

茨城大学工学部年報

2016

(対象年度:2015)

茨城大学工学部

まえがき

「茨城大学工学部年報 2016」は 2015 年度における茨城大学工学部ならび大学院理工学研究科工学系の教育活動，研究活動，社会連携活動，国際交流活動，施設・設備および管理運営の状況等の記録を取りまとめたものです。

本年報をみて頂きますと，茨城大学の教職員の皆様の活発な活動がご覧頂けると思います。

さて，昨年度の年報にも記載しましたが，今後の茨城大学全体と工学部の改革状況は以下のようになります。

- (1) 平成 28 年度は大学院理工学研究科博士後期課程が 6 専攻から 3 専攻に改組，同じく理工学研究科に量子線科学専攻(博士前期課程・後期課程)の設置，教育学部の大学院に教職大学院の設置等の改革が行われました。
- (2) 平成 29 年度は人文学部を改組して，人文社会学部を設置し，入学定員を 35 名減，教育学部において新課程の募集の停止と入学定員の 75 名減，農学部を 3 学科から 2 学科に改組して，入学定員の 45 名増の改革がなされました。工学部におきましては入学定員が 40 名増員(内訳:生体分子機能工学科 8 名増，マテリアル工学科 7 名増，情報工学科 15 名増，都市システム工学科 10 名増)されました。
- (3) 平成 30 年度は工学部・理工学研究科博士前期課程の一体改革を計画しています。現行の学部の 8 学科と大学院理工学研究科の 8 専攻を再編すると共に，第 4 次産業革命など時代の流れに対応して，その教育カリキュラムを大幅に改訂する改組を計画しています。また，好調な就職状況を反映して，大学院理工学研究科前期課程の入学定員を増員することも計画しております。

このような改組を行うことができるのも，本年報の記載されている本学教職員のご活躍の賜であると厚く感謝致します。

最後に，本年報の刊行に尽力された教職員の皆様に心から感謝致します。

2017 年 3 月

茨城大学工学部長

大学院理工学研究科長

馬場 充

目 次

I	沿革・理念・目的	1
1.	工学部	1
2.	理工学研究科博士前期および後期課程	2
II	教育活動	4
1.	学部教育	4
1.1	在籍者数	4
1.2	卒業生の産業別就職数	11
1.3	就職支援	12
2.	大学院博士前期課程教育	15
2.1	在籍者数	15
2.2	修士論文題目一覧	16
2.3	修了生の進路状況	28
3.	大学院博士後期課程教育	29
3.1	在籍者数	29
3.2	学位授与状況	29
3.3	博士論文題目一覧	30
3.4	修了生の進路状況	32
4.	特色ある教育活動	33
4.1	学部教育	33
(1)	社会人入門特別講義	33
(2)	学外実習（インターンシップ）	34
(3)	単位互換制度	35
(4)	オープンキャンパス	54
4.2	大学院博士前期課程教育	55

(1) 社会公開セミナー	55
(2) 国際コミュニケーション基礎	56
(3) 実践国際コミュニケーション	57
(4) 工学特別講義（実践産業技術特論）	58
(5) 工学特別講義（組込みシステム開発特論）	60
(6) 学外実習（インターンシップ）	61
5. 教育環境（学部および大学院）	62
5.1 学費・住居などの支援体制	62
(1) 奨学金貸与者	62
(2) 授業料免除者	63
(3) 学寮制度	65
(4) 学習・生活相談	66
(5) 課外活動	67
6. 教育改善	68
6.1 点検・評価活動	68
6.2 工学部後援会と懇談会	69
Ⅲ 研究活動	70
1. 研究業績（著書，論文等）	70
1.1 著書	70
1.2 学術誌論文	71
1.3 国際会議論文	99
1.4 大学・研究所等紀要	123
1.5 総説・解説・報告等	124
1.6 研究会・シンポジウム	126
1.7 その他（報道・芸術等）	128
1.8 知的財産権	132
1.9 受賞・表彰	133
2. 外部獲得資金	135
2.1 競争的資金（科学研究費補助金等）	135
2.2 民間等との共同研究・受託研究	143

2.3 奨学寄付金	152
IV 教職員組織と管理・運営	153
1. 組織	153
2. 教育組織	155
2.1 教員名簿（学部・領域）	155
2.2 教員名簿（大学院担当）	157
2.3 教職員数	159
3. 各種委員会と構成	160
3.1 学科	160
3.2 領域	161
3.3 大学院理工学研究科	162
V 社会における活動	163
1. セミナー	163
2. 教員の学外活動	164
2.1 学外教育	164
2.2 兼業・兼職	168
2.3 社会貢献活動	178
VI 国際交流	180
1. 国際交流実績	180
2. 留学生の受入れと支援	181
3. 国際交流会館の概要と実績	184
4. 大学間および学部間学術交流協定	185

あとがき

I 沿革・理念・目的

1. 工学部

沿革

- 1939年 多賀高等工業学校創立（機械科，精密機械科，原動機械科，電気科，金属工業科）。
- 1942年 通信工学科を増設。
- 1944年 多賀工業専門学校に改称および改組（機械科，原動機械科，電気科，金属工業科，電気通信科，船用機関科（新設））。
工業教員養成所を附設。
- 1949年 旧制の水戸高等学校，茨城師範学校，茨城青年師範学校，多賀工業専門学校を包括し，文理学部・教育学部・工学部（機械工学科，原動工学科，電気工学科，金属工学科）の3学部からなる新制国立茨城大学として発足。
- 1950年 工業短期大学部（機械工学科，電気工学科，工業化学科，電子工学科）を併設。
- 1956年 工業化学科を増設。
原動工学科を機械工学科に統合。
- 1959年 精密工学科を増設。
- 1964年 電子工学科を増設。
- 1966年 機械工学第二学科を増設。
- 1972年 情報工学科を増設。
- 1981年 建設工学科を増設。
- 1990年 6学科（機械工学科，物質工学科，電気電子工学科，情報工学科，都市システム工学科，システム工学科）に改組。
- 1991年 工業短期大学部を廃止し，システム工学科 B コースを設置。
- 1996年 メディア通信工学科を増設。
- 2005年 8学科（機械工学科，マテリアル工学科，生体分子機能工学科，電気電子工学科，メディア通信工学科，情報工学科，都市システム工学科，知能システム工学科）に改組。

理念および目的

科学技術はますます高度化し、しかも先端技術が世界に急速に普及しつつある現在、大学は、次世代の科学技術を支え、その進展について深く洞察できる人材を育成するとともに、人と自然環境に調和した独自の科学技術を創造し発信していかなければならない。茨城大学工学部は、世界的視野で未来に向かってはばたく科学技術を創造する拠点として、絶えまない前進を続けている。工学部が掲げる理念は人と自然環境に調和した高度科学技術の実践であり、以下に示すような目的を掲げている。

- (1) 専門的な科学技術の習得を目指す高い目的意識を持ち、習得に必要な基礎学力とコミュニケーション能力を有する人材を養成する。
- (2) 国際的活動を含めた社会とのかかわりへの関心を持ち続け、科学技術に関する高度な知識の習得と論理的思考力の向上を目指す人材を養成する。
- (3) 高い工学的専門性を備えた職業人を育て、持続可能な社会の形成や発展に貢献する。

2. 理工学研究科博士前期および後期課程（工学系）

沿革（工学系に関連する項目を抜粋）

- | | |
|---------|--|
| 1968年 | 大学院工学研究科(修士課程)を設置（機械工学専攻，電気工学専攻，金属工学専攻，工業化学専攻，精密工学専攻，電子工学専攻）。 |
| 昭和45年4月 | 大学院工学研究科(修士課程)機械工学第二専攻を増設。 |
| 昭和51年4月 | 大学院工学研究科(修士課程)情報工学専攻を増設。 |
| 昭和60年4月 | 大学院工学研究科(修士課程)建設工学専攻を増設。 |
| 平成5年4月 | 大学院工学研究科(修士課程)を改組し，博士前期課程（機械工学専攻，物質工学専攻，電気電子工学専攻，情報工学専攻，都市システム工学専攻，システム工学専攻），博士後期課程（物質科学専攻，生産科学専攻，情報・システム科学専攻）を設置。 |
| 平成7年4月 | 大学院工学研究科を理工学研究科に名称変更，大学院理学研究科(修士課程)を廃止し，大学院理工学研究科(博士前期課程（工学系6専攻と理学系3専攻），博士後期課程（工学系3専攻と理学系1専攻）)に再編成。 |
| 平成12年4月 | 大学院理工学研究科(博士前期課程)メディア通信工学専攻を増設。 |
| 平成16年4月 | 大学院理工学研究科(博士前期課程・博士後期課程)応用粒子線科学専攻 |

攻を増設.

平成 28 年 4 月 大学院理工学研究科(博士前期課程)物質工学専攻, 応用粒子線科学専攻を廃止し, 量子線科学専攻を設置.

大学院理工学研究科(博士後期課程)5 専攻を 3 専攻(量子線科学専攻, 複雑系システム科学専攻, 社会インフラシステム科学専攻)に再編成.

理念および目的

理工学研究科が掲げる理念は, 自然や人間社会に対する深い洞察と高度な専門実践能力をもち, 自然を探究して知識を体系的に組み立てながら問題を解決・評価することができる人材を育成すること, および世界レベルの学術研究を推進して社会に発信し, 自然環境と調和した地域と人間社会の持続的発展に貢献することであり, 以下に示すような目的を掲げている.

- (1) 多様な科学的創造能力と問題解決能力を養成する教育研究プログラムにより, 幅広い学際的視野と深い専門知識を修得させ, 事象への探求心並びに創造性と実行力を併せもつ高度専門技術者・研究者を育成する.
- (2) 科学技術分野において, 地域の特色を活用して, 国際的・学際的な視野に立った先進的・開拓的な研究を推進し, 世界レベルの研究拠点を形成する.
- (3) 教育・研究成果を積極的に地域や社会に還元して産業・文化・学術の発展に寄与する.

II 教育活動

1. 学部教育

1.1 在籍者数

(1) 研究生受入れ（日本人学生）

平成 27 年度研究生調べ（学部生）

学 科	受入数
機 械 工 学 科	1
生 体 分 子 機 能 工 学 科	0
マ テ リ ア ル 工 学 科	0
電 気 電 子 工 学 科	1
メ デ ィ ア 通 信 工 学 科	0
情 報 工 学 科	0
都 市 シ ス テ ム 工 学 科	0
知 能 シ ス テ ム 工 学 科	1
計	3

(2) 学部在籍者数

(5-1) 学部生																																												
学科等別	入学年度別				4月1日報告数				1年次				2年次				3年次				4年次				正 規 の 修 業 年 限 を 超 え た 者															男女別計		合計		
	男女別計		合計		15年度		14年度		13年度		12年度		11年度		10年度		09年度		08年度		07年度																							
	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学						
機械工学科	293	3	303	3	89	0	91	0	87	0	91	0	86	0	91	0	91	0	92	0	14	2	14	2	8	2	8	2	4	0	4	0	2	0	2	0	0	0	0	0	381	4	393	4
	10	0			2	0			4	0			4	0			5	0			1	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0		
生体分子機能工学科	149	1	208	4	38	0	61	0	40	1	65	1	46	1	64	1	51	0	64	1	9	1	11	3	1	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	187	3	269	6
	59	3			23	0			25	0			18	0			13	1			2	2			1	0			1	0			0	0			0	0			0	0		
マテリアル工学科	97	1	106	1	33	0	37	0	31	0	31	0	30	0	35	0	32	0	36	0	2	0	2	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	130	1	143	1
	9	0			4	0			0	0			5	0			4	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0		
電気電子工学科	249	0	259	0	81	0	84	0	72	0	75	0	74	0	79	0	71	0	73	0	17	0	17	0	8	0	8	0	5	0	5	0	1	0	1	0	0	0	0	0	329	0	342	0
	10	0			3	0			3	0			5	0			2	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0		
メテ'ィア通信工学科	133	2	157	2	39	0	49	0	39	0	51	0	44	0	50	0	37	2	43	2	5	0	5	0	3	1	3	1	2	1	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	170	4	204	4
	24	0			10	0			12	0			6	0			6	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0		
情報工学科	207	6	234	6	64	0	68	0	60	1	65	1	64	2	75	2	58	0	69	0	11	1	11	1	6	0	6	0	3	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	267	4	298	4
	27	0			4	0			5	0			11	0			11	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0		
都市システム工学科	139	0	166	1	48	0	54	0	43	0	52	0	48	0	59	0	44	0	51	1	3	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	187	0	220	1
	27	1			6	0			9	0			11	0			7	1			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0		
知能システム工学科	150	3	162	3	53	0	53	0	47	1	52	1	47	1	51	1	43	0	46	0	10	1	10	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	202	3	214	3
	12	0			0	0			5	0			4	0			3	0			4	0			3	0			0	0			0	0			0	0			0	0		
小計	1,417	16	1,595	20	445	0	497	0	419	3	482	3	439	4	504	4	427	2	474	4	71	5	73	7	30	3	31	3	17	2	17	2	5	0	5	0	0	0	0	0	1,853	19	2,083	23
	178	4			52	0			63	0			65	0			47	2			2	2			1	0			2	2			0	0			0	0			0	0		
知能システム工学科(B)	125	1	133	1	40	0	44	0	37	0	42	0	38	0	39	0	40	2	41	2	2	1	2	1	4	0	4	0	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	165	3	176	3
	8	0			4	0			5	0			1	0			1	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0		
合計	1,542	17	1,728	21	485	0	541	0	456	3	524	3	477	4	543	4	467	4	515	6	73	6	75	8	34	3	35	3	19	2	19	2	7	0	7	0	0	0	0	0	2,018	22	2,259	26
	186	4			56	0			68	0			66	0			48	2			2	2			1	0			2	2			0	0			0	0			0	0		

<注> (1) 学生数の上段は男子数を、下段は女子数を表す。
(2) 休学者数は、在籍者数の内数で示す。
(3) 外国人留学生及び大学院・専攻科生並びに聴講生は、別業とする。
(4) 編入学者数を含める。

(5-2)学部生【留学生】

平成27年5月1日現在

入学年度別	4月1日報告数				1年次				2年次				3年次				4年次				正規の修業年限を超えた者																男女別計		合計	
	男女別計		合計		(15年度)		(14年度)		(13年度)		(12年度)		(11年度)		(10年度)		(09年度)																							
	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学				
機械工学科	14	0	15	0	3	0	3	0	1	0	2	0	4	0	4	0	2	0	2	0	2	0	2	0	1	0	1	0							14	0	15	0		
	1	0		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					1	0						
生体分子機能工学科	2	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0					2	0	5	0				
	3	0		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					3	0						
マテリアル工学科	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0					1	0	2	0				
	1	0		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					1	0						
電気電子工学科	8	0	10	0	1	0	2	0	2	0	3	0	3	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0					8	0	10	0				
	2	0		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					2	0						
メテ`ィア通信工学科	8	0	9	0	1	0	1	0	1	0	4	0	4	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					8	0	9	0				
	1	0		0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					1	0						
情報工学科	7	0	7	0	1	0	1	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0					7	0	7	0				
	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0						
都市システム工学科	8	0	13	0	2	0	2	0	1	0	1	0	1	0	4	0	5	0	4	0	5	0	0	0	0	0	0	0					8	0	13	0				
	5	0		0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					5	0						
知能システム工学科	5	0	6	0	2	0	2	0	0	0	1	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					5	0	6	0				
	1	0		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					1	0						
小計	53	0	67	0	10	0	13	0	7	0	9	0	14	0	20	0	14	0	17	0	4	0	3	0	1	0					53	0	67	0						
	14	0		0	3	0	2	0	2	0	6	0	3	0	3	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	0	1	0					14	0						
知能システム工学科(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0				
	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0						
合計	53	0	67	0	10	0	13	0	7	0	9	0	14	0	20	0	14	0	17	0	4	0	3	0	1	0					53	0	67	0						
	14	0		0	3	0	2	0	2	0	6	0	3	0	3	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	0	1	0					14	0						

<注> (1) 学生数の上段は男子数を、下段は女子数を示す。
 (2) 休学者数は、在籍者数の内数で示す。

(5-3)学部非正規生学生数

平成27年5月1日現在

区分	科目等履修生				研究生				特別聴講学生				委託生				その他				男女別計		合計	
	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学
機 械 工 学 科	2	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生 体 分 子 機 能 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マ テ リ ア ル 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電 気 電 子 工 学 科	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メ テ ィ ア 通 信 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情 報 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 市 シ ス テ ム 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知 能 シ ス テ ム 工 学 科	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 学 科 に 属 さ な い 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	0	2	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0
	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<注> (1)学生数の上段は男子数を、下段は女子数を表す。

(2)学部非正規生外国人学生は別葉とする。

(5-4)学部非正規生外国人学生数																			平成27年5月1日現在					
入学年度別	科目等履修生				研究生				特別聴講学生				委託生				その他				男女別計		合計	
	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学	在籍	休学
機 械 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生 体 分 子 機 能 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マ テ リ ア ル 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電 気 電 子 工 学 科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
メ テ ` ィ ア 通 信 工 学 科	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
情 報 工 学 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 市 シ ス テ ム 工 学 科	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0
知 能 シ ス テ ム 工 学 科	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
そ の 他 学 科 に 属 さ な い 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	5	0	0	6	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	2	0

<注> (1)学生数の上段は男子数を、下段は女子数を表す。

																			平成 27 年 度	
(5-5) 学 部 生 退 学 者 数																				
入学年度別																			男女別計	合 計
	1 年 次 (15年度)				2 年 次 (14年度)		3 年 次 (13年度)		4 年 次 (12年度)		過 年 次 生									
											(11年度)		(10年度)		(9年度)		(8年度)			
学科別	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計
機 械 工 学 科	1	1	3	3	1	1	0	0	3	3	1	1	0	0	1	1	0	0	10	10
	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
生 体 分 子 機 能 工 学 科	0	0	1	2	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
	0		1		0		1		0		0		0		0		0		0	
マ テ リ ア ル 工 学 科	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	3
	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
電 子 電 子 工 学 科	2	2	1	1	1	2	1	1	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	8	9
	0		0		1		0		0		0		0		0		0		0	
メ デ ィ ア 通 信 工 学 科	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	4	5
	0		0		1		0		0		0		0		0		0		0	
情 報 工 学 科	0	0	1	1	3	3	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	7	7
	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
都 市 シ ス テ ム 工 学 科	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
知 能 シ ス テ ム 工 学 科	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	6	6
	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
知 能 シ ス テ ム 工 学 科 (B)	0	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4	6
	2		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
計	6	8	10	11	8	10	3	4	7	9	5	5	3	3	3	3	0	0	45	53
	2		1		2		1		2		0		0		0		0		0	

<注> (1) 学生数の上段は男子数を、下段は女子数を表す。
(2) 外国人留学生及び大学院・専攻科生並びに聴講生は、別葉とする。
(3) 編入学生数を含める。
(4) 除籍者数を含める。

(5-6) 学部生留學生退学者数

入学年度別 学科別	1 年 次 (15年度)		2 年 次 (14年度)		3 年 次 (13年度)		4 年 次 (12年度)		過 年 次 生 (11年度)		(10年度)		(9年度)		(8年度)		(7年度)		男女別 計	合 計
	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計	男女別	男女計		
	機 械 工 学 科	0 0	0	0 0	0	1 0	1	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0		
生 体 分 子 機 能 工 学 科	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0
マ テ リ ア ル 工 学 科	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0
電 子 電 子 工 学 科	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0
メ デ ィ ア 通 信 工 学 科	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	1 0	1	0 0	1 0	1						
情 報 工 学 科	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0 0	0 0	0
都 市 シ ス テ ム 工 学 科	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0 0	0 0	0
知 能 シ ス テ ム 工 学 科	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0 0	0 0	0
知 能 シ ス テ ム 工 学 科 (B)	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0 0	0 0	0
計	0 0	0	0 0	0	1 0	1	0 0	0	0 0	1 0	1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	2 0	2	2

- <注> (1) 学生数の上段は男子数を、下段は女子数を表す。
(2) 外国人留学生及び大学院・専攻科生並びに聴講生は、別業とする。
(3) 編入学生数を含める。
(4) 除籍者数を含める。

1.2 卒業生の産業別就職数（平成27年度）

学科名	建設業	製造業										電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売・小売業		金融業・保険業		不動産業・物品賃貸業		専門・技術サービス業			宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育・学習支援業		医療福祉		複合サービス事業	サービス業		公務		左記以外	就職者計	
		たばこ・食料品・飲料・飼料製造業	繊維工業	印刷・同関連業	石油・石炭製品製造業	化学工業	非金属・金属製品製造業	鉄鋼業	業務用機器具製造業	はん用・生産用・電子回路製造業	電子部品・デバイス・電子回路製造業				情報通信機械器具製造業	電気・情報通信機械器具製造業	輸送用機械器具製造業	その他の製造業	卸売業	小売業	金融業	保険業	不動産取引・賃貸・管理業			物品賃貸業	学術・開発研究機関	法務	その他の専門・技術サービス業		学校教育	その他の教育、学習支援業	医療業、保健衛生	介護事業			社会保険・社会福祉・介護事業
	D	E1	E2	E3	E4	E5	E6	E7	E8	E9	E10	F	G	H	I1	I2	J1	J2	K1	K2	L1	L2	L3	M	N	O1	O2	P1	P2	Q	R1	R2	S1	S2	X		
機械工学科	1	1	1	1	7	6	2	4	2	6	3	1	3	2									1							1				1	1	44	
生体分子機能工学科	1	1	2	1	2		1	1			1		1	1	1		2				2							1		1			1	1		21	
マテリアル工学科	1				1	5							2								1								1						1	12	
電気電子工学科	4			1	2	2		3	3	1	3	3	2	1									2		1									1		29	
メディア通信工学科				1			1		4	2			5		1						1							1						1	2	19	
情報工学科	2	1		1					2	1		1	18	2	1					1			1											2		33	
都市システム工学科	11					1					1		1															1				1	12		28		
知能システム工学科					1			3	2		2	2	7			1		1															1		20		
知能システム工学科(B)						1	1	2		5	6		7		1								1										1	1	26		
計	20	3	3	5	13	15	5	13	13	15	16	7	46	6	3	1	3	0	1	1	4	0	5	0	1	0	0	3	0	3	0	0	3	21	3	232	

1.3 就職支援

平成27年度工学部就職ガイダンス一覧

平成27年度工学部就職ガイダンス一覧				
前 期				
期 日	対象学生	内 容	講 師 所 属	講 師 名
5月13日(水)	3年・院1年	17年卒就職(現3年生、M1)はどうか?16卒(先輩)の動向から徹底解説いたします	(株)リクルートキャリア	小林 直登
5月20日(水)	3年・院1年	理系学生のための就職活動準備講座 ～2016年卒就活スケジュール変更のポイント～	(株)マイナビ	田島 かおり
5月27日(水)	3年・院1年	《進学と就職に迷う3年生も必見!》 理系学生の進路&自己分析講座	(株)マイナビ	田島 かおり
5月31日(日)	1年	OB,OGによる就職講演会	—	工学部卒業生
6月 3日(水)	3年・院1年	就活スタートガイダンス「職務適正テスト受検会」	(株)ディスコ	遠藤 淳二
6月10日(水)	3年・院1年	企業が学生をみる視点	(株)学情	片 晃彦
6月17日(水)	3年・院1年	職務適性テストの結果を活用した自己分析講座	(株)ディスコ	遠藤 淳二
6月24日(水)	3年・院1年	夏休みの有効な過ごし方と「茨ダイCareerNavi」登録会	(株)ディスコ	遠藤 淳二
7月1日(水)	3年・院1年	SPI試験説明会	(株)ジェイ・ブロード	川人 誠
7月8日(水)	3年・院1年	SPI試験(有料)	(株)ジェイ・ブロード	川人 誠

後 期

期 日	対象学生	内 容	講 師 所 属	講 師 名
10月 7日(水)	3年・院1年	就職活動の進め方と心構え	ハローワーク日立	学卒ジョブ サポーター
10月14日(水)	3年・院1年	履歴書・エントリーシートの書き方講座	(株)マイナビ	荒井 義広
10月16日(金)	3年・院1年	履歴書・エントリーシートの書き方講座 (10月14日の内容と同じ)	(株)マイナビ	荒井 義広
11月18日(水)	3年・院1年	企業研究のすすめ	(株)リクルートキャリア	小林 直登
11月20日(金)	3年・院1年	企業研究のすすめ(11月18日の内容と同じ)	(株)リクルートキャリア	小林 直登
11月25日(水)	3年・院1年	就活マナー講座	(株)マイナビ	荒井 義広
12月 2日(水)	3年・院1年	一般常識テスト受験会&解説	(株)ディスコ	遠藤 淳二
12月 4日(金)	3年・院1年	一般常識テスト受験会&解説(12月2日の内容と同じ)	(株)ディスコ	遠藤 淳二
12月 9日(水)	3年・院1年	グループディスカッション講座	(株)リクルートキャリア	小林 直登

12月 9日(水)	4年・院2年 その他	1.労働基準法(茨城労働局) 2.新社会人に向けて(ハローワーク日立)	ハローワーク日立	学卒ジョブ サポーター
12月16日(水)	3年・院1年	面接対策講座	(株)マイナビ	荒井 義広
1月20日(水)	3年・院1年	就職活動直前講座	(株)マイナビ	荒井 義広
2月19日(金)	3年・院1年	「マイナビ就職EXPO」事前説明会(マナー講座)	(株)マイナビ	荒井 義広
2月26日(金)	3年・院1年	工学部合同企業説明チェックポイント	(株)リクルートキャリア	小林 直登
3月4日(金)、5日(土)	3年・院1年	「業界研究セミナー」バスツアー 無料	(株)学研メディコン	
3月 5日(土)	3年・院1年	「リクナビスーパーLIVE東京」バスツアー 無料 先着44名	(株)リクルートキャリア	
3月 6日(日)	3年・院1年	「マイナビ就職EXPO」バスツアー 無料 先着44名	(株)マイナビ	
4月～3月	全学年	就職相談(毎週木曜日)	工学部就職相談員	平野 昌美

2. 大学院博士前期課程教育

2.1 在籍者数

(1) 学生定員充足状況

平成 27 年 5 月 1 日時点での各学年の在籍者数は、以下のとおりである。
なお、応用粒子線科学専攻は理学系を含んだ数である。

在籍者数(留学生を除く)				
	1年次	2年次	過年次生	合計
機械工学	63	44	2	109
物質工学	40	35	0	75
電気電子工学	24	36	0	60
メディア通信工学	19	15	0	34
情報工学	36	19	1	56
都市システム工学	24	20	0	44
知能システム工学	34	25	0	59
応用粒子線科学	21	21	1	43
合計	261	215	4	480
留学生在籍者数				
	1年次	2年次	過年次生	合計
合計	13	15	1	29

2) 研究生受入れ

平成 27 年度研究生調べ (大学院生)

専攻	受入数
機械工学専攻	0
物質工学専攻	0
電気電子工学専攻	0
メディア通信工学専攻	0
情報工学専攻	0
都市システム工学専攻	1
知能システム工学専攻	0
応用粒子線科学専攻	0
計	0

2.2 修士論文題目一覧

平成27年度博士前期課程修了者 修士論文題目

専攻名	氏名	論文題目	主査
機械工学	種村 知昭	重力渦式水車に関する研究	西 泰行
機械工学	鈴木 健司	浮体型多自由度発電装置の実験的研究	田中 伸厚
機械工学	青木 成二郎	鉄道車両の軸箱慣性センサを活用した軌道の高低変位推定の実用研究	道辻 洋平
機械工学	青木 雅弥	プラズマチャージした金属材料中の水素の挙動解析	伊藤 吾朗
機械工学	青山 拓真	LESを用いた水素成層崩壊の数値解析	田中 伸厚
機械工学	秋島 一志	微量炭化水素の光学計測に資する分光基礎データの取得	田中 光太郎
機械工学	足立 修二	銅マイクロ粒子レーザー焼結法による熱硬化性樹脂基板上への局所的導電膜形成	山崎 和彦
機械工学	阿部 将史	磁性流体の熱物性評価と対流熱伝達の磁場制御	稲垣 照美
機械工学	荒 昌幸	冠動脈バイパス手術を支援する血管吻合デバイスの開発	増澤 徹
機械工学	飯高 大	慣性センサを活用した地下鉄車両の速度・位置推定システムの開発	道辻 洋平
機械工学	市川 拓弥	Multiple Error Filtered-X LMSを用いた平板の振動制御	清水 年美
機械工学	市村 幸正	オーステナイト系ステンレス鋼中の水素挙動解析	伊藤 吾朗
機械工学	岩田 高広	信号切り替わり場面における対向車を考慮した運転支援システムの評価	道辻 洋平
機械工学	上野 宗紀	セラミックスナノ粒子レーザー焼結法による固体酸化物形燃料電池 (SOFC) 用セリア系電解質膜の作製	山崎 和彦
機械工学	岡田 寛也	急速圧縮装置を用いた炭化水素混合燃料の自着火特性	田中 光太郎
機械工学	小澤 右京	マイクロバブルを援用した ELID 加工技術に関する研究	伊藤 伸英
機械工学	勝田 聖矢	ARToolkitを用いた液面上の小型波力発電装置の挙動計測	田中 伸厚
機械工学	菅野 国利	ノルマルヘプタン HCCI 燃焼への低級アルカン類の混合による影響	金野 満

機械工学	國府田 有輝	SPH 法を用いた自由液面上の複雑形状物体の数値解析	田中 伸厚
機械工学	小林 泰	超低落差を利用した超小型軸流水車に関する研究	西 泰行
機械工学	小林 亮太	橋梁用フックボルトの軸力評価に関する研究	堀辺 忠志
機械工学	坂本 明憲	中赤外レーザーを用いたジメチルエーテル噴霧の当量比計測	田中 光太郎
機械工学	佐藤 康太	フラン類及び PRF/フラン類混合燃料の自着火特性	金野 満
機械工学	里村 豊彦	オプションパターンを用いた汎用構造解析システムの構築	関東 康裕
機械工学	篠原 智哉	乱流共存対流の輸送機構に関する LES による数値シミュレーションー並行流ー	稲垣 照美
機械工学	下堀 拓己	心臓治療を目的とした心拍同期型磁気浮上血液ポンプの研究開発	増澤 徹
機械工学	鈴木 敏修	ダウンバースト現象に関する実験的研究	松村 邦仁
機械工学	武田 直也	相変化蓄熱物質の伝熱・熱物性評価と蓄熱熱交換器の基礎的研究	稲垣 照美
機械工学	但野 ちなみ	スパッタリング法を用いたマグネシウム含有アパタイト薄膜の作製に関する研究	尾関 和秀
機械工学	田能 正淳	高融点金属の高温変形・破壊挙動の解析	伊藤 吾朗
機械工学	中野 貴史	高強度アルミニウム合金中の水素挙動	伊藤 吾朗
機械工学	比佐 遼太	シンクロ LPSO 型マグネシウム合金中の水素の挙動解析	伊藤 吾朗
機械工学	藤澤 佳生	中赤外半導体レーザーを用いた燃焼場のホルムアルデヒド計測	田中光太郎
機械工学	星野 順紀	一脚ホッピングロボットの制御	近藤 良
機械工学	星野 友紀	植物由来カーボンを用いた ELID 研削用砥石の開発	伊藤 伸英
機械工学	本田 拓也	き裂を有するはりの固有振動数の変化に基づく逆解析	堀辺 忠志
機械工学	三次 勇太	実機相当高温高圧場における DME 燃焼噴霧観察と三次元燃焼数値解析	金野 満
機械工学	箕輪 純承	全置換型磁気浮上人工心臓 IB-Heart に関する研究	増澤 徹
機械工学	宮嶋 要	高効率超ワイドギャップ磁気軸受に関する研究	松田 健一

機械工学	野内 雄太	衝突時における筋配列模倣型ロボットアームの運動特性の解明	清水 年美
機械工学	山本 翔太	装着型脚支援システムの開発ー足底形状の歩行への影響ー	近藤 良
機械工学	山本 大貴	3D プリンターと PELID による砥粒配置制御砥石の製造技術	伊藤 伸英
機械工学	綿引 宏之	重力渦式水車の性能に及ぼす流量の影響	西 泰行
物質工学	泉谷 宏一	含フッ素フェナントロリン誘導体の高効率合成と高分子化	福元 博基
物質工学	岡部 志帆巳	橋頭二置換ジベンゾバレレンの結晶相フォトクロミズムの反応機構の解明	細谷 孝明
物質工学	越智 清志	スマートデバイスと色空間解析を用いる溶液内成分センサの開発	五十嵐 淑郎
物質工学	片岡 頌治	保護基を活用する含フッ素モノマーおよびポリマーの合成	久保田 俊夫
物質工学	川内 菜々子	モノシストロン性遺伝子発現系における RBS 干渉の解析	木村 成伸
物質工学	合津 音大	含フッ素エテンを主鎖に持つジエチルエテン誘導体の合成	福元 博基
物質工学	小林 政義	ミュオン分光と X 線結晶解析によるタンパク質の構造学的研究	田中 伊知朗
物質工学	酒井 博章	オクタフルオロシクロペンテンを活用する含フッ素縮合系ポリマー前駆体及び含フッ素シランカプラーの合成	久保田 俊夫
物質工学	酒井 正堯	白金系ナノ粒子触媒の作製法の開発	小林 芳男
物質工学	柴崎 隆寛	インジゴ骨格を活用した発色系分子の合成	久保田 俊夫
物質工学	新藤 祐太	医療画像診断用複合ナノ粒子の合成およびその造影特性	小林 芳男
物質工学	早乙女 和宏	Li ₄ Ti ₅ O ₁₂ 負極活物質とマリモカーボンの複合化とその充放電特性	江口 美佳
物質工学	種村 雄介	固溶安定化したピニング粒子を用いた酸化亜鉛バリスタ	阿部 修実
物質工学	土赤 広興	メカノケミカル／ソルボサーマル処理を利用した LiM _x Mn _{2-x} O ₄ (M: Ni, Co) の合成	阿部 修実
物質工学	土持 亮太	含窒素縮環構造を有する π 共役高分子の合成及び新世代フロン溶媒を原料に用いる含フッ素化合物の合成	福元 博基

物質工学	平野 恭介	亜硫酸系時間反応を用いる触媒成分の時間計測－化学発光分析法の開発	五十嵐 淑郎
物質工学	古橋 和磨	Pt-Pd 担持マリモカーボンの電気化学的特性	江口 美佳
物質工学	森田 尚倫	スルホン基を有する水溶性ポルフィリンの会合反応を利用する微量オキソ酸のフローインジェクション分析法	五十嵐 淑郎
物質工学	山村 克己	無定形アルミナの低温結晶化法の開発	小林 芳男
物質工学	吉田 将冬	ポリイオンコンプレックスを活用した新規除染方法の開発	熊沢 紀之
物質工学	岳 文雪	タンパク質単結晶の高圧凍結法の最適化	田中 伊知朗
物質工学	鄧 慧琳	色素増感太陽電池の酸化チタン電極膜の構造制御	阿部 修実
物質工学	董 子龍	トリアリールコロール金属錯体の酸素の電極還元反応における触媒活性	大野 修
物質工学	安藤 伸恵	TIM (Thermal Interface Material) の熱拡散率評価	太田 弘道
物質工学	小嶋 純平	B ₂ O ₃ -CaO-SiO ₂ 融体の熱伝導率	太田 弘道
物質工学	柿木 厚祐	工業用純チタンにおける研磨性に組織因子が及ぼす影響	鈴木 徹也
物質工学	河村 優	鋼板内添加元素とひずみを考慮した磁性変化の第一原理計算	篠嶋 妥
物質工学	楠田 賢利	α -Si/ α -Ge 粒界上偏析クラスター構造の第一原理計算	篠嶋 妥
物質工学	佐藤 優友	局所周期加熱法による熱拡散率測定における熱損失の影響評価	太田 弘道
物質工学	鈴木 利弥	一方向凝固法及びマルチ拡散対法による効率的な多元系状態図の作成	池田 輝之
物質工学	田丸 祐也	PbTe 基化合物のナノ構造化と熱電特性	池田 輝之
物質工学	永岡 辰也	その場中性子回析測定によるフェライト単相鋼のひずみ時効硬化異方性についての検討	鈴木 徹也
物質工学	堀井 真理	セレン化合物の状態図と組織制御	池田 輝之
物質工学	三坂 知司	Al-Mg-Si 系合金中粒界偏析水素の第一原理計算	篠嶋 妥
物質工学	山本 俊	熱物性顕微鏡によるハイスループットな手法により作製した熱電変換材料の熱浸透率測定	太田 弘道
物質工学	吉永 大悟	第一原理計算による新バリア材の探索	篠嶋 妥

物質工学	NOORLIANA BINTI MUHAMAT	Hydrogenation property and crystal structural change during hydrogen absorption-desorption of Pr ₂ Co ₇ and Pr ₂ Ni ₇ with superlattice structure	岩瀬 謙二
電気電子工学	秋葉 一輝	ガスリークを想定した平板型 SOFC の内部ガス流れおよび発電特性の検討	垣本 直人
電気電子工学	石川 祐樹	発電量予測を用いたリチウムイオン電池併設型住宅用太陽光発電システムの提案	垣本 直人
電気電子工学	伊藤 健	連続時間有限マルコフ連鎖の状態推定に関する研究	山中 一雄
電気電子工学	伊藤 俊介	劣化度の異なるリチウムイオン二次電池を並列接続した場合の電流分布および劣化プロセスの検討	垣本 直人
電気電子工学	今川 宏伸	フィルタによるノイズの低減処理を有する位置検出方法に関する研究	木村 孝之
電気電子工学	大内 隆嗣	0.3 THz 帯アプリケーションのための金属対称ペアカットワイヤーによる円偏波生成と指向性制御	鈴木 健仁
電気電子工学	大谷 周平	組込コンピュータの分散オブジェクトモデル化と軟 X 線高輝度アンジュレータ用 WLAN 遠隔磁場計測系への応用	金谷 範一
電気電子工学	大坪 翼	不純物添加 Mg ₂ Si 熔融結晶と電界変調	鵜殿 治彦
電気電子工学	岡崎 大	簡易合成法による Mg ₂ Si 結晶中の Sb 不純物分布と熱電特性	鵜殿 治彦
電気電子工学	木村 寛太	PLD により作製した YBCO 薄膜の細線作製と特性評価	島影 尚
電気電子工学	木村 辰也	テラヘルツメタマテリアルによる実効屈折率 $0 \leq n < 1$ 構造のアンテナ設計と実験による評価	鈴木 健仁
電気電子工学	古謝 望	異方性を有するテラヘルツ波帯人工誘電体の性能評価と実験系の構築	鈴木 健仁
電気電子工学	佐井 拓真	大電力ミリ波帯広帯域偏波器の開発研究	三枝 幹雄
電気電子工学	齊藤 友哉	OFDMA におけるスパース通信路のセミブラインド推定	宮嶋 照行
電気電子工学	佐々木 篤士	流水表面での絶縁破壊を用いた浄水処理に関する研究	柳平 丈志
電気電子工学	佐藤 隆司	部分露光可能なイメージセンサにおけるレイアウトの改善による感度偏りの抑制に関する研究	木村 孝之
電気電子工学	陣場 成行	溶液成長高マンガンシリサイドへの不純物添加と結晶粒の研究	鵜殿 治彦

電気電子 工学	鈴木 亨介	高次剰余暗号の形式化	宮島 啓一
電気電子 工学	鈴木 翔	電圧源およびベクトル磁気特性の磁界強度高調波成分を考慮した有限要素磁界解析	祖田 直也
電気電子 工学	関口 賢治	大電力ミリ波帯パワーモニターの開発研究	三枝 幹雄
電気電子 工学	多田 健吾	太陽光発電パネルに付属するリチウムイオン電池の自然保護充電システム	垣本 直人
電気電子 工学	富樫 隆久	金属スリット構造を有するテラヘルツ波帯光学素子のブリュースター現象による高感度設計	鈴木 健仁
電気電子 工学	永井 聡之	フィルタ転送リレーにおけるブロック間干渉抑圧フィルタ設計法	宮嶋 照行
電気電子 工学	中島 悠貴	高速スイッチングデバイスの安全動作領域外における電流分担に関する研究	柳平 丈志
電気電子 工学	長山 和貴	プレミアム効率単相自己始動形永久磁石同期電動機に関する研究	栗原 和美
電気電子 工学	長谷川 基輝	p-Cu ₂ O または n-Cu ₂ O が形成された Cu ショットキー型 PV セルの ECR プラズマ作製	木村 孝之
電気電子 工学	日澤 光紘	Bi2212 固有ジョセフソン接合による THz 発振器に関する研究	島影 尚
電気電子 工学	堀 信彦	Mg ₂ Si 中への Ag 熱拡散と pn 接合フォトダイオードの研究	鶴殿 治彦
電気電子 工学	馬淵 亮平	4極直流 PM モータの整流特性解析と特性改善に関する研究	栗原 和美
電気電子 工学	水口 大輔	パルスパワー浄水処理へ向けた高出力パルスの伝送系に関する研究	柳平 丈志
電気電子 工学	茂木 紀保	マルチバンド WLAN のための周波数協調 ARQ 方式に関する研究	宮嶋 照行
電気電子 工学	森 章弘	微小磁場測定で問題となる集積化磁気センサに含まれる低周波ノイズの低減に関する研究	木村 孝之
電気電子 工学	山形 恭佑	3次元多チャンネル電気定位水中センシングシステムの開発研究	三枝 幹雄
電気電子 工学	山本 航	無線センサネットワークのための分散ブライント等化	宮嶋 照行
電気電子 工学	米屋 和樹	1.5 μm 帯励起テラヘルツ波発振素子特性	今井 洋
電気電子 工学	楊 松	OFDM に基づくコグニティブ無線におけるフィルタ転送型リレービームフォーミング	宮嶋 照行

メディア 通信工学	磯部 和希	身体運動に連動した音響信号の遅延知覚について	矢内 浩文
メディア 通信工学	市川 智紀	UHF 帯 RFID を用いた書籍管理におけるタグの最適貼り付け位置に関する研究	武田 茂樹
メディア 通信工学	江畑 一輝	CoPt 極薄膜の垂直磁気異方性に関する研究	杉田 龍二
メディア 通信工学	日下 祐輔	無限点補間に基づいたファジィ推論システムの粒子群最適化における効率向上	上原 清彦
メディア 通信工学	近藤 宏樹	1/f 雑音が量子ビットに与える影響	赤羽 秀郎
メディア 通信工学	鈴木 貴之	移動通信基地局用水平偏波水平面内無指向性アンテナに関する研究	武田 茂樹
メディア 通信工学	二瓶 茂樹	SSB-DFTs-OFDM 伝送系における実装誤差による特性劣化と改善法	梅比良 正弘
メディア 通信工学	野宮 直人	積層構造記録媒体における層間相互作用と記録特性との関連に関する研究	杉田 龍二
メディア 通信工学	早川 研人	積層 CoPt 垂直磁気異方性膜の層間相互作用が磁気特性と磁区構造に及ぼす影響	杉田 龍二
メディア 通信工学	針谷 友人	漢字二字熟語の語彙判断における重畳図形の干渉効果	矢内 浩文
メディア 通信工学	藤江 友喜	パイプライン ADC におけるデジタル較正手法	杉田 龍二
メディア 通信工学	森島 将慶	存在係数とファジィ推論を用いたマップマッチング	杉田 龍二
メディア 通信工学	横田 晋志	高速画像認識のための円ハフ変換処理回路の設計	梅比良 正弘
メディア 通信工学	良知 昌太	雑音電力の最小二乗推定を用いた受信信号電力の累積確率分布に基づくスペクトル占有率測定法	梅比良 正弘
メディア 通信工学	渡邊 幸太	炭素系素材における導電率のゆらぎ	赤羽 秀郎
情報工学	伊藤 圭宏	状態遷移図を用いたプログラミング学習ツール IslayPro の開発	鎌田 賢
情報工学	江藤 拓也	一般化拡張プライム符号を用いる変形 2 進カウンタダウン法によるリレーネットワーク	羽瀨裕真
情報工学	大森 祐貴	情報制御システムの段階的モデル検査手法における反例分析手法	上田賀一
情報工学	加藤 篤	ALOS-2 搭載小型赤外カメラ CIRC を対象とした位置精度自動検証システムの開発	外岡秀行
情報工学	木村 裕輔	対戦ゲームにおけるノンプレイヤーキャラクター	荒木俊郎

		のルール編集支援ツールの作成	
情報工学	今野 正浩	音声認識を用いた会議記録アプリケーションの作成	荒木俊郎
情報工学	佐々木 圭佑	存在しないキーワードに対応可能な検索可能暗号に関する研究	上田賀一
情報工学	佐藤 文恭	文法解析を応用した化学構造式 OCR の開発	藤芳明生
情報工学	鈴木 亮大	イオン移動度分析のためのスパース近似法の開発	鎌田 賢
情報工学	高萩 和浩	大規模自然災害時における防災・減災総合情報システムの構築	羽瀨裕真
情報工学	高橋 貴大	光無線 MPPM-CNK のための同期法	羽瀨裕真
情報工学	高橋 邦光	Bivariate Splines in Piecewise Constant Tension	鎌田 賢
情報工学	谷口 岳紀	効果的な反復学習のための学習間隔に応じた得点計算方法の提案	岸 義樹
情報工学	根本 賢	ゲームを例とした優劣に基づく個体比較システムの提案	岸 義樹
情報工学	福田 貴大	Kinect から取得した身体的特徴と栄養素を考慮した料理推薦システム	澁澤 進
情報工学	藤嶋 悠史	従業員の能力に依存せず質の高い接客を可能にするレストランのオーダーエントリーシステムの開発	鎌田 賢
情報工学	松田 優人	光無線オンオフキーイングの信頼性向上のためのフレーム型差動符号化システム	羽瀨裕真
情報工学	丸山 翔平	ソフトウェア保守のため UML シーケンス図維持支援手法の実現	上田賀一
情報工学	XIAO LIYING	Hybrid Method of Semi-supervised Learning and Feature Weighted Learning for Domain Adaptation of Document Classification	新納浩幸
都市システム工学	宋 増勝	茨城県における外国人によるゴミ出しの実態と改善策	金 利昭
都市システム工学	明石 詢子	汽水性二枚貝ヤマトシジミの摂餌と環境ストレスに対する抗酸化応答機構	藤田 昌史
都市システム工学	朝原 大貴	フナフチ環礁ラグーンにおける物質の流動過程の数値解析	横木 裕宗
都市システム工学	阿部 俊逸	コンクリートの破壊力学を考慮した損傷モデルによる有限変形解析に関する基礎的研究	車谷 麻緒
都市システム工学	石井 健太	CO2 濃度変動に着目した新たな環境評価指標の提案	桑原 祐史

都市システム工学	岡部 祐太	林野火災による被害領域特定と現況確認方法に関する研究	桑原 祐史
都市システム工学	梶尾 嘉史	衛星リモートセンシングを用いたビクトリア湖周辺地域の自然環境変遷の分析	桑原 祐史
都市システム工学	川部 優太	東北地方太平洋沖地震による粘性土地盤の地震後沈下の現状と予測・適応策	村上 哲
都市システム工学	小林 賢司	内部ひび割れを有する鉄筋コンクリート中の物質移動解析に関する基礎的研究	車谷 麻緒
都市システム工学	椎名 啓	確率的津波に対する土砂移動を考慮した海岸砂丘の防御効果の評価	信岡 尚道
都市システム工学	白石 勇人	圏域間と圏域内の関係性に着目した航空ネットワークの持続可能性に関する研究	平田 輝満
都市システム工学	鈴木 彩斗美	弾塑性構成モデルを用いた有効応力低下過程における砂質土変形挙動とその適用	村上 哲
都市システム工学	関根 大樹	合成開口レーダのコヒーレンスに着目した都市域における被覆変化域推定方法の高度化	桑原 祐史
都市システム工学	西ヶ谷 友美	マレー半島における豪雨斜面崩壊データベースを用いたハザードマップ作成手法の提案と応用	村上 哲
都市システム工学	根本 優輝	鉄筋とコンクリートの付着に着目した鉄筋コンクリートの非線形有限要素解析に関する基礎的研究	車谷 麻緒
都市システム工学	野口 武彦	戸建て住宅の液状化時沈下抑制工法の提案	村上 哲
都市システム工学	福田 有希	バス路線網再編後の利用意向を把握するためのデプス・インタビュー調査手法の開発ー水戸市をケーススタディとしてー	金 利昭
都市システム工学	楨野 公平	地域頻度解析手法を用いた茨城県沿岸における確率的な高潮浸水推定	信岡 尚道
都市システム工学	矢澤 拓也	サイクリングロードの現状および計画に向けた一試論	金 利昭
都市システム工学	和田 拓也	長期モニタリングによる鉄道構造物の健全性評価方法に関する研究	呉 智深
都市システム工学	渡邊 智則	鉄筋コンクリート橋梁構造物の変状モニタリングに関する研究	呉 智深
都市システム工学	WANG KAI	FRP 補強材の耐熱性向上に関する研究	呉 智深
都市システム工学	王 峰宇	海水を投入した都市下水処理型微生物燃料電池における浮遊系微生物の機能	藤田 昌史
都市システム工学	蘇 育廷	液状化対策のための地下水位低下工法の有効性の数値解析的検討	村上 哲

都市システム工学	TRAN VAN THAI	連続バサルト繊維ロッドの最適配置による RC 構造物の性能向上に関する研究	呉 智深
都市システム工学	MAHMOUD DOAA KAMAL ALI	Study on BFRP composites as seismic-resistant reinforcement for RC columns (連続バサルト繊維複合材を用いた RC 橋脚の耐震補強に関する研究)	呉 智深
知能システム工学	岩本 雄磨	硬さ傾斜構造化 Hybrid 表面改質による高強度 Al 合金の摩擦摩耗特性の改善	中村 雅史
知能システム工学	宇多 慶一郎	2 階層 CPG と筋肉モデルを備えた 4 脚動物モデルにおける歩容遷移現象の創発	福岡 泰宏
知能システム工学	榎田 薫	受動歩行機の円弧足を参考とした足部着用型歩行補助器	森 善一
知能システム工学	大橋 一輝	GABA 濃度調整による S/N 比の向上	星野 修
知能システム工学	小林 正伸	拡張 SIR 模型におけるネットワーク形状と相転移との関係	竹田 晃人
知能システム工学	小林 弥泰	交通標識の自動検出と認識に関する研究	馬場 充
知能システム工学	齋藤 博人	レーザー光による鏡面表面形状及び透明体表面形状計測に関する研究	馬場 充
知能システム工学	榎 晴晶	ベイジアンネットワークを用いた金融市場のテクニカル分析	鈴木 智也
知能システム工学	櫻井 健大	外乱オブザーバを用いた適応ロバスト運動制御	楊 子江
知能システム工学	佐藤 俊介	距離場を用いた立体表面のクリアランス評価	乾 正知
知能システム工学	大樂 寿樹	柔軟脊椎を用いて歩容を自律調節する 4 脚ロボットによる不整地動歩行	福岡 泰宏
知能システム工学	田村 俊洋	シミュレーションによるヤスデの脚運動制御メカニズムの調査	森 善一
知能システム工学	戸部 仁貴	2 階層 CPG と空気圧型人工筋肉を持つ脚ロボットの動歩行	福岡 泰宏
知能システム工学	中野 峻輔	自動車内装部品への膝部衝突に関する安全基準の評価	乾 正知
知能システム工学	永山 智紗都	モノクロ画像中の人物の顔部分の着色アルゴリズム	乾 正知
知能システム工学	二階堂 将	CPG への脚負荷フィードバックを用いた 4 脚ロボットによる不整地動歩行	福岡 泰宏
知能システム工学	埜 大	粒子法を用いたフラットケーブルの形状モデリング	乾 正知

知能システム工学	吹野 晃太	4脚移動のための生物規範歩容生成手法のエネルギーを用いた評価	福岡 泰宏
知能システム工学	藤村 航	狭隘空間移動型への変形機構を持つ全方向移動ロボット	青島 伸一
知能システム工学	堀永 真穂	持続的興奮と抑制効果によるゲインとチューニングの向上	星野 修
知能システム工学	松井 浩彬	DMNの活動による応答特性の向上	星野 修
知能システム工学	森本 開	自走用車いす使用者のための携帯式段差移動補助機	森 善一
知能システム工学	和知 宏武	サロゲートデータ法による金融市場の予測可能性の検証	鈴木 智也
知能システム工学	庄 文晋	研削加工プロセスに与える砥石動バランスの影響に関する研究	周 立波
知能システム工学	鄭 如瀟	店舗売上予測のための機械学習法の比較と検討	鈴木 智也
知能システム工学	LU WENTONG	LT ウエハ研削に与える被削材焦電特性の影響に関する研究	周 立波
応用粒子線科学	北島 大己	自動車用鋼板の摩擦・摩耗特性と損傷プロセスに関する研究	西野 創一郎
応用粒子線科学	國武 和弘	サファイア基板上へのマグネシウムシリサイド薄膜固相合成とアニール温度特性	池畑 隆
応用粒子線科学	栗山 智成	軸付砥石を用いた CFRP 板材の高効率加工に関する研究	西野 創一郎
応用粒子線科学	三瓶 康治	高精度傾斜計による建物のモニタリング	湊 淳
応用粒子線科学	鈴木 大也	レーザーイオン化質量分析法による微量物質及びガス試料の好感度分析に関する研究	池畑 隆
応用粒子線科学	竹田 直樹	Zn-O ₂ 混合プラズマ発光に基づく高機能 ZnO 透明導電膜の特性向上実験	佐藤 直幸
応用粒子線科学	永井 洋輔	固相スポット溶接における接合強度と溶接条件の関係	西野 創一郎
応用粒子線科学	奈良 拓馬	ECR プラズマ作製による Cu/Cu ₂ O 型 PV セルに与える水素プラズマ処理の効果	佐藤 直幸
応用粒子線科学	根本 大輔	N ₂ -CF ₃ I 混合ガス雰囲気におけるコロナ放電型イオナイザの除電特性の研究	池畑 隆
応用粒子線科学	野中 翔太	Zn-O ₂ 混合プラズマ合成による ZnO 透明導電膜のシート抵抗低減実験	佐藤 直幸
応用粒子線科学	初見 貴	ハット形状成形における変形過程と形状凍結性の	西野 創一

線科学		関係	郎
応用粒子 線科学	眞下 隆太郎	毛髪内蛋白質脱イミノ化酵素 PAD アイソザイム構造機能相関	海野 昌喜
応用粒子 線科学	森谷 紘瑛	木材の曲げにおける破壊課程の解析と剛性・強度評価	西野 創一郎
応用粒子 線科学	渡邊 彰俊	金属箔材の繰返し強圧縮加工における変形特性	西野 創一郎
応用粒子 線科学	賀 婉婷	減圧された N ₂ -O ₂ 混合ガス中でのコロナ放電型イオナイザ除電特性の検討	池畑 隆

2.3 修了生の進路状況

進路		人数
鉱業、採石業、砂利採取業		0
建設業		23
製造業	印刷・同関連業	6
	食料品・飲料・たばこ・飼料製造業	1
	繊維工業	1
	化学工業・石油・石炭製品製造業	7
	鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業	10
	はん用・生産用・業務用機械器具製造業	14
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	20
	電気・情報通信機械器具製造業	14
	輸送用機械器具製造業	31
	その他の製造業	11
電気・ガス・熱供給・水道業		6
情報通信業		23
運送業、郵便業		7
卸売業、小売業		0
金融業、保険業		0
学術研究、専門・技術サービス業		12
生活関連サービス業、娯楽業		0
サービス業		2
複合サービス事業		0
公務員		2
就職者計		190
大学院等進学		8
不明・その他		21
合計		219

3. 大学院博士後期課程教育

3.1 在籍者数

(1) 学生定員充足状況

平成 27 年 10 月 1 日時点での各学年の在学者数は、以下のとおりである。

なお、環境機能科学及び応用粒子線科学専攻は理学系を含んだ数である。

在籍者数(留学生を除く)					
	1年次	2年次	3年次	過年次生	合計
物質科学	3	7	3	7	20
生産科学	6	6	6	10	28
情報・システム科学	3	7	2	5	17
応用粒子線科学	1	0	6	0	7
合計	13	20	17	22	72
留学生在籍者数					
	1年次	2年次	3年次	過年次生	合計
合計	7	6	6	1	20

3.2 学位授与状況

日立地区関連の学位の授与状況を以下の表に示す。

表 学位授与状況					
		博士(工学)	博士(理学)	博士(学術)	計
H27年9月	課程	1	0	0	1
	論文	0	0	0	0
H28年3月	課程	11	0	2	13
	論文	0	0	0	0

3.3 博士論文題目一覧

平成 27 年度の博士論文の題目等を以下の表に示す。

(平成 27 年 9 月)

学位記番号	学位の種類	氏名	論文題目
博理工第 507 号	博士 (工学)	久保田 俊一	火花点火機関における混合気分布と着火の相対位置が燃焼変動に及ぼす影響

(平成 28 年 3 月)

学位記番号	学位の種類	氏名	論文題目
博理工第 512 号	博士 (工学)	中井 学	高強度アルミニウム合金の信頼性の向上に関する研究
博理工第 513 号	博士 (工学)	佐々木 智世	Inclusive Resolution Theory Based on the Imaging Principle of Scanning Electron Microscopy (SEM イメージング原理に基づく包括的分解能理論)
博理工第 514 号	博士 (工学)	東 雄一	超音波スポット接合を用いたマグネシウム合金継手の微細組織と接合強度に関する研究
博理工第 515 号	博士 (工学)	工藤 健	蒸気タービンロータにおける翼軸曲げ連成振動に関する研究
博理工第 516 号	博士 (工学)	中村 弘樹	中堅ものづくり企業における技術マネジメントのシステム化設計に関する研究
博理工第 517 号	博士 (工学)	山口 貢	電気接点用金ナノ粒子レーザー焼結膜の形成に関する研究
博理工第 518 号	博士 (工学)	Ahmad Syahiman Bin Mohd Shah	Full-Mode Control in Utilizing Stored Energy in Lithium-Ion Batteries Based on Forecasted PV Output Implemented for HEMS (HEMS に用いる太陽光発電予測に基づいたリチウムイオン電池に貯蔵されるエネルギー利用のフルモード制御)
博理工第 519 号	博士 (工学)	熊 志紅	Very high cycle fatigue behavior of 316L austenitic stainless steel in the pulsed high power spallation neutron source (高出力パルス核破砕中性子源用オーステナイトステンレス鋼 316L の超高サイクル疲労特性)

博理工第 520 号	博士 (学術)	平山 太市	視聴覚情報の統合処理に関する認知神経科学的研究
博理工第 521 号	博士 (学術)	ARAFA MAHMOUD AHMED IBRAHIM	Damage-controllable concrete bridge columns reinforced with both basalt fiber composites and steel reinforcements (バサルト繊維複合材および鋼材の併用による損傷制御型コンクリート橋脚の創出)
博理工第 522 号	博士 (工学)	渡邊 俊哉	深度センサを用いた高齢者向けの体操支援システムの設計と評価
博理工第 527 号	博士 (工学)	福原 直樹	高茎草本植物の影響を考慮した河川堤防の治水機能評価に関する研究
博理工第 529 号	博士 (工学)	野澤 佐友里	交流コロナ放電型イオナイザのイオン輸送効率に及ぼす周波数の効果

3.4 修了生の進路状況

進路		人数
製造業	鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業	8
	電気・情報通信機械器具製造業	6
	輸送用機械器具製造業	3
	その他製造業	4
情報通信業		1
学術研究、専門・技術サービス業		1
その他		7
合計		30

4. 特色ある教育活動

4.1 学部教育

工学部では、特に下記の科目群が特色を持つものとして開講されている。

(1) 社会人入門特別講義 (就業力育成・ステップアップ系科目, 平成27年度前期・水・5講時)

概要	本講義は根力育成プログラムの中で教養科目として位置付けられている「根力養成プログラム」の一つである。様々な職種で活躍する講師が、それぞれの職場における体験や人生経験から得た社会人として必要な資質について講義する。また、各講師が提示するテーマに関して自ら調査・検討を行い、レポートにまとめて提出する。
到達目標	社会人に必要な資質を理解し、社会で活躍するための基盤となる能力の獲得に向けた自発的な学習能力や態度を身に付ける。実社会での多様な価値観を獲得し、これらに基づいてものごとを総合的・実証的・論理的に判断する能力や態度を身に付ける。また、自らの方向性を確認し、将来あるべき社会人像を描く。
授業計画	(1) 講義ガイダンス (2) モノづくりの要 ～生産技術に関わる仕事～ (3) 温暖化と途上国支援に関するコンサルタントの仕事 (4) 会社に必要とされる人財, 会社に捨てられる人(在(罪)) (5) 若い研究者・技術者に望むこと ―ブレークスルーのために感性を磨く― (6) 企業で研究開発に携わる技術者の働き方の紹介 ～これから社会に出る皆さまの参考のために～ (7) 未定 (8) キャリアビルディング 主体性を持って仕事を考える (9) すべての人の健康のためのQOLの向上・ヘルスプロモーション的観点に立った歯科保健活動 (10) 技術者としてのいきがい, そして企業人として (11) 人材流動化の時代における企業の取り組み (12) 地方行政の中の技術系公務員 (13) 感性でとらえる自然災害の科学実験教室 (14) 技術者の起業とその次に行わなくてはならないこと (15) 講義に関する討論会および最終アンケート

(2) 学外実習（インターンシップ）

平成 27 年度 インターンシップ先一覧

機械工学科

「日立オートモティブシステムズ株式会社」 「日本特殊陶業」
「堀田電機製作所」 「TMP」 「株式会社今橋製作所」

生体分子機能工学科

「日本原子力研究開発機構」 「平沼産業」 「日本ユニオンデンタル」

電気電子工学科

「日立オートモティブシステムズ（2名）」 「吉野産業」

情報工学科

「株式会社ユニキャスト」

都市システム工学科

「中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社」
「オリジナル設計株式会社」 「東日本旅客鉄道株式会社」
「パシフィックコンサルタンツ株式会社」
「日立市役所」 「茨城県庁（6名）」

知能システム工学科

「株式会社小糸製作所」 「富士ソフト株式会社」
「水戸ソフトエンジニアリング株式会社（10名）」
「日立オートモティブシステム株式会社」 「ユニキャスト（2名）」
「株式会社 MCA」 「株式会社 AW エンジニアリング」

メディア通信工学科

「水戸ソフトエンジニアリング株式会社」
「東日本旅客鉄道株式会社」 「ソフトバンクグループ株式会社」
「株式会社スタジオサカ」

マテリアル工学科

「本多金属工業株式会社（2名）」 「株式会社神戸製鋼所」

(3) 単位互換制度

① 単位互換協定を結んでいる大学等

○ 茨城大学との協定校

放送大学・福島大学・宇都宮大学・茨城高専・福島高専・茨城キリスト教大学

○ 茨城大学工学部との協定校

筑波大学

② 履修者数〈平成 27 年度・工学部関係分の人数のみ〉

協定校	派遣者数 (人)	受入者数 (人)
宇都宮大学	0	0
福島大学	0	0
放送大学	1	0
筑波大学	0	0
茨城高専	0	2
福島高専	0	0
茨城キリスト教大学	3	0

③単位互換対象科目

1. 機械工学科（専門科目）

時間割 コード	授業科目	単位	担当教員	授業 形態	履 修 年 次	開講 区分	週 時 間 数	曜日	講時	受入数	受講条件等
T7107	機械工作法	2	伊藤伸英	講義	1	後学期	2	木	4	5人	水戸開講
T7108	熱力学Ⅰ	2	金野満	講義	1	後学期	2	月	5	5人	水戸開講
T7109	流体力学Ⅰ	2	松村邦仁	講義	2	後学期	2	月	2	2人	
T7110	応用数学Ⅰ	2	平澤剛	講義	2	前学期	2	月	4	5人	
T7111	応用数学Ⅱ	2	平澤剛	講義	2	後学期	2	月	4	5人	
T7112	数学解析Ⅰ	2	植木誠一郎	講義	2	前学期	2	月	3	5人	
T7113	数学解析Ⅱ	2	岡裕和	講義	2	後学期	2	月	3	5人	
T7184	機械力学Ⅰ	2	清水年美	講義	2	前学期	2	火	3	5人	
T7122	機械設計工学	2	塩幡宏規	講義	2	前学期集中				5人	
T7191	材料力学Ⅲ	2	森孝太郎	講義	3	後学期	2	月	4	5人	
T7192	機械加工学	2	山崎和彦	講義	3	前学期	2	木	5	5人	
T7141	熱機関工学	2	金野満	講義	3	後学期	2	金	2	5人	
T7143	メカトロニクス	2	増澤徹	講義	3	前学期	2	木	4	5人	
T7145	流体機械工学	2	西泰行	講義	3	前学期	2	金	3	5人	
T7146	伝熱工学	2	稲垣照美	講義	3	後学期	2	火	2	3人	

2. 生体分子機能工学科（専門科目）

時間割 コード	授業科目	単位	担当教員	授業 形態	履 修 年 次	開講 区分	週 時 間 数	曜日	講時	受入数	受講条件等
T8111	応用数学Ⅰ	2	細川卓也	講義	2	前学期	2	木	3	5人	
T8112	数学解析Ⅱ	2	細川卓也	講義	2	後学期	2	木	3	5人	
T8113	数理統計	2	青木利幸	講義	2	前学期	2	月	3	5人	
T8114	数値計算法	2	伊多波正徳	講義	2	後学期	2	火	4	5人	
T8115	力学	2	目時直人	講義	2	前学期	2	月	4	5人	
T8116	コンピュータ概論	2	春日健	講義	2	後学期	2	金	2	5人	
T8117	基礎分析化学	2	江口美佳	講義	2	前学期	2	水	2	5人	
T8118	基礎有機化学	2	久保田俊夫	講義	2	前学期	2	水	1	5人	
T8119	基礎無機化学	2	大野修 阿部修実	講義	2	前学期	2	木	2	5人	
T8120	化学工学基礎	2	小林芳男	講義	2	後学期	2	月	3	5人	
T8121	電気回路	2	山内智	講義	2	前学期	2	月	1	5人	
T8122	電子工学基礎	2	高橋東之	講義	2	後学期	2	月	2	5人	
T8123	高分子材料学	2	福元博基	講義	2	後学期	2	月	1	5人	
T8124	生化学	2	木村成伸	講義	2	前学期	2	火	1	5人	

T 8 1 2 5	分子生物学	2	北 野 誉	講義	2	前学期	2	木	1	5人	
T 8 1 2 6	機器分析化学	2	五十嵐 淑 郎	講義	2	前学期	2	火	2	5人	
T 8 1 3 0	量子化学	2	東 美和子	講義	2	後学期	2	木	2	5人	

3. マテリアル工学科 (専門科目)

時間割 コード	授業科目	単位	担当教員	授業 形態	履 修 年 次	開講 区分	週 時 間 数	曜日	講時	受入数	受講条件等
T8204	基礎物理化学	2	太田 弘道	講義	1	後学期	2	金	5	5人	水戸開講
T8252	材料強度学基礎	2	鈴木 徹也	講義	1	前学期	2	火	2	5人	水戸開講
T8254	数学・物理演習	2	篠嶋 妥 横田 仁志	演習	2	前学期	2	水	2	5人	
T8255	材料組織学 I	2	岩本 知広	講義	2	前学期	2	水	1	5人	
T8257	固体物性 I	2	篠嶋 妥	講義	2	前学期	2	火	4	5人	
T8259	計算材料学基礎	2	永野 隆敏	講義	2	前学期	2	火	5	5人	
T8261	材料物理化学 I	2	田代 優	講義	2	前学期	2	金	2	5人	
T8262	材料物理化学 II	2	太田 弘道	講義	2	後学期	2	金	2	5人	
T8217	マテリアル輸送現象	2	池田 輝之	講義	2	後学期	2	月	1	5人	
T8264	材料力学 I	2	西野 創一郎	講義	2	前学期	2	木	2	5人	

4. 電気電子工学科（専門科目）

時間割 コード	授業科目	単 位	担当教員	授業 形態	履 修 年 次	開講 区分	週時 間数	曜日	講時	受入数	受講条件等
T8301	基礎電気物理入門	2	祖 田 直 也 柳 平 丈 志	講義	1	前学期	2	水	2	3人	水戸開講
T8302	数学演習Ⅰ（A班）	1	鵜 殿 治 彦	演習	1	前学期	2	火	2	3人	水戸開講
T8303	数学演習Ⅰ（B班）	1	横 田 浩 久	演習	1	前学期	2	火	2	3人	水戸開講
T8304	数学演習Ⅱ（A班）	1	山 中 一 雄	演習	1	後学期	2	木	4	3人	水戸開講
T8305	数学演習Ⅱ（B班）	1	三 枝 幹 雄	演習	1	後学期	2	木	4	3人	水戸開講
T8306	線形代数Ⅰ（A班）	2	岡 裕 和	講義	1	前学期	2	木	2	3人	水戸開講
T8307	線形代数Ⅰ（B班）	2	山 中 一 雄	講義	1	前学期	2	木	2	3人	水戸開講
T8308	線形代数Ⅱ	2	岡 裕 和	講義	1	後学期	2	火	2	3人	水戸開講
T8309	電気回路Ⅰ（A班）	2	栗 原 和 美	講義	1	後学期	2	木	2	3人	水戸開講
T8310	電気回路Ⅰ（B班）	2	柳 平 丈 志	講義	1	後学期	2	木	2	3人	水戸開講
T8311	ベクトル解析と電磁気（A班）	2	島 影 尚	講義	1	後学期	2	水	2	3人	水戸開講
T8312	ベクトル解析と電磁気（B班）	2	和 田 達 明	講義	1	後学期	2	水	2	3人	水戸開講
T8313	電気磁気学Ⅰ及び演習（A班）	3	池 畑 隆	講義	2	前学期	4	月/木	3/4	3人	
T8314	電気磁気学Ⅱ及び演習（A班）	3	祖 田 直 也	講義	2	後学期	4	月/木	3/1	3人	
T8315	電気回路Ⅱ（A班）	2	横 田 浩 久	講義	2	前学期	2	水	1	3人	

T 8 3 1 6	ラプラス変換と過度現象	2	宮 嶋 照 行	講義	2	後学期	2	火	1	3人	
T 8 3 1 7	数学解析 I	2	岡 裕 和	講義	2	前学期	2	金	2	3人	
T 8 3 1 8	フーリエ変換と波形解析	2	宮 嶋 照 行	講義	2	前学期	2	月	1	3人	
T 8 3 1 9	基礎物理学	2	小 泉 智	講義	2	前学期	2	月	4	3人	
T 8 3 2 0	量子力学	2	小 泉 智	講義	2	後学期	2	月	4	3人	
T 8 3 2 1	LL演習	2	オーバー ボイマ ー	講義	2	前学期	2	火	4	3人	
T 8 3 2 2	アナログ電子回路	2	金 谷 範 一	講義	2	後学期	2	月	2	3人	
T 8 3 2 3	電気電子計測と統計	2	佐 藤 直 幸	講義	2	前学期	2	月	2	3人	
T 8 3 2 5	数値解析	2	栗 原 和 美	講義	2	後学期	2	水	2	3人	
T 8 3 2 6	半導体工学 I	2	青 野 友 祐	講義	2	後学期	2	火	3	3人	
T 8 3 2 7	論理回路	2	木 村 孝 之	講義	2	後学期	2	火	2	3人	
T 8 3 2 8	電気電子工学実験 I	3	電気電子工学科 教員	実験	2	後学期	6	木	3 - 5	3人	
T 8 3 2 9	電気回路Ⅲ	2	三 枝 幹 雄	講義	2	後学期	2	金	2	3人	

5. メディア通信工学科（専門科目）

時間割 コード	授業科目	単 位	担当教員	授業 形態	履 修 年 次	開講 区分	週 時 間 数	曜 日	講 時	受 入 数	受 講 条 件 等
T7401	線形代数Ⅰ	2	細川卓也	講義	1	前学期	2	火	3	5人	水戸開講
T7402	線形代数Ⅱ	2	細川卓也	講義	1	後学期	2	火	3	5人	水戸開講
T7466	ベクトル解析	2	辻龍介	講義	1	後学期	2	木	4	※	水戸開講
T7403	メディア通信工学入門	2	メディア通信工学 科教員	講義	1	前学期	2	金	5	※	水戸開講
T7404	電気回路Ⅰ	2	上原清彦	講義	1	前学期	2	金	1	※	水戸開講
T7405	電気回路Ⅱ	2	辻龍介	講義	1	後学期	2	木	2	※	水戸開講
T7468	電気回路Ⅲ	2	武田茂樹	講義	2	前学期	2	木	1	※	
T7407	応用数学Ⅰ	2	元結信幸	講義	2	前学期	2	月	2	5人	
T7408	応用数学Ⅱ	2	出崎善久	講義	2	後学期	2	木	2	5人	
T7409	数学解析Ⅰ	2	細川卓也	講義	2	前学期	2	月	3	5人	
T7410	数学解析Ⅱ	2	細川卓也	講義	2	後学期	2	月	3	5人	
T7412	力学	2	未定	講義	2	前学期	2	火	4	5人	
T7413	量子力学	2	未定	講義	2	後学期	2	火	3	5人	
T7415	情報物理	2	赤羽秀郎	講義	2	前学期	2	火	2	※	
T7417	電気磁気学Ⅰ	2	辻龍介	講義	2	前学期	2	月	1	※	
T7418	電気磁気学Ⅰ演習	2	梅比良正弘	講義	2	前学期	2	水	2	※	

T7419	電気磁気学Ⅱ	2	杉田龍二	講義	2	後学期	2	月	2	※	
T7420	電気磁気学Ⅱ演習	2	小峰啓史	講義	2	後学期	2	火	1	※	
T7421	アナログ回路Ⅰ	2	塚元康輔	講義	2	後学期	2	火	2	※	
T7469	デジタル回路	2	鵜野克宏	講義	2	前学期	2	木	2	※	
T7423	プログラミングⅠ	2	湊 淳	講義	2	前学期	2	水	1	※	
T7424	プログラミングⅡ	2	伊多波正徳	講義	2	後学期	2	木	1	※	
T7472	電子計算機	2	山田光宏	講義	2	後学期	2	金	2	※	
T7426	情報理論	2	上原清彦	講義	2	後学期	2	月	1	※	
T7465	半導体工学	2	小峰啓史	講義	3	前学期	2	月	1	※	
T7428	メディア通信工学実験Ⅰ	3	メディア通信工学 科教員	実験	2	後学期	6	水	1-3	5人	
T7429	統計物理学	2	赤羽秀郎	講義	3	前学期	2	火	4	※	
T7430	アナログ回路Ⅱ	2	塚元康輔	講義	3	前学期	2	月	3	※	
T7432	電波工学	2	武田茂樹	講義	3	前学期	2	水	1	※	
T7433	ワイヤレス通信	2	梅比良正弘	講義	3	後学期	2	火	1	※	
T7436	通信ネットワーク論Ⅰ	2	梅比良正弘	講義	3	前学期	2	火	2	※	
T7437	通信方式Ⅰ	2	武田茂樹	講義	3	前学期	2	金	1	※	
T7438	光学	2	鵜野克宏	講義	3	前学期	2	金	2	※	
T7439	レーザ工学	2	中村真毅	講義	3	後学期	2	金	2	※	
T7440	生物情報工学	2	矢内浩文	講義	3	後学期	2	木	2	※	
T7444	通信ネットワーク論Ⅱ	2	出崎善久	講義	3	後学期	2	水	3	※	
T7446	メディアデバイス	2	杉田龍二	講義	3	後学期	2	火	3	※	

T7448	メディア通信工学実験Ⅱ	3	メディア通信工学 科教員	実験	3	前学期	6	木	3-5	5人	
T7449	メディア通信工学実験Ⅲ	3	メディア通信工学 科教員	実験	3	後学期	6	木	3-5	5人	
T7451	光通信工学	2	中村真毅	講義	3	後学期	2	火	2	※	
T7453	画像情報工学	2	清原将裕	講義	3	前学期集中				※	
T7458	マンマシン工学	2	山田光宏	講義	3	前学期	2	月	2	※	
T7459	物性工学	2	杉田龍二	講義	3	前学期	2	火	3	※	
T7460	通信方式Ⅱ	2	梅比良正弘	講義	3	後学期	2	水	2	※	
T7461	LSI設計演習	2	武田茂樹	演習	3	後学期	2	金	3	3人	
T7414	化学概論	2	安藤寿浩	講義	3	前学期	2	水	4	※	
T7473	デジタル信号処理	2	出崎善久	講義	3	後学期	2	月	2	※	
T7467	デバイス・回路演習	1	武田茂樹	講義	3	前学期	2	水	2	※	
T7462	音響・音声工学	2	岩谷幸雄	講義	3	前学期集中		—	—	※	
T7471	計測工学	1	Thithi Lay	講義	3	前学期集中		—	—	※	
T7470	制御工学	2	松原満	講義	3	後学期	2	水	1	※	

※印：制限なし

6. 情報工学科（専門科目）

時間割 コード	授業科目	単位	担当教員	授業 形態	履 修 年 次	開講 区分	週 時 間 数	曜日	講時	受入数	受講条件等
T7503	線形代数Ⅰ	2	元 結 信 幸	講義	1	前学期	2	金	2	3人	水戸開講
T7504	線形代数Ⅱ	2	元 結 信 幸	講義	1	後学期	2	金	2	3人	水戸開講
T7505	確率・統計	2	山 田 孝 行	講義	1	後学期	2	木	4	3人	水戸開講
T7572	プログラミング基礎	2	荒 木 俊 郎	講義	1	前学期	2	金	5	3人	水戸開講
T7507	コンピュータ基礎	2	黒 澤 馨	講義	1	後学期	2	月	5	3人	水戸開講
T7576	離散数学Ⅰ	2	佐々木 稔	講義	2	前学期	2	月	1	3人	
T7518	アルゴリズムとデータ 構造Ⅰ	2	古 宮 嘉那子	講義	2	前学期	2	金	2	3人	
T7577	コンピュータアーキテ クチャ	2	澁 澤 進	講義	2	前学期	2	木	1	3人	
T7515	論理回路	2	鎌 田 賢	講義	2	前学期	2	火	4	3人	
T7512	応用数学Ⅱ	2	平 澤 剛	講義	2	前学期	2	水	1	5人	
T7514	数学解析Ⅰ	2	平 澤 剛	講義	2	後学期	2	水	1	5人	
T7524	数値計画法	2	岸 義 樹	講義	2	前学期	2	火	2	3人	
T7537	情報ネットワーク	2	外 岡 秀 行	講義	2	前学期	2	月	4	3人	
T7580	離散数学Ⅱ	2	藤 芳 明 生	講義	2	前学期	2	月	3	3人	

T7532	オートマトン論	2	荒木俊郎	講義	2	後学期	2	木	2	3人	
T7533	オペレーティングシステム	2	岸義樹	講義	2	後学期	2	水	2	3人	
T7581	情報理論と符号理論	2	黒澤馨	講義	2	後学期	2	金	2	3人	
T7519	アルゴリズムとデータ構造Ⅱ	2	古宮嘉那子	講義	2	後学期	2	木	4	3人	
T7525	確率過程論	2	澁澤進	講義	3	前学期	2	水	2	3人	
T7528	数値解析	2	大野博	講義	2	後学期	2	火	1	3人	
T7582	データベース論	2	岡田信一郎	講義	2	後学期	2	火	2	3人	
T7583	数理論理学	2	佐々木稔	講義	2	後学期	2	月	4	3人	
T7536	プログラミング言語処理系	2	荒木俊郎	講義	3	前学期	2	木	2	3人	
T7538	ソフトウェア工学Ⅰ	2	上田賀一	講義	3	前学期	2	火	2	3人	
T7540	画像処理	2	外岡秀行	講義	3	後学期	2	月	2	3人	
T7541	グラフ理論	2	藤芳明生	講義	3	後学期	2	水	2	3人	
T7542	記号プログラミング	2	岸義樹	講義	3	前学期	2	火	1	3人	
T7556	情報セキュリティ	2	黒澤馨	講義	3	前学期	2	月	2	3人	
T7558	情報工学トピックス	2	武澤隆之他	講義	3	前学期	2	木	4	3人	
T7554	知識工学	2	岸義樹	講義	3	後学期	2	水	1	3人	
T7551	コンピュータグラフィックス	2	米倉達広	講義	3	前学期	2	金	4	3人	

T7549	ソフトウェア工学Ⅱ	2	上田 賀一	講義	3	後学期	2	火	1	3人	
T7550	並列分散プログラミング	2	澁澤 進	講義	3	後学期	2	木	2	3人	
T7548	通信方式	2	羽渕 裕真	講義	3	後学期	2	火	2	3人	
T7557	ヒューマンコンピュータ・インタラクション	2	山田 孝行	講義	3	前学期	2	金	3	3人	
T7586	自然言語処理	2	新納 浩幸	講義	3	後学期	2	木	1	3人	
T7559	システム開発論	2	阿部 徹	講義	3	後学期集中		金	4-5	3人	隔週開講

7. 都市システム工学科（専門科目）

時間割 コード	授業科目	単 位	担当教員	授業 形態	履修 年次	開講 区分	週時 間数	曜日	講時	受入数	受講条件等
T7601	線形代数Ⅰ	2	湊 太 志	講義	1	前学期	2	火	2	3人	水戸開講
T7602	線形代数Ⅱ	2	湊 太 志	講義	1	後学期	2	火	2	3人	水戸開講
T7605	都市システム工学序論	2	都市システム工学科教 員	講義	1	前学期	2	金	1	3人	水戸開講
T7606	応用地質学	2	(未定)	講義	1	前学期	2	火	3	3人	水戸開講
T7607	測量学	2	桑 原 祐 史	講義	2	前学期	2	金	2	3人	
T7630	都市・地域計画	2	金 利 昭	講義	1	後学期	2	火	1	3人	水戸開講
T7676	材料力学	2	車 谷 麻 緒	講義	1	後学期	2	月	1	3人	水戸開講
T7610	応用数学Ⅰ	2	平 澤 剛	講義	2	前学期	2	月	2	3人	
T7611	数学解析Ⅰ	2	植 木 誠一郎	講義	2	後学期	2	火	2	3人	
T7612	数理統計Ⅰ	2	平 田 輝 満	講義	2	前学期	2	月	1	3人	
T7613	数理統計Ⅱ	2	横 木 裕 宗	講義	2	後学期	2	木	4	3人	
T7616	都市システム情報処理	2	横 木 裕 宗	講義	2	前学期	2	火	3	3人	
T7678	空間情報工学	2	桑 原 祐 史	講義	3	前学期	2	金	3	3人	
T7619	構造力学Ⅰ	2	呉 智 深	講義	2	前学期	2	木	1	3人	
T7620	構造力学Ⅱ	2	車 谷 麻 緒	講義	2	後学期	2	金	4	3人	
T7621	水理学Ⅰ	2	信 岡 尚 道	講義	2	前学期	2	水	1	3人	
T7622	水理学Ⅱ	2	横 木 裕 宗	講義	2	後学期	2	火	1	3人	

T7623	土の力学Ⅰ	2	村上 哲	講義	2	前学期	2	火	1	3人	
T7624	土の力学Ⅱ	2	村上 哲	講義	2	後学期	2	月	1	3人	
T7626	コンクリート構造学	2	原田 隆郎	講義	2	後学期	2	火	3	3人	
T7627	地球環境工学	2	横木 裕宗 藤田 昌史	講義	2	前学期	2	火	4	3人	
T7629	景観工学	2	熊澤 貴之	講義	2	後学期	2	金	3	3人	
T7608	建設材料学	2	沼尾 達弥	講義	2	前学期	2	金	4	3人	
T7609	土木計画論	2	金利 昭	講義	2	前学期	2	木	3	3人	
T7631	上下水道工学	2	藤田 昌史	講義	2	後学期	2	水	1	3人	
T7632	社会システム分析	2	金利 昭 平田 輝満	講義	2	後学期	2	木	5	3人	
T7634	地下構造学	2	小林 薫	講義	3	後学期	2	火	2	3人	
T7635	数学解析Ⅱ	2	植木 誠一郎	講義	3	前学期	2	火	2	3人	
T7636	水環境学	2	藤田 昌史	講義	3	前学期	2	木	3	3人	
T7637	交通システム	2	山田 稔	講義	2	後学期	2	木	3	3人	
T7639	鋼構造及び橋梁工学	2	原田 隆郎	講義	3	前学期	2	木	1	3人	
T7640	地震及び振動工学	2	井上 凉介	講義	3	前学期	2	月	1	3人	
T7641	河川・水循環工学	2	白川 直樹	講義	3	後学期 隔週	2	金	4-5	3人	
T7642	海岸工学	2	横木 裕宗	講義	3	前学期	2	金	2	3人	
T7643	基礎・環境地盤工学	2	小林 薫	講義	3	前学期	2	月	2	3人	

T7673	輸送施設工学	2	石橋・遠藤・原田	講義	3	後学期 隔週	2	月	3-4	3人	
T7674	建設施工	2	武田・高津・藤野	講義	3	後学期	2	木	2	3人	
T7649	建築学概論	2	一ノ瀬 彩	講義	3	後学期	2	金	3	3人	
T7650	都市設備及び住居環境	2	沼尾 達 弥	講義	2	後学期	2	火	4	3人	
T7661	構造工学	2	呉 智 深	講義	3	後学期	2	火	1	3人	
T7677	コンクリート工学	2	沼尾 達 弥	講義	3	前学期	2	火	5	3人	

8. Aコース・知能システム工学科（専門科目）

時間割 コード	授業科目	単 位	担当教員	授業 形態	履 修 年 次	開講 区分	週 時 間 数	曜 日	講時	受入 数	受講条件 等
T8701	線形代数Ⅰ	2	深澤 裕	講義	1	前学期	2	火	3	5人	水戸開講
T8702	線形代数Ⅱ	2	深澤 裕	講義	1	後学期	2	火	3	5人	水戸開講
T8703	知能システム入門	2	知能システム工学科教員	講義	1	前学期	2	火	1	5人	水戸開講
T8704	コンピュータシステムⅠ	2	梅津 信幸	講義	1	前学期	2	水	2	5人	水戸開講
T8705	コンピュータシステムⅡ	2	乾 正知	講義	1	後学期	2	月	1	5人	水戸開講
T8706	工業力学	2	井上 康介	講義	1	後学期	2	火	2	5人	水戸開講
T8707	数理統計A	2	塩田 恒夫	講義	1	後学期	2	木	2	5人	水戸開講
T8709	応用数学Ⅰ	2	竹田 晃人	講義	2	前学期	2	木	1	5人	
T8710	数学解析Ⅰ	2	鈴木 智也	講義	2	前学期	2	火	3	5人	
T8711	コンピュータ数学	2	近藤 久	講義	2	前学期	2	水	2	5人	
T8712	電気工学概論	2	楊 子江	講義	2	前学期	2	水	1	5人	
T8714	材料力学	2	長山 和亮	講義	2	前学期	2	火	5	5人	
T8717	電子工学概論	2	小林 康弘	講義	2	後学期	2	金	2	5人	
T8718	数値シミュレーション	2	岩崎 唯史	講義	2	後学期	2	火	2	5人	
T8719	現代物理学	2	武井 早憲	講義	2	後学期	2	木	2	5人	
T8720	技術プレゼンテーション	2	関根 栄子	講義	2	前学期	2	火	4	5人	

T 8 7 2 1	制御工学 I	2	楊 子 江	講義	3	前学期	2	月	2	5人	
T 8 7 2 3	アルゴリズムとデータ構造	2	井 上 康 介	講義	2	後学期	2	月	1	5人	
T 8 7 2 4	生産加工学	2	周 立 波	講義	2	後学期	2	火	4	5人	

9. 全学科向け開講科目（学科以外の科目）

時間割 コード	授業科目	単位	担当教員	授業 形態	履修 年次	開講 区分	週時 間数	曜日	講時	受入数	受講条件等
T9911	科学英作文Ⅰ	2	Gina Fidalgo	講義	2～4	前学期	2	水	4	若干名	
T9912	科学英作文Ⅱ	2	ロッシ トニー	講義	2～4	後学期	2	火	2	若干名	
T9913	科学英作文Ⅱ	2	アイシャム トウエイン アール	講義	2～4	後学期	2	水	5	若干名	
T9928	知的財産法	1	六車正道	講義	2～4	後学期	2	金	5	5名	

(4) オープンキャンパス

平成27年度 茨城大学工学部 オープンキャンパス案内

2015年度の茨城大学工学部オープンキャンパスを日立キャンパスで開催します。
当日は入試説明、キャンパス見学、各学科の説明会及び実験風景等を見学できます。
茨城大学工学部を志望する高校生・高専生の皆さん、保護者の方々、先生を始め、関心のある方々の多数のご参加をお待ちしております。

《日 時》 平成27年7月12日(日) 9:30~15:30

《会 場》 茨城大学日立キャンパス(日立市中成沢町4-1-2-1)
会場へのアクセス方法は茨城大学工学部ホームページをご確認ください。
<http://www.eng.ibaraki.ac.jp/generalinfo/campus/access/index.html>
なお、JR常磐線常陸多賀駅および日立駅から無料シャトルバスを運行します。
(時刻表は茨城大学工学部ホームページに後日掲載いたします。)

《日 程》 1. 受付 9:30~
2. 全体説明会 10:00~10:50
3. 学科説明会
第1回目 11:20~12:40(マテリアル、電気、情報、知能)
12:00~13:20(機械、生体、マイ7、都市)
第2回目 13:40~15:00(マテリアル、電気、情報、知能)
14:00~15:20(機械、生体、マイ7、都市)
※学科説明会の第1回と第2回の内容は同じです。
※学科説明会の詳細は、茨城大学工学部ホームページに後日掲載いたします。

注. 昼食には学生食堂及び売店が営業していますので、ご利用ください。

営業時間 売店 10:00~15:30

食堂 10:30~14:30

《その他の企画》

○入試相談・学科説明コーナー 11:00~15:30
※各学科教員が入試等に関する個別相談に応じる他、過去の入試問題を配布します。

○図書館臨時開館 9:30~15:30

○高校・高専教員との懇談会 12:30~13:30
会場：N4棟 小平記念ホール ※12:20頃に会場へお集まりください。

《申込方法》

準備の都合上、原則事前申込み制とさせていただきますので、以下の本学ホームページより7月5日(日)までにお申し込みください。なお、団体でのご参加を希望の場合でも、お申込みは個人でお願いいたします。また、付き添いの保護者・教員の方々もお申込みが必要になりますので、ご注意ください。

茨城大学工学部ホームページアドレス

<http://www.eng.ibaraki.ac.jp/generalinfo/opencampus/eng.opencampus/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】
茨城大学工学部学務第一係
〒316-8511 日立市中成沢町4-12-1
TEL 0294-38-5223 FAX 0294-38-5260
Emailアドレス e-kouhou@ml.ibaraki.ac.jp

《各学科で実施する説明会の主な内容》

(実験設備の都合で、多少内容が変更になる場合があります。)

学科	学科説明会の内容	会場
機械工学科	①学科説明会(学科の概要、学生生活、研究内容、進路などの説明) ②研究室見学ツアー 燃料電池自動車用材料、磁気浮上型人工心臓・モータの開発、風洞装置・水車の実演、逆解析技術、鉄道車両技術に関する研究開発など ③在学生(学部生、修士学生、女子学生を含む)との懇談会 ④模擬授業『新しいエンジンシステム』(13:30~14:00)	E1棟 E5棟 W1棟 W2棟 W4棟 W5棟
生体分子 機能工学科	①学科説明会 ②ミニ講演会『原子レベルで知る蛋白質の構造の神秘とその応用』 ③研究室見学会	E1棟 N2棟 N6棟
マテリアル 工学科	①学科説明会(学科の概要、カリキュラム、卒業後の進路などの説明、各研究室の研究紹介) ②実際の実験装置に触れてみよう(授業編・見学編)	W3棟
電気電子 工学科	①学科説明会 ②研究室見学(集積回路デバイス研究室、情報通信研究室) ③在学生との懇談会	E1棟 E3棟
メディア 通信工学科	①学科説明会(メディア通信工学科のカリキュラムの特色、卒業研究で行う研究の紹介、卒業後の進路など) ②信号処理技術とその応用に関するおはなし ③レーザー応用技術	E5棟
情報工学科	①学科説明会(教育内容や入試情報、卒業後の進路などの説明) ②研究紹介(大学院生が自分たちの研究を紹介) ③キャンパスライフ紹介(大学院生が入学から卒業までの授業や行事、サークル活動などの取り組みを紹介) ④授業紹介(プログラミング演習や情報工学実験などの代表的な必修科目の概要を紹介)	E1棟 S1棟
都市システム 工学科	①学科説明会(教育・研究の内容、就職先などの説明) ②都市システム研究・実験施設とプロジェクト見学 ・地盤の浸透制御(不思議な水の動き)と液化化実験 ・コンクリートの強度実験と光ファイバによる健全度モニタリング ・リモートセンシングによる国土・都市の観測 ・学生参画の建築プロジェクト紹介 ③パネルによる研究紹介 ④在学生との懇談会(学生生活、学科での学習・研究、就職などについての懇談)	S2棟 S3棟
知能システム 工学科	①学科説明会(知能システム工学科とカリキュラムの紹介) ②研究室見学 ・「メカトロニクスを支えるアクチュエータ」 ・「先端工学を使って生体の仕組みを明らかにする：マイクロ・ナノバイオメカニクス」 ・「空気力学とコンピュータ・シミュレーション」 ③在学生との懇談会	E2棟

4.2 大学院博士前期課程教育

博士前期課程では、大学院共通科目、大学院理工学研究科共通科目を設定している他、特に下記の科目群が特色を持つものとして開講されている。

(1) 社会公開セミナー

講師	主 題	所 属	開催日
梅比良 正弘	情報爆発時代におけるワイヤレス通信技術の将来展望	茨城大学大学院理工学研究科 教授	H27. 5.7
松原 正裕	自動車制御ソフトウェアの形式検証技術 —安全と品質を確保するために—	(株)日立製作所 日立研究所 情報制御研究センター グリーンモビリティ研究部	H27. 5.14
山田 晴利	ITS（高度交通システム）の最新動向と交通安全	東京大学 空間情報科学研究センター 非常勤講師	H27. 5.21
鶴野 将年	宇宙機電源システムの高機能化に向けた研究開発とその技術と民生応用	茨城大学大学院理工学研究科 准教授	H27. 5.28
吉野 雅彦	超微細加工による機能表面の開発	東京工業大学大学院理工学研究科 機械制御システム専攻 教授	H27. 6. 4
RobertK.Szilagyi	A Chemist's Perspective on the Origins of Life: Time, Distance, and Molecules ある科学者がみた生命の起源：時間、距離、そして分子	モンタナ州立大学化学科Associate Professor	H27. 6.11
栗下 裕明	最先端科学・技術に欠かせない金属「タングステン」の魅力と課題 —極限環境への挑戦—	前 東北大学 金属材料研究所 准教授	H27. 6.18
吉川 佳広	有機分子の二次元構造制御と解析 —分子を作って、並べて、観る—	独立行政法人産業技術総合研究所 電子光技術研究部門 分子集積デバイスグループ 主任研究員	H27. 6.25

(2) 国際コミュニケーション基礎

授業科目	国際コミュニケーション基礎
担当教員	鈴木千加子
開講時期	前期 月2
対象年次	理工研前期工・1年次
概要	英語によるコミュニケーション, 英語論文を書くためのテクニカルライティング, 英語によるプレゼンテーション, 以上3つの技能のベースとなる英語力養成を図る. 受講生は習得した技能を基に, 茨城大学学生国際会議International Student Conference at Ibaraki Universityに参加・発表することが望ましい.
到達目標	本学で開催される学生の, 学生による, 学生のための国際会議International Student Conference at Ibaraki Universityをはじめ様々な国際会議の場において, 自らの研究成果を発表するための英語発信力を身につけることができる.
授業計画	(1) Orientation (2) Basics of Pronunciation (3) Assimilation, elision and liaison (4) Objects, substances and materials (5) Definite and indefinite meaning (6) Relations between ideas expressed by nouns (7) Restrictive and non-restrictive meaning (8) Time, tense and aspect (9) Manner, means and instrument (10) Cause, reason and contrast (11) Condition and contrast (12) Role, standard and viewpoint (13) Addition, exception and restriction (14) Information, reality and belief (15) On presentation

(3) 実践国際コミュニケーション

授業科目	実践国際コミュニケーション
担当教員	鈴木千加子
開講時期	前期 水2
対象年次	理工研前期工・1年次
概要	国際的コミュニケーションに必要な異文化理解と言語的背景を概観した後、英語による効果的な意思伝達法を学び、それらの知識や技能を参考にして国際会議等で自らの研究を発表できることを目標とする。
到達目標	グローバル化の時代に必要な国際感覚を身に付け、国際会議や海外とのビジネスで活躍できるための実践的コミュニケーションのベースとなる能力を身につけることを目標にする。
授業計画	(1) Orientation (2) Key Points on International Communication (3) The Story of English (4) Tips on Pronunciation (5) Modality vs Reality (7) Analysis on Theoretical Development; Part One (Listening) (8) Analysis on Theoretical Development; Part Two (Speaking) (9) Analysis on Theoretical Development; Part Three (Reading) (10) Paragraph Writing (11) Tips on Presentation (12) Physical Message (13) Speech Message (14) Visual Message (15) Presentation and Evaluation

(4) 工学特別講義（実践産業技術特論）

授業科目	工学特別講義(実践産業技術特論)
担当教員	西野 創一郎
開講時期	後期 水6
対象年次	理工研前期工・1年次
概要	本授業では、(株)日立製作所協力のもとで、構造物の生産技術として必要不可欠である「溶接・接合」について、この分野において第一線で活躍されている大学・企業の方々に、金属組織や溶接原理などの基礎知識から最新の技術動向まで幅広く御紹介いただく。さらに企業を訪問して、製造現場の状況に触れ、実学としての工学を学ぶ機会とする。授業は、講義と企業見学で構成されている（昨年度：座学11回、工場見学4回）。
到達目標	溶接・接合技術に関する基礎知識・最新動向の習得と企業見学の両面から、次世代を担うエンジニアとして成長するために必要な素養を身につける。
授業計画	次ページに示す。

平成27年度 シラバス 実践産業技術特論（金属の溶接・接合技術）

Advanced Industrial Technology

受講対象:大学院1年生、2年生と企業の関連技術者

開講時間:後期 水曜日 18:00~19:30（工場見学の場合は水曜日 13:00~16:00）

単位数:2単位

週	開催日	講義題目	概要	講師	
0	9/30	水	プレ授業	・ ㈱日立製作所 小平記念館見学	
1	10/7	水	鉄鋼材料の熱処理と組織	・ 溶接、接合を理解するために必要な鋼の熱処理と組織について講義を行う。	茨城大学 名誉教授 友田 陽
2	10/14	水	金属の溶接と接合技術	・ 溶接、接合の重要性について（溶接の歴史、分類、難しさ）紹介を行う。	㈱日立製作所 材料イノベーションセンター 材料応用研究部 主任研究員 尾花 健
3	10/21	水	溶接に関する信頼性評価技術	・ 溶接に関する信頼性評価技術（欠陥の検査技術や強度評価手法など）について講義を行う。	日鉄住金テクノロジー㈱ 鹿島事業所 技術部 緒方 龍二
4	10/28	水	鉄鋼材料の溶接技術	・ 一般構造用鋼の溶接技術、接合技術について講義を行う。	日立 GE ニュークリア・エナジー㈱ 原子力製造部 主管技師 小出 宏夫
5	11/4	水	ステンレス材料の溶接技術	・ ステンレス鋼の溶接技術、接合技術の特徴や問題点について講義を行う。	日立 GE ニュークリア・エナジー㈱ 日立事業所 原子力製造部 主任技師 浅野 寛
6	11/11	水	【工場見学】 ㈱日立製作所日立事業所臨海工場	レーザ溶接他	
7	11/18	水	溶接構造物の非破壊試験技術	・ 溶接、接合体の健全性を確認するための非破壊試験技術について講義を行う。	日立 GE ニュークリア・エナジー㈱ 原子力品質保証部 主管技師 小池 正浩
8	11/25	水	大物溶接構造物の溶接技術	・ 大物溶接構造物の溶接、接合技術について特徴や問題点について講義を行う。	三菱日立パワーシステムズ* (株) 日立タービン製造部 主席技師 遠藤 一彦
9	12/2	水	【工場見学】 三菱日立パワーシステムズ* (株) 日立工場	アーク溶接、電子ビーム溶接他	
10	12/9	水	大型建設機械の溶接と機械接合技術	・ 建設機械製作に用いる一般構造用鋼の溶接や接合技術の紹介と問題点について講義を行う。	日立建機㈱研究開発本部 研究開発センター 主任研究員 中嶋 徹
11	12/16	水	【工場見学】 日立建機㈱土浦工場	建設機械工場の見学 アーク溶接他	
12	1/6	水	非鉄金属の熱処理と金属組織	・ 溶接、接合を理解するために必要な非鉄金属（アルミニウム、マグネシウム、チタン）の熱処理と組織について講義を行う。	茨城大学大学院理工学研究科機械工学専攻 教授 倉本 繁
13	1/13	水	アルミニウム合金の溶接特性	・ アルミニウムの溶接特性を実例に入れて、材料面から講義を行う。	一般法人軽金属溶接協会 技術参与 沖田 富晴
14	1/20	水	摩擦攪拌接合（FSW）の基礎と応用	・ FSWの原理、FSW適用例について講義を行う。	㈱日立製作所 材料イノベーションセンター 材料応用研究部 主任研究員 平野 聡
15	1/27	水	【工場見学】 ㈱日立パワーソリューションズ* 勝田事業所	FSW 装置見学	

※履修希望者は可能な限り 9/28(月)までに工学部学務第一係 (Yoshihiro.ohta.staff@vc.ibaraki.ac.jp)

に申告すること。

(5) 工学特別講義（組込みシステム開発特論）

授業科目	工学特別講義（組込みシステム開発特論）
担当教員	上田賀一
開講時期	後期 水3，水4
対象年次	理工研前期工・1年次
概要	組込みソフト開発の基本から製品に至るまでの工程とプログラミングや基盤OSのリアルタイム性について学習する。(1)組込みシステムを取り巻く状況，組込みシステムにおける計算機の活用，(2)組込みソフトの開発方法，(3)計算機の構成，計算機プログラムの動作原理，組込みシステムにおける計算機の役割と設計法，(4)RTOSの基礎ならびに組込みLinuxを対象にしたRTプログラミング方法について講義と演習を実施する。
到達目標	今後とも不足が見込まれている組込みソフト開発技術者の育成を目的として，組込みソフトに関する分野横断的な基礎専門知識を教育することを目的とする。まず組込みソフトの基礎となるリアルタイムプログラミングに関して講義ならびに演習により技術的・基礎的理解を深める。これらを通じて，最先端の組込みソフト開発の基盤技術を有する人材育成を行う。
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 組込みソフトの動向と課題2. 組込みソフトおよびその開発の特徴3. 組込みソフト開発プロセスとその重要性4. 企業における開発プロセスと開発管理の実際5. 信頼性向上に有効な技術/手法6. 組込みソフト開発に必要なスキルとETSS7. 開発組織8. 組込みシステムとリアルタイムシステム9. 計算機基本技術10. リアルタイムOS11. 割り込み処理とプログラム動作モデル12. 組込みLinuxとその他の組込みOS13. リアルタイムプログラミングの実際14. リアルタイムシステム構成方法のまとめ15. 総合演習

(6) 学外実習（インターンシップ）

平成 27 年度 インターンシップ先一覧

機械工学専攻

「株式会社 IHI」 「株式会社日立ハイテクノロジーズ」
「日立オートモティブシステムズ株式会社（2名）」

電気電子工学専攻

「株式会社日立製作所」

情報工学専攻

「三菱電機インフォメーションシステムズ」
「富士通株式会社」 「株式会社日立ハイテクノロジーズ」
「株式会社日立製作所（2名）」

知能システム工学専攻

「株式会社日立製作所（2名）」 「株式会社日立ハイテクソリューションズ」
「三菱日立パワーシステムズ株式会社」 「トヨタ自動車株式会社」

都市システム工学専攻

「株式会社 IHI インフラシステム」 「日本工営株式会社」
「八千代エンジニアリング株式会社」 「パシフィックコンサルタンツ株式会社」

5. 教育環境（学部および大学院）

工学部および大学院理工学研究科(日立キャンパス)では、学生の教育環境の改善を目的として、研究支援体制経費、高度化推進特別経費の手当て、学生参考図書購入、学費の免除、奨学金の支給を行うと同時に、学寮制度、学習生活相談、課外活動支援制度に関して整備を行っている。

5.1 学費・住居などの支援体制

(1) 奨学金貸与者

本学では、企業・研究所などから奨学金に類するものを支給されている学生も多いが、ここでは貸与者が最も多い日本学生支援機構の奨学金貸与者を、工学部の学科、大学院理工学研究科の専攻ごとに示す。

なお、表中の環境機能科学専攻及び応用粒子線科学専攻は工学系のみ数である。

	15年度	14年度	13年度	12年度	過年次	合計
学部生(入学年ごと)						
機械工学科	41	39	38	33	1	152
生体分子機能工学科	28	31	27	26	0	112
電気電子工学科	33	31	41	26	1	132
情報工学科	25	28	33	31	0	117
知能システム工学科	18	17	18	19	0	72
都市システム工学科	19	18	27	15	0	79
知能システム工学科Bコース	24	15	17	10	1	67
メディア通信工学科	18	28	17	15	1	79
マテリアル工学科	16	6	14	14	1	51
合計	222	213	232	189	5	861

大学院生(入学年度ごと)		15年度	14年度	13年度	合計
博士前期課程	機械工学専攻	33	18	0	51
	物質工学専攻	13	20	0	33
	電気電子工学専攻	18	17	0	35
	情報工学専攻	12	11	0	23
	都市システム工学専攻	9	11	0	20
	知能システム工学専攻	13	10	0	23
	応用粒子線科学専攻(修士)	9	6	0	15
	小計	107	93	0	200
博士後期課程	物質科学専攻	1	2	0	3
	生産科学専攻	2	1	2	5
	環境機能科学専攻	0	0	1	1
	応用粒子線科学専攻(博士)	1	0	0	1
	小計	4	3	3	10
合計		111	96	3	210

(2) 授業料免除者

経済的に問題のある学生に対し全額又は半額の授業料免除を行っている。下表に学部生の前・後学期，大学院生の前・後学期に分けて授業料免除状況を示す。

なお，表中の環境機能科学専攻及び応用粒子線科学専攻は工学系のみの数である。

(a) 学部〔前学期〕

		15年度	14年度	13年度	12年度	過年次	合計
機械工学科	申請者数	9	5	8	7	1	30
	免除者数	8	4	7	7	1	27
生体分子機能工学科	申請者数	6	5	4	9	0	24
	免除者数	5	1	3	8	0	17
マテリアル工学科	申請者数	3	0	3	5	1	12
	免除者数	2	0	2	2	1	7
電気電子工学科	申請者数	6	10	12	8	3	39
	免除者数	6	10	6	7	0	29
メディア通信工学科	申請者数	4	6	7	8	0	25
	免除者数	4	5	5	5	0	19
情報工学科	申請者数	4	3	4	4	3	18
	免除者数	4	2	2	4	0	12
都市システム工学科	申請者数	3	3	8	10	0	24
	免除者数	3	2	7	8	0	20
知能システム工学科	申請者数	6	1	4	2	0	13
	免除者数	6	1	3	2	0	12
知能システム工学科Bコース	申請者数	5	1	4	4	0	14
	免除者数	5	1	4	3	0	13
合計	申請者数	46	34	54	57	8	199
	免除者数	43	26	39	46	2	156

(b) 学部〔後学期〕

		15年度	14年度	13年度	12年度	過年次	合計
機械工学科	申請者数	17	4	7	7	2	37
	免除者数	16	4	7	7	1	35
生体分子機能工学科	申請者数	12	3	5	9	0	29
	免除者数	10	2	3	7	0	22
マテリアル工学科	申請者数	3	0	3	4	1	11
	免除者数	3	0	3	2	1	9
電気電子工学科	申請者数	10	13	6	8	0	37
	免除者数	9	9	5	7	0	30
メディア通信工学科	申請者数	6	5	6	4	0	21
	免除者数	6	3	5	4	0	18
情報工学科	申請者数	10	5	4	5	0	24
	免除者数	8	3	2	5	0	18
都市システム工学科	申請者数	8	3	8	11	0	30
	免除者数	7	3	6	9	0	25
知能システム工学科	申請者数	10	0	4	2	0	16
	免除者数	10	0	3	2	0	15
知能システム工学科Bコース	申請者数	10	1	4	3	0	18
	免除者数	9	1	4	3	0	17
合計	申請者数	86	34	47	53	3	223
	免除者数	78	25	38	46	2	189

(c) 大学院〔前学期〕

		15年度	14年度	13年度		合計	
博士前期課程	機械工学専攻	申請者数	9	6	0	0	15
		免除者数	8	4	0	0	12
	物質工学専攻	申請者数	9	10	0	0	19
		免除者数	8	8	0	0	16
	電気電子工学専攻	申請者数	5	8	0	0	13
		免除者数	4	4	0	0	8
	メディア通信工学専攻	申請者数	3	4	0	0	7
		免除者数	1	3	0	0	4
	情報工学専攻	申請者数	13	1	0	0	14
		免除者数	10	1	0	0	11
	都市システム工学専攻	申請者数	10	13	1	0	24
		免除者数	6	12	0	0	18
	知能システム工学専攻	申請者数	5	7	0	0	12
		免除者数	5	6	0	0	11
	応用粒子線科学専攻	申請者数	4	2	0	0	6
		免除者数	3	2	0	0	5
	小計	申請者数	58	51	1	0	110
		免除者数	45	40	0	0	85
		15年度	14年度	13年度	12年度		
博士後期課程	物質科学専攻	申請者数	3	3	2	1	9
		免除者数	3	3	1	0	7
	生産科学専攻	申請者数	2	3	5	1	11
		免除者数	2	3	4	1	10
	情報・システム科学専攻	申請者数	2	1	4	3	10
		免除者数	2	1	3	2	8
	環境機能科学専攻	申請者数	1	0	2	0	3
		免除者数	1	0	2	0	3
	応用粒子線科学専攻	申請者数	2	0	4	0	6
		免除者数	2	0	2	0	4
	小計	申請者数	10	7	17	5	39
		免除者数	10	7	12	3	32
合計		申請者数	68	58	18	5	149
		免除者数	55	47	12	3	117

(d) 大学院〔後学期〕

		15年度	14年度	13年度	合計		
博士前期課程	機械工学専攻	申請者数	10	4	0	0	14
		免除者数	9	4	0	0	13
	物質工学専攻	申請者数	6	9	0	0	15
		免除者数	6	9	0	0	15
	電気電子工学専攻	申請者数	4	7	0	0	11
		免除者数	4	5	0	0	9
	メディア通信工学専攻	申請者数	3	3	0	0	6
		免除者数	1	3	0	0	4
	情報工学専攻	申請者数	13	1	0	0	14
		免除者数	12	1	0	0	13
	都市システム工学専攻	申請者数	7	12	0	0	19
		免除者数	6	12	0	0	18
	知能システム工学専攻	申請者数	8	6	0	0	14
		免除者数	6	6	0	0	12
	応用粒子線科学専攻	申請者数	5	2	0	0	7
		免除者数	4	1	0	0	5
	小計	申請者数	56	44	0	0	100
		免除者数	48	41	0	0	89
		15年度	14年度	13年度	12年度		
博士後期課程	物質科学専攻	申請者数	4	3	3	0	10
		免除者数	4	3	3	0	10
	生産科学専攻	申請者数	2	4	4	1	11
		免除者数	2	4	3	1	10
	情報・システム科学専攻	申請者数	3	1	3	2	9
		免除者数	3	0	2	1	6
	環境機能科学専攻	申請者数	1	0	1	0	2
		免除者数	1	0	1	0	2
	応用粒子線科学専攻	申請者数	2	0	3	0	5
		免除者数	2	0	3	0	5
	小計	申請者数	12	8	14	3	37
		免除者数	12	7	12	2	33
合計	申請者数	68	52	14	3	137	
	免除者数	60	48	12	2	122	

(3) 学寮制度

学生寮 吼洋寮

所在地 日立市鮎川町6-9-1

全部屋数 168室

許可者数	留学生	日本人学生	計
学部生	5	40	45
大学院生	3	11	14
研究生	0	0	0
合計	8	51	59
			(累計)

学生寮 さくら寮

所在地 日立市鮎川町6-9

全部屋数 24室(4人一部屋)

許可者数	留学生	日本人学生	計
学部生	2	9	11
大学院生	5	2	7
研究生	0	0	0
合計	7	11	18
			(累計)

(4) 学習・生活相談

平成27年度 学習・生活相談（工学部保健室利用状況）

区分	相談者学年	実人数		のべ件数	
		保健室看護師	カウンセラー	保健室看護師	カウンセラー
学部生	1年次	0	0	0	0
	2年次	3	9	58	55
	3年次	4	18	39	172
	4年次	13	12	61	48
	5年次以上	7	6	20	12
	計	27	45	178	287
大学院 前期	1年次	9	14	16	57
	2年次	5	3	16	20
	3年次以上	0	0	0	0
	計	14	17	32	77
大学院 後期	1年次	0	1	0	0
	2年次	0	0	0	0
	3年次	1	1	2	2
	4年次以上	0	0	0	0
	計	1	2	2	2
	合計	42	64	212	366

(5) 課外活動

1年次にサークルに加入するため、工学部の学生も水戸キャンパスで課外活動を行う場合が多いが、参考のため日立キャンパスでの課外活動状況を下表に示す。

日立キャンパスでの課外活動状況（平成27年度工学部サークル一覧）

【体育系団体】					
No.	No.	サークル名	加入学生数	学生代表者氏名	顧問教員
1	1	熱気球同好会	6名	細井 慧多	祖田 直也
2	2	日立漕艇部	7名	小高 有也	伊藤 吾朗
3	3	日立スポーツ同好会	31名	渋谷 昂史	鈴木 智也
4	4	工学部サッカー部	21名	村山 直駿	塚元 康輔
5	5	硬式庭球部	3名	司城 誠	森 善一
6	6	野外活動愛好会	42名	坂本 玲於奈	信岡 尚道
7	7	アメリカンフットボール部	11名	大塚 小太郎	岸 義樹
8	8	弓道部	6名	上野 雄樹	車田 亮
9	9	自動車部	18名	福本 純也	森 善一
10	10	少林寺拳法部	6名	小林 秀行	鈴木 徹也
11	11	自動二輪部	2名	佐藤 菜津子	森 善一
12	12	nLab	24名	蛭名 雄太郎	尾島 裕隆
13	13	極真カラテ同好会	6名	向井 崇史	関東 康祐
14	14	オリエンテーリング部	8名	稲田 優幸	池田 輝之
15	15	卓球部	9名	田中 啓太	伊藤 吾朗
16	16	茨城大学バトミントン部	8名	仲井 孝宏	小野寺 淳
17	17	工学部野球会	11名	堀江 健人	車谷 麻緒
18	18	剣道同好会日立支部	7名	小林 朋広	福元 博基
小計		18団体	226名		
【音楽系団体】					
No.	No.	サークル名	加入学生数	学生代表者氏名	顧問教員
19	1	Gitarre!!	7名	相澤 真実	関根 栄子
20	2	JAZZ研究会	8名	遠田 裕司	宮嶋 照行
21	3	もずコール	23名	山田 直輝	伊藤 吾朗
22	4	茨城大学吹奏楽団	13名	大野 康平	倉本 繁
23	5	ファミレド市	41名	野口 純司	赤羽 秀郎
24	6	中南米音楽研究会	4名	矢部 栄祐	清水 年美
25	7	原始音楽研究会(GEN-ON)	27名	三浦 知大	鈴木 智也
26	8	Folk Song Club	11名	寺門 侑生	矢内 浩文
27	9	茨城大学管弦楽団日立支部	8名	相澤 真実	堀井 龍夫
小計		9団体	142名		
【文化系団体】					
No.	No.	サークル名	加入学生数	学生代表者氏名	顧問教員
28	1	メカトロニクス研究会	10名	小泉 綾香	増澤 徹
29	2	漫画研究会	6名	アンコン パメラ	中村 真毅
30	3	ロボット技術研究会	27名	内藤 隼	森 善一
31	4	Anime&Comic Explorers	10名	山口 滉佑	島田 裕之
32	5	マレーシア留学生会	19名	ムハマド アミルルビン サイイン	篠嶋 妥
33	6	航空技術研究会	11名	林 賢俊	坪井 一洋
34	7	プレイパーティ	19名	岩波 拓也	長山 和亮
35	8	中国人留学生学友会	10名	馮 龍龍	湊 淳
36	9	Ibaraki University Racing	24名	増谷 友	西野 創一郎
37	10	茨城大学赤十字奉仕団工学部分団	4名	沢畑 理佐子	増澤 徹
38	11	茨大生優研究会	6名	土田 祐	尾島 裕隆
39	12	テーブルゲーム研究会	74名	坪田 聡	黒澤 馨
40	13	UNICS	28名	湯地 隆介	鶴野 克宏
41	14	エコノバワー競技クラブ	7名	高井 悠宇	伊藤 伸英
42	15	鑄造クラブ	35名	前林 直希	伊藤 伸英
43	16	飛翔体研究部	12名	久保田 健太	稲垣 照美
小計		16団体	302名		
合計		43団体	670名		

6. 教育改善

6.1 点検・評価活動

平成26年度の主な活動は授業アンケートの実施，授業担当者による教育点検，各学科での授業点検評価会議ならびにFDの実施，各学科・専攻で行った点検評価会議とその内容に対する教育改善委員会での点検評価，工学部FD研修会の開催などであった。下記に，本年度の工学部FD研修会概要を示す。FDの報告書は，茨城大学工学部ホームページ <http://www.eng.ibaraki.ac.jp/collegelife/education/fd/index.html> に公開している。

平成27年度 茨城大学工学部FD 研修会

1. 日時：平成27年12月25日(金) 13:00～15:45
2. 場所：茨城大学工学部N4棟小平記念ホール
3. 議事次第：

開会挨拶

13:05～13:15 工学部長 馬場 充

基調講演

13:15～14:00 「学生のメンタルヘルスについて」

筑波大学大学院教授 杉江 征 先生

14:00～14:15 質疑応答

14:15～14:30 休憩

本学教員による事例紹介

14:30～15:40 「修学上気になる学生・大学院生の行動・気質について」

生体分子機能，電気電子，メディア，情報工学科の各学科長

質疑応答および総合討論（15:30～15:40）

パネリスト：工学部8学科代表者

閉会挨拶

15:40～15:45 教育改善委員会委員長 池畑 隆

【教職員出席者数】 121名

6.2 工学部後援会と懇談会

茨城大学工学部後援会は、工学部及び理工学研究科（工学系）の運営及び学生生活の向上並びに施設設備等の拡充整備等に関して後援することを目的として設立され、工学部に対して、学部及び大学院の教育活動，課外活動，就職斡旋，学生医療等に関して工学部への助成事業を行っている。

平成27年6月27日の総会には、400名近くの父兄が来学された。総会日にあわせて、工学部で懇談会を開き、各学科の教職員との懇談が行われた。各学科懇談会では、学科長が就職・進学及び修学状況について説明し、学科長及び各学年クラス担任との懇談が行われた。父兄から学部・学科への要望を伺い、また、必要に応じてクラス担任との個別面談も行われた。

Ⅲ 研究活動

1. 研究業績（著書，論文等）

1.1 著書

氏名	学科・専攻等	タイトル	担当ページ	出版社	出版年	出版月
稲垣 照美	機械工学科	遮熱・断熱材料	230-238	株式会社技術情報協会	2015	07
田中 光太郎	機械工学科	革新的燃焼技術による高効率内燃機関開発最前線		エヌティーエス株式会社	2015	11
増澤 徹	機械工学科	南山堂医学大辞典 第20版		南山堂	2015	04
西 剛史, 松村 達郎, 佐藤 匠	マテリアル工学科	テキスト「核燃料サイクル」	1-5	日本原子力学会	2015	07
垣本 直人, 吉川 榮和, 八尾 健	電気電子工学科	発電工学（改訂版）電気学会大学講座		電気学会	2015	09
上田 賀一	情報工学科	レクチャーノート/ソフトウェア学 ソフトウェア工学の基礎 XXII 「段階的検査法にモジュラ化手法を用いたモデル検査の実用化」	41 巻 145-150 頁	近代科学社	2015	11
金 利昭	都市システム工学科	理想の移動に関する研究		日本交通政策研究会 日交研シリーズ A-650	2016	03
金 利昭	都市システム工学科	平面交差の計画と設計 自転車通行を考慮した交差点設計の手引		交通工学研究会	2015	07
長山 和亮, Takeo Matsumoto, Shukei Sugita	知能システム工学科	Vascular Engineering, New Prospects of Vascular Medicine and Biology with a Multidiscipline Approach.	14	Springer.	2016	01
能田 洋平, 小泉 智	共通講座	粉粒体／多孔質材料の計測とデータの解釈／使い方	195-211	S&T 出版	2015	06
海野 昌喜, Masao Ikeda-Saito	量子線科学専攻	A Guide to Synchrotron Radiation Science	9.26-9.37	Narosa	2016	02

1.2 学術誌論文

氏名	タイトル	著者	誌名	巻	号	開始ページ	終了ページ	出版年	出版月
マテリアル工学科									
岩瀬 謙二	Three-dimensional structures and lithium-ion conduction pathways of $(\text{Li}_2\text{S})_x(\text{GeS}_2)_{100-x}$ superionic glasses	Kazuhiro Mori, Kozo Furuta, Yohei Onodera, Kenji Iwase, Toshiharu Fukunaga	Solid State Ionics	280		44	50	2015	
岩瀬 謙二	Crystal structure analysis of $\text{La}_2\text{Ni}_6\text{Co}_x$ during deuterium absorption process	Kenji Iwase, Kazuhiro Mori, Suguru Tashiro, Hitoshi Yokota, Tetsuya Suzuki	Inorganic Chemistry	54		8650		2015	
岩瀬 謙二	Local Structures and Bottleneck Size Distributions of Lithium Ion Conducting Oxides: $\text{Li}_3\text{xLa}_{2/3}\text{xTiO}_3$	Kazuhiro Mori, Kenji Iwase, Toshiharu Fukunaga	JPS Conf. Proc	8		031010		2015	
岩本 知広	Microstructure evolution and mechanical properties of extruded $\text{Mg}_{96}\text{Zn}_2\text{Y}_2$ alloy joints with ultrasonic spot welding	Yuichi Higashi, Chihiro Iwamoto, Yoshihito Kawamura	Materials Science & Engineering A	651		925	934	2016	01
岩本 知広	Sn and SnO_2 nanoparticles by pulsed plasma in liquid: Synthesis, characterization and applications	Zhazgul Kelgenbaeva, Emil Omurzak, Hirotaka Ihara, Chihiro Iwamoto, Saadat Sulaimankulova, Tsutomu Mashimo	Physica Status Solidi (A) Applications and Materials Science	212		2951	2957	2015	12
岩本 知広	Synthesis of Hollow Carbon Nano-Onions Using the Pulsed Plasma in Liquid	Omurzak, Emil; Abdullaeva, Zhympargul; Iwamoto, Chihiro; Ihara, Hirotaka; Sulaimankulova, Saadat; Mashimo, Tsutomu	Journal of Nanoscience and Nanotechnology	15	5	3703	3709	2015	05
岩本 知広	加熱工具による軟化と攪拌を利用した高分子材料の突合せ接合	中村賢治, 里中忍, 松永佳樹, 黒永昌弘, 岩本知広	溶接学会誌	33	1	89	97	2015	04
岩本 知広	超音波接合を用いて接合された押出 $\text{Mg}_{96}\text{Zn}_2\text{Y}_2$ 合金継手の微細構造の特徴	東雄一, 岩本知広, 河村能人	日本金属学会誌	79	4	176	182	2015	04
篠嶋 妥	Pinning Effect of $\text{Fe}(\text{ClO})$ and $\text{Ti}(\text{ClO})$ Compounds on Cu Grain Growth in Very Narrow Cu Wires	Takatoshi Nagano, Yasushi Sasajima, Nobuhiro Ishikawa, Kunihiro Tamahashi,	ECS Electrochemistry Letters	4	11	D1	D5	2015	

		Kishio Hidaka and Jin Onuki							
篠嶋 妥	Al-Si アモルファス合金の照射耐性と析出 促進過程の計算機実験		軽金属	6 5		32 6	33 0	2015	
篠嶋 妥	Effectiveness of a periodic annealing method to coarsen Cu grains in very narrow trenches	Yasushi Sasajima, Tatsuya Miyamoto, Takatoshi Saitoh, Takahiro Yokoyama and Jin Onuki	Microelec tronic Engineeri ng	1 3 1		43	50	2015	
鈴木 徹也	Structural change of NdNi3 during hydrogen absorption-desorption cycle	K. Iwase, K. Mori, S. Tashiro, H. Yokota, T. Suzuki	Internati onal Journal of Hydrogen Energy	4 1		39 40	39 45	2016	02
鈴木 徹也	Effect of Mg substitution on hydrogen absorption-desorption behavior and crystal structure of Gd ₂ -xMgxNi ₇	K. Iwase, N. Terashita, K. Mori, S. Tashiro, H. Yokota, T. Suzuki	Internati onal Journal of Hydrogen Energy	4 1		10 74	10 79	2016	01
鈴木 徹也	Crystal structure analysis of La ₂ Ni ₆ Co _x during deuterium absorption process	K. Iwase, K. Mori, S. Tashiro, H. Yokota, T. Suzuki	Inorg. Chem	5 4		86 50	86 55	2015	08
永野 隆敏	Pinning Effect of Fe(C10) and Ti(C10) Compounds on Cu Grain Growth in Very Narrow Cu Wires	Takatoshi Nagano, Yasushi Sasajima, Nobuhiro Ishikawa, Kunihiro Tamahashi, Kishio Hidaka and Jin Onuki	ECS Electroch emistry Letters	4	1 1	D1	D5	2015	
西 剛史	Fundamental experiments on phase stabilities of Fe-B-C ternary systems	A. Sudo, T. Nishi, N. Shirasu, M. Takano, M. Kurata	Journal of Nuclear Science and Technolog y	5 2		13 08	13 12	2015	
西 剛史	Thermal conductivity of U-20wt.%Pu- 2wt%.Am-10wt.%Zr alloy	T. Nishi, K. Nakajima, M. Takano, M. Kurata, Y. Arita	Journal of Nuclear Materials	4 6 4		27 0	27 4	2015	
田代 優	Structural change of NdNi3 during hydrogen absorption-desorption cycle	Kenji Iwase, Kazuhiro Mori, Suguru Tashiro, Hitoshi Yokota, Tetsuya Suzuki	Int. J. Hydrogen Energy	4 1		39 40	39 45	2016	01
田代 優	Effect of Mg substitution on hydrogen absorption-desorption behavior and crystal structure of Gd ₂ -xMgxNi ₇	Kenji Iwase, Naoyoshi Terashita, Kazuhiro Mori, Suguru Tashiro, Hitoshi Yokota, Tetsuya Suzuki	Int. J. Hydrogen Energy	4 1		10 74	10 79	2015	12
田代 優	Crystal structure analysis of La ₂ Ni ₆ Co _x during deuterium absorption process	Kenji Iwase, Kazuhiro Mori, Suguru Tashiro, Hitoshi Yokota, Tetsuya Suzuki	Inorganic Chemistry	5 4		86 50	86 55	2015	08

メディア通信工学科

上原 清彦	Multi-Level Control of Fuzzy-Constraint Propagation via Evaluations with Linguistic Truth Values in Generalized-Mean-Based Inference	Kiyohiko Uehara and Kaoru Hirota	Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics	20	2	355	377	2016	03
鶴野 克宏	Visual Cryptography by Speckle Pattern Illumination	Katsuhiro Uno, Hoan Hoa Tien Dung	Journal of the Institute of Industrial Applications Engineers	4	1	26	32	2016	01
梅比良 正弘	Feasibility of RSSI based 60 GHz WLAN discovery for multi-band WLAN		IEICE ComEX	4	5	167	172	2015	05
王 瀟岩	A Non-monetary QoS-aware Auction Framework towards Secure Communications for Cognitive Radio Networks,	Xiaoyan Wang, Yusheng Ji, Hao Zhou and Jie Li,	IEEE Transactions on Vehicular Technology (IEEE TVT),					2015	08
王 瀟岩	Incentivize Spectrum Leasing in Cognitive Radio Networks by Exploiting Cooperative ARQ Retransmission,	Xiaoyan Wang, Yusheng Ji, Hao Zhou, Zhi Liu and Jie Li,	EAI Transactions on Wireless Spectrum,	15	3			2015	07
王 瀟岩	Joint Resource Allocation and User Association for SVC Multicast over Heterogeneous Cellular Networks,	Hao Zhou, Yusheng Ji, Xiaoyan Wang, and Baohua Zhao,	IEEE Transactions on Wireless Communications (IEEE TWC),	14	7	3673	3684	2015	07
王 瀟岩	An Instance Learning based Intrusion Detection System for WSNs,	Shuai Fu, Xiaoyan Wang, and Jie Li,	ZTE Communications,	13	2	11	15	2015	06
王 瀟岩	Improving the Network Lifetime of MANETs through Cooperative MAC Protocol Design,	Xiaoyan Wang and Jie Li,	IEEE Transactions on Parallel and Distributed Systems (IEEE TPDS),	26	4	1010	1020	2015	04

小峰 啓史	Micromagnetic analysis of current-induced domain wall motion in a bilayer nanowire with synthetic antiferromagnetic coupling	T. Komine and T. Aono	AIP advances	6	056409	1	7	2016	03
小峰 啓史	Enhancement of Seebeck coefficient in Bi nanowires by electric field effect	T. Komine, T. Aono, Y. Nabatame, M. Murata, and Y. Hasegawa	J. Elec. Mater.	45	3	1555	1560	2016	03
小峰 啓史	Magnetic field dependences of thermoelectric properties of a sintered Bi ₉₀ Sb ₁₀ alloy	M. Murata, A. Yamamoto, Y. Hasegawa, and T. Komine	J. Elec. Mater.	45	3	1875	1885	2016	03
小峰 啓史	Tight-binding theory of surface spin states on bismuth thin films	K. Saito, H. Sawahata, T. Komine, and T. Aono	Phys. Rev. B	93	301 (R)	1	6	2016	01
小峰 啓史	Co thickness dependence of structural and magnetic properties in spin quantum cross devices utilizing stray magnetic fields	H. Kaiju, H. Kasa, T. Komine, T. Abe, S. Mori, T. Misawa, and J. Nishii	J. Appl. Phys.	117	17C738	1	4	2015	04
小峰 啓史	Influence of classical electromagnetic effect on current-induced domain wall motion in a perpendicularly magnetized nanowire	T. Komine, T. Aono, and R. Ando	J. Appl. Phys.	117	17D512	1	4	2015	04
杉田 龍二	Influence of recording field direction on linearity of transition in hard disk media with stacked structure	H. Saito, N. Tomiyama, R. Sugita	IEEE Trans. Magn.	51	11	3200804		2015	11
杉田 龍二	Effect of interlayer interaction on domain structure of CoPt stacked films with perpendicular anisotropy	H. Kawamura, K. Hayakawa, N. Nomiya, R. Sugita	J. Appl. Phys.	117	17B501	1	4	2015	05
杉田 龍二	Dependence of domain structure on applied field direction in stacked media	N. Tomiyama, K. Ebata, R. Sugita	J. Appl. Phys.	117	17A902	1	4	2015	05

武田 茂樹	UHF帯 RFIDによる災害電子掲示板に関する検討	宮坂隆平, 武田茂樹, 鹿子嶋憲一, 梅比良正弘	土木学会 論文集 F3(土木情報学)	v o l . 7 1	n o . 2	I_9	I_17	2016	03
武田 茂樹	Improving Performance by Countering Human Body Shadowing in 60 GHz Band Wireless Systems by Using Two Transmit and Two Receive Antennas		IEICE Trans. on Commun.	v o l . 9 9 - B	n o . 2			2016	02
武田 茂樹	Feasibility of RSSI based 60 GHz WLAN discovery for multi-band WLAN	S. Wada, M. Umehira, S. Takeda, T. Miyajima, and K. Kagoshima	IEICE Communica tions Express	v o l . 4	n o . 5	16 7	17 2	2015	05
塚元 康輔	任意の中心周波数を設定可能なバンドパスΔΣ変調器	吉成洗人, 塚元康輔	計測自動 制御学会 論文集	5 1	1 0	67 8	68 6	2015	10
那賀 明	Operational Issues Facing Commercial Raman Amplifier System: Safety Measures and System Designs	T. Matsuda, and A. Naka	IEEE J. Lightwave Technol.	3 4	2	48 4	49 0	2016	01
矢内 浩文	漢字二字熟語の語彙判断における概形の影響【レター】	矢内浩文, 林 健太	電子情報 通信学会 論文誌	J - 9 9 D	1	97	99	2016	01
矢内 浩文	指示方向の判断エラーを誘発する恐れのある自動車方向指示器について	矢内浩文, 沼澤直幸	電子情報 通信学会 論文誌	J - 9 8 D	1	14 02	14 10	2015	07
機械工学科									
伊藤 伸英	導電性ラバーボール含有メタルレジンボンド砥石の特性調査	萩原史門, 伊藤伸英, 大森 整, 加藤照子, 春日 博, 前林直希	砥粒加工 学会誌	5 9	8	46 5	46 6	2015	08
伊藤 伸英	Electrolytic in-process dressing grinding of sapphire with nanodiamond composite wheel	Teruko Kato, Hiroshi Kasuga, Hitoshi Ohmori and Nobuhide Itoh	Int. J. Nanomanuf acturing	9	5 / 6	51 0	51 9	2015	06
稲垣 照美	Study on Performance Improvement of an Axial Flow Hydraulic Turbine with a Collection Device	Yasuyuki Nishi, Terumi Inagaki, Yanrong Li, Sou Hirama, Norio Kikuchi	Internati onal Journal of Fluid Machinery and Systems	9	1	47	55	2016	01
稲垣 照美	鉛直磁場下における磁性流体の熱物性と水平加熱細線周りの自然対流熱伝達	稲垣照美, 李艶栄, 山内紀子	化学工学 論文集	4 1	5	1	9	2015	
稲垣 照美	Study on an Undershot Cross-Flow Water Turbine with Straight Blades	Yasuyuki NISHI, Terumi INAGAKI, Yanrong LI and Kentaro HATANO	Internati onal Journal of	2 0 1 5				2015	

			Rotating Machinery							
稲垣 照美	Unsteady Flow Analysis of an Axial Flow Hydraulic Turbine with Collection Devices Comprising a Different Number of Blades	Yasuyuki Nishi, Terumi Inagaki, Yanrong Li, Sou HIRAMA and Norio Kikuchi	Journal of Thermal Science	24	3	239	245	2015		
稲垣 照美	左右両側壁面を加熱・冷却した正方密閉矩形容器内の乱流自然対流熱伝達 -LIFによる熱伝達率同定法と数値シミュレーションによる検証-	稲垣照美, 篠原智哉, 李艶栄	化学工学論文集	41	4	1	8	2015		
稲垣 照美	相変化蓄熱媒体の熱物性と水平密閉矩形容器内の自然対流熱伝達 -硫酸ナトリウム10水和物-	稲垣 照美, 柏 拓貴, 李 艶栄	化学工学論文集	41	2	131	139	2015		
稲垣 照美	Visualization study of flow-excited acoustic resonance in closed tandem side branches using high time-resolved particle image velocimetry	Yanrong LI, Satoshi SOMEYA, Koji OKAMOTO, Terumi INAGAKI, Yasuyuki NISHI		29	3	989	999	2015		
稲垣 照美	カーボンナノチューブ分散流体の熱物性と自然対流熱伝達	鈴木慎太郎, 稲垣照美, 李艶栄, 原田滉士, 井澤幸貴, 山内紀子	化学工学論文集	41	2	121	130	2015		
稲垣 照美	Analysis of aerodynamic noise generated by a large-scaled wind turbine and its physiological evaluation - Infrasound with extremely low frequency band -	T. Inagaki, Y. Li and Y. Nishi	International Journal of Environmental Science and Technology	12	6	1933	1944	2015		06
長 真啓	Radial position active control of double stator axial gap self-bearing motor for paediatric VAD	Masahiro Osa, Toru Masuzawa, Naoki Omori, Eisuke Tatsumi	Mechanical Engineering Journal	2	4	1500	1505	2015		
長 真啓	磁気浮上心臓治療用血液ポンプへのセンサレスモータ制御の適用	大森直樹, 増澤徹, 長真啓, 下堀拓己, 西村隆, 許俊鋭	日本 AEM 学会誌	23	2	393	399	2015		
長 真啓	小児用補助人工心臓のための小型磁気浮上モータの第一試作	大森直樹, 増澤徹, 長真啓, 巽英介	日本 AEM 学会誌	23	1	41	47	2015		
尾関 和秀	スパッタリング法を用いたマグネシウム含有ハイドロキシアパタイト薄膜の作製と溶解性	但野ちなみ, 尾関和秀, 増澤徹, 青木秀希	バイオインテグレーション学会誌	5		65	68	2015		

尾関 和秀	各種ハイドロキシアパタイト含有歯磨き剤の結晶学的考察	尾関和秀, 但野ちなみ, 大原盛勝, 安部昌樹, 青木秀希	バイオインテグレーション学会誌	5		59	64	2015	
尾関 和秀	Influence of the crystallinity of a sputtered hydroxyapatite film on its osteocompatibility	K. Ozeki, T. Goto, H. Aoki and T. Masuzawa	Bio-Med. Mat. Eng	26		139	147	2015	
尾関 和秀	Effect of incorporation of deuterium on vacancy-type defects of a-C:H films prepared by plasma CVD	K. Ozeki, D. Sekiba, A. Uedono, K.K. Hirakuri and T. Masuzawa	Applied Surface Science	330		142	147	2015	
北山 文矢	A New Linear Oscillatory Actuator with Variable Characteristics Using Two Sets of Coils	F. Kitayama, K. Hirata, N. Niguchi and T. Yamada	Sensors	16				2016	03
北山 文矢	Experimental Evaluation of New Magnetic Movement Converter for Linear Oscillatory Actuator	KITAYAMA Fumiya, HIRATA Katsuhiko, NIGUCHI Noboru, YAMADA Tatsuro	日本 AEM 学会誌	23	3	527	532	2015	09
北山 文矢	位相補償付 LMS 適応制御に関する研究	山田 達郎, 平田 勝弘, 北山 文矢, 小林 正嗣	日本 AEM 学会誌	23	2	264	269	2015	06
北山 文矢	アクティブコントロールエンジンマウント用電磁アクチュエータの開発	小林 正嗣, 平田 勝弘, 北山 文矢	日本 AEM 学会誌	23	2	338	343	2015	06
倉本 繁	High Strength and High Uniform Ductility in a Severely Deformed Iron Alloy by Lattice Softening and Multimodal-structure Formation	K. Edalati, T. Furuta, T. Daio, S. Kuramoto, Z. Horita	Materials Research Letters	3		197	202	2015	
倉本 繁	Die-hard plastic deformation behavior in an ultrahigh-strength Fe-Ni-Al-C alloy	T. Furuta, S. Kuramoto, T. Ohsuna, K. Oh-ishi, K. Horibuchi	Scripta Materialia	101		87	90	2015	
倉本 繁	Thermally Activated Deformation of Gum Metal: A Strong Evidence for the Peierls Mechanism of Deformation Softening and Multimodal-structure Formation		Materials Transactions	56		2084	2087	2015	12
近藤 良	Development of highly efficient hybrid magnetic bearing and application to ultra-low temperature fluid pump	Yohji OKADA, Hironari SUZUKI, Ken-ichi MATSUDA, Ryou KONDO, Masato ENOKIZONO	Bulletin of the JSME Mechanical Engineering Journal	24	1	10		2015	08
近藤 良	IPM 型 5 軸制御セルフベアリングモータの小型化とコギングトルク特性改善に関する研究	松田健一, 熊谷渉, 近藤良, 増澤徹	日本機械学会論文集	81	827	1	12	2015	07

金野 満	High -Speed Observation and Modeling of DimethylEther Spray combustion at Engine-Like conditions	Yuta MITSUGI, Daiki WAKABAYASHI, Kotaro TANAKA and Mitsuru KONNO	SAE Int. J. Engines	SAE 2015-01-15-01-1-1-9-2-7					2015	09
金野 満	ガソリン自動車からの燃料蒸発ガス排出量の推計	田中光太郎 宮村芽維 山田裕之 金野満	自動車技術会論文集	46	1	1191	1196		2015	04
田中 光太郎	ガソリン自動車からの燃料蒸発ガス排出量の推計	田中光太郎 宮村芽維 山田裕之 金野満	自動車技術会論文集	46	1	1191	1196		2015	04
西 泰行	Study on Performance Improvement of an Axial Flow Hydraulic Turbine with a Collection Device	Y. Nishi, T. Inagaki, Y. Li, S. Hiram and N. Kikuchi	International Journal of Fluid Machinery and Systems	9	1	47	55		2016	01
西 泰行	Component Analysis of Unsteady Hydrodynamic Force of Closed-Type Centrifugal Pump with Single Blades of Different Blade Outlet Angles	Y. Nishi and J. Fukutomi	International Journal of Rotating Machinery	2015-01-19-5-3-6	1		17		2015	08
西 泰行	Study on an Undershot Cross-Flow Water Turbine with Straight Blades	Y. Nishi, T. Inagaki, Y. Li and K. Hatano	International Journal of Rotating Machinery	2015-01-17-5-2-6	1	10			2015	06
西 泰行	Unsteady Flow Analysis of an Axial Flow Hydraulic Turbine with Collection Devices Comprising a Different Number of Blades	Y. Nishi, T. Inagaki, Y. Li, S. Hiram and N. Kikuchi	Journal of Thermal Science	24	3	239	245		2015	05
西 泰行	Analysis of aerodynamic noise generated by a large-scaled wind turbine and its physiological evaluation	T. Inagaki, Y. Li and Y. Nishi	International Journal of Environmental Science and Technology	12	6	1933	1944		2015	04

堀辺 忠志	Characteristics of vibration energy harvesting using giant magnetostrictive cantilevers with resonant tuning	Kotaro Mori, Tadashi Horibe, Shigekazu Ishikawa, Yasuhide Shindo and Fumio Narita	Smart Materials and Structures	2	4	1	7	2015	11		
堀辺 忠志	Stresses around an eccentric hole in an infinite strip subjected to in-plane bending	Tadashi HORIBE, Kouta SAKURAI, Yoshio ARAI, Kotaro MORI	Mechanical Engineering Journal	2	5	1	12	2015	10		
前川 克廣	On-Demand Infrared Laser Sintering of Gold Nanoparticle Paste for Electrical Contacts	M. Yamaguchi, S. Araga, M. Mita, K. Yamasaki, K. Maekawa	IEEE Transactions on Components, Packaging and Manufacturing Technology	5	8	11	11	2015	08		
前川 克廣	Nd:YAG レーザ照射による酸化コバルト透明釉の焼成特性	山崎和彦, 廣島有希也, 前川克廣	レーザ加工学会誌	2	3	2	13	14	2016	02	
増澤 徹	Radial position active control of double stator axial gap self-bearing motor for pediatric VAD	Masahiro Osa, Toru Masuzawa, Naoki Omori, Eisuke Tatsumi	Mechanical Engineering Journal	2	4	1	12	2015	08		
増澤 徹	IPM型5軸制御セルフベアリングモータの小型化とコギングトルク特性改善に関する研究	松田健一, 熊谷渉, 近藤良, 増澤徹	日本機械学会論文集	8	1	8	2	1	12	2015	06
増澤 徹	薄小型磁気浮上補助人工心臓における浮上インペラの受動安定軸の変動計測	吉田翔一, 増澤徹, 村上倫子, 小沼弘幸, 西村隆, 許俊鋭	日本 AEM 学会誌	2	3	2	40	40	2015	06	
増澤 徹	磁気浮上型心臓治療用血液ポンプへのセンサレスモータ制御の適用	大森直樹, 増澤徹, 長真啓, 下堀拓己, 西村隆, 許俊鋭	日本 AEM 学会誌	2	3	2	39	39	2015	06	
増澤 徹	Size-reduced two-dimensional integrated magnetic sensor fabricated in 0.18 μ m CMOS process	Takayuki Kimura, Kazuya Uno, Toru Masuzawa	IEEJ Trans	1	0	3	34	34	2015	05	
松田 健一	Development of highly efficient hybrid magnetic bearing and application to ultra-low temperature fluid pump	Yohji OKADA, Hironari SUZUKI, Ken-ichi MATSUDA, Ryou KONDO, Masato ENOKIZONO	Bulletin of JSME Mechanical Engineering Journal	2	4	1	10	2015	08		
松田 健一	IPM型5軸制御セルフベアリングモータの小型化とコギングトルク特性改善に関する研究	松田 健一, 熊谷 渉, 近藤 良, 増澤 徹	日本機械学会論文集C編	8	1	8	2	1	12	2015	07
森 孝太郎	Characteristics of Vibration Ennergy Harvesting using Giant Magnetostrictive Cantilevers with Resonant Tuning	Kotaro Mori, Tadashi Horibe, Shigekazu Ishikawa, Yasuhide Shindo, Fumio Narita	Smart Materials and Structures	2	4		12	50	32	2015	

森 孝太郎	In-Plane and Out-ofPlane Deflection of J-Shaped Beam	Tadashi Horibe, Kotaro Mori	Journal of Mechanical Engineering and Automation	5	1	14	19	2015	
森 孝太郎	Detection and Response Characteristics of Clamped-Free Giant Magnetostrictive/Piezoelectric Laminates under Concentrated Loading	Kotaro Mori, Fumio Narita, Yasuhide Shindo	AIMS Materials Science	2	4	401	413	2015	
山崎 和彦	On-demand Infrared Laser Sintering of Gold Nanoparticle Paste for Electrical Contacts	Mitsugu Yamaguchi, Shinji Araga, Mamoru Mita, Kazuhiko Yamasaki, and Katsuhiko Maekawa	IEEE TRANSACTIONS ON COMPONENTS, PACKAGING AND MANUFACTURING TECHNOLOGY (TEMP)	5	8	1160	1168	2015	08
李 艶栄	左右両側壁面を加熱・冷却した正方密閉矩形容器内の乱流自然対流熱伝達 -LIFによる熱伝達率同定法と数値シミュレーションによる検証-	稲垣照美, 篠原智哉, 李艶栄	化学工学論文集	41	4	1	8	2015	
李 艶栄	鉛直磁場下における磁性流体の熱物性と水平加熱細線周りの自然対流熱伝達	稲垣照美, 李艶栄, 山内紀子	化学工学論文集	41	5	1	9	2015	
李 艶栄	Study on an Undershot Cross-Flow Water Turbine with Straight Blades	Yasuyuki Nishi, Terumi Inagaki, Yanrong Li and Kentaro Hatano	International Journal of Rotating Machinery	2015		ID817926		2015	06
李 艶栄	Unsteady Flow Analysis of an Axial Flow Hydraulic Turbine with Collection Devices Comprising a Different Number of Blades	Yasuyuki Nishi, Terumi Inagaki, Yanrong Li, Sou Hiram and Norio Kikuchi	Journal of Thermal Science	24	3	239	245	2015	05
李 艶栄	Analysis of aerodynamic sound noise generated by a large-scaled wind turbine and its physiological evaluation	Terumi Inagaki, Yanrong Li, Yasuyuki Nishi	International Journal of Environmental Science and Technology	12	6	1933	1944	2015	04

小林 純也	Impact Toughness of Medium-Mn Transformation-Induced Plasticity-Aided Steels	Koh-ichi Sugimoto, Hikaru Tanino and Junya Kobayashi	Steel Research International	8 6	1 0	11 51	11 60	2015	
情報工学科									
石田 智行	Construction of a Disaster Information Common Platform	Tomoyuki Ishida, Kazuhiro Takahagi, Misaki Iyobe, Kaoru Sugita, Noriki Uchida, Yoshitaka Shibata	IT CoNvergence PRActice (INPRA)	V o l . 3	N o . 4	1	18	2015	12
石田 智行	自走式駐車場内の駐車待ち車両特性と再現性に関する研究ー大型商用施設駐車場レイアウトにおける評価技術ー	赤津典生, 石田智行, 疋田篤史	日本建築学会情報システム利用技術シンポジウム論文集		N o . 3 8	85	90	2015	12
石田 智行	Construction of a Mega Disaster Crisis Management System	Kazuhiro Takahagi, Tomoyuki Ishida, Akira Sakuraba, Kaoru Sugita, Noriki Uchida, Yoshitaka Shibata	Journal of Internet Services and Information Security (JISIS)	V o l . 5	N o . 4	20	40	2015	11
石田 智行	Development of Zoo Guide Smartphone AR Application for Foreign Tourists Visiting Japan	Tomoyuki Ishida, Tsubasa Ando, Noriki Uchida, Yoshitaka Shibata	IT CoNvergence PRActice (INPRA)	V o l . 3	N o . 3	18	35	2015	09
石田 智行	Qualitative Evaluation of Multimedia Contents for Different Media Types and Media Quality	Kaoru Sugita, Ken Nishimura, Tomoyuki Ishida	International Journal of Distributed Systems and Technologies (IJDST)	V o l . 6	I s s u e 3	63	73	2015	07
鎌田 賢	Design and development of lower limb chair exercise support system with depth sensor	Toshiya Watanabe, Naohiro Ohtsuka, Susumu Shibusawa, Masaru Kamada and Tatsuhiro Yonekura	Transactions on Networks and Communications	3	4	30	45	2015	08
黒澤 馨	Improved reconstruction of RSA private-keys from their fraction	Shigeyoshi Imai, Kaoru Kurosawa	Information Processing Letters	1 1 5	6 - 8	63 0	63 2	2015	08
古宮 嘉那子	クラスタリングを利用した語義曖昧性解消の誤り原因のタイプ分け	新納浩幸, 村田真樹, 白井清昭, 福本文代, 藤田早苗, 佐々木稔, 古宮 嘉那子, 乾孝司	自然言語処理	2 2	5	31 9	36 2	2015	12

佐々木 稔	クラスタリングを利用した語義曖昧性解消の誤り原因のタイプ分け	新納浩幸, 村田真樹, 白井清昭, 福本文代, 藤田早苗, 佐々木稔, 古宮嘉那子, 乾孝司	自然言語処理	2 2	5			2015	12
芝軒 太郎	未学習クラス推定ニューラルネットの提案と筋電義手制御への応用	島圭介, 今儀潤一, 早志英朗, 芝軒太郎, 栗田雄一, 辻敏夫	日本ロボット学会誌	3 3	4			2015	
芝軒 太郎	A Recurrent Probabilistic Neural Network with Dimensionality Reduction Based on Time-series Discriminant Component Analysis	Hideaki Hayashi, Taro Shibasaki, Keisuke Shima, Yuichi Kurita, and Toshio Tsuji	IEEE Transactions on Neural Networks and Learning Systems	2 6	1 2	30 21	30 33	2015	
澁澤 進	Kinect センサを用いた椅子体操支援システム	澁澤進	地域ケアリング	1 8	1	63	66	2016	01
澁澤 進	Design and development of lower limb chair exercise support system with depth sensor	Toshiya Watanabe, Naohiro Ohtsuka, Susumu Shibusawa, Masaru Kamada, Tatsuhiko Yonekura	Transactions on Networks and Communications	3	4	30	45	2015	08
新納 浩幸	クラスタリングを利用した語義曖昧性解消の誤り原因のタイプ分け	新納浩幸, 村田真樹, 白井清昭, 福本文代, 藤田早苗, 佐々木稔, 古宮嘉那子, 乾孝司,	自然言語処理	2 2	5	31 9	36 2	2015	
外岡 秀行	Expansion of the Remote Sensing Research on Water Environments of Asia through KISSEL Server System	D. D. G. L. Dahanayaka, S. B. Quarmal, K. N. S. Warnajith, G. Dassanayake, H. Tonooka, A. Minato, and S. Ozawa	ICT for Development Working Paper Series	5	1	54	63	2015	06
羽瀨 裕真	Mitigation of the influence of optical background noise by using Turbo-Coded DOOK	Sachin Rai, Yusuke Kozawa, Hiromasa Habuchi, Yuto Matsuda	Journal of Signal Processing	1 9	6	26 9	27 3	2015	11
米倉 達広	Design and Ddevelopment of lower limb chair exercise support system with depth sensor	Toshiya Watanabe, Naohiro Ohtsuka, Susumu Shibusawa, Masaru Kamada, Tatsuhiko Yonekura,	Transactions on Networks and Communications	3	4	30	45	2015	08
米山 一樹	One-Round Authenticated Key Exchange without Implementation Tricks	Kazuki Yoneyama	Journal of Information Processing	2 4		9	19	2016	01
米山 一樹	Strongly Secure Authenticated Key Exchange from Factoring, Codes, and Lattices	Atsushi Fujioka, Koutarou Suzuki, Keita Xagawa, Kazuki Yoneyama	Designs, Codes and Cryptography	7 6	3	46 9	50 4	2015	09
生体分子機能工学科									

五十嵐 淑郎	Homogeneous Liquid-Liquid Extraction(HoLLE) of Palladium in Real Plating Wastewater for Recovery	Takeshi Kato, Shukuro Igarashi, Osamu Ohno, Shotaro Saito, Ryo Ando	International Journal of Environmental Protection	7		27	28	2016	02
五十嵐 淑郎	Separation and Recycling for Rare Earth Elements by Homogeneous Liquid-Liquid Extraction(HoLLE) Using a pH-Responsive Fluorine-Based Surfactant	Shotaro Saito, Osamu Ohno, Shukuro Igarashi, Takeshi Kato and Hitoshi Yamaguchi	Metals	5		15	15	2015	08
大野 修	Separation and Recycling for Rare Earth Elements by Homogeneous Liquid-Liquid Extraction (HoLLE) Using a pH-Responsive Fluorine-Based Surfactant	S. Saito, O. Ohno, S. Igarashi, T. Kato, H. Yamaguchi	Metals	5		15	15	2015	09
北野 誉	No distinction of orthology/paralogy between human and chimpanzee Rh blood group genes.	Kitano T, Kim CG, Blancher A, Saitou N.	Genome Biology and Evolution	8		51	52	2016	02
木村 成伸	HPLC-spectrophotometric detection of trace heavy metals via 'Cascade' separation and concentration	Gen Okano, Shukuro Igarashi, Yuhei Yamamoto, Shotaro Saito, Yoshitaka Takagai, Takao Ohtomo, Shigenobu Kimura, Osamu Ohno, Yoshio Oka	Int. J. Environ. Anal. Chem.	9	2	13	14	2015	
木村 成伸	High-resolution crystal structures of the solubilized domain of porcine cytochrome <i>b₅</i>	Yu Hirano, Shigenobu Kimura, Taro Tamada	Acta Crystallographica Section D Biol. Crystallogr.	7		15	15	2015	07
久保田 俊夫	Stereochemical Investigation of the Products of the Photoinduced Perfluoroalkylation-Dimerization of Anthracene	Emiko Nogami, Takashi Yamazaki, Toshio Kubota, Tomoko Yajima	Journal of Organic Chemistry	8	1	92	92	2015	08
田中 伊知朗	Protonation State and Hydration of Bisphosphonate Bound to Farnesyl Pyrophosphate Synthase	Takeshi Yokoyama, Mineyuki Mizuguchi, Andreas Ostermann, Katsuhiko Kusaka, Nobuo Niimura, Tabias E. Schrader, and Ichiro Tanaka	J. Med. Chem.	5		75	75	2015	09

田中 伊知朗	“Newton’ s cradle” proton relay with amide-imidic acid tautomerization in inverting cellulase visualized by neutron crystallography	Akihiko Nakamura, Takuya Ishida, Katsuhiko Kusaka, Taro Yamada, Shinya Fushinobu, Ichiro Tanaka, Satoshi Kaneko, Kazunori Ohta, Hiroaki Tanaka, Koji Inaka, Yoshiki Higuchi, Nobuo Niimura, Masahiro Samejima, Kiyohiko Igarashi	Sci. Adv.	1	e 1 5 0 1 0 2 6 3	1	7	2015	08
田中 伊知朗	Insights into the Proton Transfer Mechanism of a Bilin Reductase PcyA Following Neutron Crystallography	Masaki Unno, Kumiko Ishikawa-Suto, Katsuhiko Kusaka, Taro Tamada, Yoshinori Hagiwara, Masakazu Sugishima, Kei Wada, Taro Yamada, Katsuaki Tomoyori, Takaaki Hosoya, Ichiro Tanaka, Nobuo Niimura, Ryota Kuroki, Koji Inaka, Makiko Ishihara and Keiichi Fukuyama	J. Am. Chem. Soc.	1 3 7	1 6	54 52	54 60	2015	04
細谷 孝明	Insights into the Proton Transfer Mechanism of a Bilin Reductase PcyA Following Neutron Crystallography	Masaki Unno*, Kumiko Ishikawa-Suto, Katsuhiko Kusaka, Taro Tamada, Yoshinori Hagiwara, Masakazu Sugishima, Kei Wada, Taro Yamada, Katsuaki Tomoyori, Takaaki Hosoya, Ichiro Tanaka, Nobuo Niimura, Ryota Kuroki, Koji Inaka, Makiko Ishihara, and Keiichi Fukuyama	Journal of the American Chemical Society	1 3 7	1 6	54 52	54 60	2015	04
森川 敦司	Synthesis and properties of polyimides having a hexaphenylbenzene unit	Syuta Nabeshima, Atsushi Morikawa	High Performance Polymers	2 7		77 2	78 1	2015	09
森川 敦司	Enameled Wire Having Polyimide-silica Hybrid Insulation Layer Prepared by Sol-gel Process	Atsushi Morikawa, Kazunori Suzuki, and Kenji Asano	Journal of Photopolymer Science and Technology	2 8	2	15 1	15 5	2015	06
山内 智	Enhanced Photo-Induced Property of LPCVD-TiO ₂ Layer on PCVD-TiO _x Initial Layer	Satoshi Yamauchi, Keisuke Yamamoto, Sakura Hatakeyama	Journal of Materials Science and Chemical Engineering	3	7	28	38	2015	06

知能システム工学科

乾 正知	Wavelet Transform Data Compression with an Error Level Guarantee for Z-Map Models	Nobuyuki Umezu, Kazuki Asai, and Masatomo Inui	International Journal of Automation Technology	10	2	201	208	2016	03
乾 正知	Shrinking Sphere: A Parallel Algorithm for Computing the Thickness of 3D Objects	Masatomo Inui, Nobuyuki Umezu, Ryohei Shimane	Computer Aided Design and Applications					2015	09
乾 正知	Thickness and clearance visualization based on distance field of 3D objects	Masatomo Inui, Nobuyuki Umezu, Kazume Wakasaki, Shunsuke Sato	Journal of Computational Design and Engineering	2	3	183	194	2015	04
岩崎 唯史	Modulation of different behavioral components by neuropeptide and dopamine signalings in non-associative odor learning of <i>Caenorhabditis elegans</i>	Akiko Yamazoe-Umemoto, Kosuke Fujita, Yuichi Iino, Yuishi Iwasaki and Koutarou Kimura	Neuroscience Research	99		22	33	2015	06
梅津 信幸	Shrinking Sphere: A Parallel Algorithm for Computing the Thickness of 3D Objects	Masatomo Inui, Nobuyuki Umezu, Ryohei Shimane	CAD and Applications					2015	09
梅津 信幸	Thickness and Clearance Visualization based on Distance Field of 3D Objects	Masatomo Inui, Nobuyuki Umezun, Kazuma Wakasaki, Shunsuke Sato	Journal of Computational Design and Engineering	2	2	183	194	2015	04
尾畷 裕隆	ステレオ画像による砥石作業面トポグラフィの機上3次元計測システム開発に関する研究	尾畷裕隆, 長山拓矢, 周立波, 清水 淳, 小貴哲平	精密工学会誌	82	2	186	191	2016	02
尾畷 裕隆	Process study on large-size silicon wafer grinding by using a small-diameter wheel	Yutaro EBINA, Tomoya YOSHIMATSU, Libo ZHOU, Jun SHIMIZU, Teppei ONUKI, Hirotaka OJIMA	Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing	9	5	JAMD SM 00 73	(11 pages)	2015	12

小貫 哲平	ステレオ画像による砥石作業面トポグラフィの機上3次元計測システム開発に関する研究	尾嵩裕隆, 長山拓矢, 周立波, 清水 淳, 小貫哲平	精密工学会誌	8 2	2	18 6	19 1	2016	02
小貫 哲平	Process study on large-size silicon wafer grinding by using a small-diameter wheel	Yutaro Ebina, Tomoya Yoshimatsu, Libo Zhou, Jun Shimizu, Teppei Onuki, Hirotaka Ojima	Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing	9	5	00 73 - 11		2015	12
清水 淳	ステレオ画像による砥石作業面トポグラフィの機上3次元計測システム開発に関する研究	尾嵩裕隆, 長山拓矢, 周立波, 清水 淳, 小貫哲平	精密工学会誌	8 2	2	18 6	19 1	2016	02
清水 淳	Process study on large-size silicon wafer grinding by using a small-diameter wheel	Yutaro EBINA, Tomoya YOSHIMATSU, Libo ZHOU, Jun SHIMIZU, Teppei ONUKI, Hirotaka OJIMA	Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing	9	5	JA MD SM 00 73	(1 1 page s)	2015	12
清水 淳	Si ウエハの Chemo-Mechanical-Grinding (CMG)に関する研究 —第3報: 砥石に含まれる塩基の作用の解明と砥石物性値の最適化による CMG の確立—	田代芳章, 周立波, 清水 淳, 篠田知顕, 三上祐樹	精密工学会誌	8 1	1 0	95 7	96 2	2015	10
周立波	ステレオ画像による砥石作業面トポグラフィの機上3次元計測システム開発に関する研究	尾嵩 裕隆, 長山 拓矢, 周立波, 清水 淳, 小貫 哲平	精密工学会誌	8 2	2	18 6	19 1	2016	02
周立波	Si ウエハの Chemo-Mechanical-Grinding (CMG)に関する研究 —第3報: 砥石に含まれる塩基の作用の解明と砥石物性値の最適化による CMG の確立 —	田代 芳章, 周立波, 清水 淳, 篠田 知顕, 三上 祐樹	精密工学会誌	8 1	1 0	95 7	96 2	2015	10
周立波	Process study on large-size silicon wafer grinding by using a small-diameter wheel	Yutaro EBINA, Tomoya YOSHIMATSU, Libo ZHOU, Jun SHIMIZU, Teppei ONUKI and Hirotaka OJIMA	Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing (Bulletin of the JSME)	9	5	1	11	2015	05
城間 直司	Behavior navigation system for harsh environments	Eimei Oyama, Naoji Shiroma, Norifumi Watanabe, Arvin Agah, Takashi, Omori and Natsuo Suzuki	Advanced Robotics					2016	03

鈴木 智也	Financial Technical Indicator Based on Chaotic Bagging Predictors for Adaptive Stock Selection in Japanese and American Markets	Tomoya Suzuki, Yushi Ohkura	Physica A	4 4 2		50	66	2015	
鈴木 智也	Minimizing Prediction Risk for Adaptive Optimization of Embedding Parameters for Noisy and Short Data	Megumi Yokouchi, Tomoya Suzuki	Journal of Signal Processing	1 9	4	12 3	12 6	2015	
鈴木 智也	Enhancing Predictive Power and Risk-reduction Efficiency of the Portfolio Models Based on Principal Component Analysis	Kazuki Yanagisawa, Tomoya Suzuki	Journal of Signal Processing	1 9	4	11 9	12 2	2015	
鈴木 智也	Nonlinear Time-varying AR-ARCH Model Based on Chaos Prediction Model and its Statistical Significance Tests	Tomoya Suzuki, Hajime Onuma	Journal of Communication and Computer	1 2		79	84	2015	
鈴木 智也	Small-world Properties Evaluated by Exchanging Network topology	Tomoya Suzuki, Kuniaki Ohkura, Masayuki Okazawa	International Journal of Modern Physics C, International Journal of Modern Physics C	2 6	1 1			2015	
鈴木 智也	突発的な裁定機会を利用した共和分ペアトレーディング	鈴木智也, 成松優	Technical Analysts Journal	2		12	22	2015	10
鈴木 智也	金融市場のジャンプに対する反応を利用したテクニカル売買戦略	小泉洋八, 鈴木智也	Technical Analysts Journal	2		1	11	2015	10
坪井 一洋	個別輸送システム合流部の時間制約による制御戦略	小室孝文, 星野貴弘, 坪井一洋, 浜松芳夫	電気学会論文誌D (産業応用部門誌)	1 3 5	1 2	11 81	11 90	2015	12
坪井 一洋	角度に依存する初速度をもつ投射の最適角	坪井 一洋, 星野 貴弘, 浜松 芳夫	日本応用数学会論文誌	2 5	4	25 5	26 6	2015	12
中村 雅史	Wear and Friction Characteristics of AlN/Diamond-Like Carbon Hybrid Coatings on Aluminum Alloy	Masashi Nakamura, Sadayuki Kubota, Hideto Suzuki & Tadao Haraguchi	Journal of Materials Engineering and Performance,	2 4	1 0	37 89	37 97	2015	09

長山 和亮	Multiphasic Stress Relaxation Response of Freshly Isolated and Cultured Vascular Smooth Muscle Cells Measured by Quasi-In Situ Tensile Test.	Nagayama K, Saito S, Matsumoto T.	Bio-Medical Materials and Engineering.	25	3	299	312	2015	06
長山 和亮	Mechanical trapping of the nucleus on micropillared surfaces inhibits the proliferation of vascular smooth muscle cells but not cervical cancer HeLa cells.	Nagayama K, Hamaji Y, Sato Y, Matsumoto T.	Journal of Biomechanics.	48		1796	1803	2015	05
長山 和亮	Dynamics of actin filaments of MC3T3-E1 cells during adhesion process to substrate.	Wang J, Sugita S, Nagayama K, Matsumoto T.	Journal of Biomechanical Science and Engineering.	11	1	1500637		2016	01
長山 和亮	細胞の基板接着・伸展過程における焦点接着斑の形態変化の解析	王軍鋒, 杉田修啓, 長山和亮, 松本健郎	生体医工学	53	6	311	318	2015	12
長山 和亮	弾性マイクロピラー基板を用いた細胞張力の定量解析と細胞内の核に加わる力の推定	Nagayama K, Hamaji Y, Sato Y, Matsumoto T	日本機械学会論文集	81	84	1400692		2015	04
星野 修	Regulation of Local Ambient GABA Levels via Transporter-Mediated GABA Import and Export for Subliminal Learning.	Hoshino, O.	Neural Computation	26		1223	1251	2015	
森 善一	Energy evaluation of a bio-inspired gait modulation method for quadrupedal locomotion	Yasuhiro Fukuoka, Kota Fukino, Yasushi Habu and Yoshikazu Mori	Bioinspiration & Biomimetics					2015	
楊 子江	Distributed Robust Control for Synchronised Tracking of Networked Euler-Lagrange Systems	Zi-Jiang Yang, Y. Shibuya and P. Qin	International Journal of Systems Science	46	4	720	732	2015	04
福岡 泰宏	Energy evaluation of a bio-inspired gait modulation method for quadrupedal locomotion	Y. Fukuoka, K. Fukino, Y. Habu and Y. Mori,	Bioinspiration & Biomimetics					2015	
福岡 泰宏	A simple rule for quadrupedal gait generation determined by leg loading feedback: a modeling study	Y. Fukuoka, Y. Habu and T. Fukui	Scientific Reports					2015	
電気電子工学科									

青野 友祐	Micromagnetic analysis of current-induced domain wall motion in a bilayer nanowire with synthetic antiferromagnetic coupling	T. Komine, T. Aono, Y. Nabatame, M. Murata, and Y. Hasegawa	J. Elec. Mater.	4 5 / 3		15 55	15 60	2016	03
青野 友祐	Micromagnetic analysis of current-induced domain wall motion in a bilayer nanowire with synthetic antiferromagnetic coupling	T. Komine and T. Aono	AIP advances	6	0 5 6 4 0 9	1	7	2016	03
青野 友祐	Transport properties for a quantum dot coupled to normal leads with a pseudogap	B. Hara, A. Koga, and T. Aono	Phys. Rev. B	9 2	0 8 1 1 0 3 (R)	1	5	2015	08
青野 友祐	Electronic Magnetization of a Quantum Point Contact Measured by Nuclear Magnetic Resonance	M. Kawamura, K. Ono, P. Stano, K. Kono, and T. Aono	Phys. Rev. Lett.	1 1 5	0 3 6 6 0 1	1	5	2015	06
青野 友祐	Influence of classical electromagnetic effect on current-induced domain wall motion in a perpendicularly magnetized nanowire	T. Komine, T. Aono, and R. Ando	J. Appl. Phys.	1 1 7	1 7 D 5 1 2	1	4	2015	04
青野 友祐	Tight-binding theory of surface spin states on bismuth thin films	K. Saito, H. Sawahata, T. Komine, and T. Aono	Phys. Rev. B	9 3	0 4 1 1 3 0 1 (R)	1	6	2016	01
今井 洋	Light propagation characteristics in photonic crystal fiber with graded air hole diameters	H. Yokota, K. Yoneya, K. Higuchi, and Y. Imai	Optical Engineering	5 3				2015	06
鵜殿 治彦	Transformation of the nickel donor center by annealing in silicon measured by deep-level transient spectroscopy	Minoru Nakamura, Susumu Murakami, and Haruhiko Udono	Jpn. J. Appl. Phys.	5 5		11 30 2		2015	12
鵜殿 治彦	Thermal expansion of semiconducting silicides b-FeSi2 and Mg2Si	Motoharu Imai, Yukihiro Isoda, Haruhiko Udono	Intermetallics	6 7		75	80	2015	08

鵜殿 治彦	Crystal growth and characterization of Mg ₂ Si for IR-detectors and thermoelectric applications	Haruhiko Udono, Hiroyuki Tajima, Masahito Uchikoshi and Masaru Itakura	Jpn. J. Appl. Phys.	5 4		07 JB 06		2015	06
鵜野 将年	Cycle life evaluation based on accelerated aging testing for lithium-ion capacitors as alternative to rechargeable batteries	Masatoshi Uno and Akio Kukita	IEEE Transactions on Industrial Electronics	6 3	3	16 07	16 17	2016	03
鵜野 将年	Single-switch voltage equalizer using multi-stacked buck-boost converters for partially-shaded photovoltaic modules	Masatoshi Uno, Akio Kukita	IEEE Transactions on Power Electronics	3 0	6	30 91	31 05	2015	06
鵜野 将年	Bidirectional PWM converter integrating cell voltage equalizer using series-resonant voltage multiplier for series-connected energy storage cells	Masatoshi Uno, Akio Kukita	IEEE Transactions on Power Electronics	3 0	6	30 77	30 90	2015	06
鵜野 将年	Two-switch voltage equalizer using a series-resonant voltage multiplier operating in frequency-multiplied discontinuous conduction mode for series-connected supercapacitors	Masatoshi Uno and Akio Kukita	IEICE Transactions on Communications	E 9 8	5	84 2	85 3	2015	05
垣本 直人	Capacity-fading model of lithium-ion battery applicable to multicell storage-systems	Naoto Kakimoto, Kazuki Goto	IEEE Transactions on sustainable energy	7	1	10 8	11 7	2016	01
垣本 直人	LMSE-based voltage regulation and profile optimization for maximum distributed generation penetration	John Baptist Nkwanga, Naoto Kakimoto	Int. J. of simulation: systems, science & technology	1 6	4	10 .1	10 .8	2015	08
木村 孝之	Size-reduced two-dimensional integrated magnetic sensor fabricated in 0.18- μ m CMOS process	Takayuki Kimura, Kazuya Uno, Toru Masuzawa T. Kimura, K. Uno and T. Masuzawa	IEEJ Transactions on Electrical and Electronic Engineering	1 0	3	34 5	34 9	2015	05
三枝 幹雄	Development of a high power wideband polarizer for electron cyclotron current drive system in JT-60SA	Mikio Saigusa, Gaku Oyama, Fumiaki Matsubara, Keita Takii, Takuma Sai, Takayuki Kobayashi, and Shinichi Moriyama	Fusion Engineering and Design	9 6 - 9 7	1 0	57 7	58 2	2015	05

鈴木 健仁	高屈折率極低反射メタマテリアルによる 0.3 THz 帯分布屈折率レンズの提案と設計	鈴木 健仁, 大内 隆 嗣, 石原 功基, 佐藤 竜也, 富樫 隆久, 古 謝 望	レーザー 研究 (レ ーザー学 会学術講 演会第 35 回年次大 会におけ る招待講 演による 論文)	4 4	2	11 6	12 0	2016	02
鈴木 健仁	Extreme-Sensitivity Terahertz Polarizer Inspired by an Anisotropic Cut-through Metamaterial	Takehito Suzuki, Masaya Nagai, and Yudai Kishi	Optics Letters	4 1	2	32 5	32 8	2016	01
鈴木 健仁	3次元金属マイクロコイルを装加した金属 スリットアレーによるテラヘルツ波帯での 負の屈折率設計	石原 功基, 岸 湧大, 鈴木 健仁	電気学会 論文誌 E, vol. 135, no. 11, 2015					2015	11
鈴木 健仁	分割リング共振器を装加した金属スリット アレーによるテラヘルツ波帯での負の屈折 率設計	岸 湧大, 鈴木 健仁	電気学会 論文誌 E, vol. 135, no. 11, 2015					2015	11
鈴木 健仁	フレキシブル薄フィルム上 2層構造カット ワイヤーによるテラヘルツ波用大口径 1/4 波長板の設計と評価	鈴木 健仁, 大内 隆 嗣, 古謝 望, 石原 功 基	電気学会 論文誌 E, vol. 135, no. 11, 2015					2015	11
鈴木 健仁	金属非対称ペアカットワイヤーによるテラ ヘルツ波帯での負の屈折率構造の高周波数 化の検討	竹林 佑記, 富樫 隆 久, 鈴木 健仁	電気学会 論文誌 E, vol. 135, no. 11, 2015					2015	11
鈴木 健仁	Quasi-three Dimensional Post Array for Propagation and Focusing of a Terahertz Spoof Surface Plasmon- Polariton	Nozomu Koja, John C. Young, and Takehito Suzuki	Applied Physics A, vol. 120, no. 2, pp. 479- 485, June 2015					2015	06
祖田 直也	Magnetic Field Analysis of Self- propelled Rotary Actuator's Stator in Consideration of the Rolling Direction of the Steel Sheet	Naoya Soda, Masato Enokizono	IEEE Transacti ons on Magnetics	5 2	3	#: 70 00 40 4		2016	03
田中 正志	Accurate and Versatile Simulation of Transient Voltage Profile of Lithium- ion Secondary Battery Employing Internal Equivalent Electric Circuit	T. Tanaka, S. Ito, M. Muramatsu, T. Yamada, H. Kamiko, N. Kakimoto, Y. Inui	Applied Energy	1 4 3		20 0	21 0	2015	
宮嶋 照行	Joint Blind Compensation of Inter- Block Interference and Frequency- Dependent IQ Imbalance	Xi Zhang, Teruyuki Miyajima	IEICE Trans. Fundament als	E 9 9 - A	1	19 6	19 8	2016	01

宮嶋 照行	シングルキャリア伝送のための複数送信アンテナを用いる再送ダイバーシチ		電子情報通信学会論文誌 B	J 9 8 - B	7	74 4	74 7	2015	07
宮嶋 照行	Feasibility of RSSI based 60GHz WLAN Discovery for Multi-band WLAN		IEICE Commun. Express	4	5	16 7	17 2	2015	05
横田 浩久	Fabrication of photonic crystal fiber optical attenuators with air hole diameter control using CO2 laser irradiation technique	Hirohisa Yokota, Kosuke Ushiroda, Naoya Inoue, Yoh Imai, and Yutaka Sasaki	Optical Fiber Technology	2 3		37	41	2015	06
和田 達明	Dualistic Hessian structure among the thermodynamic potentials in the κ -thermostatistics	T. Wada, H. Matsuzoe, A. M. Scarfone	Entropy	1 7		72 13	72 29	2015	
和田 達明	Deformed Algebras and Generalizations of Independence on Deformed Exponential Families	H. Matsuzoe and T. Wada	Entropy	1 7		57 29	57 51	2015	
杉谷 栄規	Dynamical behavior and peak power reduction in a pair of energy storage oscillators coupled by delayed power price	Tomohiro Fukunaga, Tomoaki Imasaka, Akira Ito, Yoshiki Sugitani, Keiji Konishi, and Naoyuki Hara	Physical Review E	9 3	0 2 2 2 2 0	1	10	2016	02
杉谷 栄規	Delay- and topology-independent design for inducing amplitude death on networks with time-varying delay connections	Yoshiki Sugitani, Keiji Konishi, and Haoyuki Hara	Physical Review E	9 2	0 4 2 9 2 8	1	10	2015	10
金谷 範一	Asynchronous distributed object model using Java for the control system of a synchrotron radiation source	N. Kanaya, S. Mori, A. Shikanai, S. Ootani, S. Suzuki, S. Sato, S. Suzuki	IEEE Transactions on Nuclear Science	6 3	6	1	9	2016	12
金谷 範一	Experimental evaluation of a measurement and data acquisition system using wireless network technology for microgravity experiments	N. Kanaya, M. Nokura, M. Takeuchi	IJ. of Eng. Res. & Tech.	9	1 2	61	82	2016	12
都市システム工学科									

井上 涼介	2011年東北地方太平洋沖地震における水槽の広域被害および地震動特性との関連の分析	井上涼介, 坂井藤一, 大峯秀一	土木学会 論文集A1 (構造・ 地震工 学)	V o l ・ 7 1	N o ・ 4	I _ 76 4	I _ 77 3	2015	08
呉 智深	Numerical Simulation on Fracturing Bond Mechanisms of Different Basalt FRP Bars	IBRAHIM Arafa M. A., FAHMY Mohamed F. M., WU Zhishen	土木学会 論文集A2 (応用力 学)	7 1	2	I _ 28 9	I _ 29 8	2016	02
呉 智深	Experimental study on cyclic response of concrete bridge columns reinforced by steel and basalt FRP reinforcements	Ibrahim, A. M., Wu, Z., Fahmy, M. F., & Kamal, D.	Journal of Composite s for Construct ion	2 0	3	04 01 50 62 -1	04 01 50 62 - 19	2015	10
金 利昭	自転車レーンの昼夜間における利用実態 - 国道463号「埼玉大通り」をケーススタディとして -	矢澤拓也・金利昭	土木学会 論文集D3 (土木計 画学)	7 1	5	I _ 7 55	I _ 7 64	2015	12
車谷 麻緒	構造物の破壊を考慮した有限被覆法に基づく構造流体連成解析	高瀬慎介, 森口周二, 寺田 賢二郎, 小山直輝, 金子賢治, 車谷麻緒, 加藤準治, 京谷孝史	土木学会 論文集A2 (応用力 学)	7 1	2	I _ 20 3	I _ 21 2	2016	02
車谷 麻緒	破壊力学的損傷を考慮したコンクリート中の物質移動解析手法の開発とその性能評価	小林賢司, 車谷麻緒, 岡崎 慎一郎, 廣瀬壮一	土木学会 論文集A2 (応用力 学)	7 1	2	I _ 16 1	I _ 17 0	2016	02
車谷 麻緒	コンクリートの破壊力学を考慮した鉄筋コンクリートの3次元破壊シミュレーションとその性能評価	車谷麻緒, 根本優輝, 相馬悠人, 寺田賢二郎	日本計算 工学会論 文集	2 0 1 5		20 16 00 04		2016	02
車谷 麻緒	An isotropic damage model based on fracture mechanics for concrete	Kurumatani, M., Terada, K., Kato, J., Kyoya, T., Kashiya, K.	Engineeri ng Fracture Mechanics	1 5 5		49	66	2016	01
車谷 麻緒	拡張ボクセル有限要素法の開発とその性能評価	車谷麻緒, 川瀬晴香	日本計算 工学会論 文集	2 0 1 5		20 15 00 11		2015	09
小林 薫	キャピラリーバリアの性能に及ぼす細粒土層厚さの影響	小林 薫, 松元和伸, 森井俊広, 中房悟	地盤工学 会誌	6 4	2	10	13	2016	02
小林 薫	貝殻を有効利用したキャピラリーバリアによる塩害防止策に関する基礎的研究	小林 薫, 松元和伸, 森井俊広	土木学会 論文集B3 (海洋開 発)	7 1	2	I- 87 4	I- 87 9	2015	09
沼尾 達弥	簡易改質処理を施した一般廃棄物溶融スラグ細骨材を用いたコンクリートの性状改善効果	木村亨, 沼尾達弥, 城所朋輝, 蒔田裕紀	コンクリ ート工学 年次論文 集	3 7	1	85	90	2015	07
Terumitsu Hirata	Analysis of the Impact of Abandoned Direct Air Routes on Inter-regional Passenger Travel Flows in Japan	Yuto Shiraiishi, Terumitsu HIRATA	Journal of the Eastern Asia Society for Transport ation Studies	1 1		23 33	23 46	2015	12

平田 輝満	市町村単位の年齢構成バランスと地元定住度に関する研究－茨城県を対象として－	後藤菜月, 平田輝満	土木学会 論文集 D3 (土木計 画学)	7 1	5	I_30 5	I_31 2	2015	12
Terumitsu Hirata	Effects of noise information provision on aircraft noise tolerability: Results from an experimental study	Veng Kheang Phun, Terumitsu Hirata, Tetsuo Yai	Journal of Air Transport Management	5 2				2015	12
Terumitsu Hirata	Effects of Noise Sensitivity, Noise Exposure, and Affluent Status on Aircraft Noise Annoyance	Phun, V. , Hirata, T. and Yai, T.	Journal of Environmental Protection	6		97 6	98 5	2015	09
藤田 昌史	水道管路のライニング管および硬質塩化ビニル管における水中カメラ画像および懸濁物質組成の調査	石渡恭之, 加藤健, 見島伊織, 藤田昌史	水環境学会誌	3 9	2	43	50	2016	02
藤田 昌史	モルタルライニング管の配水管路にみられる懸濁物質の特徴と細菌の存在状況	石渡恭之, 加藤健, 藤田昌史	土木学会 論文集 G (環境)	7 1	7	II I_42 1	II I_42 5	2015	11
横木 裕宗	広領域を対象とした氾濫シミュレーションの精度向上を目的とする簡易な DSM 補間方法の提案	川嶋良純・桑原祐史・横木裕宗	沿岸域学会誌	2 8	3	63	72	2015	12
横木 裕宗	フナフチ環礁ラグーンにおける汚濁物質の移流分散特性	佐藤 大作, 横木 裕宗, 有田 正光	土木学会 論文集 B2(海岸工 学)	7 1	2	I_13 09	I_13 14	2015	11
辻村 壮平	駅の案内放送の聴き取りにくさ改善手法	辻村壮平	鉄道建築 ニュース		7 8 9	18	23	2015	08
辻村 壮平	複数人による知識創造活動を行う会議に及ぼす室内音環境の影響	辻村 壮平, 秋田 剛, 小島 隆矢, 佐野 奈緒子	日本建築 学会環境 系論文集	8 0	7 1 1	39 7	40 5	2015	05
成田 和彦	RC 片持架構を有する鉄骨屋根体育館支承部の応答評価および設計法	成田和彦・竹内 徹・松井良太	日本建築 学会技術 報告書		5 0	41	46	2016	02
成田 和彦	摩擦ダンパーを用いた鉄骨屋根支承の動的載荷実験および応答評価	成田和彦・寺澤友貴・前原 航, 松岡祐一・松井良太・竹内 徹	日本建築 学会構造 系論文集	8 0	7 1 7	17 17	17 25	2015	11
信岡 尚道	確率モデルの違いによる面的な津波リスク評価の比較	信岡尚道・尾上義行	土木学会 論文集 B2 (海岸工 学)	7 1		15 79	15 84	2015	11
Hisamichi NOBUOKA	Combined infragravity wave and sea-swell runup over fringing reefs by super typhoon Haiyan	Takenori Shimozone, Yoshimitsu Tajima, Andrew B. Kennedy, Hisamichi Nobuoka, Jun Sasaki and Shinji Sato	Journal of Geophysical research	1 2 0	6	44 63	44 86	2015	06
一ノ瀬 彩	松本市「工芸の五月」における運営実態の分析:工芸を活用したまちづくり手法に関する研究	一ノ瀬 彩	日本建築 学会技術 報告集	2 1	4 9	12 51	12 54	2015	10
共通講座									

細川 卓也	Weighted composition operators between Hilbert spaces of analytic functions in the operator norm and Hilbert-Schmidt norm topologies	Takuya Hosokawa, Keiji Izuchi, ShY [^] {u}ichi Ohno	Journal of Mathematical Analysis and Applications	421	2	1546	1558	2015	
能田 洋平	Multi-tube area detector developed for reactor small-angle neutron scattering spectrometer SANS-J-II	能田洋平・小泉智・山口大輔	Journal of Applied Crystallography	49	1	128	138	2016	02
広域水圏環境科学教育研究センター									
桑原 祐史	広領域を対象とした氾濫シミュレーションの精度向上を目的とする簡易な DSM 補間方法の提案	川嶋 良純・桑原 祐史・横木 裕宗	日本沿岸域学会誌					2015	
桑原 祐史	EOS-Terra/ASTER を用いたマングローブ域抽出に関する研究—ミャンマー沿岸域を対象として—	山崎 正稔・石内 鉄平・桑原 祐史	日本沿岸域学会誌					2015	
増永 英治	Strong turbulent mixing induced by internal bores interacting with internal tide-driven vertical sheared flow	Masunaga, E., O. Fringer, H. Yamazaki and K. Amakasu	Geophysical Research Letters					2016	03
増永 英治	An observational and numerical study of river plume dynamics in Otsuchi Bay, Japan	Masunaga Eiji, Fringer Oliver B., Yamazaki Hidekatsu	Journal of oceanography	72	1	3	21	2016	02
増永 英治	沿岸域におけるプランクトン生態のモニタリング手法の開発	山崎秀勝, 増永英治, H. Foloni-Neto, S. Gallager	沿岸海洋研究	53	2	159	163	2016	01
増永 英治	Mixing and sediment resuspension associated with internal bores in a shallow bay	Masunaga, E., H. Homma, H. Yamazaki, O. Fringer, T. Nagai, Y. Kitade and A. Okayasu	Continental Shelf Research	110		85	99	2015	09
量子線科学専攻									
池畑 隆	N2-O2, N2-SF6 混合ガス雰囲気での AC コロナ放電型イオナイザの静電気除電特性	根本大輔, Yudi Kristanto, 賀婉婷, 松尾武, 佐藤直幸, 岡野一雄, 池畑隆	電気学会論文誌 A	136	1	33	40	2016	01
大山 研司	Local structure of room-temperature superionic Ag-GeSe3 glasses	J. Stelhorn, S. Hosokawa, Y. Kawakita, D. Gies, W.-C. Pilgrim, K. Hayashi, K. Ohoyama, N. Blanc, N. Boudet	J. Non-Crystalline Solids	431		68	71	2016	01

佐藤 成男	Strengthening of biomedical Ni-free Co-Cr-Mo alloy by multipass ‘‘low-strain-per-pass’’ thermomechanical processing	Manami Mori, Kenta Yamanaka, Shigeo Sato, Shinki Tsubaki, Kozue Satoh, Masayoshi Kumagai, Muneyuki Imafuku, Takahisa Shobu, Akihiko Chiba	Acta Biomaterialia	28		215	224	2015	
佐藤 成男	Characterization of evolution of microscopic stress and strain in high-manganese twinning-induced plasticity steel	Shigeru Suzuki, Koji Hotta, Eui Pyo Kwon, Shun Fujieda, Kozo Shinoda, Masayoshi Kumagai, Kentaro Kajiwara, Masugu Sato, Shigeo Sato	ISIJ International	55	10	2158	2165	2015	
佐藤 成男	Characterization of deformation behavior of individual grains in polycrystalline Cu-Al-Mn superelastic alloy using white X-ray microbeam diffraction	Eui Pyo Kwon, Shigeo Sato, Shun Fujieda, Kozo Shinoda, Ryosuke Kainuma, Kentaro Kajiwara, Masugu Sato, Shigeru Suzuki	Metals	5		1845	1856	2015	
佐藤 成男	Local stress development in polycrystalline Fe-17mol%Ga alloy under tensile loading - In situ measurement using synchrotron X-ray micro-beam	Yusuke Onuki, Shun Fujieda, Ryuji Ukai, Shigeo Sato, Masugu Sato, Kentaro Kajiwara, Shigeru Suzuki	J. Alloys Compds	653		195	201	2015	
佐藤 成男	Texture evolution and mechanical anisotropy of biomedical hot-rolled Co-Cr-Mo alloy	Manami Mori, Kenta Yamanaka, Shigeo Sato, Akihiko Chiba	J. Mech. Behavior Biomed. Mater.	51		205	214	2015	
佐藤 成男	Effect of dislocations on spinodal decomposition, precipitation, and age-hardening of Cu-Ti alloy	Shigeo Sato, Akifumi Hasegawa, Satoshi Semboshi, Kazuaki Wagatsuma	High Temperature Materials and Processes	34	2	123	130	2015	
佐藤 成男	Correlation between electroconductive and structural properties of proton conductive acceptor-doped barium zirconate	Donglin Han, Kozo Shinoda, Shigeo Sato, Masatoshi Majimad, Tetsuya Uda	J. Mater. Chem. A	3		1243	1250	2015	
佐藤 成男	Residual stress analysis of cold-drawn pearlite steel wire using white synchrotron radiation	Masayoshi Kumagai, Shigeo Sato, Shigeru Suzuki, Muneyuki Imafuku, Hitoshi Tashiro and Shin-ichi Ohya	ISIJ International	55	7	1489	1495	2015	07
佐藤 成男	Distribution and anisotropy of dislocations in cold-drawn pearlitic steel wires analyzed using micro-beam X-ray diffraction	Shigeo Sato, Takahisa Shobu, Kozue Satoh, Hiromi Ogawa, Kazuaki Wagatsuma, Masayoshi Kumagai, Muneyuki Imafuku, Hitoshi Tashiro and Shigeru Suzuki	ISIJ International	55	7	1432	1438	2015	07

高橋 東之	Roles of intermediate-range order on the glass transition process: Fictive temperature, residual entropy, relaxation time and boson peak	H. Kobayashi and H. Takahashi	J. Non-Cryst. Solids	4 2 7		34	40	2015	
湊 淳	Expansion of the Remote Sensing Research on water environments of Asia through KISSEL Server System	D. D. G. L. Dahanayaka, S. B. Quarmal, K. N. S. Warnajith, G. Dassanayake, H. Tonooka, A. Minato and S. Ozawa	ICT for Development Working Paper Series	5	1	54	63	2015	
湊 淳	Comparison of Three Chlorophyll-A Estimation Approaches Using Aster Data Acquired Over Sri Lankan Coastal Water Bodies	D. D. G. L. Dahanayaka, H. Tonooka, M. J. S. Wijeyaratne, A. Minato and S. Ozawa	Malaysian J. Remote Sensing & GIS	4		21	29	2015	
湊 淳	Wireless sensor network system for inclination measurement using spirit level	G. Anne Nisha, Nalin Warnajith, Hiroshi Tsuchida, Atsushi Minato	Int. J. Modern Engineering Research	5	4	1	8	2015	
湊 淳	Mobile Radiation Measuring System using Small Linux box and GPS sensor	Nalin Warnajith, Nguyen Cao Thang, Sataru Ozawa, Atshushi Minato	Int. J. Modern Engineering Research	5	2	1	8	2015	
海野 昌喜	Insights into the Proton Transfer Mechanism of a Bilin Reductase PcyA Following Neutron Crystallography	Masaki Unno, Kumiko Ishikawa-Suto, Katsuhiko Kusaka, Taro Tamada, Yoshinori Hagiwara, Masakazu Sugishima, Kei Wada, Taro Yamada, Katsuaki Tomoyori, Takaaki Hosoya, Ichiro Tanaka, Nobuo Niimura, Ryota Kuroki, Koji Inaka, Makiko Ishihara, and Keiichi Fukuyama	J. Am. Chem. Soc.	1 3 7	1 6	54 52	54 60	2015	04
庄村 康人	Synthesis and Reactivity of a Water-soluble NiRu Monohydride.	T. Matsumoto, K. Yoshimoto, C. Zheng, Y. Shomura, Y. Higuchi, H. Nakai, and S. Ogo	Chem. Lett.					2016	02

庄村 康人	Oligomerization enhancement and two domain swapping mode detection for thermostable cytochrome c552 via the elongation of the major hinge loop.	Ren C, Nagao S, Yamanaka M, Komori H, Shomura Y, Higuchi Y, Hirota S.	Mol Biosyst.						2015	09	
庄村 康人	Refined Regio- and Stereoselective Hydroxylation of l-Pipecolic Acid by Protein Engineering of l-Proline cis-4-Hydroxylase Based on the X-ray Crystal Structure.	Koketsu K, Shomura Y, Moriwaki K, Hayashi M, Mitsuhashi S, Hara R, Kino K, Higuchi Y.	ACS Synth. Biol.						2015	04	
フロンティア応用原子科学研究センター											
岩佐 和晃	Magnetic and electronic states in (LaMnO3)2(SrMnO3)2 superlattice exhibiting a large negative magnetoresistance	Hironori Nakao, Takaaki Sudayama, Masato Kubota, Jun Okamoto, Yuichi Yamasaki, and Youichi Murakami, Hiroyuki Yamada and Akihito Sawa, and Kazuaki Iwasa	Physical Review B	9	2	2	4	1	8	2015	12
IT 基盤センター											
野口 宏	オンプレミスの電子メールサーバから Office365 への移行	野口 宏, 大瀧 保広, 鎌田 賢	大学 ICT 推進協議会 2015 年度年次大会						2015	12	

1.3 国際会議論文

氏名	タイトル	著者	誌名	巻	号	開始ページ	終了ページ	出版年	出版月
IT 基盤センター									
大瀧 保広	Design and Practice of File Backup System Taking Advantage of Remotely Distributed Campuses	Hiroshi Noguchi, Yasuhiro Ohtaki, Masaru Kamada	Proceedings of the 4th International Workshop on Web Services and Social Media (WSSM-2015)					2015	09
野口 宏	Development of WBT that helps students to understand the idea of effective digits in the introductory course of physics experiment	Masanori Itaba, Hiroshi Noguchi, Satoru Ozawa, Shigeyuki Murayama	International Symposium on ICT in Development 2015 (ISICTD2015)					2015	09
野口 宏	Study of future strategy ICT center - Better quality of services in the case of Ibaraki University -	Hiroshi Noguchi, Yasuhiro Ohtaki, Masaru Kamada, Masanori Itaba, Satoru Ozawa	International Symposium on ICT in Development 2015 (ISICTD2015)					2015	07
野口 宏	Design and Practice of File Backup System Taking Advantage of Remotely 25) Distributed Campuses	Hiroshi Noguchi, Yasuhiro Ohtaki, Masaru Kamada	Proc. of the 4-th International Workshop on Web Services and Social Media (WSSM-2015)					2015	09
フロンティア応用原子科学研究センター									
岩佐 和晃	Nd-ion substitution effect on f-electron multipole order of PrRu4P12	Kazuaki Iwasa, Ari Yonemoto, Shigeru Takagi, Shinichi Itoh, Tetsuya Yokoo, Soshi Ibuka, Chihiro Sekine and Hitoshi Sugawara	Physics Procedia			48	49	2015	07
岩佐 和晃	Science from the Initial Operation of HRC	Shinichi Itoh, Tetsuya Yokoo, Takatsugu Masuda, Hideki Yoshizawa, Minoru Soda, Yoichi Ikeda, Soshi Ibuka, Daichi Kawana, Taku J. Sato, Yusuke Nambu, Keitaro Kuwahara, Shin-ichiro Yano, Jun Akimitsu, Yoshio Kaneko,	JPS Conf. Proc.					2015	09

		Yoshinori Tokura, Masaki Fujita, Masashi Hase, Kazuaki Iwasa, Haruhiro Hiraka, Tatsuo Fukuda, Kazuhiko Ikeuchi, Koji Yoshida, Toshio Yamaguchi, Kanta Ono, Yasuo Endoh							
マテリアル工学科									
西 剛史	An innovative anode concept for improving anodic dissolution rate of nitride fuel in electrorefining process	T. Sato, H. Hayashi, T. Nishi, M. Kurata	Proceedings of International Nuclear Fuel Cycle Conference (GLOBAL 2015), Paris, France					2015	09
西 剛史	Development of nitride fuel cycle technology for transmutation of minor actinides	H. Hayashi, T. Nishi, T. Sato, M. Kurata	Proceedings of International Nuclear Fuel Cycle Conference (GLOBAL 2015), Paris, France					2015	09
西 剛史	Recent Progress and Future R&D Plan of Nitride Fuel Cycle Technology for Transmutation of Minor Actinides	H. Hayashi, T. Nishi, M. Takano, T. Sato, H. Shibata, M. Kurata	Proceedings of 13th OECD/NEA Information Exchange Meeting on Actinide and Fission Product Partitioning and Transmutation, Seoul, Korea			AN YL - 12 60		2015	12
メディア通信工学科									
杉田 龍二	Micromagnetic study on degree of integration of magnetization distribution near transition between upper and lower layers of stacked media	H. Saito, S. Kumagai, R. Sugita	2016 Joint MMM-Intermag Conference			AN YL - 12 02		2015	12
杉田 龍二	Effect of aging and annealing on perpendicular magnetic anisotropy of ultra-thin CoPt films	R. Hara, K. Ebata, R. Sugita	2016 Joint MMM-Intermag Conference			AN YL - 12 00		2015	12
杉田 龍二	Influence of applied field direction on linearity of transition and demagnetized domain structure in stacked media	H. Saitou, N. Tomiyama, R. Sugita	ICM2015			AN YL - 34 9		2015	12

杉田 龍二	Influence of demagnetization field direction on domain structure and size of ultra-thin CoPt perpendicular anisotropy films	R. Hara, K. Hayakawa, H. Kawamura, R. Sugita	ICM2015					2015	10
杉田 龍二	Influence of recording field direction on linearity of transition in hard disks with stacked structure	H. Saitou, N. Tomiyama, R. Sugita	INTERMAG 2015					2015	08
杉田 龍二	Dependence of magnetic domain size of ultra-thin CoPt perpendicular magnetic anisotropy films on demagnetization field direction	R. Hara, K. Hayakawa, H. Kawamura, R. Sugita	INTERMAG 2015			21 4	21 5	2015	10
赤羽 秀郎	1/f Impedance Fluctuation in 2D Carbon Materials	Hideo Akabane	23th international conference on noise and fluctuations,			21 2	21 3	2015	10
鶴野 克宏	Visual Secret Sharing by Speckle Pattern Illumination	Katsuhiko Uno, Hoang H. T. Dung	Proceedings of the 3rd IIAE International Conference on Intelligent Systems and Image Processing 2015			FV - 04		2016	01
梅比良 正弘	A Twin Cylinder Model for Moving Human Body Shadowing in 60GHz WLAN		APCC2015 (Asian Pacific Conference on Communications 2015)			AU - 08		2016	01
梅比良 正弘	Further Evaluation of Frequency Cooperative ARQ Scheme for Multi-band WLAN		2015 15th International Symposium on Communications and Information Technologies (ISCIT 2015)			Tu .I - P0 1		2015	07
梅比良 正弘	Performance Evaluation of SSB Transmission of DFTs-OFDM using Multi-level BPSK through Nonlinear HPA		Proc. 2015 IEEE 81st Vehicular Technology Conference (VTC2015-Spring)			Mo .H - P0 1		2015	07
梅比良 正弘	A Modified DFTs-OFDM with DC Subcarrier Shift for Low PAPR and DC Offset Error Robustness		Proc. 2015 IEEE 81st Vehicular Technology Conference (VTC2015-Spring),			GQ - 12		2015	05
王 瀟岩	Joint Spectrum Sharing and ABS Adaptation for Network Virtualization in Heterogeneous Cellular Networks,	Hao Zhou, Yusheng Ji, Xiaoyan Wang and Shigeki Yamada,	Proc. of the IEEE Global Communications Conference (IEEE Globecom 2015),			BQ - 06		2015	05
王 瀟岩	A Privacy Preserving Truthful Spectrum Auction Scheme using Homomorphic Encryption,	Xiaoyan Wang, Yusheng Ji, Hao Zhou, Zhi Liu, Yu Gu and Jie Li,	Proc. of the IEEE Global Communications Conference (IEEE Globecom 2015),			PO - 17 - 14		2015	

王 瀟岩	Resource Allocation for Scalable Video Streaming in Highway VANET,	Yang Xu, Hao Zhou, Xiaoyan Wang and Baohua Zhao,	Proc. of the International Conference on Wireless Communications & Signal Processing (WCSP2015),						2015	10
王 瀟岩	DASI: A Truthful Double Auction Mechanism for Secure Information Transfer in Cognitive Radio Networks,	Xiaoyan Wang, Yusheng Ji, Hao Zhou and Jie Li,	Proc. of the IEEE International Conference on Sensing, Communication and Networking (IEEE SECON 2015),						2015	10
王 瀟岩	Cooperative ARQ Retransmission based Spectrum Leasing for Cognitive Radio Networks,	Xiaoyan Wang, Yusheng Ji and Jie Li,	Proc. of the IEEE Vehicular Technology Conference (IEEE VTC 2015-Spring)						2015	10
王 瀟岩	ADMM based Algorithm for eICIC Configuration in Heterogeneous Cellular Networks,	Hao Zhou, Yusheng Ji, Xiaoyan Wang and Baohua Zhao,	Proc. of the IEEE Conference on Computer Communications (IEEE INFOCOM 2015),						2015	10
那賀 明	Raman operation in commercial fields; safety guideline and system designs	A. Naka and T. Matsuda	OFC2015, Los Angeles, March 22-26						2015	09
那賀 明	Evaluation of Maximum Ratio Combining in Route Diversity Transmission and Application to Hitless Optical Path Switching in Field Installed Fibre	K. Saito, M. Yokota, F. Hamaoka, S. Yamamoto, T. Kotanigawa, H. Maeda, A. Naka	ECOC2015, Valencia, Sept. 27 - Oct. 1						2015	05
那賀 明	Compatibility between Nonlinear Compensation and Crosstalk Compensation Using MIMO Processing in Super-High-Density Multi-Carrier Transmission System	S. Yamamoto, K. Saito, A. Naka, and H. Maeda	ECOC2015, Valencia, Sept. 27 - Oct. 1						2015	07
那賀 明	Hitless Spectrum Defragmentation in Flexible Grid Optical Network Using Maximum Ratio Combining in Wavelength Diversity Transmission	S. Yamamoto, K. Saito, A. Naka, and H. Maeda	OECC2015, Shanghai, Jun 28- Jul 2						2015	06
機械工学科										
稲垣 照美	Optimization design of a latent heat storing heat exchanger utilization low temperature exhaust heat	Yanrong LI, Terumi INAGAKI, Hiroki KASHIWA and Naoya TAKEDA	Book of Extended Abstracts The 9th international symposium on measurement techniques for multiphase flows Sapporo,						2015	11

			Hokkaido, Japan						
稲垣 照美	Analysis of Free Surface Flow Patterns of Undershot Cross-Flow Water Turbines	Yuichiro Yahagi, Yasuyuki Nishi, Terumi Inagaki, Yanrong Li, Kentaro Hatano and Takashi Okazaki	Proceedings of the 13th Asian International Conference on Fluid Machinery					2015	11
近藤 良	Proposal of Hybrid type Active Magnetic Bearing for Turbo Machinery	Y. Okada, M. Touno, K. Matsuda, R. Kondo, T. Todaka	9th Japanese-Mediterranean Workshop on Applied Electromagnetic Engineering for Magnetic, Superconducting and Nano Materials (JAPMED'9)					2015	11
西 泰行	Analysis of Free Surface Flow Patterns of Undershot Cross-Flow Water Turbines	Y. Yahagi, Y. Nishi, T. Inagaki, Y. Li, K. Hatano and T. Okazaki	Proceedings of the 13th Asian International Conference on Fluid Machinery					2015	11
松田 健一	Proposal of Hybrid type Active Magnetic Bearing for Turbo Machinery	Yohji Okada, Masaki Touno, Ken-ichi Matsuda, Ryou Kondo, and Takashi Todaka	Proceedings of the 9th Electromagnetic Engineering for Magnetic, Superconducting and Nano Materials					2015	11
李 艶栄	Optimization design of a latent heat storing heat exchanger utilization low temperature exhaust heat	Yanrong Li, Terumi Inagaki, Hiroki Kashiwa, Naoya Takeda	The 9th Intl. Sympo. on Measurement Tech. for Multiphase Flow					2015	11
李 艶栄	CO2 sequestration under an artificial impermeable layer with clathrate hydrate in sediments	Yanrong Li, Satoshi Someya, Tao Yu	The 9th Intl. Sympo. on Measurement Tech. for Multiphase Flow			12 01		2015	10
李 艶栄	Analysis of Free Surface Flow Patterns of Undershot Cross-Flow Water Turbines	Yuichiro Yahagi, Yasuyuki Nishi, Terumi Inagaki, Yanrong Li, Kentaro Hatano and Takashi Okazaki	The 13th Asian International Conference on Fluid Machinery			05 18 - 10 - 24 4		2015	10
伊藤 吾朗	Formabilities of C-Si-Al-Mn transformation-induced plasticity-aided martensitic sheet steel	Junya Kobayashi, Yumeno-ri Nakashima, Koh-	Materials Science Forum			05 18 -		2015	10

		ichi Sugimoto, Goroh Itoh,				3-237				
伊藤 吾朗	Tensile Properties of Recrystallized and Unrecrystallized Tungsten at Elevated Temperatures	Nobuatsu Tano, Junya Kobayashi, G. Itoh, Akira Kurumada, Shingo Mukae	Materials Science Forum			051-235			2015	10
伊藤 吾朗	Deformation characteristics of 6066 and 6069 aluminum alloys at elevated temperatures,	Shohei Koizumi, Junya Kobayashi, G. Itoh	Materials Science Forum						2015	07
伊藤 吾朗	Behavior of Hydrogen in an Al-Zn-Mg Alloy Investigated by Means of Hydrogen Microprint Technique	T. Manaka, S. Fukasawa, G. Itoh	THE CONFERENCE OF METALLURGISTS (COM2015)hosting America's Conference on						2015	07
伊藤 吾朗	Effect of environment on fatigue crack growth behaviour in 7000 series aluminium alloys	R. YAMADA, G. ITOH, A. KURUMADA, M. NAKAI	THE CONFERENCE OF METALLURGISTS (COM2015)hosting America's Conference on Aluminum Alloys (AMCAA), 6pages (ISBN:978-1-926872-32-2). (2015)	838-839		546	551		2016	01
北山 文矢	LINEAR OSCILLATORY ACTUATOR WITH VARIABLE CHARACTERISTICS USING TWO SETS OF COILS	F. Kitayama, K. Hirata, N. Niguchi and M. Kobayashi	Proceedings of INTERNATIONAL SYMPOSIUM on ELECTROMAGNETIC FIELDS in MECHATRONICS, ELECTRICAL and ELECTRONIC ENGINEERING (ISEF2015)	838-839		272	277		2016	01
北山 文矢	Least Means Square Adaptive Control with Step Delays for Phase Compensation	Fumiya KITAYAMA, Katsuhiro HIRATA and Tatsuro YAMADA	Proceedings of International Symposium on Applied Electromagnetics and Mechanics (ISEM2015)	838-839		267	271		2016	01
北山 文矢	Proposal of Linear Oscillatory Actuator Using DC Motor for Active Control Engine Mount	Masashi KOBAYASHI, Fumiya KITAYAMA, Katsuhiro HIRATA	Proceedings of International Symposium on Applied Electromagnetics and Mechanics (ISEM2015)			8974			2015	08
小林 純也	Effects of Thermomechanical Processing on Microstructure and Shear Properties of 22SiMnCrMoB TRIP-Aided Martensitic Steel	Tomohiko Hojo, Junya Kobayashi, Takuya Kochi and Koh-ichi Sugimoto	Iron & Steel Technology			9136			2015	08
金野 満	DME as Alternative to Diesel for Commercial Vehicles	Masaaki Kato, Takamasa Yokota, Jost Weber, Denis	Proc. of ICPC 2015						2015	09

		Gill, Mitsuru Konno							
金野 満	Ignition Characteristics of 2,5-Dimethylfuran Compared with Gasoline and Ethanol	Kotaro Tanaka, Naozumi Isobe, Kota Sato, Ryosuke Okada, Hiroya Okada, Yoshiki Fujisawa, Mitsuru Konno	SAE Technical Paper					2015	09
金野 満	An Experimental Study of Injection and Combustion with Dimethyl Ether	Sasaki, S., Kato, M., Yokota, T., Konno, M. et al.	SAE Technical Paper					2015	09
田中 光太郎	High-speed Observation and Modeling of Dimethyl Ether Spray Combustion at Engin-like Conditions	Yuta Mitsugi, Daiki, Wakabayashi, Kotaro Tanaka, Mitsuru Konno	SAE Technical Paper (Journal articles)			10 2	11 0	2015	
田中 光太郎	Ignition Characteristics of 2,5-Dimethylfuran Compared with Gasoline and Ethanol	Kotaro Tanaka, Naozumi Isobe, Kota Sato, Ryosuke Okada, Hiroya Okada, Yoshiki Fujisawa, Mitsuru Konno	SAE Technical Paper (Journal articles)					2015	
前川 克廣	Wear Resistance of Laser-Sintered Gold-Nickel Composite Film for Electrical Contacts	M. Yamaguchi, S. Araga, M. Mita, K. Yamasaki, K. Maekawa	International Conference on Electronic Componets and Technology (ECTC)	20 15 - 01 - 18 06				2015	09
道辻 洋平	Development of vehicle position detection system with on-board accelerometer	Hajime IIDAKA, Yohei MICHITSUJI, Masuhisa TANIMOTO Michitaka HASHIMOTO and Kensuke NAGASAWA	Proc. on STECH2015	20 15 - 01 - 09 32				2015	04
山崎 和彦	Wear Resistance of Laser-Sintered Gold-Nickel Composite Film for Electrical Contacts	Mitsugu YAMAGUCHI, Shinji ARAGA, Mamoru MITA, Kazuhiko YAMASAKI, Katsuhiko MAEKAWA	65th Electronic Components and Technology Conference (ECTC 2015), San Diego, CA, USA, May 26-29, 2015, poster session					2015	09
広域水圏環境科学教育研究センター									
桑原 祐史	PERFORMACE EVALUATIO OF UAV TO USE FOR DISASTER PREVETI	Osamu Saitou, Yuji Kuwahara	International Symposium on Remote Sensing 2015					2015	09
桑原 祐史	Method of correcting DEM data used for flood simulation	Ryojun Kawashima, Yuji Kuwahara	International Symposium on Remote Sensing 2015			19 67	19 72	2015	04

桑原 祐史	GENERATION OF SAR DATA-SELECTION SUPPORT BY USING DIGITAL ELEVATION DATA	Yuta INOUE, Daiki SEKINE, and Yuji KUWAHARA	International Symposium on Remote Sensing 2015					2015	11
桑原 祐史	GENERATION OF A REVEGETATION MAP OF FUNAFUTI ATOLL	Yuji Kuwahara, Shusheng Zhang	International Symposium on Remote Sensing 2015					2015	05
情報工学科									
芝軒 太郎	Change over time of infants' movements based on motion analysis: Comparison with changes in General Movements and the body sway	Koji Shimatani, Taro Shibanoki, Keisuke Shima, Yuichi Kurita, Akira Otsuka, Maura Casadio, Psiche Giannoni, Paolo Moretti, Pietro Morasso, and Toshio Tsuji	World Confederation for Physical Therapy Congress 2015, Singapore, May 1-4					2015	
新納 浩幸	Hybrid Method of Semi-supervised Learning and Feature Weighted Learning for Domain Adaptation of Document Classification	Hiroyuki Shinnou, Liying Xiao, Minoru Sasaki and Kanako Komiya	PACLIC-29	s0 3- 07 9				2015	10
新納 浩幸	Unsupervised Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation using Stacked Denoising Autoencoder	Kazuhei Kouno, Hiroyuki Shinnou, Minoru Sasaki and Kanako Komiya	PACLIC-29	s0 4- 03 0				2015	10
新納 浩幸	Learning under Covariate Shift for Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation	Hiroyuki Shinnou, Minoru Sasaki and Kanako Komiya	PACLIC-29	s0 4- 02 5				2015	10
新納 浩幸	Surrounding Word Sense Model for Japanese All-words Word Sense Disambiguation	Kanako Komiya, Yuto Sasaki, Hajime Morita, Minoru Sasaki, Hiroyuki Shinnou and Yoshiyuki Kotani	PACLIC-29	8	03 30 08	1	6	2015	09
新納 浩幸	Domain Adaptation with Filtering for Named Entity Extraction of Japanese Anime-Related Words	Kanako Komiya, Daichi EDAMURA, Ryuta TAMURA, Minoru SASAKI, Hiroyuki SHINNOU and Yoshiyuki KOTANI	RANLP-2015	8	03 30 06	1	4	2015	09
新納 浩幸	Active Learning to Remove Source Instances for Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation	Hiroyuki Shinnou, Yoshiyuki Onodera, Minoru Sasaki and Kanako Komiya	PACLING-2015	8		03 10 14 -1	03 10 14 -1	2015	
米山 一樹	Gateway Threshold Password-based Authenticated Key Exchange Secure against Undetectable On-line Dictionary Attack	Yukou Kobayashi, Naoto Yanai, Kazuki Yoneyama, Takashi Nishide, Goichiro Hanaoka, Kwangjo Kim, Eiji Okamoto	SECRYPT 2015		No .54 47		6p	2015	
米山 一樹	Accumulable Optimistic Fair Exchange from Verifiably Encrypted Homomorphic Signatures	Jae Hong Seo, Keita Emura, Keita Xagawa, Kazuki Yoneyama	ACNS 2015		No .53 84		7p	2015	

石田 智行	Optimizing Media Quality Parameters to Reduce Energy Consumption for Emergency Communication Service	Ken Nishimura, Tomoyuki Ishida, Kaoru Sugita	The 30th IEEE International Conference on Advanced Information Networking and Applications Workshops			360	367	2015	
石田 智行	Proposal of the Common Infrastructure System for Real-Time Disaster Information Transmission	Kazuhiro Takahagi, Tomoyuki Ishida, Noriki Uchida, Yoshitaka Shibata	The 30th IEEE International Conference on Advanced Information Networking and Applications Workshops	H59				2015	10
石田 智行	Proposal of Information Acquisition Method utilizing CCN in a time of Large Scale Natural Disaster	Masaya Yamazaki, Kazuhiro Takahagi, Tomoyuki Ishida, Kaoru Sugita, Noriki Uchida, Yoshitaka Shibata	The 10th IEEE International Conference on P2P, Parallel, Grid, Cloud and Internet Computing	3		11103		2015	06
石田 智行	Proposal of the Disaster Information Transmission Common Infrastructure System intended to Rapid Sharing of Information in a time of Mega Disaster	Kazuhiro Takahagi, Tomoyuki Ishida, Akira Sakuraba, Kaoru Sugita, Noriki Uchida, Yoshitaka Shibata	The 18th IEEE International Conference on Network-Based Information Systems	3		011201		2015	06
石田 智行	A Design of Interface Device for Counter Disaster GIS on Ultra High Definition Tiled Display Environment	Akira Sakuraba, Yasuo Ebara, Tomoyuki Ishida, Yoshitaka Shibata	The 18th IEEE International Conference on Network-Based Information Systems			1	10	2015	09
石田 智行	Application of Tiled Display Environment for High Presence Informal Communication	Satoshi Noda, Yu Ebisawa, Yasuo Ebara, Tomoyuki Ishida, Koji Hashimoto, Yoshitaka Shibata	The 18th IEEE International Conference on Network-Based Information Systems			1	9	2015	09
石田 智行	IEEE802.11 based Vehicle-to-Vehicle Delay Tolerant Networks for Road Surveillance System in Local Areas	Noriki Uchida, Go Hirakawa, Tomoyuki Ishida, Yoshikazu Arai, Yoshitaka Shibata,	The 9th IEEE International Conference on Innovative Mobile and Internet Services in Ubiquitous Computing			1889	1896	2015	06
石田 智行	Proposal of the Digital Contents Management System utilizing the AR Technology	Tsubasa Ando, Tomoyuki Ishida, Noriki Uchida, Yoshitaka Shibata	The 9th IEEE International Conference on Innovative Mobile and Internet Services in Ubiquitous Computing			645	651	2015	06

鎌田 賢	Recognition of antagonistic exercise using a depth image sensor	Sheik Arick Hasan, Kazuki Kamata, Toshiya Watanabe, Susumu Shibusawa, Masaru Kamada, Tatsuhiro Yonekura, and Minoru Yamada	Proceedings of the 25th International Conference on Recent Innovations in Engineering and Technology (ICRIET)					E040	2015	04
鎌田 賢	IslayTouch: An educational visual programming environment based on state-transition diagrams that runs on Android devices	Erjing Zhou, Shusuke Okamoto, Michitoshi Niibori, Masaru Kamada and Tatsuhiro Yonekura	Proceedings of the 18th International Conference on Network-Based Information Systems (NBIS 2015)	CD-ROM					2015	09
鎌田 賢	Library navigation system with FeliCa cards as landmarks	Xiao-Lei Li, Osamu Saitou, Erjing Zhou and Masaru Kamada	The 4th International Workshop on Web Service and Social Media (WSSM 2015), Proceedings of the 18th International Conference on Network-Based Information Systems (NBIS 2015)	CD-ROM					2015	09
鎌田 賢	A software framework for internet of things	Takahiro Inui, Masaki Kohana, Shusuke Okamoto and Masaru Kamada	The 4th International Workshop on Web Service and Social Media (WSSM 2015), Proceedings of the 18th International Conference on Network-Based Information Systems (NBIS 2015)						2015	08
鎌田 賢	Development of IslayPub3.0 - Educational programming environment based on state-transition diagrams	Kazuomi Suzuki, Michitoshi Niibori, Adnan Saleh Rashed, Shusuke Okamoto and Masaru Kamada	The 4th International Workshop on Web Service and Social Media (WSSM 2015), Proceedings of the 18th International Conference on Network-Based Information Systems (NBIS 2015)						2015	08

鎌田 賢	Web-based location sharing service for a group of people to get together	Shuji Ogawa, Michitoshi Niibori and Masaru Kamada	The 4th International Workshop on Web Service and Social Media (WSSM 2015), Proceedings of the 18th International Conference on Network-Based Information Systems (NBIS 2015)			36 5	36 8	2015	12
鎌田 賢	Design and practice of file backup system taking advantage of remotely distributed campuses	Hiroshi Noguchi, Yasuhiro Ohtaki and Masaru Kamada	The 4th International Workshop on Web Service and Social Media (WSSM 2015), Proceedings of the 18th International Conference on Network-Based Information Systems (NBIS 2015)			10 5	10 9	2015	08
鎌田 賢	Bivariate splines in piecewise constant tension	Kunimitsu Takahashi and Masaru Kamada	The 11th International Conference on Sampling Theory and Applications (SampTA 2015)			15 70 06 83 09 0		2015	06
黒澤 馨	IBE Under k -LIN with Shorter Ciphertexts and Private Keys	Kaoru Kurosawa, Le Trieu Phong	Information Security and Privacy - 20th Australasian Conference, ACISP 2015			10 0	10 5	2015	09
黒澤 馨	(Batch) Fully Homomorphic Encryption over Integers for Non-Binary Message Spaces	Koji Nuida, Kaoru Kurosawa	Advances in Cryptology - EUROCRYPT 2015 - 34th Annual International Conference on the Theory and Applications of Cryptographic Techniques					2015	10
黒澤 馨	A Simple and Improved Algorithm for Integer Factorization with Implicit Hints	Koji Nuida, Naoto Itakura, Kaoru Kurosawa	Topics in Cryptology - CT-RSA 2015, The Cryptographer's Track at the RSA Conference 2015					2015	10

古宮 嘉那子	Hybrid Method of Semi-supervised Learning and Feature Weighted Learning for Domain Adaption of Document Classification	Hiroyuki SHINNOU, Liying XIAO, Minoru SASAKI and Kanako KOMIYA	PACLIC 2015						2015	05
古宮 嘉那子	Unsupervised Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation using Stacked Denoising Autoencoder	Kazuhei KOUNO, Hiroyuki SHINNOU, Minoru SASAKI and Kanako KOMIYA	PACLIC 2015						2015	05
古宮 嘉那子	Learning under Covariate Shift for Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation	Hiroyuki SHINNOU, Minoru SASAKI and Kanako KOMIYA	PACLIC 2015						2015	12
古宮 嘉那子	Surrounding Word Sense Model for Japanese All-words Word Sense Disambiguation	Kanako KOMIYA, Yuto SASAKI, Hajime MORITA, Minoru SASAKI, Hiroyuki SHINNOU, and Yoshiyuki KOTANI	PACLIC 2015						2015	12
古宮 嘉那子	Domain Adaptation with Filtering for Named Entity Extraction of Japanese Anime-Related Words	Kanako KOMIYA, Daichi EDAMURA, Ryuta TAMURA, Minoru SASAKI, Hiroyuki SHINNOU and Yoshiyuki KOTANI	Recent Advances in Natural Language Processing 2015 (RANLP 2015)						2015	10
古宮 嘉那子	Active Learning to Remove Source Instances for Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation	Hiroyuki SHINNOU, Yoshiyuki ONODERA, Minoru SASAKI and Kanako KOMIYA	PACLING 2015						2015	06
佐々木 稔	Hybrid Method of Semi-supervised Learning and Feature Weighted Learning for Domain Adaptation of Document Classification	Hiroyuki Shinnou, Liying Xiao, Minoru Sasaki, Kanako Komiya	The 29th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation (PACLIC-29)						2015	05
佐々木 稔	Unsupervised Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation using Stacked Denoising Autoencoder	Kazuhei Kouno, Hiroyuki Shinnou, Minoru Sasaki, Kanako Komiya	The 29th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation (PACLIC-29)						2015	04
佐々木 稔	Learning under Covariate Shift for Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation	Hiroyuki Shinnou, Kanako Komiya Minoru Sasaki	The 29th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation (PACLIC-29)	W3 E. 4					2015	
佐々木 稔	Surrounding Word Sense Model for Japanese All-words Word Sense Disambiguation	Kanako Komiya, Yuto Sasaki, Hajime Morita, Minoru Sasaki, Hiroyuki Shinnou, Yoshiyuki Kotani	The 29th Pacific Asia Conference on Language, Information and Computation (PACLIC-29)	P. 4. 1					2015	
佐々木 稔	Domain Adaptation with Filtering for Named Entity Extraction of Japanese Anime-Related Words	Kanako KOMIYA, Daichi EDAMURA, Ryuta TAMURA, Minoru SASAKI, Hiroyuki SHINNOU, Yoshiyuki KOTANI	Recent Advances in Natural Language Processing (RANLP2015)	Th .2 .5 .3					2015	

佐々木 稔	Active Learning to Remove Source Instances for Domain Adaptation for Word Sense Disambiguation	Hiroyuki Shinnou, Yoshiyuki Onodera, Minoru Sasaki and Kanako Komiya	Pacific Association of Computational Linguistics (PACLING2015)	JThB.33				2015	
芝軒 太郎	Operation Assistance for the Bio-Remote Environmental Control System Using a Bayesian Network-based Prediction Model	Taro Shibasaki, Go Nakamura, Keisuke Shima, Takaaki Chin, and Toshio Tsuji	Proceedings of 37th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC' 15), Milano, Italy, August 25th-29th			677	680	2016	03
芝軒 太郎	A Neural Network Based Infant Monitoring System to Facilitate Diagnosis of Epileptic Seizures	Yuya Ogura, Hideaki Hayashi, Shota Nakashima, Zu Soh, Taro Shibasaki, Koji Shimatani, Akihito Takeuchi, Makoto Nakamura, Akihisa Okumura, Yuichi Kurita, and Toshio Tsuji	Proceedings of 37th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC' 15), Milano, Italy, August 25th-29th			673	676	2016	03
芝軒 太郎	Development of the Bio-Remote Adaptive Human Interface with Novel Glasses-based Operation	Go Nakamura, Akitoshi Sugie, Taro Shibasaki, Keisuke Shima, Yuichi Kurita, Yuichiro Honda, Takaaki Chin and Toshio Tsuji	9th international Convention on Rehabilitation Engineering & Assistive Technology (i-CREATE2015)			645	650	2015	11
澁澤 進	Recognition of antagonistic exercise using a depth image sensor	Sheik Arick Hasan, Kazuki Kamata, Toshiya Watanabe, Susumu Shibusawa, Masaru Kamada, Tatsuhiro Yonekura, Minoru Yamada	25th International Conference on Recent Innovations in Engineering and Technology (ICRIET)			505	510	2015	09
外岡 秀行	Initial checkout results of the Compact Infrared Camera (CIRC) for earth observation	E. Kato, H. Katayama, M. Sakai, Y. Nakajima, T. Kimura, K. Nakau, and H. Tonooka	The International Archives of the Photogrammetry, Remote Sensing and Spatial Information Sciences			542	547	2015	09

羽瀨 裕真	Differential-OOK system for underwater visiblelight communications	Mitsuru Saotome, Yusuke Kozawa, Yohtaro Umeda and Hiromasa Habuchi	Proceeding of 2016 RISP International Workshop on Nonlinear Circuits, Communications and Signal Processing (NCSP' 16)			53 6	54 1	2015	09
羽瀨 裕真	Impact of improved on-off-keyed turbo-code system in optical wireless channel	Yuto Matsuda, Hiromasa Habuchi and Yusuke Kozawa	Proceeding of 2016 RISP International Workshop on Nonlinear Circuits, Communications and Signal Processing (NCSP' 16)			28	33	2015	07
羽瀨 裕真	Rigorous symbol error rate analysis of hierarchical MPPM-CNK through optical wireless channel	Atsuhiko Takahashi, Hiromasa Habuchi and Yusuke Kozawa	Proceeding of 2016 RISP International Workshop on Nonlinear Circuits, Communications and Signal Processing (NCSP' 16)			14 2	14 6	2015	07
羽瀨 裕真	Data-rate-enhanced optical-wireless code-shift-keying system having two-stage demodulation	Shota Takayanagi, Hiromasa Habuchi, Yusuke Takamaru and Yusuke Kozawa	Proceeding of 2016 RISP International Workshop on Nonlinear Circuits, Communications and Signal Processing (NCSP' 16)			38	44	2016	02
羽瀨 裕真	Performance evaluation of CDMA-based relay network using binary countdown scheme	Takuya Eto, Hiromasa Habuchi, Koichiro Hashiura	Proceeding of 10th International Conference on Information, Communications and Signal Processing (ICICS2015)			23 8	24 1	2015	09
羽瀨 裕真	Indoor optical-wireless code-shift-keying with two-stages demodulation	Shota Takayanagi, Hiromasa Habuchi, Yusuke Kozawa	Proceeding of IEEE 4th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2015)			71 8	72 1	2015	09
羽瀨 裕真	Optical-wireless enhanced code-shift-keying with IM/DD	Shota Takayanagi, Hiromasa Habuchi, Yusuke Kozawa	Proceeding of 21st Asia-Pacific Conference on Communications (APCC2015)			70 6	70 9	2015	09

藤芳 明生	Trial Production of Sound-Embedded Accessible PDF	Yoshiaki Tani, Takuya Takaira, Akio Fujiyoshi	Proceedings of The 3rd International Workshop on Digitization and E-Inclusion in Mathematics and Science 2016 (DEIMS2016)			70 2	70 5	2015	09
藤芳 明生	Development of a Semiautomatic Production System for Efficient Production of Multimodal Textbooks	Takuya Takaira, Yoshiaki Tani, Akio Fujiyoshi	Proceedings of The 3rd International Workshop on Digitization and E-Inclusion in Mathematics and Science 2016 (DEIMS2016)			69 8	70 1	2015	09
藤芳 明生	Recognition of Condensed Structural Formulas of Chemical Compounds Using a Formal Grammar	Fumiyasu Sato, Akio Fujiyoshi	Proceedings of The 3rd International Workshop on Digitization and E-Inclusion in Mathematics and Science 2016 (DEIMS2016)			69 4	69 7	2015	09
藤芳 明生	Paper-Based Textbooks with Audio Support for Print-Disabled Students	Akio Fujiyoshi, Akiko Ohsawa, Takuya Takaira, Yoshiaki Tani, Mamoru Fujiyoshi, Yuko Ota	Proceedings of the 13th European Conference on the Advancement of Assistive Technology (AAATE 2015)			30 2	30 6	2015	05
山田 孝行	Remarks on Folding Behavior and Plant Jacobian of Neural Network Direct Controller for Its Stability	Takayuki Yamada	Proceeding of The Twenty-First International Symposium on Artificial Life and Robotics 2016 (AROB 21st 2016)	LN CS 91 44		14 5	15 9	2015	06
米倉 達広	Recognition of antagonistic exercise using a depth image sensor	Sheik Arick Hasan, Kazuki Kamata, Toshiya Watanabe, Susumu Shibusawa, Masaru Kamada, Tatsuhiro Yonekura, Minoru Yamada	25th International Conference on Recent Innovations in Engineering and Technology (ICRIET)	LN CS 90 56		53 7	55 5	2015	04
米倉 達広	IslayTouch: An Educational Visual Programming Environment Based on State-Transition Diagrams that Runs on Android Devices	Erjing Zhou, Shusuke Okamoto, Michitoshi Niibori, Masaru Kamada and	Proc. IEEE NBIS-2015 conference proceedings (by IEEE CPS.)	LN CS 90 48		25 8	26 9	2015	04

		Tatsuhiko Yonekura							
生体分子機能工学科									
五十嵐 淑郎	Separation and recovery of beryllium based on pH-sensitive polymer as functional separation media	Takeshi Kato, Shukuro Igarashi	PACIFICHEM 2015			50 0	50 7	2015	10
五十嵐 淑郎	Approach to the structural analysis of PFOA-/TBA+ ionic liquid in homogeneous liquid-liquid extraction method	Shoma Suzuki, Yoshitaka Takagai, Shigekatsu Oshite, Shukuro Igarashi	PACIFICHEM 2015			22 4	23 1	2015	10
五十嵐 淑郎	Homogeneous liquid-liquid extraction using weak acidic fluorine-based surfactant and its application to separation and recovery method for rare earth elements	Shotaro Saito, Takeshi Kato, Hitoshi Yamaguchi, Shukuro Igarashi	PACIFICHEM 2015			21 5	22 3	2015	10
五十嵐 淑郎	Development of visual analysis of fluoride using test paper with On-Off color change reaction	Shohei Fukiage, Atsushi Manaka, Masamoto Tafu, Mitsuteru Irie, Shukuro Igarashi	PACIFICHEM 2015			35	43	2015	10
江口 美佳	TiO ₂ /Marimo carbon composite for lithium secondary batteries	Kenta Iwasawa, Koki Baba, Mikka Nishitani-Gamo, Toshihiro Ando, Mika Eguchi	Solid State Ionics			29 1	29 7	2015	09
江口 美佳	Electrochemical characteristics of a Li ₄ Ti ₅ O ₁₂ /Marimo carbon composite	Kazuhiro Soutome, Risa Shiraishi, Mika Shiraishi, Mikka Nishitani-Gamo, Toshihiro Ando, Mika Eguchi	ISE2015			15 6	16 2	2015	05
江口 美佳	Electrochemical characterization of Marimo carbon supported Pt-Pd	Kazuma Furuhashi, Risa Shiraishi, Mika Shiraishi, Mikka Nishitani-Gamo, Toshihiro Ando, Mika Eguchi	ISE2015					2015	11
江口 美佳	Enhancement of polymer electrolyte fuel cell performance using a Marimo carbon	Koki Baba, Risa Shiraishi, Mika Shiraishi, Mikka Nishitani-Gamo, Toshihiro Ando, Mika Eguchi	ISE2015					2015	11
田中 伊知朗	ATP Binding and Hydration State Analyses of DAPK: Steps toward Neutron Protein Crystallography Studies	Atsushi YAMAGUCHI, Nobuo NIIMURA, Shigeyoshi NAKAMURA, Shun-ichi KIDOKORO, Toshiyuki CHATAKE, Takeshi YOKOYAMA, and Ichiro TANAKA	JPS Conference Proc.					2015	11
田中 伊知朗	Towards Direct Observation of Electron and Proton Transfers Due to Enzymatic Reaction in Trypsin by μ SR	Masayoshi KOBAYASHI, Ichiro TANAKA*, Tamiko KIYOTANI, and Nobuo NIIMURA	JPS Conference Proc.					2015	10

細谷 孝明	In-situ single-crystal X-ray diffraction analysis of photochromic dibenzobarrelene derivative	Shihomi Okabe and Takaaki Hosoya	JPS Conf. Proc.						2015	09
知能システム工学科										
梅津 信幸	Visualizing Color Term Differences based on Images on the Web	Nobuyuki Umezu, Eriho Takahashi	Proc. of ACDDE 2015						2015	05
梅津 信幸	Computer-Aided Coloring of Monochrome Images	Yuka Kanahama, Nobuyuki Umezu	Proc. of ACDDE 2015			11 60	11 63		2015	
梅津 信幸	Extracting Object Position Characteristics from Images on the Web	Fiji Kaneko, Nobuyuki Umezu	Proc. of ACDDE 2015			56 14	56 17		2015	
梅津 信幸	Thinning Algorithm of Front Grille Part Shape for Air Flow Analysis	Masatomo Inui, Nobuyuki Umezu, Masahiko Tadaki	Proc. of ACDDE 2015			2_ 2_ 11 0			2015	
梅津 信幸	Accelerating Thumbnail Generation from JPEG Images	Tatsuya Nakayari, Nobuyuki Umezu	Proc. of ACDDE 2015			38	44		2016	02
梅津 信幸	Contents-based Thumbnailing for Short Video	Kazuki Yuasa, Nobuyuki Umezu	Proc. of ACDDE 2015	XL - 7/ W3		12 15	12 20		2015	04
小貫 哲平	Machining quality controls in ultrashort pulse laser micromachining on lithium niobate substrates	Teppei ONUKI, Hiroataka OJIMA, Jun SHIMIZU, Libo ZHOU, Itaru Takahama, Kazuki Kamoshida	Proceedings of 8th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century (LEM21)	NC SP 20 16					2016	03
長山 和亮	Heterogeneity in the Mechanical Environment of Elastic Laminas in Porcine Thoracic Aortas.	Matsumoto T, Uno Y, Iijima S, Sugita S, Nagayama K.	Proceedings of the International Conference on Advanced Technology in Experimental Mechanics 2015.	NC SP 20 16					2016	03
長山 和亮	Spatiotemporal Dynamics of Actin during Adhesion Process of MC3T3-E1 Cells to Substrate.	Wang J, Sugita S, Nagayama K, Matsumoto T.	Proceedings of the International Conference on Advanced Technology in Experimental Mechanics 2015.	NC SP 20 16					2016	03
長山 和亮	Nuclear-cytoskeletal Interactions in Vascular Smooth Muscle Cells: Possible Roles in the Regulation of Cell Differentiation.	Nagayama K, Murakami Y, Hamaji Y, Sato Y, Matsumoto T.	Proceedings of the International Conference on Advanced Technology in Experimental Mechanics 2015.	NC SP 20 16					2016	03
楊 子江	Diffusion Bias-Compensated RLS Estimation in Noisy Autoregressive Process over Adaptive Networks	Jian Lou, Lijuan Jia and Zi-Jiang Yang	SICE Annual Conference 2015	IC CS 20 15					2015	12
楊 子江	Distributed Finite-Time Estimators of Reference Trajectory States for Consensus Tracking Control of Higher-Order Uncertain Nonlinear Systems	Zi-Jiang Yang	SICE Annual Conference 2015	GC CE 20 15					2015	10

尾島 裕隆	Wide range and accurate measurement of wafer thickness gauge using optical spectral analyzer	Tepei Onuki, Yutaro Ebina, Hirotaka Ojima, Jun Shimizu, Libo Zhou	Advanced Materials Research	AP CC 20 15					2015	10
尾島 裕隆	Study on Sapphire Wafer Grinding by Chromium Oxide (Cr2O3) Wheel	Ke Wu, Naoki Yamazaki, Yutaro Ebina, Libo Zhou, Jun Shimizu, Tepei Onuki, Hirotaka Ojima, Takashi Fujiwara	Advanced Materials Research			10 9	11 4		2016	02
尾島 裕隆	Molecular Dynamics Simulation of a Cutting Method by Making Use of Localized Hydrostatic Pressure	Jun Shimizu, Keito Uezaki, Libo Zhou, Takeyuki Yamamoto, Tepei Onuki, Hirotaka Ojima	Advanced Materials Research			91	98		2016	02
小貫 哲平	Molecular Dynamics Simulation of a Cutting Method by Making Use of Localized Hydrostatic Pressure	Jun Shimizu, Keito Uezaki, Libo Zhou, Takeyuki Yamamoto, Tepei Onuki, Hirotaka Ojima	Applied Mechanics and Materials			15	23		2016	02
小貫 哲平	Study on Sapphire Wafer Grinding by Chromium Oxide (Cr2O3) Wheel	Ke Wu, Naoki Yamazaki, Yutaro Ebina, Libo Zhou, Jun Shimizu, Tepei Onuki, Hirotaka Ojima, Takashi Fujiwara	Applied Mechanics and Materials			11	18		2015	09
小貫 哲平	Wide range and accurate measurement of wafer thickness gauge using optical spectrum analyzer	Tepei Onuki, Yutaro Ebina, Hirotaka Ojima, Jun Shimizu and Libo Zhou	Applied Mechanics and Materials			24 6	24 9		2016	01
小貫 哲平	Study on the effects of chemical agents and environment on material removal rate in sapphire polishing	Ke Wu, Naoki Yamazaki, Libo Zhou, Jun Shimizu, Tepei Onuki, Hirotaka Ojima	Proceedings of 8th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century (LEM21)			38	44		2016	02
小貫 哲平	Molecular dynamics simulation of relationship between friction anisotropy and atomic-scale stick-slip phenomenon	Jun Shimizu, Libo Zhou, Tepei Onuki, Hirotaka Ojima, Takeyuki Yamamoto	Proceedings of 8th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century (LEM21)			23 8	24 1		2015	09
清水 淳	Wide range and accurate measurement of wafer thickness gauge using optical spectral analyzer	Tepei Onuki, Yutaro Ebina, Hirotaka Ojima, Jun Shimizu, Libo Zhou	Advanced Materials Research						2015	
清水 淳	Study on Sapphire Wafer Grinding by Chromium Oxide (Cr2O3) Wheel	Ke Wu, Naoki Yamazaki, Yutaro Ebina, Libo Zhou, Jun Shimizu, Tepei Onuki, Hirotaka Ojima, Takashi Fujiwara	Advanced Materials Research			88 9	89 6		2015	12

清水 淳	Molecular Dynamics Simulation of a Cutting Method by Making Use of Localized Hydrostatic Pressure	Jun Shimizu, Keito Uezaki, Libo Zhou, Takeyuki Yamamoto, Teppei Onuki, Hirotaka Ojima	Advanced Materials Research			185		2015	08
周 立波	Effects of ultrasonic vibration on abrasive pellet working life for Si wafer using ultrasonic assisted fixed abrasive chemical mechanical polishing(UF-CMP)	Mitsuyoshi Nomura, Yutaka Matsushima, Yongbo Wu, Masakazu Fujimoto, Zhou Libo	The 8th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century (LEM21)			43		2015	08
周 立波	Molecular dynamics simulation of relationship between friction anisotropy and atomic-scale stick-slip phenomenon	Jun Shimizu, Libo Zhou, Teppei Onuki, Hirotaka Ojima, Takeyuki Yamamoto	The 8th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century (LEM21)	2015	3A25	1	9	2015	11
周 立波	Study on the Effects of Chemical Agents and Environment on Material Removal Rate in Sapphire Polishing	Ke Wu, Naoki Yamazaki, Libo Zhou, Jun Shimizu, Teppei Onuki, Hirotaka Ojima	The 8th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century (LEM21)			1	8	2015	08
周 立波	Wide range and accurate measurement of wafer thickness gauge using optical spectral analyzer	Teppei Onuki, Yutaro Ebina, Hirotaka Ojima, Jun Shimizu, Libo Zhou	Applied Mechanics and Materials,	1136		581	585	2016	01
周 立波	Study on Sapphire Wafer Grinding by Chromium Oxide (Cr2O3) Wheel	Ke Wu, Naoki Yamazaki, Yutaro Ebina, Libo Zhou, Jun Shimizu, Teppei Onuki, Hirotaka Ojima, Takashi Fujiwara	Applied Mechanics and Materials	1136		311	316	2016	01
周 立波	Molecular Dynamics Simulation of a Cutting Method by Making Use of Localized Hydrostatic Pressure	Jun Shimizu, Keito Uezaki, Libo Zhou, Takeyuki Yamamoto, Teppei Onuki, Hirotaka Ojima	Applied Mechanics and Materials	1136		156	161	2016	01
周 立波	Surface Texturing by Using Vibration-assisted Microscratching	Jun Shimizu, Takeyuki Yamamoto, Teppei Onuki, Hirotaka Ojima, Libo Zhou	International Tribology Conference (ITC) 2015	806		156	161	2015	10
周 立波	Molecular Dynamics Simulation of Cutting Process Accompanied by a Localized Compressive Hydrostatic Stress Field Formation	Keito Uezaki, Jun Shimizu, Libo Zhou, Takeyuki Yamamoto, Teppei Onuki, Hirotaka Ojima	International Tribology Conference (ITC) 2015	806		311	316	2015	10

周 立波	Development of Microtextured Titanium Dioxide Surface by Using Microcutting Techniques	Jun Shimizu, Takeyuki Yamamoto, Libo Zhou, Teppei Onuki, Hiroataka Ojima	The 11th International Conference on Ceramic Materials and Components for Energy and Environmental Applications (CMCEE)	806	581	585	2015	10
周 立波	Molecular Dynamics Simulation of Abrasive Machining Process of Silicon Wafer by Controlling Interatomic Potential	Jun Shimizu, Takeyuki Yamamoto, Libo Zhou, Teppei Onuki, Hiroataka Ojima	Program and Abstract Book of The 6th Advanced Forum on Tribology		1006		2015	10
城間 直司	Development of information collection system with omnidirectional images	Naoji Shiroma, Kenji Itou, Tomohiro Kai, Kousuke Inoue, Yasuhiro Fukuoka and Yoshikazu Mori	International Conference on Intelligent Informatics and Biomedical Sciences (ICIIBMS 2015)		2307		2015	10
鈴木 智也	Evidence of Enhancing Nonlinear Predictability of Stock Price Movements by the Principal Component Analysis	Kazuki Yanagisawa, Tomoya Suzuki	Proceedings of International Symposium on Nonlinear Circuits and Signal Processing	1136	581	585	2016	01
鈴木 智也	Technical Trading Strategy Using the Reaction to Price Jumps in American Stock Market	Tokimaru Tsuruta, Hiroya Koizumi, Tomoya Suzuki	Proceedings of International Symposium on Nonlinear Circuits and Signal Processing	1136	311	316	2016	01
鈴木 智也	Detection of Abnormal Stock Prices with Autoencoder	Hiroyuki Gotou, Tomoya Suzuki	Proceedings of International Symposium on Nonlinear Circuits and Signal Processing	1136	156	161	2016	01
長山 和亮	Dynamics of actin filaments during adhesion process of MC3T3E-1 cells to substrate	Wang J, Sugita S, Nagayama K, Matsumoto T	Proceedings of the 8th Asian-Pacific Conference on Biomechanics		1	5	2015	10
長山 和亮	Nuclear mechanics and mechanotransduction- the role of the nuclear deformability in cell proliferation	Nagayama K, Murakami Y, Hamaji Y, Sato Y, Matsumoto T	Proceedings of the 8th Asian-Pacific Conference on Biomechanics		1	5	2015	10
森 善一	Development of information collection system with omnidirectional images	Naoji Shiroma, Kenji Itou, Tomohiro Kai, Kousuke Inoue, Yasuhiro Fukuoka and Yoshikazu Mori	ICIIBMS 2015, Track2: Artificial Intelligence, Robotics and Human-Computer Interaction		1	5	2015	10

森 善一	Feasibility Study of a Pair of 2-DOF Step-climbing Units for a Manual Wheelchair User		12th International Conference on Informatics in Control, Automation and Robotics (ICINCO 2015)	11 36		58 1	58 5	2015	10
電気電子工学科									
宮嶋 照行	Further Evaluation of Frequency Cooperative ARQ Scheme for Multi-band WLAN	Toshiyasu Motegi, Teruyuki Miyajima, Masahiro Umehira, Shigeki Takeda	Proc. 15th International Symposium on Communications and Information Technologies (ISCIT' 15)	11 36		31 1	31 6	2015	10
宮嶋 照行	Inter-Block Interference Suppression in Filter-and- Forward Relay Networks	Satoshi Nagai, Teruyuki Miyajima	Proc. Int. Workshop on Smart Info-Media Systems in Asia (SISA 2015)	11 36		15 6	16 1	2015	10
横田 浩久	A low loss butt-joint connection by using a graded-index photonic crystal fiber	Keiichi Higuchi, Hirohisa Yokota, Kazuki Yoneya, and Yoh Imai	20th Microoptics Conf. (MOC' 15) Tech.Digest			1	2	2015	06
横田 浩久	Light propagation characteristics in photonic crystal fiber with graded air hole diameters	Hirohisa Yokota, Kazuki Yoneya, Keiichi Higuchi, Yoh Imai	20th Microoptics Conf. (MOC' 15) Tech.Digest			1	2	2015	06
今井 洋	A low loss butt-joint connection by using a graded-index photonic crystal fiber	K. Higuchi, H. Yokota, K. Yoneya, Y. Imai	Proc. MOC' 15			1	8	2015	06
鶴殿 治彦	Fabrication and characterization of Mg2Si pn-junction photodiode with a ring electrode	K. Daitoku, M. Takezaki, S. Tanigawa, D. Tsuya, H. Udono	JJAP Conf. Proc.			12		2015	04
鶴殿 治彦	Characterization of band structure of K8Ga8Si38 clathrate by optical measurement	Masaru Iioka, Haruhiko Udono, Motoharu Imai, and Masato Aoki	JJAP Conf. Proc.					2015	11
鶴野 将年	PWM Converter Integrating Switched Capacitor Voltage Equalizer for Photovoltaic Modules under Partial Shading	Masatoshi Uno, Akio Kukita	EPE' 15, ECCE Europe					2016	03
鶴野 将年	Modular Equalization Architecture Using Inter-Module and Switchless Intra-Module Equalizer for Energy Storage System	Masatoshi Uno, Akio Kukita	EPE' 15, ECCE Europe					2016	03
鶴野 将年	PWM Switched Capacitor Converter Integrating Voltage Equalizers for Series-Connected Energy Storage Cells and Photovoltaic Modules	Masatoshi Uno, Akio Kukita	9th International Conference on Power Electronics - ECCE Asia					2016	03
鶴野 将年	Current Sensorless Single-Switch Voltage Equalizer Using Multi-Stacked Buck-Boost Converters for Photovoltaic Modules under Partial Shading	Masatoshi Uno, Akio Kukita	9th International Conference on Power			12 0	12 4	2015	09

			Electronics - ECCE Asia						
垣本 直人	Maximizing distributed generation active power penetration using bounded droop-control of back-to-back converters	John Baptist Nkwanga, Naoto Kakimoto	Proceedings of ICEEE2015, Ankara, Turkey			11 6	11 9	2015	09
栗原 和美	Brush-Material Evaluation for Ideal Commutation and High Efficiency of a Universal Motor	Kazumi Kurihara, Yuki Arai, and Hideyuki Tanimoto	XVII International Symposium on Electromagnetic Fields in Mechatronics, Electrical and Electronic Engineering (ISEF2015)			28	30	2015	11
栗原 和美	Optimal Design for Super Premium Efficiency of a Small Single-Phase Capacitor-Run Permanent-Magnet Motor	Kazumi Kurihara, Kazuki Nagayama, Hiroataka Fukuda, and Tomotsugu Kubota	XVII International Symposium on Electromagnetic Fields in Mechatronics, Electrical and Electronic Engineering (ISEF2015)			19 6	20 1	2015	07
鈴木 健仁	IRMMW-THz 2015, Hong Kong, Aug. 23-28, 2015	K. Ishihara, Y. Takebayashi, and T. Suzuki	IRMMW-THz 2015, Hong Kong, Aug. 23-28, 2015					2015	10
鈴木 健仁	Epsilon-near-zero Metal-slit Array Antenna with Holes	Tatsuya Sato, Nozomu Koja, Takehito Suzuki	IRMMW-THz 2015, Hong Kong, Aug. 23-28, 2015					2015	10
杉谷 栄規	Delay-independent design of delay-coupled Bernoulli maps for inducing chaotic synchronization	Yoshiki Sugitani, Keiji Konishi, and Naoyuki Hara	Proc. of International Symposium on Nonlinear Theory and its Applications			57 4	57 5	2015	
杉谷 栄規	Overcoming the odd number property of amplitude death in ring networks with dynamic connection	Yoshiki Sugitani, Keiji Konishi, and Naoyuki Hara	Proc. of the 4th IFAC Conference on Analysis and Control of Chaotic Systems			57 2	57 3	2015	
都市システム工学科									
呉 智深	Health monitoring of bridges based on distributed long gauge carbon fiber sensors	Saifelddeen MA, Fouad N, Huang H, and Wu ZS	2nd international conference on bridge testing, monitoring & assessment			57 0	57 1	2015	

熊澤 貴之	Looking for new futures for the springs in the Japanese city of Mito	T. Kumazawa	Proceedings of 49th International Conference of the Architectural Science Association					2015	09
熊澤 貴之	Human behavior in open space around spring water in a central area of Mito-city in Japan	T. Kumazawa	Proceedings of 13th International Congress of Asian Planning Schools Association (APSA)					2015	11
藤田 昌史	Experimental study on the influence of ageing water pipes on the composition of suspended solids	Ishiwatari, Y., Kato T., Mishima, I., Fujita, M.	Water and Environment Technology Conference 2015 (WET2015)					2015	11
辻村 壮平	Experimental study on thermal comfort in railway vehicle	Endoh Hiroharu, Kikuchi Fumitoshi, Izumi Yasuhiko, Tsujimura Sohei, Hayashi Nobuaki	Proceedings of International Symposium on Seed-up and Service Technology for Railway and Maglev Systems : STECH					2015	09
辻村 壮平	Study on reproduce level of announcement at a station for the elderly	Tsujimura Sohei, Izumi Yasuhiko	Proceedings of the International Congress and Exhibition on Noise Control Engineering			PA 1-56		2015	
量子線科学専攻									
池畑 隆	Static Elimination performance of A Corona Ionizer in Nitrogen-Based Electronegative Gases	Daisuke Nemoto, Wanting He, Takashi Matsuo, Naoyuki Sato, Takashi Ikehata, Kazuo Okano.	IEEE Industrial Application Society annual meeting record			PA 1-56		2015	
池畑 隆	Static elimination in vacuum	Takashi Ikehata, Daisuke Nemoto, Wanting He, Takashi Matsuo, Naoyuki Sato, Kazuo Okano.	IEEE Industrial Application Society annual meeting record			PA 2-60		2015	
佐藤 成男	Characterization of dislocations of cold-drawn pearlitic steels using synchrotron X-ray diffraction	S. Sato, K. Wagatsuma, K. Satoh, H. Ogawa, M. Kumagai, M. Imafuku, H. Tashiro, T. Shobu, S. Suzuki	Proceedings of Asia Steel Interanational Conference 2015			PB 2-69		2015	

佐藤 成男	Size distribution of precipitates in age-hardenable electromagnetic stainless steels determined using small angle X-ray scattering	K. Satoh, S. Sato, M. Ohnuma, T. Naruse, Y. Kim, T. Ebata, S. Suzuki, K. Wagatsuma	Proceedings of Asia Steel Interanational Conference 2015	75		17 9	18 6	2015	12
佐藤 成男	Microstructural characterization of Cu-added transformation induced plasticity steels	Y. Yasuda, E. Kwon, S. Sato, S. Fujieda, K. Shinoda, S. Suzuki	Proceedings of Asia Steel Interanational Conference 2015	8	03 40 01	1	6	2015	09

1.4 大学・研究所等紀要

氏名	タイトル	著者	誌名	巻	号	開始ページ	終了ページ	出版年	出版月
機械工学科									
稲垣 照美	茨城県北部地域における放射能汚染の地理的動態調査と環境影響評価	稲垣照美, 李艶榮, 松村邦仁	平成 26 年度復興支援プロジェクト調査研究報告書					2015	10
稲垣 照美	原子炉出力変動吸収機構の開発研究		東京大学大学院工学系研究科原子力専攻平成 25 年度共同利用成果報告書					2015	07
生体分子機能工学科									
田中 伊知朗	X-Ray Structure Analyses of the Complexes of Kinase Protein DAPK and 2 Kinds of ATP-Analog (Japanese)	MATSUO Yuhei, TANAKA Ichiro	Photon Factory Activity Report 2014 #32(2015) B			321		2015	
田中 伊知朗	X-Ray Structure Analyses and Preliminary ESR Experiments of Lysozyme Crystal Induced by TEMPOL towards Neutron Protein Crystallography with Nuclear Polarization Technique (Japanese)	KOMATSUZAKI Naoya, TANAKA Ichiro	Photon Factory Activity Report 2014 #32(2015) B			320		2015	
量子線科学専攻									
海野 昌喜	Neutron Crystallography Reveals Two Protonation States of PcyA, a Bilin Reductase	Masaki Unno, Kumiko Ishikawa-Suto, Katsuhiro Kusaka, Taro Tamada, Yoshihiro Hagiwara, Masakazu Sugishima, Kei Wada, Makiko Ishihara, Keiichi Fukuyama	J-PARC ANNUAL REPORT 2014	V	o	l	.		03
海野 昌喜	金属タンパク質の構造・電子状態を制御する外圏の弱い相互作用	高妻孝光, 山口峻英, 高階明子, 海野昌喜	茨城大学 iFRC 年報平成 26 年度			25		2015	09
海野 昌喜	中性子で見たピリン還元酵素の水素化状態	海野昌喜	茨城大学 iFRC 年報平成 26 年度			24		2015	09
共通講座									
村上雄太郎	現代ベトナム語における漢越語の研究 (7) 日本人学習者から見た漢越語の名詞用法の諸問題	村上雄太郎, 今井昭夫	東京外大 東南アジア学	2	1	15	33	2016	3

1.5 総説・解説・報告等

氏名	タイトル	著者	誌名	巻	号	開始ページ	終了ページ	出版年	出版月	
マテリアル工学科										
池田 輝之	熱電材料の組織制御のために (3) 組織の定量化	池田輝之	日本熱電学会誌	12	2	20	23	2015	12	
池田 輝之	熱電材料の組織制御のために (2) サイズと形態の制御	池田輝之	日本熱電学会誌	12	1	20	24	2015	08	
池田 輝之	熱電材料の組織制御のために (1) 平衡状態図と各種反応	池田輝之	日本熱電学会誌	11	3	21	25	2015	04	
機械工学科										
増澤 徹	人工心臓の磁気浮上方式の現在と将来	増澤 徹	電気学会誌	135	9	613	616	2015	09	
増澤 徹	補助人工心臓とベアリング技術	増澤徹	ベアリング新聞		第53	2	3	2015	06	
生体分子機能工学科										
五十嵐 淑郎	デジタルカメラを用いる非接触型色彩電位センサの検討ーバナジウム系レドックスフロー電池への応用	越智清志, 関根史明, 堤泰行, 五十嵐淑郎	エフシー開発技術誌, 創立10周年記念号 (トピックス)			14	16	2015	11	
メディア通信工学科										
杉田 龍二	積層構造記録層を有するハードディスクにおける磁化遷移領域の直線性に及ぼす記録磁場印加方向の影響	齋藤久紀, 富山直樹, 杉田龍二	電子情報通信学会技術研究報告			MR2015-31	53	56	2015	12
機械工学科										
伊藤 伸英	セラミックスの ELID 鏡面研削の効果と実例	大森 整, 片平和俊, 上原嘉宏, 伊藤伸英, 平井聖児	セラミックス	49	7	1	4	2015	07	
稲垣 照美	サーモグラフィによる温度・伝熱計測と非破壊診断	稲垣照美	日本伝熱学会誌	54	228	21	26	2015	07	
尾関 和秀	歯科インプラントにおける有限要素解析法の応用について	尾関和秀, 青木秀希, 宇都宮宏子, 山田悦弘	バイオインテグレーション学会誌	5		183	187	2015		
田中 伸厚	茨城大学における原子力工学教育の取り組み	松村, 関東, 田中, 三枝, 菊地, 車田	保全学	14	2	14	20	2015	07	
黒澤 馨	クラウドストレージサービスにおける安全なキーワード検索	黒澤馨	電子情報通信学会 基礎・境界サイエティ, Fundamentals Review	9	1	47	57	2015	07	
生体分子機能工学科										
五十嵐 淑郎	変色した「時間」・「数」による濃度の計測技術	間中淳・五十嵐淑郎	化学と教育	64	No.1	20	21	2016	01	

知能システム工学科									
小貫 哲平	脆性機能性材料（ニオブ酸リチウム）のピコ秒レーザー微細加工技術	小貫哲平, 清水淳, 山本武幸, 尾畷裕隆, 周立波	レーザー加工学会誌	22	2	98	103	2015	06
清水 淳	茨城大学 ナノ・マイクロ表面機能研究室	清水 淳	トライボロジスト	60	6	373	374	2015	06
周 立波	脆性機能性材料（ニオブ酸リチウム）のピコ秒レーザー微細加工技術	小貫哲平, 清水 淳, 山本武幸, 尾畷裕隆, 周立波	レーザー加工学会誌	22	2	98	103	2015	06
長山 和亮	組織再生に向けた細胞のメカノトランスダクションの理解とその制御.	長山和亮, 松本健郎.	ファルマシア.	51	11	1066	1068	2015	11
長山 和亮	高度物理刺激と生体応答 (3) ～力学刺激による細胞応答と応用 その1～.	大橋俊朗, 工藤奨, 長山和亮.	機械の研究.	67	10	884	892	2015	10
電気電子工学科									
鵜殿 治彦	Si 中 Cu, Ni の熱的振る舞い: フォトルミネッセンス/DLTS 測定	中村 稔, 村上 進, 鵜殿 治彦	表面科学	37	3	128	133	2016	03
鈴木 健仁	高屈折率・極低反射・低損失なテラヘルツメタマテリアルを実現—産業応用化に向け, テラヘルツデバイスの超小形化・省エネ化へ貢献—	鈴木 健仁, 石原 功基, 大内 隆嗣	電子情報通信学会誌	99	2	159	160	2016	02
量子線科学専攻									
海野 昌喜	光合成色素フィコシアノビルリンを合成する酵素と基質ビリベルジンとの複合体の中性子結晶解析	福山 恵一, 和田 啓, 杉島 正一, 海野 昌喜	日本生化学会誌	87	6	753		2015	12
海野 昌喜	中性子結晶構造解析で明らかになったビルリン還元酵素 PcyA 基質複合体の二つの水素化状態と構造的特徴	海野昌喜, 杉島正一, 和田啓, 萩原義徳, 日下勝弘, 玉田太郎, 福山恵一	日本結晶学会誌	57	5			2015	11
海野 昌喜	ビルリン還元酵素 PcyA とその基質ビリベルジン複合体の結晶構造を解明	海野昌喜	四季 (中性子産業利用推進協議会季報)	28		6	7	2015	09

1.6 研究会・シンポジウム

氏名	タイトル	著者	誌名	巻	号	開始ページ	終了ページ	出版年	出版月
IT 基盤センター									
大瀧 保広	Study of future strategy ICT center - Better quality of services in the case of Ibaraki University -	Hiroshi Noguchi, Yasuhiro Ohtaki, Masaru Kamada, Masanori Itaba, Satoru Ozawa	Proceedings of International Symposium on ICT in Development 2015					2015	11
情報工学科									
黒澤 馨	幕の上での紛失多項式計算の再考	板倉直人, 黒澤馨, 米山一樹	SCIS 2016 暗号と情報シンポジウム		4A	1	1	2016	01
黒澤 馨	UC 安全性を満たす効率的で動的な検索可能暗号	黒澤 馨, 佐々木圭佑, 太田 清比古, 米山 一樹	SCIS2016 暗号と情報セキュリティシンポジウム		2A	1	2	2016	01
黒澤 馨	(Batch) Fully Homomorphic Encryption over Integers for Non-Binary Message Spaces (Eurocrypt 2015 より)	黒澤馨	情報セキュリティ研究会, 信学技報	115	215	57	57	2015	09
知能システム工学科									
長山 和亮	アクチンストレスファイバーによる細胞の形・構造・力の再現	長山和亮	科学研究費・新学術領域研究「動く細胞と場のクロストークによる秩序の生成」, 2015 ニュースレター			10	11	2015	11
都市システム工学科									
山田 稔	バスロケーションシステムに対する事業者意識に関する研究	青木慎之介, 山田稔, 嶋原育子	土木計画学研究・講演集	52		1318	1321	2015	11
辻村 壮平	駅の案内放送の発話速度の違いが聴感印象に及ぼす影響に関する検討	辻村壮平, 伊積康彦	日本音響学会 建築音響研究会資料	AA2015-19		1	8	2015	05
量子線科学専攻									
佐藤 直幸	亜鉛-酸素混合プラズマを用いた高機能 ZnO 透明導電膜の低抵抗化プロセス	佐藤直幸, 野中翔太, 竹田直樹, 池畑 隆, 佐藤達志	平成 27 年電気学会基礎・材料・共通部門大会資料	18-D-p2-2		287	292	2015	

共通講座										
村上雄太郎	日本語の連体修飾節構文—ベトナム語との対照を試みて—	村上雄太郎	ベトナム・フエ外国語大学で開催された2015年度セミナー「日本語教育」						2016	3

1.7 その他（報道・芸術等）

氏名	学科・専攻等	公開物名称	種類	公開年	公開月
伊藤 伸英	機械工学科	ものづくり教室（春、夏など2件）が紹介	テレビ	2015	04
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	中性子回折法によってタンパク質の多彩さ・巧妙さを可視化することに成功—立体反転型セルラーゼは「かちかち玉」のような反応機構だった—	その他	2015	08
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	光合成色素を合成する酵素反応の瞬間を世界で初めて「水素原子レベル」の極小解析度で解明—光をエネルギーに変換する装置開発等への応用に期待—	その他	2015	04
永野 隆敏	マテリアル工学科	びたっとラジオン	ラジオ	2015	07
永野 隆敏	マテリアル工学科	NHK 超絶 凄（すご）ワザ！「金属板を貫け！究極の針対決」	テレビ	2015	05
鈴木 健仁	電気電子工学科	日刊工業新聞	新聞	2015	08
鈴木 健仁	電気電子工学科	下野新聞	新聞	2015	04
矢内 浩文	メディア通信工学科	逆遠近錯視の一例である hollow-face illusion の原理を解説	テレビ	2015	09
矢内 浩文	メディア通信工学科	見る距離によって見え方が変わる絵	テレビ	2015	08
平田 輝満	都市システム工学科	毎日新聞	新聞	2015	06
梅津 信幸	知能システム工学科	NKH E テレ	テレビ	2016	02
住谷 秀保	知能システム工学科	茨城放送 2015 年日立シビックセンター科学館夏の特別展 視覚トリック	雑誌	2015	08
住谷 秀保	知能システム工学科	茨城放送 2015 年日立シビックセンター科学館夏の特別展 視覚トリック	新聞	2015	08
住谷 秀保	知能システム工学科	茨城放送 2015 年日立シビックセンター科学館夏の特別展 視覚トリック	ラジオ	2015	08
住谷 秀保	知能システム工学科	NHK 2015 年日立シビックセンター科学館夏の特別展 視覚トリック	テレビ	2015	08
住谷 秀保	知能システム工学科	茨城放送 2015 年水戸田んぼアート 田んぼアートイベント	新聞	2015	07
住谷 秀保	知能システム工学科	茨城新聞 2015 年水戸田んぼアート 田んぼアートイベント	新聞	2015	07
住谷 秀保	知能システム工学科	NHK ニュース 2015 年水戸田んぼアート 田んぼアートイベント	テレビ	2015	07
住谷 秀保	知能システム工学科	NHK ニュース 2015 年水戸田んぼアート 田植えイベント	テレビ	2015	06
住谷 秀保	知能システム工学科	茨城放送 2015 年水戸田んぼアート 田植えイベント	テレビ	2015	06
森 善一	知能システム工学科	車いすで持ち運べる新しい移乗器の開発	雑誌	2015	11
海野 昌喜	量子線科学専攻	NHK（水戸）「おはよう日本」茨城地方のニュース	テレビ	2015	04

氏名	作品名	発表開始年	発表開始月	発表開始年度	発表終了年	発表終了月	発表終了年度
機械工学科							
稲垣 照美, 西 泰行	茨城大学重点研究プロジェクト「人の暮らしを豊かにするライフサポート科学の創成」ライフサポート科学教育研究センター報告書：「環境重視型ナノ・ピコ水力発電システムの開発と地域水圏環境の保全へ向けた取り組み」	2012	02	2011			
稲垣 照美, 西 泰行	茨城大学重点研究プロジェクト「人の暮らしを豊かにするライフサポート科学の創成」ライフサポート科学教育研究センター報告書：「生活環境重視型ナノ・ピコ水車発電システムの開発」	2010		2010			
稲垣 照美	バーチャルホタルイルミネーションロボットの開発と癒し効果の検証	2001		2001			
稲垣 照美	ホタル大量発生へ向けた多様な微生物による「せせらぎ」空間造りに関する研究	2001		2001			
稲垣 照美	非破壊法による欠陥検出限界の定量化に関する研究	2001		2001			
稲垣 照美	カプセル型蓄熱媒体の伝熱特性に関する研究	2001		2001			
稲垣 照美	ホタル大量発生へ向けた多様な微生物による「せせらぎ」空間造りに関する研究	2000		2000			
稲垣 照美	カプセル型蓄熱媒体の伝熱特性に関する研究	1998		1998			
稲垣 照美	負荷変動吸収蓄熱媒体の伝熱性能向上に関する研究	1997		1997			
稲垣 照美	非破壊法による欠陥検出限界の定量化に関する研究	1997		1997			
稲垣 照美	蓄熱器の伝熱性能向上に関する研究	1996		1996			
稲垣 照美	原子炉機能性材料に関する研究	1996		1996			
稲垣 照美	原子炉機能性材料に関する研究	1995		1995			
稲垣 照美	原子炉熱利用技術に関する研究	1995		1995			
稲垣 照美	原子炉機能性材料に関する研究	1994		1994			
生体分子機能工学科							
五十嵐 淑郎	「均一溶液からの相分離による抽出分離法(JG0002D)」に関する特許	1990		1990			
五十嵐 淑郎	均一溶液からの相分離による抽出分離法(OG0001[]))に関する特許	1988		1988			
電気電子工学科							
田中 正志	パワーアカデミー 研究者コラム, http://www.power-academy.jp/human/researcher/vol108/	2011		2011			
メディア通信工学科							
矢内 浩文, 住谷秀保	「見てビックリ！視覚トリック展～オバケのせいじゃないよ～」茨城大学図書館本館展	2015	10	2015	2015	10	2015
矢内 浩文, 住谷秀保, 城間直司	日立シビックセンター科学館夏の特別展「見てビックリ！視覚トリック展～オバケのせいじゃないよ～」	2015	07	2015	2015	08	2015
都市システム工学科							
一ノ瀬彩, 松本市美術館 工芸の五月実行委員会	工芸の五月「みずみずしい日常2015」企画展示・ワークショップ	2015	04	2015	2015	05	2015
一ノ瀬彩, neucitora	日立シビックセンターアトリウム, サインリニューアル	2016	03	2015			

情報工学科							
米倉 達広, 株式会社ケーシーエス	「Web ページの存在証明サービス」の実装と公開 http://www.existingproof.jp/	2010	01	2009			
共通講座							
村上 雄太郎	文化的側面を重視した日本語教育の在り方に関する調査研究(協力者:委員として)	1991		1991			

氏名	タイトル	著者	誌名	巻	号	開始ページ	終了ページ	出版年	出版月
機械工学科									
伊藤 吾朗	トリチウムオートラジオグラフィによる金属材料中の水素の挙動解析	伊藤吾朗, 小林純也, 車田亮, 真中俊明, 菅原篤史, 小塚健司, 大和田祐輝, 市村幸正, 波多野雄治	富山大学水素同位体科学研究センター平成 26 年度共同研究成果報告書			14	15	2015	05
稲垣 照美	茨城県北部地域における放射能汚染の地理的動態調査と環境影響評価	稲垣照美, 松村邦仁, 李艶栄 (工学部)	平成 26 年度茨城大学復興支援プロジェクト調査報告書					2015	07
松田 健一	ホモポーラ・コンシクエント統合型 5 軸制御セルフベアリングモータの開発	松田健一, 鈴木力, 岡田養二, 近藤良, 増澤徹	日本機械学会 [No. 15-7] Dynamics and Design Conference 2015 CD-ROM 論文集			1	8	2015	08
松田 健一	ターボ機械用ハイブリッド磁気軸受の提案	松田健一, 藤野允基, 岡田養二, 近藤良, 戸高孝	日本機械学会 [No. 15-11] 第 14 回「運動と振動の制御」シンポジウム USB 論文集			289	292	2015	06
共通講座									
能田 洋平	動的核スピン偏極法によるコントラスト変調中性子小角散乱 J-PARC 飛行時間法の場合	能田洋平・小泉智・増井友美・間下亮・岸本浩通・山口大輔・熊田高之・高田慎一・大石一城・鈴木淳市	日本中性子科学会誌「波紋」	25	3	214	221	2015	08
広域水圏環境科学教育研究センター									
桑原 祐史	防災・環境分野における建設技術者の業務への応用	伊東明彦・桑原祐史・坂本淳一	第 6 回横幹連合コンファレンス論文集		6	142	143	2015	12
桑原 祐史	EOS-Terra/ASTER を用いたマングローブ域抽出に関する研究-ミャンマー沿岸域を対象として-	山崎正稔・石内鉄平・桑原祐史	日本沿岸域学会 研究討論 2015 講演概要集		28	6	8	2015	07
桑原 祐史	ツバル国フォンガファレ島を対象とした植栽図の作成	桑原祐史・張樹盛・横木裕宗・藤田昌史・佐藤大作	日本沿岸域学会 研究討論 2015 講演概要集		28	2	8	2015	07

桑原 祐史	国土防災に対する衛星リモートセンシングデータの利用	桑原祐史	日本地球惑星科学連合 2015年大会			U-07-11			2015	05
桑原 祐史	ベトナム国ダナン市及びビンディン省における SRTM と GDEM を用いた氾濫シミュレーション	川嶋 良純, 桑原 祐史	日本地球惑星科学連合 2015年大会			HT T2 9-04			2015	05
桑原 祐史	地形特徴に注目した PALSAR のデータ選定情報の生成	井上 雄太, 関根 大樹, 桑原 祐史	日本地球惑星科学連合 2015年大会			HT T2 9-03			2015	05
桑原 祐史	ミャンマー沿岸域を対象としたマングローブ域抽出に関する研究	山崎 正稔, 石内 鉄平, 桑原 祐史	日本地球惑星科学連合 2015年大会			HT T2 9-09			2015	05
情報工学科										
外岡 秀行	平成 27 年度 地球観測用小型赤外カメラ (CIRC) に関する校正検証	外岡秀行	委託研究報告書, JX-PSPC-421593A, 宇宙航空研究開発機構						2016	03
外岡 秀行	平成 27 年度地球観測利用戦略コミュニティからの地球観測衛星に係る提言および持続的な活動のための組織・制度設計検討	(一社)日本リモートセンシング学会	委託研究成果報告書, (一財)リモート・センシング技術センター						2016	03
外岡 秀行	平成 27 年度石油資源遠隔探知技術研究開発 (石油資源遠隔探知技術の研究開発) に係る再委託: 成果報告書	外岡秀行	(一財)宇宙システム開発利用推進機構						2016	03
外岡 秀行	ASTER 雲量推定に関する研究	外岡秀行	平成 26 年度委託事業 石油資源遠隔探知技術の研究開発報告書, (独)産業技術総合研究所	2		1	10		2015	
外岡 秀行	ASTER 熱赤外バンドの代替校正に関する研究	外岡秀行	平成 26 年度委託事業 石油資源遠隔探知技術の研究開発報告書, (独)産業技術総合研究所	2		1	14		2015	
電気電子工学科										
金谷 範一	組み込みコンピュータを用いた高輝度 SR 光源用遠隔磁場計測系の無線 LAN 分散オブジェクトモデル化に関する研究	大谷周平, 金谷範一, 佐藤繁	電気学会東京支部茨城支所研究発表会論文誌			15	16		2015	11

1.8 知的財産権

氏名	名称	発明者	出願番号	出願年	出願月
機械工学科					
増澤 徹	磁気浮上姿勢制御装置	増澤徹, 國府田芳彰	特願 2015-167656	2015	08
山崎 和彦	金属皮膜形成製品の製造方法および金属皮膜形成製品	前川克廣, 山崎和彦, 小林芳男, 御田護	特願 2015-143652	2015	07
生体分子機能工学科					
五十嵐 淑郎	吸着材及びこれを用いた分離方法	五十嵐淑郎, 斎藤昇太郎, 尾島沙希子, 櫻井恵太, 佛願道男	特願 2015-227416	2015	11
五十嵐 淑郎	電位-色彩測定法	五十嵐淑郎, 越智清志, 関根史明, 堤泰行	特願 2015-220310	2015	11
五十嵐 淑郎	放射性セシウムイオンの分離回収方法及びプルスィアンブルー吸着剤	五十嵐淑郎・山口仁志	特願 2015-124232	2015	06
電気電子工学科					
鵜殿 治彦	Mg ₂ Si _{1-x} Sn _x 結晶の製造方法及び製造装置	東海林, 石井, 鵜殿	特願 2016-013738	2016	01
鵜野 将年	太陽電池用コンバータシステム	鵜野将年, 久木田明夫, 伊藤和重, 関戸謹	2016-042752	2016	03
鵜野 将年	充電器及び充放電器	鵜野将年, 久木田明夫, 伊藤和重, 関戸謹	2016-042750	2016	03
鵜野 将年	電圧均等化回路システム	鵜野将年, 久木田明夫, 伊藤和重, 関戸謹	2015-145110	2015	07
鈴木 健仁	シート型メタマテリアルおよびシート型レンズ		特願 2016-038296	2016	02
鈴木 健仁	テラヘルツ波帯用の偏光子	鈴木 健仁	特願 2015-162773	2015	08
鈴木 健仁	ワイヤグリッド装置	鈴木 健仁	特願 2015-162114	2015	08
鈴木 健仁	シート型メタマテリアルおよびシート型レンズ	鈴木 健仁	特願 2015-154943	2015	08
横田 浩久	光ファイバ, 光ファイバケーブル及び光ファイバ接続方法	横田浩久, 今井洋, 樋口恵一	特願 2015-205117	2015	10
杉谷 栄規	カーシェアリングサービスの運用システム		特願 2016-048436	2016	03
杉谷 栄規	蓄電装置, 及び電力供給システムの管理サーバ	伊藤章, 小西啓治, 原尚之, 杉谷栄規, 今坂友亮	特願 2016-012917	2016	01
杉谷 栄規	蓄電装置, 電力供給システムの管理サーバ, 及び電力供給方法	伊藤章, 小西啓治, 原尚之, 杉谷栄規, 今坂友亮	特願 2015-190811	2015	09
知能システム工学科					
竹田 晃人	信号処理システム及び信号処理方法	李斗煥・山田貴之・上原一浩・赤羽和徳・竹田晃人・樺島祥介			
竹田 晃人	信号処理システム及び信号処理方法	李斗煥・山田貴之・上原一浩・赤羽和徳・竹田晃人・樺島祥介			

1.9 受賞・表彰

氏名	授与機関	賞名	タイトル	受賞者	受賞年	受賞月
機械工学科						
長 真啓	人工心臓と補助循環懇話会	若手研究者賞（基礎）1位			2016	03
長 真啓		D&D2014 日本機械学会機械力学・計測制御部門オーディエンス表彰		長真啓	2015	08
西 泰行		ターボ機械協会小宮賞			2015	05
堀辺 忠志	日本機械学会関東支部茨城ブロック	2015年茨城講演会優秀講演発表賞，論文名「自己調節機能を有する磁歪カンチレバーの環境発電特性評価」	「自己調節機能を有する磁歪カンチレバーの環境発電特性評価」	石川成和，堀辺忠志，森孝太郎	2015	08
道辻 洋平		日本機械学会交通・物流部門 部門貢献表彰			2015	
マテリアル工学科						
岩本 知広	FA 財団	論文賞	紫外光励起による単結晶ダイヤモンドの研磨メカニズムに関する研究	峠睦，長野拓義，田川智彦，坂本武司，横井裕之，岩本知広，渡邊純二	2015	12
岩本 知広	日本金属学会	日本金属学会若手講演論文賞	超音波接合を用いて接合された押出 Mg96Zn2Y2 合金継手の微細構造 の特徴	東雄一，岩本知広，河村能人	2015	09
岩本 知広	一般社団法人 溶接学会 マイクロ接合研究委員会	マイクロ接合優秀研究賞	超音波端子接合における界面現象		2015	06
西 剛史		第 47 回 日本原子力学会賞 論文賞			2015	
知能システム工学科						
長山 和亮	指導学生の受賞（佐川千秋・2015年度ライフサポート学会奨励賞）	指導学生（卒研生・佐川千秋）が研究発表にて 2015 年度ライフサポート学会奨励賞を受賞した。			2016	03
電気電子工学科						
鶴野 将年	多賀工業会	多賀工業会賞（指導学生）		永田 光	2016	03
鶴野 将年	電気学会東京支部	電気学会奨励賞（指導学生）		杉山一希	2016	03
鶴野 将年	茨城大学	茨城大学工学系表彰（指導学生）		矢代和輝	2016	03
鶴野 将年	茨城大学	茨城大学成績優秀学生賞（指導学生3）		山本聖也	2016	01
鶴野 将年	茨城大学	茨城大学成績優秀学生賞（指導学生2）		杉山一希	2016	01
鶴野 将年	茨城大学	茨城大学成績優秀学生賞（指導学生1）		永田光	2016	01

鵜野 将年	電気学会東京支部	第6回電気学会東京支部学生研究発表会 優秀発表賞 (指導学生)		矢代和輝	2015	08
鈴木 健仁	株式会社エーイーティ	YEP AWARD 2015			2016	03
鈴木 健仁	茨城大学工学部	平成27年度工学系学生表彰 (指導学生8名) (茨城大学工学部平成生まれの会(OB会)の取り組み)			2016	03
メディア通信工学科						
小峰 啓史		The ITS outstanding research paper award	Magnetic field dependences of thermoelectric properties of a sintered Bi ₉₀ Sb ₁₀ alloy	M. Murata, A. Yamamoto, Y. Hasegawa, and T. Komine	2015	07
情報工学科						
石田 智行		Certificate of Appreciation, 国際会議 NBIS2015			2015	09
鎌田 賢	IEEE Industrial Electronics Society	Associate editor of outstanding dedication and effort, IEEE Industrial Electronics Society			2015	11
都市システム工学科						
車谷 麻緒		平成26年度 日本計算工学会 論文奨励賞			2015	05
小林 薫	独立行政法人日本学術振興会	科研費審査委員表彰 (平成27年度)			2015	10
辻村 壮平	日本騒音制御工学会	日本騒音制御工学会 研究奨励賞	高齢者に配慮した駅の案内放送の提示レベルに関する研究	辻村壮平	2015	
量子線科学専攻						
佐藤 成男	日本鉄鋼協会	学術記念賞 (西山記念賞)	量子線鉄鋼組織解析法の研究開発	佐藤成男	2016	03

2. 外部獲得資金

2.1 競争的資金（科学研究費補助金等）

氏名	タイトル	資金の種類	研究種目	研究開始年	研究開始月	研究終了年	研究終了月	研究終了年度	代表区分	配分額(総額)
機械工学科										
伊藤 伸英	手・頭・心を融合させた児童のための工学的グループものづくりシステムの構築	科研費	科研費(c)	2014	04	2016	03	2015		3000000
稲垣 照美	熱交換器の性能評価について	科研費以外	HITSを経由した前野商事との共同研究(評価研究)締結	2015	09	2016	03	2015	代表	500000
稲垣 照美	茨城県北部地域における放射能汚染の地理的動態調査と環境影響評価	科研費以外	平成27年度茨城大学地域復興プロジェクト	2015	07	2016	03	2015	代表	280000
稲垣 照美	傾斜計測装置に影響を及ぼす夏場の温度上昇対策の研究	科研費以外	企業からの共同研究費	2015	07	2015	08	2015	代表	220000
稲垣 照美	低位熱エネルギー回収向け多段型相変化蓄熱熱交換システムの開発と熱輸送機構の解明	科研費	基盤研究(C)一般	2015	04	2018	03	2017	代表	4680000
長 真啓	世界最小の5軸制御磁気浮上モータを用いた小児用人工心臓の研究開発	科研費以外	カシオ科学振興財団第32回研究助成	2014	12	2015	12	2015	代表	1000000
長 真啓	乳児から成長期に対応した小児用磁気浮上人工心臓の開発	科研費以外	若手研究スタート支援研究成果最適展開支援事業(A-STEP)【フイービリティスタディ(探索タイプ)】	2014	12	2015	12	2015	代表	1700000
長 真啓	超小型5軸制御磁気浮上モータを用いた乳幼児・小児用補助人工心臓の研究開発	科研費以外	日本人工臓器学会Grant	2014	10	2015	10	2015	代表	500000
長 真啓	世界最小を目指した小児用人工心臓用5軸制御磁気浮上モータの超小型化に関する研究	科研費	若手研究スタート支援	2014	09	2016	03	2015	代表	2730000
長 真啓	世界最小を目指した小児用人工心臓のための超小型ダブルステータ5軸制御磁気浮上モータの研究開発	科研費以外	第30回マツダ研究助成	2014	09	2015	09	2015	代表	1200000
尾関 和秀	極薄中間層を用いたPEEK材へのハイドロキシアパタイトコーティングと密着性向上技術の開発	科研費以外	平成27年独立行政法人科学技術振興機構マッチングプランナー(探索試験)	2016	01	2017	01	2016	代表	1700000
尾関 和秀	フッ素添加DLC膜を用いたフジツボ類の付着防除に関する研究	科研費以外	造船学術研究推進機構平成27年度研究テーマ	2015	06	2016	03	2015	代表	400000

尾関 和秀	アパタイト/ゼオライト複合多孔体及び複合薄膜による放射性物質除去に関する研究	科研費	基盤研究(C)一般	2015	04	2018	03	2017	代表	3700000
尾関 和秀	DLC コーティング技術に関する研究助成	科研費以外	寄付金	2015	04	2016	03	2015	代表	2000000
車田 亮	7000系アルミ合金製ライナーによる複合蓄圧器の充填効率とサイクル性能の向上	科研費以外	戦略的基盤技術高度化支援事業	2015	07				分担	570239
車田 亮	アルミニウム合金の疲労と破壊靱性に及ぼす水素の影響	科研費以外	軽金属奨学会	2013	04	2016	03	2015	代表	450000
金野 満	(JST)急速圧縮装置による実ノック条件を想定したガソリンの着火	科研費以外	SIP	2015	10	2016	03	2015	代表	1833776 1
金野 満	(JST)高オクタン価改質燃料による希薄予混合気の燃焼改善	科研費以外	SIP	2015	10	2016	03	2015	代表	4327477 6
金野 満	(AICE)多成分浄化機能研究および故障診断機能高度化研究	科研費以外	AICE	2015	04	2016	03	2015	分担	8316000
金野 満	(AICE)エンジン実機による EGR デボジット生成要因解析	科研費以外	AICE	2015	04	2016	03	2015	分担	3672000
田中 光太郎	一酸化炭素安定同位体比のリアルタイム計測手法の開発	科研費		2014	04	2017	03	2016	分担	
田中 光太郎	食料と競合しない新規バイオ燃料であるジメチルフランの基礎燃焼特性に関する研究	科研費		2014	04	2016	03	2015		3000000
西 泰行	集水装置を有する軸流水車に関する研究(Ⅲ)	科研費以外	株式会社茨城製作所	2015	10	2016	09	2016	代表	210000
西 泰行	インライン式水車の研究開発	科研費以外	株式会社アドバンス	2015	08	2016	07	2016	代表	210000
西 泰行	超小型軸流水車に関する研究(Ⅱ)	科研費以外	株式会社茨城製作所	2015	06	2016	05	2016	代表	210000
西 泰行	流水エネルギーを活用した集水装置を有する軸流水車に関する研究	科研費以外	一般社団法人ターボ機械協会	2015	05	2016	03	2015	代表	700000
西 泰行	新型歯科用エアタービンの開発に関する研究	科研費以外	吉田精工株式会社	2015	04	2016	03	2015	代表	315000
西 泰行	新型小水力発電の研究(2)	科研費以外	篠田株式会社	2014	10	2015	09	2015	分担	210000
西 泰行	集水装置を有する軸流水車に関する研究	科研費以外	株式会社茨城製作所	2014	10	2015	09	2015	代表	210000
西 泰行	超小型軸流水車に関する研究	科研費以外	株式会社茨城製作所	2014	06	2015	05	2015	代表	210000
増澤 徹	複合低エネルギー生体組織接合のコラーゲン構造変化可視化と冠動脈血管吻合への適用	科研費	萌芽研究	2015	04	2018	03	2017	代表	4980000
増澤 徹	世界初・世界最小の連続流ポンプ全置換型磁気浮上人工心臓の研究開発	科研費以外	公益財団法人NSKメカトロニクス技術高度化財団	2014	04	2016	03	2015	代表	1990000
松田 健一	両心補助人工心臓用小型・高性能5軸制御セルフベアリングモータに関する研究	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	4290000
松村 邦仁	平成26年度新エネルギーベンチャー技術革新事業(NEDO)「地中熱利用冷暖房システムの熱源設備の技術開発」	科研費以外	独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	2014	12	2015	09	2015		0
道辻 洋平		科研費	若手研究B	2013		2015		2015		4100000
山崎 和彦	銅マイクロ粒子トナーの開発とそのレーザ焼結特性の評価	科研費以外	財団	2014	02	2016	03	2015	代表	1000000
李 艶栄	Research and development of a new quantitative flow visualization technique for micro-scale flow field based on quantum dots	科研費	若手研究(B)	2015	04	2017	03	2016	代表	4290000
李 艶栄	環境省 平成27年度環境配慮型CCS 導入検討事業	科研費以外	AIST 受託研究	2015	04	2016	02	2015		3959638

生体分子機能工学科										
五十嵐 淑郎	高濃縮分離メディアを活用した希少金属の次世代型リサイクル化学システムの創出	科研費	基盤研究(B)一般	2015	04	2018	03	2017	代表	8250000
北野 誉	霊長類ゲノムをモデルとした塩基配列進化の総合的研究	科研費	基盤研究(A)一般	2014	04	2017	03	2016	分担	1000000
木村 成伸	シアノバクテリアの細胞内電子供給系路の解明と新規芳香族化合物分解株の創成	科研費	基盤研究(B)一般	2015	04				代表	15240000
木村 成伸	シアノバクテリアを利用した膜タンパク質大量生産系の構築	科研費	萌芽研究	2013	04	2016	03	2015	代表	3000000
熊沢 紀之	東海村臨界事故を踏まえた福島原発事故後の環境対策とまちづくりに関する総合的研究	科研費	基盤研究(B)一般	2013	04	2017	03	2016	代表	11440000
福元 博基	フルオロフィリック効果を秩序構造形成の駆動力とする含フッ素n型導電性高分子の合成	科研費	基盤研究(C)	2015	04	2018	03	2017	代表	4940000
マテリアル工学科										
池田 輝之	革新的なナノスケール制御による高効率熱電変換システムの実現	科研費以外	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	2015	10	2017	10	2017	代表	149909000
池田 輝之	ガス透過型熱電デバイスの創製と新しい熱エネルギー回収	科研費以外	(公財)JFE 21世紀財団	2015	01	2016	12	2016	代表	2000000
池田 輝之	燃焼ガス透過性多孔質熱電材料を用いた新しい熱発電	科研費以外	(一財)日本ガス協会	2014	10	2015	05	2015	代表	1000000
池田 輝之	高エネルギー非平衡状態を利用した熱電材料のナノ構造化と新機能	科研費	基盤研究(B)一般	2014	04	2017	03	2016	代表	13100000
岩瀬 謙二	その場観察中性子小角散乱による水素貯蔵材料のナノ構造の解析	科研費	若手研究(B)	2013	04	2016	03	2015	代表	4290000
太田 弘道	高エネルギー非平衡状態を利用した熱電材料のナノ構造化と新機能	科研費	科学研究費基盤一般B分担	2014	04	2017	03	2016	分担	600000
篠嶋 妥	高エネルギー非平衡状態を利用した熱電材料のナノ構造化と新機能	科研費	基盤研究B	2014	04	2017	03	2016	分担	
西 剛史	Castingシミュレーションに資する物性データ取得による技術者の人材育成	科研費以外	平成27年度茨城大学COC地域人材育成プロジェクト	2015	08	2016	03	2015	代表	150000
電気電子工学科										
鵜殿 治彦	高感度マグネシウムシリサイド赤外受光センサの開発	科研費以外	JST マッチングブランナープログラム	2015	10	2016	09	2016	代表	1700000
鵜殿 治彦	高エネルギー非平衡状態を利用した熱電材料のナノ構造化と新機能	科研費	基盤研究(B)一般	2014	04	2017	03	2016	分担	13100000
鵜殿 治彦	温度変調によるシリサイドナノバルク結晶創成と熱電応用	科研費	基盤研究(B)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	13600000
鵜殿 治彦	14族元素による環境調和型クラスレート太陽電池の開発	科研費以外	JST-ALCA 研究開発課題プロジェクトステージ	2011	10	2017	03	2016	分担	21170000
鵜野 将年	昇圧コンバータとインバータと部分影補償器を統合した太陽光発電システム用統合型マイクロインバータの開発	科研費以外	パワーアカデミー研究助成	2015	12	2017	03	2016	代表	1000000
鵜野 将年	1つのコンバータで太陽電池と蓄電池の同時制御が可能な「3ポートコンバータ」の開発	科研費以外	第31回マツダ研究助成	2015	09	2016	03	2015		1200000

鵜野 将年	太陽電池用部分影補償器を統合した「部分影補償器統合型コンバータ」の開発	科研費以外	国際科学技術財団 研究助成	2015	04	2016	03	2015		1000000
鵜野 将年	スイッチトキャパシタコンバータを起源としたマルチポートコンバータの開発	科研費	基盤研究 (C)一般	2015	04	2018	03	2017	代表	3510000
鵜野 将年	蓄電池システムや太陽光発電システムにおいてコンバータの台数削減を可能とする「統合型コンバータ」の開発	科研費以外	萌芽的研究, 茨城大学イノベーション研究推進プログラム	2015	04	2016	03	2015	代表	500000
木村 孝之	磁気ビーズと集積化磁気センサを利用した細胞観測・順送り運搬システムに関する研究	科研費	基盤研究 (C)	2013	04	2016	03	2015	代表	
栗原 和美	インバータを使用しないプレミアム効率単相永久磁石モータの最適設計	科研費	基盤研究 (C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	3900000
鈴木 健仁	非破壊・非接触テラヘルツイメージングシステム応用のための超高感度偏光計測ツールの権利強化と技術移転化	科研費以外	JST 重要知財集約活用制度スーパーハイウェイ	2014	11	2016	03	2015	代表	17799000
鈴木 健仁	-60dB 高消光比・90%高透過率・堅牢・低コストなテラヘルツワイヤグリッド	科研費	科研費 挑戦的萌芽	2014	04	2017	03	2016	代表	4160000
鈴木 健仁	リアルタイムテラヘルツナノイメージングのためのゼロ近傍屈折率メタマテリアルの研究	科研費	科研費 若手 (A)	2014	03	2018	03	2017	代表	24050000
祖田 直也	パワー密度が世界最高の小型アクチュエータの開発 (平成 27 年度)	科研費以外	共同研究, JAXA (宇宙航空研究開発機構: 宇宙探査イノベーションハブ)	2016	02	2016	03	2015	分担	1701000
祖田 直也	インバータを使用しないプレミアム効率単相永久磁石モータの最適設計	科研費		2013	04	2016	03	2015	分担	
田中 正志	PRA 装置を利用した電池システムの劣化抑制効果の裏づけ実験	科研費以外	萌芽研究, パワーアカデミー	2016	02	2017	03	2016	代表	1000000
田中 正志	リチウムイオン二次電池の劣化モードを考慮した非破壊の劣化評価・寿命推定手法の確立	科研費	基盤研究 (C)一般	2013	04	2016	03	2015	分担	900000
宮嶋 照行	少数のパイロット信号を用いる時変スプース通信路推定法の開発	科研費	基盤研究 (C)一般	2014	04	2017	03	2016	代表	2000000
柳平 丈志	電力回生によるパルスパワー浄水処理の省エネルギー化	科研費	基盤研究 (C)一般	2015	06	2018	03	2017	代表	4030000
和田 達明	κ -統計力学における情報幾何構造の解明	科研費	基盤研究 (C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	3800000
メディア通信工学科										
鵜野 克宏	レーザースペックルを用いた視覚復号型秘密分散暗号法の開発研究	科研費	萌芽研究	2014	05	2016	03	2015	代表	3000000
梅比良 正弘	高精度スペクトラム利用率測定によるホワイトスペース推定法の研究	科研費	基盤研究 (C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	4000000
王 瀟岩	Negotiated Spectrum Access for Cognitive Radio Networks	科研費	若手研究 (B)	2015	04	2017	03	2016	代表	
小峰 啓史	革新的なナノスケール制御による高効率熱電変換システムの実現	科研費以外	平成 27 年度エネルギー・環境新技術プログラム	2015	10	2017	10	2017	分担	15000000
小峰 啓史	ディラック電子系に対する量子ドット導入による熱電性能の増強	科研費	基盤研究 (C)一般	2015	04	2019	03	2018	分担	4550000

小峰 啓史	ナノスケール制御によるナノワイヤ熱電変換素子の巨大ゼーベック効果発現と機構解明	科研費	基盤研究(B)一般	2015	04	2018	03	2017	分担	25870000
小峰 啓史	超高記録密度積層構造ナノワイヤメモリの低電流・高速動作に関する研究	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	5200000
小峰 啓史	超高効率1次元量子ナノワイヤ熱電変換素子の開発	科研費以外	NEDO 平成23年度先導的産業技術創出事業	2011	10	2015	09	2015	分担	10000000
中村 真毅	省エネ型高出力超短パルスレーザの開発とスーパーコンティニウムの発生	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	3900000
情報工学科										
石田 智行	大規模災害時の劣悪通信環境で繋がる次世代ネバー・ダイ・ネットワークとその応用	科研費	基盤研究(B)一般	2015	04	2018	03	2017	分担	300000
石田 智行	地域再生・地域創生を目的とした産官学民協働型『街ビジョン』	科研費以外	COC 地域課題解決型特定研究プロジェクト	2015	05	2016	03	2015	代表	263000
上田 賀一	情報制御システムの高機能安全性検証の実用化	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	3770000
鎌田 賢	地盤中の水の挙動の調査を格段に進展できるワイヤレスマルチセンサの開発への挑戦	科研費	萌芽研究	2014	04	2017	03	2016	分担	4915000
鎌田 賢	可変張力つき2変数スプラインの導出とその画像補間への応用	科研費	基盤研究(C)一般	2014	04	2017	03	2016	代表	1700000
古宮 嘉那子	局所的な周辺文脈を利用した日本語の教師なし All-words 型語義曖昧性解消	科研費		2015	04	2018	03	2017	代表	3900000
古宮 嘉那子	訓練事例の最適化による語義曖昧性における領域適応	科研費		2012	04	2016	03	2015	代表	3640000
芝軒 太郎	筋シナジーモデルに基づく5指駆動型電動義手制御法の提案と筋電義手処方支援	科研費	基盤研究(C)一般	2014	04	2017	03	2016	分担	320000
芝軒 太郎	誤認識を利用した音声操作型環境制御装置: Bio-remote の提案と障害者支援	科研費	基盤研究(C)一般	2014	04	2017	03	2016	代表	3600000
新納 浩幸	外れ値検出手法からの重み設定による共変量シフト下における語義曖昧性解消の領域適応	科研費	基盤研究(C)一般	2014	04	2017	03	2016		4680000
藤芳 明生	文字認知が困難な児童生徒の能動的読書を可能にするマルチモーダル教科書の開発と評価	科研費	基盤研究(B)一般	2014	04	2018	03	2017	代表	13000000
藤芳 明生	理数系をはじめとするデジタル教科書をバリアフリー化するシステムの研究	科研費	基盤研究(A)一般	2013	04	2018	03	2017	分担	2000000
都市システム工学科										
金 利昭	協調型ドライブシミュレータを用いた交差点における自転車安全施策の評価	科研費	基盤研究(B)展開	2013	04	2016	03	2015	分担	13900000
熊澤 貴之	公共ホール創生策の隘路と展開策	科研費	基盤研究(C)一般	2015	04	2018	03	2017	代表	4810000
車谷 麻緒	遡上津波と構造物の相互作用評価のためのマルチスケール数値実験	科研費	基盤研究(A)一般	2013	04	2016	03	2015	分担	1100000
車谷 麻緒	アクティブNDEを取り入れた機能的コンクリート材料・構造物の開発に関する研究	科研費	基盤研究(A)一般	2012	04	2016	03	2015	分担	3200000
小林 薫	扁平な破砕貝殻の水理学特性の解明と貝殻を再利用したキャピラリーバリア地盤の開発	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	5070000
小林 薫	キャピラリー・バリア盛土による放射性廃棄物・汚染物質の長期貯蔵保管工法の提案	科研費	基盤研究(A)一般	2013	04	2016	03	2015	分担	830000

小林 薫	最終処分場閉鎖時のキャッピング方に関する検討	科研費以外	茨城大学COC 地域課題解決型特定プロジェクト	2015	04	2016	03	2015	代表	383200
沼尾 達弥	品質が異なる一般廃棄物溶融スラグ細骨材を用いて製造されるコンクリート二次製品の実用化技術の開発	科研費以外	ハイリスク挑戦タイプ(復興促進型)	2014	12	2015	11	2015	代表	1700000
沼尾 達弥	中性子を用いた温湿環境変化を受けるセメント硬化体中の水分と体積変化の定量的評価	科研費	基盤研究(C)	2014	04	2017	03	2016	代表	5070000
信岡 尚道	不確実性を考慮した確率的沿岸浸水リスクの時空間評価手法開発と評価結果の活用法	科研費	基盤研究(C)一般	2013	05	2017	03	2016	代表	3800000
原田 隆郎	生体脈波を利用した高速道路の走行安全性評価システムの検証	科研費以外	NEXCO 東日本 技術研究助成	2014	12	2015	12	2015	代表	1100000
原田 隆郎	生体情報による横断歩道橋の振動使用性評価システムの開発	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	3900000
平田 輝満	「航空機遅延の波及現象を考慮した次世代運航技術の効果分析手法の開発」H27-28	科研費以外	平成 27 年度 JAXA 航空技術部門公募型研究	2015	10	2017	03	2016	代表	1294574
平田 輝満	航空機の到着管理システムに関する研究	科研費以外	国土交通省・交通運輸技術開発推進制度	2014	05	2017	03	2016	分担	402948
平田 輝満	高齢者の自転車適正利用を促す診断・教育システム EPISODE の開発と展開	科研費	基盤研究 B (一般)	2014	04	2017	03	2016	分担	600000
平田 輝満	広域災害時の救援救助活動を支える空港運用最適化モデルの開発と効果的運用方策の検討	科研費	基盤研究(B)一般	2013	04	2016	03	2015	分担	12700000
平田 輝満	統合型 GHG 排出量推計モデルによるアジアにおける気候変動適応型国際航空政策の評価	科研費	基盤研究(B)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	8000000
藤田 昌史	実験サンプル保管庫(専用冷蔵庫)の買い替えによる実験室環境の改善	科研費以外	茨城大学間接経費による研究環境整備	2016	01	2016	03	2015	代表	140000
藤田 昌史	環礁の国土形成維持機構の再生に向けた沿岸水質対策手法の開発	科研費以外	茨城大学 ICAS 重点研究	2015	08	2016	03	2015	代表	300000
藤田 昌史	地域連携による千波湖のアオコ抑制プロジェクト	科研費以外	茨城大学戦略的地域連携プロジェクト	2015	05	2016	03	2015	代表	350000
藤田 昌史	中部太平洋環礁のためのエネルギー自立型生活排水処理手法の開発	科研費	萌芽研究	2015	04	2017	03	2016	代表	2730000
藤田 昌史	微生物燃料電池を用いた創エネ型排水処理手法の開発	科研費以外	茨城大学イノベーション研究推進プログラム	2014	12	2016	03	2015	代表	500000
山田 稔	大型商業施設駐車場における人・車シミュレータを用いた安全性評価手法の構築	科研費	基盤研究(C)	2015	04	2018	03	2017		4810000
横木 裕宗	気候変動に伴う沿岸地域の脆弱性評価と適応策の費用便益分析	科研費以外	戦略的研究開発領域 S14 テーマ 3(4), 環境研究総合推進費	2015	04	2020	03	2019	分担	10000000
一ノ瀬 彩	Hitachi Sea-Side Travel Station	科研費以外	茨城大学県北芸術祭連携プロジェクト	2015	12	2016	03	2015	代表	100000

知能システム工学科										
乾 正知	基本形状配置による機械部品の製造性・安全性などの高速化評価	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	4000000
岩崎 唯史	神経系まるごとの観測データに基づく神経回路の動作特性の解明	科研費以外	CREST 科学技術振興機構	2012	10	2018	03	2017	分担	45000000
梅津 信幸	ポスター展示に最適なフォトグラフィックモザイク生成の自動化	科研費	挑戦的萌芽	2015	04	2017	03	2016	代表	1560000
梅津 信幸	基本形状配置による機械部品の製造性・安全性などの高速な評価	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	分担	5200000
小貫 哲平	トライボ圧縮静水圧による局所的な材料硬化を活用した高品位切削法の新開発	科研費	基盤研究(C)一般	2015	04	2018	03	2017	分担	250000
小貫 哲平	単結晶サファイアの「機械＋化学」ハイブリッド先進加工および評価技術の開発	科研費	基盤研究(A)一般	2015	04	2018	03	2017	分担	500000
小貫 哲平	物理特性を能動的に利用した機能材料高品位加工技術の探索	科研費	萌芽研究	2015	04	2017	03	2016	分担	200000
小貫 哲平	ピコ秒レーザによる単結晶ダイヤモンド工具刃先成形とテクスチャリングによる長寿命化	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	分担	5200000
小貫 哲平	2次元同時分光イメージング計測による大径極薄<10mmウエハ機上全面厚さ計測技術	科研費	若手研究(A)	2013	04	2016	03	2015	代表	21970000
清水 淳	単結晶サファイアの「機械＋化学」ハイブリッド先進加工および評価技術の開発	科研費	基盤研究(A)一般	2015	04	2019	03	2018	分担	4290000
清水 淳	トライボ圧縮静水圧による局所的な材料硬化を活用した高品位切削法の新開発	科研費	基盤研究(C)一般	2015	04	2018	03	2017	代表	4810000
清水 淳	物理特性を能動的に利用した機能材料高品位加工技術の探索	科研費	萌芽研究	2015	04	2017	03	2016	分担	3900000
清水 淳	ピコ秒レーザによる単結晶ダイヤモンド工具刃先成形とテクスチャリングによる長寿命化	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	分担	5200000
周 立波	単結晶サファイアの「機械＋化学」ハイブリッド先進加工および評価技術の開発	科研費	基盤研究(A)一般	2015	04	2019	03	2018	代表	43030000
周 立波	トライボ圧縮静水圧による局所的な材料硬化を活用した高品位切削法の新開発	科研費	基盤研究(C)一般	2015	04	2017	03	2016	分担	4810000
周 立波	物理特性を能動的に利用した機能材料高品位加工技術の探索	科研費	萌芽研究	2015	04	2017	03	2016	代表	3900000
周 立波	ピコ秒レーザによる単結晶ダイヤモンド工具刃先成形とテクスチャリングによる長寿命化	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	分担	5200000
鈴木 智也	背景ダイナミクスを重視する非線形時系列解析と金融工学への応用	科研費	基盤研究(C)一般	2013	06	2016	03	2015		4500000
中村 雅史	ナノ傾斜構造化複合表面改質によるドライ摺動アルミニウム合金の開発	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	4000000
長山 和亮	血管疾患発生機構の解明に向けた組織・細胞・核のメカノトランスダクションの統合解析技術の開発	科研費以外	国立研究開発法人日本医療研究開発機構「革新的先端研究開発支援事業(AMED-CREST:ユニットタイプ)」	2015	12	2020	03	2019	分担	65000000
長山 和亮	細胞核内外の力学環境操作による細胞機能制御の試み	科研費	萌芽研究	2014	04	2016	03	2015	代表	3640000
長山 和亮	細胞の力学応答機構解明のための細胞骨格～核膜～DNAの力学的相互作用の解析	科研費	若手研究(A)	2012	04	2016	03	2015		26520000

森 善一	一般トイレ利用可能・車いすに常備できる折りたたみ移乗器の開発 平成26年～平成28年 科学研究費補助金 基盤研究(C)	科研費	基盤研究(C)一般	2014	04	2016	03	2015	代表	4940000
共通講座										
村上 雄太郎	『日越辞典』編纂へ向けての基盤構築研究—漢越語の使用状況と意味分析	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2017	03	2016	代表	3600000
量子線科学専攻										
池畑 隆	プラズマアシストによる熱電半導体 Mg ₂ Si 薄膜合成の低温化	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	5070000
佐藤 成男	量子ビーム回折法を用いた鉄鋼の熱間加工プロセスにおける転位キャラクターの動的変化解析	科研費以外	第24回鉄鋼研究振興助成	2015	04	2017	03	2016	分担	3000000
佐藤 成男	コンパクト中性子源を利用した新組織解析法	科研費以外	日本鉄鋼協会 I 型研究会 FS	2015	04	2016	03	2015	分担	100000
佐藤 成男	耐熱高電導銅合金における添加元素による応力緩和特性向上メカニズムの解析とそれに基づく材料開発	科研費以外	日本銅学会平成26年度研究助成	2014	04	2016	03	2015	代表	600000
庄村 康人	ヒドロゲナーゼと光合成の融合によるエネルギー変換サイクルの創成	科研費	特別推進研究	2014	04	2019	03	2018	分担	
庄村 康人	真核生物細胞質における鉄硫黄クラスター合成マシーナリーの構造生物学	科研費	基盤研究(C)	2013	04	2016	03	2015	代表	5200000
高橋 東之	種々のリン酸塩とその複合化物におけるプロトン伝導機構の統一的モデルの構築	科研費	基盤研究(C)一般	2013	04	2016	03	2015	代表	4200000
広域水圏環境科学教育研究センター										
桑原 祐史	少数民族村落の孤立回避を目的としたネパール国中山間部の環境モニタリング	科研費以外	茨城大学推進研究プロジェクト	2016	03	2017	03	2016	代表	500000
桑原 祐史	気候変動に対する地球規模の適応策の費用便益分析	科研費以外	環境省地球環境推進費	2015	04				分担	1000000 0
桑原 祐史	生活環境圏における CO ₂ 濃度の地域性に着目した新たな緑地評価指標の提案	科研費	基盤研究(C)一般	2015	04	2017	03	2016	代表	4550000
フロンティア応用原子科学研究センター										
岩佐 和晃	中性子磁気散乱高次過程の観測による強相関電子系の研究	科研費	基盤研究(A)	2011	11	2016	03	2015	代表	4134000 0

2.2 民間等との共同研究・受託研究

氏名	共同・受託研究テーマ	共同研究・受託研究実施形態	研究開始年	研究開始月	研究終了年	研究終了月	代表区分	共同・受託研究先名
機械工学科								
伊藤 吾朗	サッシ用アルミ型材の鋳造技術に関する研究（2014年度）	国内共同研究						(株)LIXIL
伊藤 吾朗	水素ステーション高圧水素容器用アルミニウム合金の疲労特性評価（2014年度）	国内共同研究						JX日鉱日石エネルギー(株)
伊藤 吾朗	ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室～KAKENHI, 金属中の水素を観る（2014年度）	企業からの受託研究						日本学術振興会
伊藤 吾朗	アルミ線の強度低下試験に関する評価（2014年度）	企業からの受託研究						(株)東北電力
伊藤 吾朗	金属箔の高温変形	国内共同研究						
伊藤 吾朗	マグネシウム合金の結晶粒微細化と変形特性	国内共同研究						
伊藤 吾朗	アルミ合金の鋳造性の研究	国内共同研究	2015	01	2015	09		
伊藤 吾朗	革新的新構造材料等研究開発/共通基盤技術の研究調査/革新的新構造材料一系金属材料	その他	2014	04	2016	03		
伊藤 吾朗	割裂及び加締加工技術による順送加工プレス一体化の研究開発	企業からの受託研究	2013	10	2016	03		
伊藤 吾朗	水素利用技術研究開発事業/燃料電池自動車及び水素供給インフラの国内規制適正化, 国際基準調和・国際標準化に関する研究開発/自動車用圧縮水素容器の基準整備・国際基準調和に関する研究開発	その他	2013	05	2016	03	代表	独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
伊藤 吾朗	生体用チタン合金の高温変形	国内共同研究	2004					
伊藤 伸英	安定磨耗・低クラックを実現する砥石開発	企業からの受託研究	2015	09	2018	03	代表	
稲垣 照美	給湯用排水熱回収システム実証実験と性能評価研究	国内共同研究	2015	07	2016	03	代表	前野商事(株)
稲垣 照美	超小型軸流水車に関する研究(II)	企業からの受託研究	2015	06	2016	05	分担	(株)茨城製作所
稲垣 照美	傾斜計測装置に影響を及ぼす夏場の温度上昇対策の研究	企業からの受託研究	2015	06	2015	08	代表	(有)ジオテック
稲垣 照美	原子炉出力変動吸収機構の開発研究	国内共同研究	2015	04	2016	03	代表	東京大学原子力専攻
稲垣 照美	新型小水力発電の研究	企業からの受託研究	2015	04	2015	09	代表	(株)篠田・岐阜県
稲垣 照美	機能性流体に関する研究	国内共同研究	2015	03	2016	03	代表	福島工業高等専門学校物質工学科
稲垣 照美	新型小水力発電の研究	国内共同研究	2015	03	2015	09	代表	(株)篠田・岐阜県
稲垣 照美	集水装置を有する軸流水車	国内共同研究	2014	10	2015	09	分担	(株)茨城製作所
稲垣 照美	超小型軸流水車	国内共同研究	2014	06	2015	05	分担	(株)茨城製作所

稲垣 照美	カーボンナノチューブ流体に関する研究	国内共同研究	2013	12	2017	03	代表	福島工業高等専門学校
車田 亮	セラミックスダイバータの開発とその温度制御	国内共同研究						
車田 亮	プラズマ対向材料の組織と特性に及ぼすイオン照射効果	国内共同研究						
車田 亮	繊維系複合生体材料の開発と超塑性を利用した新加工法の確立	国内共同研究						
車田 亮	高温ガス炉用材料の組織と特性に及ぼす照射損傷効果	国内共同研究						
車田 亮	タングステンダイバータの接合とその熱負荷試験	国内共同研究						核融合科学研究所
車田 亮	7000系アルミ合金製ライナーによる複合蓄圧器の充填効率とサイクル性の向上	国内共同研究	2015				分担	
近藤 良	磁気浮上系の制御に関する研究	国内共同研究	2015	04	2016	03	代表	茨城大学工学部および株式会社イワキ
金野 満	(AICE)エンジン実機によるEGRデポジット生成要因解析	出資金による受託研究	2015	10	2016	03	分担	AICE
金野 満	(AICE)多成分浄化機能研究および故障診断機能高度化研究	出資金による受託研究	2015	10	2016	03	分担	AICE
金野 満	(JST)高オクタン価改質燃料による希薄予混合気の燃焼改善	その他	2015	10	2016	03	代表	JST
金野 満	(JST)急速圧縮装置による実ノック条件を想定したガソリンの着火特性	その他	2015	10	2016	03	代表	JST
金野 満	DMEの物性ならびに噴霧燃焼特性に関する研究	国内共同研究	2015	06	2016	05	代表	デンソー
金野 満	ジメチルエーテル(DME)噴霧に関する研究	国内共同研究	2014	06	2015	05	代表	
田中 光太郎	多成分浄化機能研究でのSCR/DPFの内部現象解析およびシミュレーションモデルの高度化 故障診断機能高度化研究でのDPFに堆積したAsh成分透過現象解明	企業からの受託研究	2015	04	2017	03	代表	
田中 光太郎	エンジン実機を用いたEGRデポジットの生成メカニズム解析	企業からの受託研究	2015	04	2017	02	代表	
田中 光太郎	炭化水素及びその混合物の火炎伝播速度・層流燃焼速度の圧力依存性に関する研究	企業からの受託研究	2013	04	2017	03	分担	新日本石油, 大分大学
田中 伸厚	三次元大規模流体構造連成解析手法の高度化研究	企業からの受託研究						
田中 伸厚	ガス巻き込み現象数値解析に関する研究	国内共同研究						
田中 伸厚	高度熱流動解析基盤改良研究	企業からの受託研究						
田中 伸厚	三次元大規模流体構造連成解析手法の高度化	企業からの受託研究						
田中 伸厚	超音波ホモジナイザー先端工具における流動状況の最適化	国内共同研究	2014	04	2017	03	代表	三井電気精機株式会社
田中 伸厚	CIVA法による相変化を伴う二相流の複雑流動現象の解析に関する研究	国内共同研究	2006	10				(株)東京電力
西 泰行	集水装置を有する軸流水車に関する研究(Ⅲ)	国内共同研究	2015	10	2016	09	代表	
西 泰行	インライン式水車の研究開発	国内共同研究	2015	08	2016	07	代表	
西 泰行	超小型軸流水車に関する研究(Ⅱ)	国内共同研究	2015	06	2016	05	代表	

西 泰行	新型歯科用エアタービンの開発に関する研究	国内共同研究	2015	04	2016	03	代表	
西 泰行	集水装置を有する軸流水車に関する研究	国内共同研究	2014	10	2015	09	代表	
西 泰行	新型小水力発電の研究 (2)	国内共同研究	2014	10	2015	09	分担	
西 泰行	超小型軸流水車に関する研究	国内共同研究	2014	06	2015	05	代表	
前川 克廣	水銀ターゲット容器材料の表面改質に関する研究	国内共同研究						日本原子力研究所 大強度陽子加速器 施設開発センター
前川 克廣	SPS 法を用いたチタン製多孔質インプラントの開発	国内共同研究						産業技術総合研究所 新炭素系材料研究開発センター
増澤 徹	機械的振動による細胞機能制御に関する研究	国内共同研究	1999	04			代表	
松田 健一	高速ターボ機械用磁気軸受の開発	出資金による受託研究	2015	04	2016	03		E5 棟 3F 機械工学実験室 C
松村 邦仁	LNG に関する研究	国内共同研究	2015	10	2016	03	代表	
道辻 洋平	日本貨物鉄道株式会社江差線列車脱線事故に係る貨物列車の運動シミュレーションに関する研究	その他						
道辻 洋平	モニタリング台車のデータ分析ソフトウェアに関する共同研究	国内共同研究						
道辻 洋平	独立回転駆動・操舵台車の理論検証	国内共同研究						
山崎 和彦	熱硬化性樹脂への金属微粒子レーザー焼結膜形成技術開発	国内共同研究	2016	02	2017	03	代表	
山崎 和彦	高速レーザーめっき電気接点用端子の研究開発	国内共同研究	2015	12	2016	03	代表	
山崎 和彦	熱硬化性樹脂への銅マイクロ粒子レーザー焼結膜形成技術開発	国内共同研究	2015	07	2016	06	代表	
山崎 和彦	リングビームレーザー照射による金属焼結膜形成に関する研究	国内共同研究	2015	04	2016	03	代表	
山崎 和彦	燃料電池用電極の研究	国内共同研究	2015	04	2016	03	分担	
山崎 和彦	高速レーザーめっき電気接点用端子の研究開発	国内共同研究	2014	12	2015	12	代表	
山崎 和彦	熱硬化性樹脂への銅マイクロ粒子レーザー焼結膜形成技術開発	国内共同研究	2014	06	2015	05	代表	
山崎 和彦	光ファイバーへの金ナノ粒子レーザー焼結膜形成技術開発	国内共同研究	2014	06	2015	05	代表	
李 艶栄	新型小水力発電の研究 (2)	国内共同研究	2015	03	2015	09	分担	茨城大学 工学部
李 艶栄	集水装置を有する軸流水車に関する研究	国内共同研究	2014	10	2015	09	分担	株式会社 茨城製作所
李 艶栄	超小型軸流水車に関する研究	国内共同研究	2014	06	2015	05	分担	株式会社 茨城製作所
生体分子機能工学科								
阿部 修実	酸化亜鉛型避雷器用素子に関する実験的研究	国内共同研究	2008	05			代表	
阿部 修実	メカノケミカルプロセスを利用した高機能セラミックス粉末の合成	国内共同研究	2005	07			代表	
阿部 修実	酸化亜鉛バリスタの製造法と解析法について	企業からの受託研究	2014	11	2015	11	代表	株式会社 サンコウ シャ・神奈川

五十嵐 淑郎	水中メタル成分の分離・回収技術および大腸菌測定技術の開発	国内共同研究	2015	07	2016	03	代表	メタウオーター
五十嵐 淑郎	レドックスフロー電池の研究	国内共同研究	2015	06	2016	03	代表	エフシー開発株式会社
五十嵐 淑郎	新規前処理材の作製と機能評価に関する研究	国内共同研究	2015	05	2016	03	代表	日立化成テクノサービス
久保田 俊夫	ハイドロゲル剤活用技術に関する研究	企業からの受託研究						日立地区産業支援センター
久保田 俊夫	低除染燃料製造プロセス等における多元素の計測とその	企業からの受託研究						核燃料サイクル機構
久保田 俊夫	ナノプリントにおけるバイオ対応樹脂材料の開発	国内共同研究	2005					日立製作所日立研究所
小林 芳男	銅ナノ粒子の合成		2009	06				
田中 伊知朗	タンパク質および有機化合物の水素水和構造の高度な中性子解析	国内共同研究						日本原子力研究開発機構ほか3大学
田中 伊知朗	2015年度茨城県中性子ビームラインの特性を活かした中性子構造解析の先導的研究事業	その他	2015	04	2016	03	分担	茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター
田中 伊知朗	2015年度茨城県中性子ビームラインの機器高度化に係る試験研究等に関する調査事業	その他	2015	04	2016	03	分担	茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター
田中 伊知朗	2015年度茨城県中性子ビームラインの運転維持管理および利用者支援に関する事業	その他	2015	04	2016	03	分担	茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター
細谷 孝明	茨城県中性子ビームラインの特性を活かした中性子構造解析の先導的研究事業	その他	2015	04	2016	03	分担	茨城県
細谷 孝明	茨城県中性子ビームラインの運転維持管理及び利用者支援に関する事業	その他	2015	04	2016	03	分担	茨城県
細谷 孝明	茨城県中性子ビームラインの測定手法及び解析手法に係る試験研究事業	その他	2015	04	2016	03	分担	茨城県
マテリアル工学科								
池田 輝之	恒温機能を装備した3次元ボールミルで実験した有機化合物・無機化合物数点のX線分析と粒径の観測	国内共同研究	2016	01	2016	06	代表	(株)ナガオシステム
池田 輝之	3次元ミルによる新しいメカニカルアロイニング方法	国内共同研究	2015	06	2015	08	代表	(株)ナガオシステム
太田 弘道	サポイン平成27年度戦略的基盤技術高度化支援事業「欠陥を事前予測し実用性を高めたシミュレーションによる複雑一体部品の一気通貫製造法の開発」	国内共同研究	2015	10	2016	03	分担	
太田 弘道	平成28年廃棄物に応じたガラス固化体の高温特性評価	企業からの受託研究	2015	07	2016	03	分担	
太田 弘道	平成27年廃棄物に応じたガラス固化体の高温特性評価	企業からの受託研究	2015	07	2016	03	分担	
太田 弘道	物質・デバイス領域共同研究拠点 珪酸塩融体のネットワーク構造と熱物性	国内共同研究	2015	04	2016	03	分担	

太田 弘道	サポイン平成26年度戦略的基盤技術高度化支援事業「欠陥を事前予測し実用性を高めたシミュレーションによる複雑一体部品の一気通貫製造法の開発」	国内共同研究	2014	10	2016	03	分担	
太田 弘道	物質・デバイス領域共同研究拠点 珪酸塩融体のネットワーク構造と熱物性	国内共同研究	2014	04	2017	03	分担	
永野 隆敏	経済産業省東北経済産業局 平成23年度戦略的基盤技術高度化支援事業による林精器(株)とのサポーティングインダストリー	企業からの受託研究	2011	12			分担	
西 剛史	廃棄物に応じたガラス固化体の高温特性評価	企業からの受託研究	2015	04	2019	03	分担	(株) IHI
横田 仁志	新しい表面改質法の開発	その他						株式会社カオス
横田 仁志	Ti入りアルミニウム材料の防食メカニズムに関する研究	国内共同研究	2013				分担	カルソニックカンセイ株式会社
電気電子工学科								
鵜殿 治彦	高感度マグネシウムシリサイド赤外受光センサの開発	出資金による受託研究	2015	10	2016	09	代表	
鵜殿 治彦	赤外センサおよび熱光励起発電用 Mg ₂ Si 結晶の開発	企業からの受託研究	2015	05	2016	02	代表	(株) 新興製作所
鵜殿 治彦	簡易合成法を用いたπ型モジュール用シリサイド系熱電材料の開発	国内共同研究	2014	10	2016	03	代表	(株) 昭和KDE
鵜殿 治彦	量産連続型放電プラズマ焼結装置の開発	企業からの受託研究	2014	09	2015	05	代表	(株) 第一機電
鵜殿 治彦	14族元素による環境調和型クラスレート太陽電池の開発	出資金による受託研究	2011	10	2017	03	分担	JST
鵜野 将年	電圧均等化が施された蓄電装置を用いた電源装置	企業からの受託研究	2009	04			代表	
栗原 和美	DC モータの整流に関する研究	企業からの受託研究	2015	06	2016	05	代表	リョービ株式会社
栗原 和美	AC モータの性能向上の研究	企業からの受託研究	2015	04	2016	03	代表	日立工機株式会社
柳平 丈志	SiC パワーデバイスの使用による高出力電源の研究開発	国内共同研究	2015	09	2017	03	代表	
横田 浩久	大口径マルチモード光ファイバ・コネクタ及びその通信性能に関する国際標準化・普及基盤構築に関する調査研究	その他	2014	11	2017	02	分担	一般財団法人光産業技術振興協会
横田 浩久	フォトニック結晶ファイバデバイスの研究	国内共同研究	2014	07	2017	03		
メディア通信工学科								
小峰 啓史	電流磁場セルフアシストを利用した積層型磁壁移動デバイスの高速化	出資金による受託研究	2014	04	2016	03	代表	倉田財団(日立財団)
小峰 啓史	磁性体関連シミュレーション	企業からの受託研究	2012	10			代表	
小峰 啓史	次世代超高密度磁気記録媒体の開発	学内共同研究	2003	06			代表	
杉田 龍二	パターンドマスター磁気転写法	国内共同研究	2005	11			代表	富士フイルム(株)

那賀 明	MIMO 処理技術の超高密度波長多重伝送及び空間多重伝送への適用	国内共同研究	2015	08	2016	02	代表	日本電信電話(株)ネットワークサービスシステム研究所
中村 真毅	Yb レーザの開発(理化学研究所)	国内共同研究	2004	04				独立行政法人 理化学研究所
山田 光宏	快適な風を再現するための風の解析と 1/f ゆらぎ応用技術	国内共同研究						東日本技研
山田 光宏	バイオテクノロジーのための顕微鏡位置制御ステージ	国内共同研究						
山田 光宏	感性評価装置	国内共同研究						
山田 光宏	複雑システムの安定性や適応進化に係わる 1/f ゆらぎの機能の解明とその工学的応用(科学研究費補助金, 基盤研究(C)一般)	学内共同研究	2001				分担	
山田 光宏	抵抗体における 1/f ゆらぎの発生機構の解明(科学研究費補助金, 基盤研究(C)一般(2))	国内共同研究	1999				分担	
情報工学科								
石田 智行	訪日外国人観光客を対象とした AR スマホアプリ (iOS 版) の研究開発	国内共同研究	2015	08	2016	03	代表	
石田 智行	来園者を対象とした情報提供スマホアプリ (Android 版) の研究開発	国内共同研究	2015	08	2016	03	代表	
石田 智行	地域再生・地域創生を目的とした産官学民協働型『街ビジョン』	その他	2015	04			代表	
上田 賀一	インフラシステム向けソフトウェアエンジニアリングに関する研究	国内共同研究	2014	04	2016	03	代表	(株)日立製作所 インフラシステム社
鎌田 賢	スマートグラスにおける仮想空間移動処理方法に関する共同研究	企業からの受託研究	2015	11	2016	04	代表	株式会社 ネクシモ
黒澤 馨	ユビキタスビジネス環境での暗号技術に関する研究	国内共同研究						アイ・ティ・ジャパン株式会社
外岡 秀行	路面状態センシング方式と放射分光応用に関する研究	国内共同研究	2015	09	2017	09	代表	パナソニック株式会社
外岡 秀行	平成 27 年度 地球観測用小型赤外カメラ(CIRC)に関する校正検証	出資金による受託研究	2015	09	2016	03	代表	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
外岡 秀行	ドローン搭載熱赤外カメラによるソーラパネル点検に関する研究	国内共同研究	2015	08	2017	06	代表	株式会社 ジーウイング
外岡 秀行	ASTER 画像の信頼性・利用性の向上に関する研究	出資金による受託研究	2015	04	2016	03	代表	一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構
米倉 達広	地方創生事業に関する研究	国内共同研究	2015	10	2016	09	代表	株式会社 ベクトル総研
都市システム工学科								
呉 智深	二酸化炭素貯留地盤の力学的安定性解析	出資金による受託研究						(財)地球環境産業技術研究機構

呉 智深	連続繊維シート緊張材・緊張接着技術の創出	出資金による受託研究						文部科学省
呉 智深	海底堆積層中でのCO2の流動の解析	出資金による受託研究						(財)地球環境産業技術研究機構
呉 智深	PBO連続繊維シートの緊張接着による大型構造物の補強工法の確立	出資金による受託研究						
呉 智深	動的断層運動の並列シミュレーションに関する研究	出資金による受託研究						
呉 智深	免震構造形式タービン発電機架台に関する研究	出資金による受託研究						
呉 智深	構造物の制震技術に関する研究	国内共同研究						(株)日立建設設計
呉 智深	FRPグリッド補強システムのスマート化	国内共同研究						
呉 智深	都市構造物の遠隔監視・調査管理システムの開発	国内共同研究						
呉 智深	光ファイバセンシングによる都市構造物の健全性モニタリングに関する研究	国内共同研究						
呉 智深	分布型光センシング技術の高度化に関する研究	国内共同研究						ニューブレクス(株)
呉 智深	鋼板コンクリート構造に関する研究	国内共同研究						(株)日立建設設計
呉 智深	不連続体解析のための有限要素法に関する研究	国内共同研究						(株)富士総合研究所
呉 智深	FRPグリッド補強システムのスマート化	国内共同研究						エム・エス・ジャパン(株)
呉 智深	連続繊維シートの剥落防止効果に関する実験的研究	国内共同研究						(株)ダイヤコンサルタント
呉 智深	炭素繊維シート補強トンネル覆工コンクリートの解析	国内共同研究						日鉄コンボジット(株)
呉 智深	都市構造物の遠隔監視・調査管理システムの開発	国内共同研究						(株)ストリートデザイン
呉 智深	CFRPシート緊張による脆弱構造物の補強工法の研究	国内共同研究						オリエンタル建設株
呉 智深	MMA樹脂を用いたCFRP板によるRC構造物の補強効果の評価	国内共同研究						東燃(株)
呉 智深	水中CCA工法によるコンクリート梁補強効果評価	国内共同研究						日鉄防蝕(株)
金 利昭	阿見町公共交通調査業務	国内共同研究	2007	12			分担	
金 利昭	ICAS (地球変動適応科学)	国際共同研究	2005	04			分担	東京大学IR3S
沼尾 達弥	エコセメントを用いたコンクリート部材の性能試験	企業からの受託研究						太平洋セメント(株)
沼尾 達弥	赤外線映像装置による構造物の非破壊検査	企業からの受託研究						茨城県建設技術管理センター
沼尾 達弥	薬剤封入セラミック骨材の補修機能付加	国内共同研究						アートセラミック(株)
沼尾 達弥	石材研磨粉のコンクリート混和材への利用	企業からの受託研究						茨城県工業技術センター窯業指導所

沼尾 達弥	鋼製梱包品の強度解析・分析と抜本的低コスト化	企業からの受託研究	2015	03	2016	03	代表	(株)日立ライフ流通サービス本部
沼尾 達弥	複合材料の品質管理を目指した小型中性子源小角散乱イメージング装置の開発		2015	01	2020	03	分担	茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター
沼尾 達弥	高機能セラミック（高機能セメント）に関する研究	国内共同研究	2010	08			代表	
沼尾 達弥	事務所空間の温冷熱環境改善工法の開発に関する研究	国内共同研究	2008	04				
沼尾 達弥	石材の品質評価に関する研究	企業からの受託研究	2002	04			代表	茨城県石材協同組合
藤田 昌史	地域連携による千波湖のアオコ抑制プロジェクト	国内共同研究	2015	06	2017	03	代表	水戸市, 水戸商工会議所, 茨城県工業技術センター
山田 稔	路線バスの乗車促進策の検討・試行及びあみまらくん予約システムの改良の検証に関する調査研究業務	企業からの受託研究	2015	08	2016	03	代表	阿見町地域公共交通活性化協議会
山田 稔	平成 27 年度受託研究 東海村地域公共交通の調査研究委託	企業からの受託研究	2015	06	2016	03	代表	東海村
一ノ瀬 彩	表町・勝田泉町活性化調査におけるパース図の作成	企業からの受託事業	2015	09	2016	03	代表	ひたちなかまちづくり株式会社
一ノ瀬 彩	公共複合施設におけるサイン改修とサイン運用ガイドラインに関する研究	国内共同研究	2015	09	2016	03	代表	公益財団法人日立市科学文化情報財団
知能システム工学科								
青島 伸一	移動ロボットの制御	国際共同研究						
岩崎 唯史	JST CREST 神経系まるごとの観測データに基づく神経回路の動作特性の解明	出資金による受託研究	2012	10	2018	03	分担	科学技術振興機構
梅津 信幸	PC による画像処理の高速アルゴリズムについて	国内共同研究	2009				代表	
梅津 信幸	考古学における画像処理技術の応用	国内共同研究	2008				代表	立教大学
小貫 哲平	サファイアの加工技術に関する研究	国内共同研究	2015		2017	03	分担	東精エンジニアリング
小貫 哲平	分子動力学法によるナノトライボロジーシミュレーション	国内共同研究	2015	04	2017	03	分担	日産自動車
小貫 哲平	防災ヘリコプター向け可搬型着陸灯の試作開発に関する研究	国内共同研究	2015	03	2015	09	代表	日邦電機産業株式会社
小貫 哲平	砥石の高品質化に関する研究	国内共同研究	2013	04	2016	03	分担	三井金属
小貫 哲平	軟脆材料 LiTaO3 の薄片加工に関する研究	国内共同研究	2011	04			分担	日本エクシード
清水 淳	LiTaO3 ウエハの薄片化研削技術に関する研究	国内共同研究	2011	04			分担	日本エクシード
清水 淳	分子動力学法によるナノトライボロジーシミュレーション	国内共同研究	2015	08	2016	03	代表	自動車製造企業

周 立波	サファイアの加工	国内共同研究	2015	04	2016	03	代表	東精エンジニアリング
鈴木 智也	身体と心（脳）の健康の栄養科学的な教育研究：地域貢献を目指して	国内共同研究	2004	04			分担	茨城キリスト教大学
住谷 秀保	歯科治療不安軽減ゆらぎ制御足部マッサージの開発	出資金による受託研究	2014	03	2015	10	代表	(株) 吉田精工
坪井 一洋	野球ボール打球軌道シミュレータに関する研究	国内共同研究					代表	
坪井 一洋	着氷シミュレーションとその実用化に関する研究	国内共同研究	2013	09			分担	
坪井 一洋	ホモトピー解析法による非線形方程式の解法	国内共同研究	2005	06				防衛大学校
中野 博民	電流型大容量コンバータの低リップル化に関する検討	企業からの受託研究						
中野 博民	電流型大容量コンバータの低リップル化に関する研究（2）	企業からの受託研究						
中野 博民	超加工機械の中核技術の研究開発（分担者）	国内共同研究						
中村 雅史	医療用コーティング膜の分析と密着性評価	国内共同研究	2015	11	2016	10	代表	
長山 和亮	AMED-CREST：血管疾患発生機構の解明に向けた組織・細胞・核のメカノトランスダクションの統合解析技術の開発	その他	2015	12	2020	03	分担	
森 善一	軽量・安価で使いやすい伸縮杖の開発	国内共同研究	2006				代表	(株) 大和電機製作所
森 善一	アスベストによる健康被害防止システムに関する研究	国内共同研究	2005				代表	
森 善一	伸縮ロフトストランドクラッチを用いた下肢障害者のための直立移動補助システムの開発	国内共同研究	2005					
量子線科学専攻								
池畑 隆	寿命フリー半田接合技術と高誘電体キャパシタ皮膜技術の研究	国内共同研究	2015	05	2016	03	分担	日立製作所日立研究所・茨城県日立市
池畑 隆	静電気除去方法の改善に関する研究	国内共同研究	2015	05	2016	03	代表	春日電機株式会社・神奈川県川崎市
庄村 康人	？	国内共同研究	2015	07	2016	06	代表	
IT 基盤センター								
大瀧 保広	コンピューターシステムのファイル暗号化	国内共同研究	2015	03	2015	09		あおい情報システム株式会社

2.3 奨学寄付金

氏名	寄附金名称	寄附者芳名
機械工学科		
伊藤 吾朗	大学院博士後期課程2年次生真中俊明の研究(アルミニウム合金の水素脆化機構の解明)に対する助成	日本アルミニウム協会
伊藤 吾朗	W, Mo系抵抗溶接電極材の消耗メカニズム解析に関する研究に対する助成	日本タングステン(株)
伊藤 吾朗	7000系アルミニウム合金中の水素挙動に及ぼす調質条件の影響に関する研究に対する助成	(財)軽金属奨学会
尾関 和秀	DLCコーティング技術に関する研究助成	
車田 亮	アルミニウム合金の疲労と破壊靱性に及ぼす水素の影響	軽金属奨学会
小林 純也	内金型を用いた高圧容器アルミニウムライナーのスピンニング加工	
小林 純也	高圧水素貯蔵容器用アルミニウム合金の高温変形特性とスピンニング加工性の評価	
西 泰行	インライン式水車に関する研究	株式会社アドバンス
堀辺 忠志	折れにくい締結ボルトの開発(その7)	東北ねぢ製造(株)
堀辺 忠志	段つきシャフトを超音波圧入する際に生じるポアソン効果の挙動に関する研究	オリエンタルモータ(株)
マテリアル工学科		
岩本 知広	Pd(パラジウム)合金の材料特性研究	株式会社 ヨコオ
岩本 知広	「高強度Mg-Zn-Y合金の超音波接合法の開発」に関する研究助成	公益財団法人 池谷科学技術振興財団
篠嶋 妥	アルミニウム合金における照射エネルギーを利用した組織制御プロセスの探索	軽金属奨学会
電気電子工学科		
栗原 和美	高性能電動機, 有限要素法による電気機械の最適設計	(株)日立アプライアンス
メディア通信工学科		
小峰 啓史	倉田記念日立科学技術財団 平成26年度(第47回)倉田奨励金	日立財団
武田 茂樹	脳波計測用アンテナの基礎検討	株式会社オプトクエスト
情報工学科		
古宮 嘉那子	意味処理に関する先行テーマの策定	富士通研究所
都市システム工学科		
小林 薫	廃棄物処分場キャッピング法の合理化に関する研究	飛島建設(株)
小林 薫	地盤内の飽和度計測に関する調査研究に関する研究助成金	株式会社 エーバイシー
小林 薫	気候変動下における地震防災技術の高度化に関する研究助成	株式会社 エーバイシー
小林 薫	CSP工法の液化化対策への適用に関する研究	KMテクノ(株)
沼尾 達弥	中性子を利用したセメント硬化体内の水分及び水和過程に関する研究	(株)ジェイアール総研エンジニアリング
原田 隆郎	橋梁の状態監視モニタリングシステムの開発	
原田 隆郎	生体脈波を利用した高速道路の走行安全性評価システムの検証	
長山 和亮	内藤記念科学奨励金・研究助成, 課題名「細胞核の力学場に立脚した細胞放射線耐性制御技術の確立」	
楊 子江	メタモデルに基づく進化的最適化とその応用	
広域水圏環境科学教育研究センター		
桑原 祐史	オフィス街発生CO2の活用に関する研究助成金	前田建設工業株式会社
桑原 祐史	突発的な豪雨を対象とした流出解析の精度向上に関する研究	株式会社 HMB

IV 教職員組織と管理・運営

1. 組織

次ページ以降に組織図，学科等担当教員，博士前期課程・後期課程担当教員を示す。

2. 教育組織

2.1 教員名簿 (学部・領域)

教育組織		学科等担当教員一覧						
								平成28年4月1日
学科等	教授		准教授		講師		助教	計
機械工学科	伊藤 吾朗	増澤 徹	尾関 和秀	道辻 洋平	今村 仁	李 艶栄	森 孝太郎	北山 文矢
	関東 康祐	稲垣 照美	清水 年美	車田 亮			長 真啓	小林 純也
	田中 伸厚	金野 満	松田 健一	西 泰行				
	堀辺 忠志	近藤 良	松村 邦仁	田中 光太郎				
	伊藤 伸英	倉本 繁	山崎 和彦					
	10		9		2		4	25
生体分子機能工学科	小林 芳男	五十嵐 淑郎	北野 誉	熊沢 紀之	細谷 孝明			
	久保田 俊夫	木村 成伸	福元 博基	東 美和子				
	阿部 修実	森川 敦司	中島 光一	江口 美佳				
	大野 修	田中 伊知朗	吾郷 友宏	【庄村康人】				
	山内 智	【海野昌喜】						
	10		8		1		0	19
マテリアル工学科	太田 弘道	篠嶋 妥	岩瀬 謙二	【西野創一郎】	横田 仁志	永野 隆敏		
	鈴木 徹也	池田 輝之	西 剛史	田代 優				
	岩本 知広 (高橋東之)	【佐藤成男】						
	6 (7)		4		2		0	12
電気電子工学科	今井 洋	三枝 幹雄	金谷 範一	青野 友祐	鈴木 健仁	田中 正志	杉谷 栄規	
	栗原 和美	島影 尚	木村 孝之	祖田 直也				
	垣本 直人	宮嶋 照行	堀井 龍夫	横田 浩久				
	鶴殿 治彦	和田 達明	宮島 啓一	鶴野 将年				
	柳平 丈志	【池畑 隆】	【佐藤直幸】					
	10		9		2		1	22
メディア通信工学科	杉田 龍二	梅比良 正弘	小峰 啓史	鶴野 克宏	塚元 康輔	出崎 善久	王 瀟岩	
	辻 龍介	武田 茂樹	上原 清彦	中村 真毅				
	(湊 淳)	赤羽 秀郎	山田 光宏	矢内 浩文				
			那賀 明					
	5 (6)		7		2		1	15
情報工学科	米倉 達広	岸 義樹	山田 孝行	藤芳 明生	岡田 信一郎	佐々木 稔	大野 博	
	黒澤 馨	羽瀨 裕真	米山 一樹	【大瀧保広】	古宮 嘉那子	芝軒 太郎		
	鎌田 賢	上田 賀一			石田 智行	【野口 宏】		
	外岡 秀行	新納 浩幸						
	8		4		6		1	19
都市システム工学科	沼尾 達弥	呉 智深	井上 涼介	信岡 尚道			一ノ瀬 彩	【増永英治】
	金 利昭	横木 裕宗	原田 隆郎					
	山田 稔	小林 薫	藤田 昌史	平田 輝満				
	【桑原祐史】		車谷 麻緒	熊澤 貴之				
	7		7		0		2	16
知能システム工学科	星野 修	馬場 充	尾脇 裕隆	城間 直司	中野 博民	近藤 久	住谷 秀保	竹内 亨
	乾 正知	周 立波	小貫 哲平	福岡 泰宏	井上 康介	関根 栄子		
	楊 子江	青島 伸一	竹田 晃人	中村 雅史	梅津 信幸	岩崎 唯史		
	清水 淳	坪井 一洋						
	長山 和亮	森 善一						
鈴木 智也								
	11		6		6		2	25
共 通	村上 雄太郎	岡 裕和	細川 卓也		伊多波 正徳	能田 洋平		
	平澤 剛	小泉 智						
	【高橋東之】	【湊 淳】						
	7		1		2		0	10
合 計	74		55		23		11	163

※【 】は、独立専攻、広域水圏環境科学教育研究センター、IT基盤センター所属の教員を表す。
 ※（ ）は湊、高橋の各先生の第一担当科目の所属。
 但し、共通からの委員の選出が多々あるので、ここでは便宜上、共通に入れている。
 ※赤字表記は女性教員
 ※平成28年4月1日～ 特任教授
 前川 克廣、大貫 仁、洪澤 進

教員組織		工学野区分				
平成27年4月1日						
領域	教授	准教授	講師	助教	計	
機械工学	伊藤 吾郎 増澤 徹 稲垣 照美 関東 康祐 金野 満 田中 伸厚 堀辺 忠志 近藤 良 伊藤 伸英 倉本 繁	尾関 和秀 道辻 洋平 清水 年美 車田 亮 松田 健一 西 泰行 松村 邦仁 田中 光太郎 山崎 和彦	今村 仁	森 孝太郎 李 艶栄 長 真啓 小林 純也		
	10	9	1	4	24	
物質工学	五十嵐 淑郎 木村 成伸 小林 芳男 小野 高明 太田 弘道 森川 敦司 久保田 俊夫 阿部 修実 篠嶋 妥 田中 伊知朗 鈴木 徹也 池田 輝之 岩本 知広 【海野昌喜】 【佐藤成男】	大野 修 東 美和子 山内 智 北野 誉 稲見 隆 江口 美佳 福元 博基 岩瀬 謙二 西 剛史 【西野創一郎】 【庄村 康人】	横田 仁志 田代 優 永野 隆敏 細谷 孝明			
	15	11	4	0	30	
電気電子工学	今井 洋 三枝 幹雄 栗原 和美 山中 一雄 垣本 直人 島影 尚 鶴殿 治彦 宮嶋 照行 柳平 丈志 和田 達明 【池畑 隆】	金谷 範一 青野 友祐 木村 孝之 祖田 直也 堀井 龍夫 横田 浩久 宮島 啓一 鶴野 将年 【佐藤直幸】	鈴木 健仁 田中 正志			
	11	9	2	0	22	
メディア通信工学	杉田 龍二 梅比良 正弘 辻 龍介 武田 茂樹 赤羽 秀郎	小峰 啓史 鶴野 克宏 上原 清彦 中村 真毅 山田 光宏 矢内 浩文 那賀 明	塚元 康輔 出崎 善久			
	5	7	2	0	14	
情報工学	荒木 俊郎 岸 義樹 黒澤 馨 米倉 達広 鎌田 賢 羽淵 裕真 澁澤 進 上田 賀一 新納 浩幸 外岡 秀行	山田 孝行 藤芳 明生 米山 一樹 【大瀧保広】	岡田 信一郎 佐々木 稔 古宮 嘉那子 【野口 宏】	大野 博 石田 智行 芝軒 太郎		
	10	4	4	3	21	
都市システム工学	沼尾 達弥 呉 智深 金 利昭 横木 裕宗 山田 稔 小林 薫 【桑原祐史】	井上 凉介 信岡 尚道 原田 隆郎 村上 哲 藤田 昌史 平田 輝満 車谷 麻緒 熊澤 貴之		一ノ瀬 彩		
	7	8	0	1	16	
知能システム工学	星野 修 馬場 充 乾 正知 周 立波 楊 子江 青島 伸一 清水 淳 坪井 一洋 長山 和亮 森 善一	鈴木 智也 城間 直司 小貫 哲平 福岡 泰宏 竹田 晃人 中村 雅史	中野 博民 近藤 久 井上 康介 尾嵩 裕隆 梅津 信幸 岩崎 唯史 関根 栄子	住谷 秀保 竹内 亨		
	10	6	7	2	25	
工学基礎	村上 雄太郎 岡 裕和 平澤 剛 小泉 智 【高橋東之】 【湊 淳】 【菊地賢司】 【大山研司】	熊沢 紀之 植木誠一郎 細川 卓也	伊多波 正徳			
	8	3	1	0	12	
合計	76	57	21	10	164	
所属等	教授	准教授	講師	助教	計	
社会連携センター		岡田 真澄				
	0	1	0	0	1	
合計	76	58	21	10	165	

※【 】は、独立専攻、広域水圏環境科学教育研究センター、IT基盤センター、フロンティア応用原子科学研究センター所属の教員を表す。
※赤字表記は女性教員
※平成27年4月1日～ 特任教授
前川 克廣、大貫 仁、塩幡 宏規

2.2 教員名簿（大学院）

茨城大学大学院工学研究科 博士前期課程

平成 27 年 4 月 1 日 現在

専攻	教授		准教授		講師		助教		計
機械工学専攻	増澤 徹	伊藤吾朗	尾関和秀	道辻洋平	今村 仁		森 孝太郎	李 艶栄	
	稲垣照美	関東康祐	清水年美	松村邦仁					
	田中伸厚	近藤 良	松田健一	山崎和彦					
	金野 満	伊藤伸英	車田 亮	田中光太郎					
	堀辺忠志	倉本 繁	西 泰行						
計	10		9		1		2		22
物質工学専攻	木村成伸	小林芳男	東 美和子	大野 修	田代 優	永野隆敏			
	五十嵐淑郎	小野高明	北野 誉	山内 智	横田仁志	細谷孝明			
	太田弘道	森川敦司	稲見 隆	江口 美佳					
	久保田俊夫	阿部修実	福元博基	岩瀬謙二					
	篠嶋 妥	田中伊知朗							
	小泉 智	鈴木徹也							
	池田輝之								
	計	13		8		4			
電気電子工学専攻	今井 洋	三枝幹雄	金谷範一	青野友祐	鈴木健仁	田中正志			
	栗原和美	垣本直人	木村孝之	祖田直也					
	山中一雄	島影 尚	横田浩久	堀井龍夫					
	鶴殿治彦	宮嶋照行	宮島啓一	鶴野将年					
	柳平丈志	和田達明							
計	10		8		2				20
メディア通信工学専攻	杉田龍二	梅比良正弘	小峰啓史	鶴野克宏	塚元康輔				
	辻 龍介	武田茂樹	上原清彦	中村真毅					
	赤羽秀郎		山田光宏	矢内浩文					
計	5		7		1				13
情報工学専攻	荒木俊郎	岸 義樹	山田孝行	藤芳明生	岡田信一郎	佐々木 稔			
	黒澤 馨	米倉達広	【大瀧保広】	米山一樹	古宮嘉那子				
	鎌田 賢	羽瀨裕真							
	澁澤 進	上田賀一							
	新納浩幸	外岡秀行							
計	10		4		3				17
都市システム工学専攻	呉 智深	沼尾達弥	信岡尚道	原田隆郎			一ノ瀬 彩		
	金 利昭	横木裕宗	村上 哲	藤田昌史					
	山田 稔	【桑原祐史】	平田輝満	熊澤貴之					
	小林 薫		井上凉介	車谷麻緒					
計	7		8				1		16
知能システム工学専攻	馬場 充	星野 修	福岡泰宏	城間直司	中野博民	近藤 久			
	乾 正知	周 立波	鈴木智也	中村雅史	井上康介	尾島裕隆			
	楊 子江	青島伸一	竹田晃人	小貫哲平	梅津信幸	岩崎唯史			
	清水 淳	坪井一洋			関根栄子				
	長山和亮	森 善一							
計	10		6		7				23
応用粒子線科学専攻	池畑 隆	高橋東之	佐藤直幸	西野創一郎					
	湊 淳	海野昌喜	庄村康人						
	佐藤成男	大山研司							
計	6		3						9
共通講座	平澤 剛	【菊池賢司】	熊沢紀之	植木誠一郎	伊多波正徳				
	村上雄太郎	岡 裕和	細川卓也						
計	4		3		1				8
合計	75		56		19		3		153
※【 】は、広域水圏環境科学教育研究センター、学術情報局、フロンティア応用原子科学研究センター所属の教員を表す。									

茨城大学大学院工学研究科 博士後期課程 平成 27 年 4 月 1 日 現在

専攻	講座	教授	准教授	講師	助教	計
物質科学	分子工学	五十嵐淑郎・木村成伸 小林芳男・小野高明 森川敦司・久保田俊夫 阿部修実・小泉 智	東 美和子・大野 修 熊沢紀之・北野 誉 江口美佳・福元博基			14
	物性工学	杉田龍二・篠嶋 妥 太田弘道・島影 尚 田中伊知朗・鶴殿治彦 和田達明	小峰啓史・青野友祐			9
	材料システム	伊藤吾朗・鈴木徹也 池田輝之	稲見 隆・車田 亮			5
		18	10			28
生産科学	エネルギーシステム	稲垣照美・垣本 直人 金野 満・田中伸厚 辻 龍介・柳平丈志	西 泰行・松村邦仁 田中光太郎			9
	設計及び生産 プロセス工学	前川克廣・関東康祐 周 立波・堀辺忠志 清水 淳・伊藤伸英 (菊地賢司)	尾関和秀・井上凉介 山崎和彦・中村雅史			11
	計測・制御学	馬場 充・山中一雄 栗原和美・増澤 徹 近藤 良・楊 子江 青島伸一・森 善一	金谷範一・清水年美 道辻洋平・小貫哲平 福岡泰宏			13
		21	12			33
情報・システム科学	社会・環境システム	呉 智深・金 利昭 横木裕宗・山田 稔 【桑原祐史】・外岡秀行	村上 哲・藤田 昌史 信岡尚道・原田隆郎 車谷麻緒・平田輝満			12
	電子・通信システム	今井 洋・鎌田 賢 梅比良正弘・三枝幹雄 羽淵裕真・武田茂樹 宮嶋照行・赤羽秀郎	木村孝之・上原清彦 堀井龍夫・祖田直也 横田浩久・矢内浩文 鶴野克宏	鈴木健仁		16
	計算機科学	荒木俊郎・岸 義樹 黒澤 馨・米倉達広 星野 修・澁澤 進 岡 裕和・平澤 剛 上田賀一・坪井一洋 新納浩幸	宮島啓一・山田孝行 細川卓也・植木誠一郎 竹田晃人・鈴木智也			17
		25	19	1		45
環境機能科学	生命・環境システム	沼尾達弥				1
	機能システム科学	乾 正知	山内 智			2
		2	1			3
応用粒子線科学専攻	量子基礎科学					
	構造生物学	海野昌喜	庄村康人			2
	中性子材料科学	高橋東之・佐藤成男	西野創一郎			3
	エネルギー・リスク情報科学	池畑 隆・湊 淳 大山 研司	佐藤直幸			4
	基礎原子力科学					
合 計	72	45	1		118	
※《 》は、教育学部専任教員を表す。						
※()は、フロンティア応用原子科学研究センター所属の教員を表す。						
※【 】は、広域水圏環境科学教育研究センター所属の教員を表す。						

2.3 教職員数

H27.3.31 現在

	事務 職員 一般(-)	技術 職員	教務 職員	教 員					非常勤職員				合 計
				教授	准教授	講師	助教	計	事務 補佐員	技術 補佐員	非常勤 研究員	産学官 連携研 究員等	
工学部事務部	26	1							9			5	41
事務支援室	3	5											8
図書館工学部分館	1								1				2
機械工学領域		3		10	9	1	4	24	1				28
物質工学領域		4		13	9	4		26	1			5	36
電気電子工学領域		5		10	9		2	21				1	27
メディア通信工学領域				5	7	2		14					14
情報工学領域		1		10	3	3	3	19	1				21
都市システム工学領域		3		6	8		1	15	1				19
知能システム工学領域		4		10	6	7	2	25	1			1	31
工学基礎領域				4	3	1		8				3	11
独立専攻				5	2			7					7
IT基盤センター		3			1	1		2	1				6
社会連携センター	3								3			2	8
フロンティア応用原子科学研究センター				1				1					1
ICAS									1				1
(広域水圏センター)				1				1					1
合 計	33	29		75	57	19	12	163	20			17	262

3. 各種委員会と構成

3.1 学科

平成27年度 各種委員会委員等（学務系）

27.4.1現在

委員会等名	任期年	人員人	発令日	終了日	機 械	知 能 システム	電 気 電 子	メ デ ィ ア 通 信	情 報	都 市 システム	マ テ リ ア ル	生 体 分 子 機 能	共 通 科 目 担 当
学 科 長	2	9	27.4.1	29.3.31	堀 辺	坪 井	今 井	赤 羽	黒 澤	山 田 稔	鈴 木 徹	小 林 芳	岡
教 務 委 員 会	2	6	26.4.1	28.3.31		◎A 楊 B 福岡	島 影	鶴 野 克				東	村 上 雄
		4	27.4.1	29.3.31	近 藤 良				藤 芳	村 上 哲	篠 嶋		
教 育 改 善 委 員 会	2	5	26.4.1	28.3.31		尾 寫		矢 内	山 田 孝			福 元	伊 多 波
		5	27.4.1	29.3.31	山 崎		◎池 畑 祖 田			一 ノ 瀬	岩 本		
入 学 者 選 抜 会 実 施 委 員 会	2	7	26.5.1	28.4.30	西	岩 崎	※◎宮 嶋		大 野 博	平 田		細 谷	小 泉
		4	27.5.1	29.4.30			鈴 木 健	※○武 田 出 崎				岩 瀬	
学 生 委 員 会	2	4	26.4.1	28.3.31	◎金 野				岸	藤 田	田 代		
		4	27.4.1	29.3.31		近 藤 久	柳 平	梅 比 良				海 野	
就 職 担 当					関 東	A 周 B 尾 寫	宮 島	上 原	外 岡 佐 々 木	山 田 稔	稲 見	江 口	
ク ラ ス 担 任 教 員	1 年 次 兼 学 生 相 談 担 当 教 員	前 学 期		道 辻	A 長 山 B 井 上 康	青 野	上 原 辻	岡 田	信 岡	池 田	福 元		
		後 学 期											
	補 助 担 任	前 学 期		伊 藤 伸	A 清 水 淳 B 小 貫	山 中	山 田 光 矢 内	荒 木	金	鈴 木 徹 太 田	小 野		
		後 学 期											
2 年 次 兼 学 生 相 談 担 当 教 員			清 水 年	A 中 村 雅 B 星 野	金 谷	中 村 真	古 宮	原 田	岩 瀬	熊 沢			
3 年 次 兼 学 生 相 談 担 当 教 員			松 田	A 坪 井 B 梅 津	三 枝	出 崎	山 田 孝	呉	鈴 木 徹	木 村 成			
4 年 次 兼 学 生 相 談 担 当 教 員				関 東	A 周 B 尾 寫	宮 島	赤 羽	佐 々 木	山 田 稔	稲 見	江 口		

◎印は委員会委員長、○印は副委員長、※印は学部長指名の委員。

3.2 領域

平成27年度 各種委員会委員等（管理運営）

27.4.1現在

委員会等名	任期年	人員人	発令日	終了日	機 械	知 能 システム	電 気 電 子	メ デ ィ ア 通 信	情 報	都 市 シ ス テ ム	マ テ リ ア ル	生 体 分 子 機 能	共 通 科 目 担 当
副 学 部 長	2	3	27.4.1	28.8.31			池畑	梅比良		横木			
(部 門)					機 械 シ ス テ ム 工 学		電 気 電 子 通 信 工 学		情 報 科 学	都 市 シ ス テ ム 工 学	量 子 線 科 学		数 理 ・ 応 用 科 学
部 門 長	1	6	27.4.1	28.3.31	稲垣 (機械)		鶴殿 (電気電子)		上田 (情報)	呉 (都市)		久保田 (生体分子機能)	岡 (共通)
副 部 門 長	1	2	27.4.1	28.3.31	坪井 (知能システム)		赤羽 (メディア通信)						
(※学部長指名) 工学部長室(実務担当)	1	12	27.4.1	28.3.31	李	竹田	田中正	辻	佐々木 岡田信	平田			湊
(※学部長指名) 企画立案委員会	1	12	27.4.1	28.3.31	伊藤吾 増澤	乾	池畑 島影	梅比良	上田	横木 金	太田	久保田 木村成	
(※学部長指名) 教員評価委員会	2	4	26.4.1	28.3.31	伊藤吾 増澤			梅比良		横木			
(※学部長指名) 技 術 部 運 営 委 員 会	2	4	26.4.1	28.3.31	◎学部長、事務長、総括技術長、技術長、技術班長								
		4	26.4.1	28.3.31	田中光			杉田		沼尾	鈴木徹		
		4	27.4.1	29.3.31		井上康	島影		上田			木村成	
広 報 委 員 会	1	9	27.4.1	28.3.31	李	梅津	佐藤直	◎辻	佐々木	車谷	永野	江口	
入 学 者 選 抜 方 法 検 討 委 員 会	1	9	27.4.1	28.3.31	◎伊藤吾 道辻	乾	佐藤直	小峰	藤芳	平田	永野	北野	細川
国 際 交 流 委 員 会	2	3	26.4.1	28.3.31	留学生専門教育教員 村上 雄太郎、湊 淳、事務長								
		5	27.4.1	29.3.31		鈴木智			◎鎌田			五十嵐	
					田中伸		和田	杉田		熊澤	横田仁		
も の つ くり 教 育 研 究 支 援 フ ォ 運 営 委 員 会	2	4	26.4.1	28.3.31				小峰		呉	田代	小野	
		4	27.4.1	29.3.31	◎伊藤伸 倉本	竹内	島影		大野博				
表 面 処 理 会 運 営 委 員 会	2	4	26.4.1	28.3.31	森孝		鶴殿			沼尾	鈴木徹		
図 書 委 員 会	2	4	26.4.1	28.3.31	◎分館長 高橋 東之 (任期26.4.1~28.3.31)								
		5	27.4.1	29.3.31		関根	田中正		新納		岩本		
					今村			小峰		熊澤		熊沢	湊
日 立 事 業 場 安 全 衛 生 委 員 会	2	2	26.4.1	28.3.31	◎学部長、日立地区産業医、総括技術長、化学物質管理責任者 小林 芳男								
		7	27.4.1	29.3.31	田中光	青島		小峰	石田		横田仁	小林芳	
宿 舎 委 員 会	1	6	27.4.1	28.3.31	総務係長、会計第一係長								
					車田		山中	大野博	一ノ瀬		西野		平澤
互 親 会 理 事	1	1	27.4.1	28.3.31				荒木					
互 親 会 役 員	1	6	27.4.1	28.3.31	青島		中村真	大野博	熊澤		細谷		細川

◎印は委員会委員長、○印は副委員長、※印は学部長指名の委員。

3.3 大学院理工学研究科

平成27年度 理工学研究科各種委員会等委員一覧

(27.4.1)

委員会等名 (任期)	(日立地区)								
	博士後期課程 専攻長会議	博士前期課程 専攻長会議	運営委員会	博士後期課程 委員会	点検・評価 委員会	運営調整 委員会	博士前期課程 入学考査 委員会	博士前期課程 大学院 教務委員会	博士後期課程 入学考査 委員会
	自 27.4.1 至 28.3.31	自 27.4.1 至 28.3.31	自 27.4.1 至 28.3.31	自 27.4.1 至 28.3.31	自 27.4.1 至 29.3.31	自 27.4.1 至 28.3.31	自 27.4.1 至 28.3.31	自 27.4.1 至 28.3.31	自 27.4.1 至 28.3.31
専攻等名	研究科長 1 副研究科長 1	研究科長 1 副研究科長 1	研究科長 1 副研究科長 1						
博士 後 期 課 程	物質科学	久保田俊夫	久保田俊夫	久保田俊夫	福元 博基				久保田俊夫
	生産科学	田中 伸厚	田中 伸厚	田中 伸厚	辻 龍介	田中 伸厚			田中 伸厚
	情報・システム科学	武田 茂樹	武田 茂樹	武田 茂樹	桑原 祐史				武田 茂樹
	宇宙地球システム科学	北 和之	北 和之	北 和之	藤原 高德	北 和之			北 和之
	環境機能科学	立花 章 乾 正知	立花 章 乾 正知	立花 章 乾 正知	立花 章 乾 正知				立花 章 乾 正知
	応粒子線科学	高妻 孝光 海野 昌喜	高妻 孝光 海野 昌喜	高妻 孝光 海野 昌喜	高妻 孝光 海野 昌喜	佐藤 直幸			高妻 孝光 海野 昌喜
博士 前 期 課 程	理学		藤原 高德	藤原 高德 木村 真琴 佐藤 格	藤原 高德 (藤原 高德) (立花 章) 遠藤 泰彦	◎立花 章 佐藤 格 木村 真琴			木村 真琴 藤原 高德 佐藤 格
	機械工学		稲垣 照美	稲垣 照美 伊藤 伸英	近藤 良	伊藤 伸英	稲垣 照美	◎金野 満	稲垣 照美
	物質工学		久保田俊夫	(久保田俊夫) 鈴木 徹也	大野 修	池田 輝之	久保田俊夫	太田 弘道	久保田俊夫
	電気電子工学		鶴殿 治彦	鶴殿 治彦 垣本 直人	垣本 直人	木村 孝之		横田 浩久	◎鶴殿 治彦
	メディア通信工		赤羽 秀郎	赤羽 秀郎 杉田 龍二	矢内 浩文	中村 真毅		鶴野 克宏	赤羽 秀郎
	情報工学		上田 賀一	上田 賀一 黒澤 馨	澁澤 進	鎌田 賢		◎外岡 秀行	上田 賀一
	都市システム工		呉 智深	呉 智深 金 利昭	桑原 祐史	沼尾 達弥	呉 智深	信岡 高道	呉 智深
	知能システム工		坪井 一洋	坪井 一洋 森 善一	長山 和亮	星野 修		竹田 晃人	坪井 一洋
後期課程 委員長			小島 純一	小島 純一					小島 純一
研究科長が 指定した者				◎太田 弘道 木村 真琴 佐藤 格					太田 弘道
計	10	12	27	20	15	8	8	8	17

() は兼務者、◎印は委員会委員長、○印は副委員長

V 社会における活動

1. セミナー

茨城大学社会公開セミナー (主催: 茨城大学大学院理工学研究科)			
講師	主 題	所 属	開催日
梅比良 正弘	情報爆発時代におけるワイヤレス通信技術の将来展望	茨城大学大学院理工学研究科 教授	H27. 5.7
松原 正裕	自動車制御ソフトウェアの形式検証技術 ー安全と品質を確保するためにー	(株)日立製作所 日立研究所 情報制御研究センター グリーンモビリティ研究部	H27. 5.14
山田 晴利	ITS (高度交通システム) の最新動向と交通安全	東京大学 空間情報科学研究センター 非常勤講師	H27. 5.21
鶴野 将年	宇宙機電源システムの高機能化に向けた研究開発とその技術と民生応用	茨城大学大学院理工学研究科 准教授	H27. 5.28
吉野 雅彦	超微細加工による機能表面の開発	東京工業大学大学院理工学研究科 機械制御システム専攻 教授	H27. 6. 4
RobertK.Szilagyi	A Chemist's Perspective on the Origins of Life: Time, Distance, and Molecules ある科学者がみた生命の起源: 時間, 距離, そして分子	モンタナ州立大学化学科 Associate Professor	H27. 6.11
栗下 裕明	最先端科学・技術に欠かせない金属「タングステン」の魅力と課題 ー極限環境への挑戦ー	前 東北大学 金属材料研究所 准教授	H27. 6.18
吉川 佳広	有機分子の二次元構造制御と解析 ー分子を作って, 並べて, 観るー	独立行政法人産業技術総合研究所 電子光技術研究部門 分子集積デバイスグループ 主任研究員	H27. 6.25

2. 教員の学外活動

2.1 学外教育（2015年度）

氏名	学科・専攻等	種別	講義・講演名	実施主体
稲垣 照美	機械工学科	その他	科学の甲子園参加者強化トレーニング	茨城県教育庁
長 真啓	機械工学科	その他	文章表現法	茨城北西看護専門学校
倉本 繁	機械工学科	茨城大学主体の社会教育（公開講座以外）	日立一高高大連携講座	茨城大学工学部
倉本 繁	機械工学科	茨城大学主体の社会教育（公開講座以外）	茨城大学社会公開セミナー実践産業技術特論	茨城大学大学院理工学研究科
田中 光太郎	機械工学科	その他	スーパーサイエンスハイスクール SIP 革新的燃焼技術研究者ミニライブ 「謎がいっぱい！？ガソリン着火の最先端科学」	
田中 伸厚	機械工学科	その他	計算力学技術者 公認 CAE 技能講習会(熱流体力学分野)	日本機械学会
堀辺 忠志	機械工学科	その他	材料力学の基礎	(株)日立製作所総合教育センタ 日立総合技術研修所
堀辺 忠志	機械工学科	公開講座	ものづくり基礎理論講座	日立地区産業支援センター
増澤 徹	機械工学科	出前授業	東京大学精密工学科	
増澤 徹	機械工学科	出前授業	日立北高	
増澤 徹	機械工学科	公開講座	夢ナビライブ 2015 東京会場・命を救うための工学技術～人工心臓の研究～	
松村 邦仁	機械工学科	その他	原子力大学連携ネットワーク 共通講座 原子力工学基礎(Ⅱ)：核燃料サイクルに係る科目 第10回 原子力発電所の安全設計	原子力分野における大学連携ネットワーク (JNEN)
江口 美佳	生体分子機能工学科	出前授業	高大連携講座「次世代エネルギー 電池のはなし」	日立第一高等学校
北野 誉	生体分子機能工学科	出前授業	DNAから見る進化	茨城県立勝田高等学校
北野 誉	生体分子機能工学科	その他	第196回農林交流センターワークショップ	農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波事務所 国立研究開発法人 農業環境技術研究所

田中 伊知朗	生体分子機能工学科	出前授業	東海村 J-PARC での生命科学	県立日立第一高等学校
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	出前授業	東海村 J-PARC での生命科学	県立下館第一高等学校
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	自治体での社会教育	大人のための科学教室 最先端実験施設 J-PARC でわかった生命科学	日立シビックセンター科学館
福元 博基	生体分子機能工学科	出前授業	電気を通す高分子・光を発する高分子	茨城県立土浦湖北高等学校
山内 智	生体分子機能工学科	自治体での社会教育	物質と社会	茨城県県北生涯学習センター
鵜野 将年	電気電子工学科	その他	パワーエレクトロニクスに支えられる電池と太陽電池	国際科学技術財団, 姫路飾西高等学校
鵜野 将年	電気電子工学科	茨城大学主体の社会教育(公開講座以外)	宇宙機電源システムの高機能化に向けた研究開発とその技術と民生応用	茨城大学 社会公開セミナー
木村 孝之	電気電子工学科	自治体での社会教育	地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業 ものづくり基礎理論講座	公益財団法人日立地区産業支援センター
柳平 丈志	電気電子工学科	茨城大学主体の社会教育(公開講座以外)	ものづくり基礎理論講座「電気回路設計の基礎」	
横田 浩久	電気電子工学科	茨城大学主体の社会教育(公開講座以外)	光ファイバ通信入門	
武田 茂樹	メディア通信工学科	公開講座	豊かな生活環境を求めて -安全安心な社会づくりに貢献する工学研究- 「情報社会」	
矢内 浩文	メディア通信工学科	出前授業	模擬授業「間違える脳・間違えないコンピューター」	茨城県立土浦第二高等学校
矢内 浩文	メディア通信工学科	自治体での社会教育	茨城県・未来の科学者育成プロジェクト・高校生インターンシップ	茨城県教育委員会
矢内 浩文	メディア通信工学科	出前授業	茨城県立日立第一高等学校 日立一高と茨城大学工学部の高大連携講座「間違える脳・間違えないコンピューター」	
矢内 浩文	メディア通信工学科	出前授業	模擬授業「間違える脳・間違えないコンピューター」	福島県立磐城高等学校
石田 智行	情報工学科	自治体での社会教育	水戸市役所職員研修「オープンデータとその活用事例」	
外岡 秀行	情報工学科	出前授業	宇宙からの地球観測～衛星リモートセンシングの話(茨城県立下妻第一高等学校)	茨城県立下妻第一高等学校
熊澤 貴之	都市システム工学科	その他	いばらき子ども大学県央キャンパス	

熊澤 貴之	都市システム 工学科	その他	いばらき子ども大学県北キャンパス	NPO まいづる 19, NPO ひたち 親子の広場, NPO インパクト
藤田 昌史	都市システム 工学科	その他	海面上昇で最初に沈む国? ツバルの環境問題	
井上 康介	知能システム 工学科	出前授業	動物からロボットへ: 生物模倣型ロボディクス	磐城高校
井上 康介	知能システム 工学科	出前授業	動物からロボットへ: 生物模倣型ロボディクス	日立第一高校
井上 康介	知能システム 工学科	出前授業	動物からロボットへ: 生物模倣型ロボディクス	牛久高校
小貫 哲平	知能システム 工学科	その他	コンピュータ基礎 In	茨城キリスト教 大学
小貫 哲平	知能システム 工学科	その他	コンピュータ基礎 Io	茨城キリスト教 大学
小貫 哲平	知能システム 工学科	その他	コンピュータ基礎 II n	茨城キリスト教 大学
小貫 哲平	知能システム 工学科	その他	コンピュータ基礎 II o	茨城キリスト教 大学
小貫 哲平	知能システム 工学科	出前授業	白聖セミナーII 光の使い方 -ものづくり偏-	日立第一高等学 校 スーパーサイ エンスハイス クール
小貫 哲平	知能システム 工学科	出前授業	栄進プレカレッジ講座 光の使い方 -高校生編-	牛久栄進高等学 校
清水 淳	知能システム 工学科	その他	放送大学面接授業「日常生活とナノテクノロジー」	放送大学 茨城 学習センター
清水 淳	知能システム 工学科	その他	全国中小企業団体中央会 平成 27 年度 地域中小企業の 人材確保・定着支援事業 ものづくり基礎理論講座「加工 技術の基礎」	(株) ひたちな かテクノセンタ ー, (公財) 日 立地区産業支援 センター
坪井 一洋	知能システム 工学科	出前授業	模擬授業「シミュレーションとモデリング」	茨城県立北海道 第一高等学校
長山 和亮	知能システム 工学科	出前授業	医学と工学の融合 - バイオメカニクス - (茨城高等学 校)	茨城高等学校
森 善一	知能システム 工学科	茨城大学主 体の社会教 育(公開講 座以外)	国際学生サマーセミナー(工学部サマーセミナープログラ ム)	
楊 子江	知能システム 工学科	出前授業	自動制御とは何かワット蒸気機関から宇宙開発まで	茨城県立牛久栄 進高校
大山 研司	量子線科学専 攻	公開講座	日本物理学会 2015 年公開講座 「中性子線で切り拓 く物質科学の最先端」	日本物理学会
桑原 祐史	広域水圏環境 科学教育研究 センター	その他	衛星画像と簡易センサを用いた緑地環境情報の生成	IEEE AP-S アン テナ・伝搬研究 会
桑原 祐史	広域水圏環境 科学教育研究 センター	公開講座	豊かな生活環境を求めて-安全安心な社会づくりに貢献す る工学研究-	平成 27 年度茨城 県弘道館アカデ ミー県民大学

桑原 祐史	広域水圏環境 科学教育研究 センター	その他	宇宙から見る日本の災害	守谷市立高野小 学校 防災教室
桑原 祐史	広域水圏環境 科学教育研究 センター	茨城大学主 体の社会教 育（公開講 座以外）	生活環境圏のサステイナビリティ	[くるま座] 談会 21 世紀のサステ イナビリティ学 を語ろう 茨城 大学図書館

2.2 兼業・兼職

氏名	学科・専攻等	種別	事業先・主催	役職名	開始年	開始月	終了年	終了月
伊藤 吾朗	機械工学科	兼業	一般財団法人 大阪科学技術センター	「7000系アルミ合金製ライナーによる複合蓄圧器の充填効率とサイクル性能の向上」事業アドバイザー	2015	10	2018	03
伊藤 吾朗	機械工学科	兼業	公益財団法人 日立地区産業支援センター	ものづくり基礎理論講座講師	2015	09	2015	09
伊藤 吾朗	機械工学科	兼業	株式会社 ひたちなかテクノセンター	平成27年度戦略的基盤技術高度化事業研究開発委員	2015	07	2016	03
伊藤 吾朗	機械工学科	兼業	一般財団法人 石油エネルギー技術センター	複合圧力容器蓄圧器分科会委員	2015	04	2017	03
伊藤 吾朗	機械工学科	兼業	新構造材料技術研究組合	プロジェクト推進委員	2015	04	2016	03
伊藤 吾朗	機械工学科	兼業	一般財団法人 石油エネルギー技術センター	水素トレーラ容器・付属品技術基準分科会主査	2015	03	2016	03
伊藤 吾朗	機械工学科	兼業	一般財団法人 日本自動車研究所	腐食試験法作成 TF 委員	2015	02	2016	03
稲垣 照美	機械工学科	兼業	日立市環境政策課 環境を創る日立市民会議	理事	2014	04		
長 真啓	機械工学科	兼業	茨城北西看護専門学校		2015	04		
尾関 和秀	機械工学科	兼業	日本ファインセラミックス協会	「政府戦略分野に係る国際標準化活動」委員会の委員	2014	06		
関東 康祐	機械工学科	兼業	東京大学大学院工学系研究科原子力専攻	東京大学大学院工学系研究科原子力専攻原子炉実験計画 委員会委員	2011	02		
金野 満	機械工学科	その他	自動車技術会学術賞選考委員会	委員	2016	01	2016	05
金野 満	機械工学科	兼業	産業技術総合研究所	外来研究員	2015	07	2017	03
金野 満	機械工学科	出前授業	牛久栄進久高		2014	10		
金野 満	機械工学科	兼業	一般社団法人日本 DME 協会	一般社団法人日本 DME 協会フォーラム部会運営委員	2013	06		
金野 満	機械工学科	兼業	千葉大学	客員教授	2013	04	2016	03
金野 満	機械工学科	出前授業	佐竹高校		2009	12		
金野 満	機械工学科	出前授業	那珂高校		2008	11		
金野 満	機械工学科	出前授業	日立北高校		2008	06		
金野 満	機械工学科	兼業	(財) エルピーガス振興センター	「DME 燃料実用化促進委員会」委員	2005	04		
金野 満	機械工学科	兼業	(財) エルピーガス振興センター	「DME 燃料実証試験研究検討専門部会」部会長	2005	04		
金野 満	機械工学科	その他	日立ものづくりサロン	新エネルギーグループ幹事	2005	04		
金野 満	機械工学科	その他	DME フォーラム	DME ハンドブック編集委員会幹事	2005	04		

金野 満	機械工学科	兼業	(財) エルピーガス振興センター	DME 燃料実用化基盤整備総合委員会委員	2002	04		
金野 満	機械工学科	兼業	(財) エルピーガス振興センター	「DME 燃料標準スペックの確立研究」委員長	2002	04		
金野 満	機械工学科	その他	産業技術総合研究所	流動研究員	2000	04		
田中 光太郎	機械工学科	非常勤講師	茨城高等専門学校		2015	09	2016	03
田中 光太郎	機械工学科	兼業	国土交通省		2013	02	2017	03
田中 光太郎	機械工学科	その他	独立行政法人交通安全環境研究所	客員研究員	2012	04	2018	03
田中 伸厚	機械工学科	兼業	日本機械学会	JABEE 審査委員会	2015	10	2016	03
田中 伸厚	機械工学科	兼業	高度情報科学技術研究機構	「京」利用研究課題審査委員会	2015	10	2016	03
田中 伸厚	機械工学科	兼業	日本原子力研究開発機構	原子力研修委員会	2015	05	2016	03
田中 伸厚	機械工学科	非常勤講師	日本大学大学院	講師	2015	04	2015	09
田中 伸厚	機械工学科	兼業	千葉県産業振興センター	研究開発推進委員会	2015	04	2016	03
田中 伸厚	機械工学科	兼業	原子力規制委員会 原子力規制庁	技術評価検討会	2015	03	2016	02
田中 伸厚	機械工学科	兼業	日本学術振興会	科学研究費委員会	2014	12	2015	11
前川 克廣	機械工学科	兼業	一般財団法人茨城県中小企業振興公社	理事	2012	04		
前川 克廣	機械工学科	兼業	茨城県	茨城県工業技術センター 機関評価委員	2011	04		
前川 克廣	機械工学科	兼業	株式会社 M&M 研究所	取締役	2011	01	2017	03
前川 克廣	機械工学科	兼業	茨城県	いばらき成長産業振興協議会 (次世代自動車研究会) 運営委員・顧問	2010	04		
増澤 徹	機械工学科	兼業	文部科学省科学技術・学術政策研究所科学技術動向研究センター	専門調査員	2012	05		
増澤 徹	機械工学科	兼業	独立行政法人 科学技術振興機構 (JST)	A-STEP 探索タイプ 専門委員	2011	05		
増澤 徹	機械工学科	兼業	独立行政法人国立循環器病研究センター	開発委員会登録委員	2010	12		
増澤 徹	機械工学科	兼業	独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDO 技術委員	2010	05		
増澤 徹	機械工学科	兼業	独立行政法人医薬品医療機器総合機構	独立行政法人医薬品医療機器総合機構専門委員	2010	04		
五十嵐 淑郎	生体分子機能工学科	兼業	日本分析化学会	関東支部副支部長	2015	04	2016	03
五十嵐 淑郎	生体分子機能工学科	兼業	独立行政法人 物質・材料研究機構	リサーチアドバイザー	2014	09	2016	03
北野 誉	生体分子機能工学科	非常勤講師	山形大学 医学部	非常勤講師	2008	01		

木村 成伸	生体分子機能工学科	兼業	茨城大学生生活協同組合	茨城大学生生活協同組合理事	2015	06	2016	05
木村 成伸	生体分子機能工学科	兼業	茨城大学生生活協同組合	茨城大学生生活協同組合理事	2014	05	2015	05
久保田 俊夫	生体分子機能工学科	兼業	独立行政法人日本学術振興会 フッ素化学第155委員会	副委員長	2015	04	2020	03
久保田 俊夫	生体分子機能工学科	兼業	厚生労働省	粉じん対策指導委員	2015	04	2017	03
久保田 俊夫	生体分子機能工学科	兼業	公益社団法人茨城県水質保全協会	理事	2015	04	2016	03
久保田 俊夫	生体分子機能工学科	兼業	公益社団法人茨城県水質保全協会	理事	2013	04		
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	出前授業	茨城県日立第一高等学校	高大連携公開講座講師	2014	07		
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	その他	日立シビックセンター科学館	大人のための科学教室講師	2016	01		
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	出前授業	県立下館第一高等学校	茨城大学模擬授業講師	2015	10		
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	出前授業	茨城県日立第一高等学校	高大連携公開講座講師	2015	08		
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	兼業	日本中性子科学会	第13回日本中性子科学会各賞選考委員	2015	06	2016	03
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	兼業	新世代研究所	水和ナノ構造研究会委員	2015	04	2017	03
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	兼業	日本学術振興会産学協力研究委員会第169委員会	学振第169委員会学界委員	2014	06	2017	03
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	その他			2013	09	2017	03
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	兼業	日本原子力研究開発機構および高エネルギー加速器研究機構 J-PARC センター	中性子課題審査部会 P3 : ソフトマター・バイオマテリアル・液体分科会委員	2013	07	2017	03
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	その他	茨城県中性子利用促進研究会	iBIX 研究会幹事	2013	04	2017	03
田中 伊知朗	生体分子機能工学科	その他	中性子産業利用推進協議会	生物構造学研究会幹事	2013	04	2017	03
東 美和子	生体分子機能工学科	非常勤講師	福島工業高等専門学校		2015	04	2015	09
山内 智	生体分子機能工学科	非常勤講師	茨城キリスト教大学	兼任講師	2015	04		
山内 智	生体分子機能工学科	非常勤講師	福島工業高等専門学校	非常勤講師	2006	10		
岩瀬 謙二	マテリアル工学科	その他	(社) 日本アイソトープ協会	中性子応用専門委員会委員	2012	06	2016	03
永野 隆敏	マテリアル工学科	兼業	NHK 名古屋	番組製作相談役 (番組名: 超絶 凄ワザ!)	2015	02		
永野 隆敏	マテリアル工学科	出前授業	東京チタニウム		2012	02		
永野 隆敏	マテリアル工学科	出前授業	ロック技研		2011	11		

永野 隆敏	マテリアル工 学科	出前授 業	マニー株式会社		2011	10		
永野 隆敏	マテリアル工 学科	出前授 業	稲毛田刃物		2011	10		
永野 隆敏	マテリアル工 学科	出前授 業	筑波エンジニアリング		2011	03		
永野 隆敏	マテリアル工 学科	兼業	フロンティア応用原子科学研 究センター		2010	05		
今井 洋	電気電子工学 科	非常勤 講師	日立工業専門学校		2008	05		
鶴殿 治彦	電気電子工学 科	非常勤 講師	筑波大学大学院 電子・物理 工学専攻	客員教授	2015	12	2015	12
鶴殿 治彦	電気電子工学 科	兼業	文部科学省 科学技術専門家 ネットワーク専門調査委員	専門調査委員	2015	04	2016	03
木村 孝之	電気電子工学 科	非常勤 講師	茨城工業高等専門学校		2015	09		
鈴木 健仁	電気電子工学 科	その他	テラヘルツテクノロジーフォ ーラム	学術情報委員会委員	2014	04		
鈴木 健仁	電気電子工学 科	その他	電子情報通信学会 テラヘルツ 応用システム研究会	幹事補佐	2014	04	2016	03
鈴木 健仁	電気電子工学 科	その他	電気学会 メタマテリアル・プ ラズモニクスの光・電子デバ イス応用調査専門 委員会委員		2013	12	2015	11
祖田 直也	電気電子工学 科	兼業	電気学会 電力用磁性材料の 高度活用技術調査専門委員会	委員	2014	04	2017	03
柳平 丈志	電気電子工学 科	非常勤 講師	茨城高等工業専門学校	非常勤講師	2014	04		
柳平 丈志	電気電子工学 科	非常勤 講師	福島高等工業専門学校	非常勤講師	2003	04		
梅比良 正弘	メディア通信 工学科	兼業	一般社団法人 電子情報通信 学会	次期ソサイエティ会長 (通信)・理事	2014	06	2015	06
梅比良 正弘	メディア通信 工学科	兼業	総務省独立行政法人評価委員 会 委員		2013	07	2015	06
小峰 啓史	メディア通信 工学科	兼業	新エネルギー・産業技術総合 開発機構	ピアレビュー	2011	04		
杉田 龍二	メディア通信 工学科	兼業	公益社団法人 日本磁気学会	理事	2011	06	2015	05
中村 真毅	メディア通信 工学科	その他	独立行政法人 理化学研究所	客員研究員	2004	04		
矢内 浩文	メディア通信 工学科	非常勤 講師	玉川大学	非常勤講師	1999	04	2016	03
石田 智行	情報工学科	兼業	水戸市個人情報保護審議会	委員	2015	12		
石田 智行	情報工学科	その他	日本バーチャルリアリティ学 会学会誌委員会	委員	2014	04	2016	03
石田 智行	情報工学科	その他	日立市地域情報化推進会議	委員	2013	11	2016	03
上田 賀一	情報工学科	非常勤 講師	筑波大学	非常勤講師	2015	04	2017	03
岡田 信一郎	情報工学科	非常勤 講師	放送大学		2015	10	2015	10

鎌田 賢	情報工学科	非常勤講師	学校法人 常磐学園 常磐大学	国際学部非常勤講師	1998	04		
岸 義樹	情報工学科	兼業	茨城県商工労働観光審議会	茨城県商工労働観光審議会 副会長, 及び労働部会部会長 (2015~2016年度)	2015	04	2017	04
黒澤 馨	情報工学科	兼業	茨城県科学技術振興財団	つくば賞予備審査委員会委員	2015	04	2017	03
黒澤 馨	情報工学科	兼業	放送大学	客員教授	2015	04	2016	03
黒澤 馨	情報工学科	兼業	茨城県	いばらき研究開発推進事業「専門審査員」	2006	06		
黒澤 馨	情報工学科	兼業	有限会社 ラーニングアイ	技術アドバイザー	2006	02		
黒澤 馨	情報工学科	兼業	筑波大学	TARA プロジェクト審査会審査員	2005	11		
黒澤 馨	情報工学科	兼業	総務省情報通信政策局	「情報通信技術の研究開発の評価に関する会合」評価検討会委員	2005	07		
佐々木 稔	情報工学科	出前授業	日立北高等学校	日北セミナー講師	2010	07		
外岡 秀行	情報工学科	兼業	(一財)宇宙システム開発利用推進機構	ISS 搭載型ハイパースペクトルセンサ等研究開発技術委員会 委員	2016	02		
外岡 秀行	情報工学科	兼業	(国研)宇宙航空研究開発機構	ALOS-2 搭載地球観測用小型赤外カメラ(ALOS-2/CIRC) 定常運用段階終了及び後期利用段階移行前確認会委員	2015	08	2015	08
外岡 秀行	情報工学科	兼業	(一社)日本リモートセンシング学会	評議員	2014	08	2017	06
外岡 秀行	情報工学科	兼業	(一社)日本リモートセンシング学会	受託研究担当責任者	2014	06	2016	03
外岡 秀行	情報工学科	兼業	(一財)宇宙システム開発利用推進機構	HISUI 地上データシステム開発委員会委員長	2014	01	2016	03
外岡 秀行	情報工学科	兼業	(国研)宇宙航空研究開発機構	CIRC 利用検討委員会委員	2013	07	2016	03
外岡 秀行	情報工学科	兼業	(一財)宇宙システム開発利用推進機構	次世代地球観測衛星利用委員会 委員	2012	04	2017	03
羽瀨 裕真	情報工学科	兼業	総務省	戦略的情報通信研究開発推進制度専門評価委員	2004	10		
米倉 達広	情報工学科	兼業	茨城県	茨城県まちひとしごとと有識者会議委員	2015	05	2016	03
米倉 達広	情報工学科	兼業	社団法人茨城県情報サービス産業協会	顧問	2015	04	2016	03
米倉 達広	情報工学科	兼業	常陸大宮市	地域情報化推進委員会委員長	2015	04	2016	03
米倉 達広	情報工学科	兼業	日立市	地域情報化推進会議委員長	2015	04	2016	03
米倉 達広	情報工学科	兼業	茨城放送	番組審議会委員	2015	04	2016	03
米倉 達広	情報工学科	その他	総務省	ピアレビュー	2002	04		
米倉 達広	情報工学科	公開講座	茨城県 つくば IT フェア	研究成果公開	2001	11		

米倉 達広	情報工学科	兼業	茨城県商工労働部	テクノエキスパート	1996	04		
一ノ瀬 彩	都市システム工学科	兼業	常陸大宮市		2013	06		
一ノ瀬 彩	都市システム工学科	兼業	日立市		2013	06	2015	05
呉 智深	都市システム工学科	その他	中国 東南大学	兼任	2005	01		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	国土交通省国土交通大学校	平成 27 年度専門課程道路交通安全[歩行者自転車コース]講師	2015	09		
金 利昭	都市システム工学科	その他	一般社団法人 日本シェアサイクル協会 (J S C A) 顧問	一般社団法人 日本シェアサイクル協会 (J S C A) 顧問	2014	11		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	国土交通省国土交通大学校	平成 26 年度専門課程道路交通安全[歩行者自転車コース]講師	2014	09		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	稲敷市地域公共交通会議 委員長	稲敷市地域公共交通会議 委員長	2014	06		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	水戸市 都市交通戦略会議 会長	水戸市 都市交通戦略会議 会長	2014	05		
金 利昭	都市システム工学科	その他	地域科学研究会	自転車まちづくりフォーラム実行委員会	2014	04		
金 利昭	都市システム工学科	出前授業	福島県立磐城高等学校 講師	福島県立磐城高等学校 講師	2014	04		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	つくば市 自転車のまちつくば推進委員会 委員長	つくば市 自転車のまちつくば推進委員会 委員長	2014	04		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	水戸市 水戸市環境審議会 会長	水戸市 水戸市環境審議会 会長	2014	04		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	水戸市 自転車利用環境整備審議会 会長	水戸市 自転車利用環境整備審議会 会長	2014	04		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	水戸市	自転車利用環境計画策定委員会委員長	2014	01	2016	03
金 利昭	都市システム工学科	非常勤講師	国土交通省国土交通大学校	平成 25 年度専門課程道路交通安全[歩行者自転車コース]講師	2013	09		
金 利昭	都市システム工学科	非常勤講師	国土交通省国土交通大学校	平成 24 年度専門課程道路交通安全[歩行者自転車コース]講師	2012	09		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	茨城県	茨城県自転車走行環境整備推進連絡会議 委員	2008	04		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	国土交通省道路局	自転車交通網整備計画策定手法検討委員会 委員	2007	06		
金 利昭	都市システム工学科	兼業	国土交通省道路局	自転車対応型道路設計基準検討ワーキング 委員	2007	06		
車谷 麻緒	都市システム工学科	出前授業	茨城県立太田第一高等学校 模擬授業		2015	10	2015	10
車谷 麻緒	都市システム工学科	その他	茨城県日立第一高等学校, 平成 27 年度高大連携事業に係る講座講師		2015	08	2015	08
沼尾 達弥	都市システム工学科	兼業	独立行政法人理化学研究所	客員研究員	2015	01	2017	03

沼尾 達弥	都市システム 工学科	兼業	東日本高速道路株式会社茨城 地域技術懇談会委員	茨城地域技術懇談会委員	2014	06		
沼尾 達弥	都市システム 工学科	兼業	茨城県土木部検査指導課	茨城県リサイクル建設資 材評価認定委員会委員長	2003	04		
沼尾 達弥	都市システム 工学科	兼業	茨城県高萩市	建築審査会 会長	2003	04		
原田 隆郎	都市システム 工学科	兼業	国土交通省関東地方整備局常 陸河川国道事務所	総合評価審査分科会委員	2012	04	2018	03
原田 隆郎	都市システム 工学科	兼業	国土交通省関東地方整備局常 陸海浜公園事務所	総合評価審査分科会委員	2012	04	2018	03
原田 隆郎	都市システム 工学科	兼業	国土交通省関東地方整備局	専門的技術支援者	2014	05	2018	03
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	水戸市自転車利用環境整備審 議会	委員	2014	07	2016	
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	水戸市自転車利用環境計画策 定委員会・水戸市	委員	2014	03	2016	03
平田 輝満	都市システム 工学科	その他	一般社団法人レジリエンス協 会定例会	講演者	2014	02		
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	国土交通省航空局 首都圏空 港機能強化技術検討小委員会	委員	2013	11		
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	国土交通省交通政策審議会・ 航空分科会技術・安全部会	委員	2013	06		
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	一財) 運輸政策研究機構運輸 政策研究所	非常勤研究員	2013	04		
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	国土交通省交通政策審議会・ 航空分科会基本政策部会	委員	2012	10		
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	(一財) 空港環境整備協会 「航空環境研究会」	専門委員	2012	09		
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	国土交通省航空局 航空管制 事務適正化検討委員会	委員	2011	08		
平田 輝満	都市システム 工学科	兼業	国土交通省航空局 将来の航 空交通システムに関する推進 協議会	委員	2010	04		
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	日本技術士会	技術士試験委員	2016	02	2017	03
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県企業局	県西広域水道用水供給事 業意見聴取委員	2016	02	2016	02
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県企業局	県南広域水道用水供給事 業意見聴取委員	2016	02	2016	02
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県企業局	県中央広域水道用水供給 事業意見聴取委員	2016	02	2016	02
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県土木部	1,4 ジオキサンの処理に 関する調査検討会委員	2015	10	2017	10
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県企業局	那珂川浄水場運転管理等 業務委託業者審査会委員 長	2015	10	2016	03
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県生活環境部	茨城県環境影響評価審査 会委員	2015	08	2017	07
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	日本水環境学会	Associate Editor of Journal of Water and Environment Technology	2015	08	2016	07

藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	Indian Institute of Technology Roorkee	Examiner of Ph. D. thesis	2015	08	2016	02
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県立日立第一高等学校	平成 27 年度高大連携事 業に係わる講座講師	2015	08	2015	08
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県土木部	茨城県下水道指定管理者 選定委員会委員長	2015	07	2017	07
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	土木学会技術推進機構技術者 教育プログラム審査委員会審 査チーム	オブザーバー	2015	07	2016	03
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	公益財団法人日本下水道新技 術機構	建設技術（下水道）審査 証明委員会委員	2015	06	2016	03
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	公益財団法人日本下水道新技 術機構	第 4 審査証明委員会副委 員長	2015	06	2016	03
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	水戸市	千波湖アオコ集積防止業 務委託に係わる技術提案 競技審査委員	2015	05	2015	05
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	日本技術士会	技術士試験委員	2015	02	2016	03
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県土木部	茨城県下水道事業経営懇 談会会長	2015	02	2020	02
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	秋田県横手市	横手市水道ビジョン策定 委員会委員	2014	09	2016	03
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県企業局	経営懇談会会長	2014	08	2019	03
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	日本水環境学会	Associate Editor of Journal of Water and Environment Technology	2014	07	2015	07
藤田 昌史	都市システム 工学科	兼業	茨城県生活環境部	茨城県環境影響評価審査 会委員	2014	06	2015	07
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	日立市	日立市新庁舎建設バリア フリー関連設備検討委員 会 委員長	2013	05		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	ひたちなか市	ひたちなか市都市計画審 議会 委員長	2012	08		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	ひたちなか市	ひたちなか市交通バリア フリー基本構想推進協議 会 会長	2009	02		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	日立市	日立市都市計画審議会 委員	2007	09		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	日立市	日立市地域公共交通会 議・会長	2007	01		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	日立市	日立市交通バリアフリー 連絡協議会 委員長	2006	07		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	ひたちなか市	ひたちなか福祉有償運送 等運営協議会 委員	2006	04		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	茨城県土木部（2014.4 より 水戸市へ移管）	「国道 123 号スマート IC」社会実験推進協議会 委員	2006	04		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	自動車安全運転センター	「自動車事故防止事業に 関する成果目標」委員会 委員	2006	03		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	水戸市	水戸市福祉有償運送運営 協議会 委員	2006	01		

山田 稔	都市システム 工学科	兼業	笠間市	笠間市福祉有償運送運営 協議会 会長	2005	12		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	東京都足立区長(2005- 2012-) 葛飾区長(2007-) 江戸 川区長(2009-)	東京都特別区第5ブロッ ク福祉有償運送運営協議 会 会長	2005	10		
山田 稔	都市システム 工学科	兼業	水戸市	水戸市都市計画審議会委 員	2003	11	2015	05
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	国土技術研究センター	平成 27 年度海岸委員会 委員	2015	08	2016	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	日本技術者教育認定機構	日本技術者教育認定機構 の認定審査にかかわる主 審査員	2015	08	2016	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	地球環境産業技術研究機構	統合モデル WG 委員	2015	08	2016	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	茨城県	茨城沿岸海岸保全基本方 針計画改訂検討委員会委 員長	2015	06	2016	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	国土交通省関東地方整備局	那珂川河川整備計画有識 者会議委員	2015	06	2016	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	非常勤 講師	茨城県海岸協会	通常総会講演講師	2015	05		
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	国土交通省関東地方整備局	関東地方整備局事業評価 監視委員会委員	2015	04	2017	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	国土交通省国土技術政策総合 研究所	国土交通省国土技術政策 総合研究所研究評価委員 会分科会(第三部会) 委 員	2015	04	2017	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	国土交通省関東地方整備局常 陸河川国道事務所	東海地区沈下検討委員会 委員長	2015	03	2016	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	日本技術士会	平成 27 年度技術士試験 委員	2015	02	2016	03
横木 裕宗	都市システム 工学科	兼業	茨城県水戸生涯学習センター	平成 25 年度県民大学前 期講座講師	2013	07		
梅津 信幸	知能システム 工学科	兼業	茨城県立水戸工業高等学校	評議員	2013	04		
清水 淳	知能システム 工学科	非常勤 講師	放送大学(茨城学習センタ ー)	非常勤講師	2012	04		
竹内 亨	知能システム 工学科	非常勤 講師	茨城キリスト教大学		2000	04		
長山 和亮	知能システム 工学科	兼業	日本学術振興会	書面審査員・評価員	2015	04		
長山 和亮	知能システム 工学科	非常勤 講師	名古屋工業大学大学院工学研 究科共同ナノメディシン科学 専攻	教授	2014	04		
長山 和亮	知能システム 工学科	非常勤 講師	茨城北西看護専門学校	講師	2014	04		
長山 和亮	知能システム 工学科	出前授 業	茨城高等学校	教授	2015	11	2015	11
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	福島県立磐城高等学校	非常勤講師	2011	06		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立勝田高等学校	非常勤講師	2010	11		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立取手第一高等学校	非常勤講師	2009	07		

森 善一	知能システム 工学科	公開講 座	茨城県立日立第一高等学校	非常勤講師	2009	04		
森 善一	知能システム 工学科	兼業	財団法人茨城県中小企業振興 公社	中小企業テクノエキス パート	2009	04	2015	05
森 善一	知能システム 工学科	公開講 座	茨城大学	非常勤講師	2008	11		
森 善一	知能システム 工学科	公開講 座	茨城大学	非常勤講師	2008	10		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立土浦湖北高等学校	非常勤講師	2007	11		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立水戸桜ノ牧高等学校	非常勤講師	2006	11		
森 善一	知能システム 工学科	公開講 座	茨城大学	非常勤講師	2006	09		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立日立第一高等学校	非常勤講師	2006	08		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立日立北高等学校	非常勤講師	2006	08		
森 善一	知能システム 工学科	その他	茨城大学	パネラー	2006	02		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立土浦湖北高等学校	非常勤講師	2005	10		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立日立第一高等学校	非常勤講師	2005	09		
森 善一	知能システム 工学科	出前授 業	茨城県立土浦湖北高等学校	非常勤講師	2005	06		
村上 雄太郎	共通講座	その他	昭和女子大学	課程博士 学位論文審査 員委員会の委員	2015	11	2016	01
大山 研司	量子線科学専 攻	兼業	高エネルギー加速器研究機構	客員教員	2010	04		
高橋 東之	量子線科学専 攻	兼業	サイエンス&テクノロジー株 式会社	講師	2013	08		
海野 昌喜	量子線科学専 攻	兼業	理化学研究所	客員研究員	2002	05		
桑原 祐史	広域水圏環境 科学教育研究 センター	兼業	一般社団法人 CO2 濃度マップ 普及協会	理事	2010	10		
桑原 祐史	広域水圏環境 科学教育研究 センター	兼業	NPO 法人 おいもジョポット	監事	2010	04		
桑原 祐史	広域水圏環境 科学教育研究 センター	その他	NPO 法人 GIS 総合研究所いば らき	理事	2004	01		
岩佐 和晃	フロンティア 応用原子科学 研究センター	非常勤 講師	名古屋大学大学院工学研究科	集中講義講師	2015	12	2015	12
岩佐 和晃	フロンティア 応用原子科学 研究センター	兼業	(財)総合科学研究機構東海事 業センター	利用研究課題審査会 (PEC)「分科会」委員	2015	05	2017	03
岩佐 和晃	フロンティア 応用原子科学 研究センター	兼業	(財)総合科学研究機構東海事 業センター	利用研究課題審査会 (PEC)委員	2015	05	2017	03
岩佐 和晃	フロンティア 応用原子科学 研究センター	兼業	東京大学物性研究所附属中性 子科学研究施設	運営委員会委員	2015	04	2017	03
岩佐 和晃	フロンティア 応用原子科学 研究センター	兼業	(独) 日本学術振興会	特別研究員等審査会専門 委員及び国際事業委員会 書面審査員・書面評価員	2014	08	2016	07
岩佐 和晃	フロンティア 応用原子科学 研究センター	兼業	日本物理学会	日本物理学会論文誌 Journal of the Physical Society of Japan 編集委員	2006	09		

2.3 社会貢献活動(行政機関等)

氏名	学科・専攻等	審議会・委員会等名称	依頼者名	役割(委員長等)
稲垣 照美	機械工学科	環境を創る日立市民会議	日立市環境政策課	理事
田中 光太郎	機械工学科	国土交通省交通運輸技術開発推進委員会		委員
田中 伸厚	機械工学科	原子力規制委員会 原子力規制庁 技術評価検討会		委員
堀辺 忠志	機械工学科	中小企業テクノエキスパート	茨城県中小企業振興公社	中小企業の技術相談
増澤 徹	機械工学科	「次世代型補助循環システムの評価方法」ワーキンググループ	国立循環器病研究センター	
増澤 徹	機械工学科	J-MACS 有害事象判定委員会	医薬品医療機器総合機構	委員
増澤 徹	機械工学科	日本学術会議		連携会員
久保田 俊夫	生体分子機能工学科	厚生労働省粉じん対策指導委員	厚生労働大臣	粉じん対策指導委員
鶴殿 治彦	電気電子工学科	文部科学省 科学技術専門家ネットワーク専門調査委員		
田中 正志	電気電子工学科	エコフェスひたち 2015 実行委員会	日立市役所	副委員長
横田 浩久	電気電子工学科	大口径マルチモード光ファイバ・コネクタ及びその通信性能に関する国際標準化・普及基盤構築	一般財団法人光産業技術振興協会	委員
石田 智行	情報工学科	水戸市個人情報保護審議会		委員
石田 智行	情報工学科	日立市地域情報化推進会議		委員
鎌田 賢	情報工学科	いばらき近未来実証推進事業	茨城県委託事業(株式会社つくば研究支援センター)	プロジェクト推進委員
岸 義樹	情報工学科	茨城県商工労働観光審議会 雇用部会 (部会長)	茨城県知事 橋本昌	部会長
岸 義樹	情報工学科	茨城県商工労働観光審議会 (副会長)	茨城県知事 橋本品	副会長, 労働部会部会長
米倉 達広	情報工学科	茨城県情報サービス産業協会顧問	(社)茨城県情報サービス産業協会	顧問
米倉 達広	情報工学科	茨城県総合戦略会議 有識者会議	茨城県	委員
米倉 達広	情報工学科	地域情報化推進会議	常陸大宮市	委員長
金 利昭	都市システム工学科	稲敷市 地域公共交通会議 会長	稲敷市	会長
金 利昭	都市システム工学科	つくば市 自転車のまちつくば推進委員会 委員長		委員長
金 利昭	都市システム工学科	水戸市 都市交通戦略会議 委員長	水戸市	委員長
金 利昭	都市システム工学科	水戸市 環境審議会 会長	水戸市	委員長
金 利昭	都市システム工学科	水戸市 自転車利用環境整備審議会 会長	水戸市	会長

熊澤 貴之	都市システム 工学科	高萩市空家等対策協議会委員		
熊澤 貴之	都市システム 工学科	日立市園舎改築事業設計プロポーザル審査委員会委員	水戸市	委員長
熊澤 貴之	都市システム 工学科	水戸市都市交通戦略会議	水戸市	副会長
小林 薫	都市システム 工学科	水戸市新ごみ処理施設事業者選定評価委員会	水戸市	委員
原田 隆郎	都市システム 工学科	茨城県市町村橋梁長寿命化修繕計画策定委員会		
原田 隆郎	都市システム 工学科	茨城県橋梁長寿命化修繕計画検討委員会		
原田 隆郎	都市システム 工学科	国土交通省関東地方整備局国営常陸海浜公園事務所総合 評価審査分科会		
原田 隆郎	都市システム 工学科	国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所総合評価 審査分科会		
横木 裕宗	都市システム 工学科	関東地方河川技術懇談会	国土交通省関東地 方整備局	委員
周 立波	知能システム 工学科	常陽ビジネスアワード, 審査委員	常陽銀行頭取 寺 門 一義	審査委員
周 立波	知能システム 工学科	茨城県工業技術センター, 外部評価委員長	茨城県工業技術セ ンター長, 武者也 寸志	外部評価委員長
周 立波	知能システム 工学科	茨城県工業技術研究会, 顧問	会長 加藤木 克 也	顧問
周 立波	知能システム 工学科	(公財) 茨城県中小企業振興公社, 理事		理事
周 立波	知能システム 工学科	(公財) 日立地区産業支援センター, 評議員	センター長 大原 隆史	評議員
周 立波	知能システム 工学科	日立ものづくり協議会, 副会長		副会長
周 立波	知能システム 工学科	茨城県グローバルニッチトップ [®] 企業育成推進会議委員 会, 委員		委員
住谷 秀保	知能システム 工学科	2016 水戸市田んぼアートプロジェクト (地域振興事業)	水戸市経済産業部 農政課	テクニカルアド バイザ
住谷 秀保	知能システム 工学科	2015 水戸市田んぼアートプロジェクト (地域振興事業)	水戸市経済産業部 農政課	テクニカルアド バイザ
住谷 秀保	知能システム 工学科	日立シビックセンター科学館夏の特別展	日立市日立シビッ クセンター	テクニカルアド バイザ
森 善一	知能システム 工学科	ロボットイノベーション戦略会議	茨城県	委員
森 善一	知能システム 工学科	ロボット実証支援事業	茨城県	アドバイザー 「介護・福祉ロ ボット」
池畑 隆	量子線科学専 攻	ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事 業」審査委員会	茨城県中小企業団 体中央会	委員

VI 国際交流

1. 国際交流実績

平成27年度の教員の海外渡航者、外国人研究者等の受入数の実績を下の表に示す。

国際交流の実績

項 目	経 費 区 分	人数
I 教員の海外渡航者数	(1) 国立大学法人	15
	(2) 科学研究費補助金	28
	(3) 学術振興会	0
	(4) その他	48
	計	91
II 外国人研究者等受入数	(1) 日本学術振興会	2
	(2) 外国政府機関等	0
	(3) 公益法人	0
	(4) 私費	1
	(5) その他	0
	計	3

2. 留学生の受入れと支援

所属と出身国に分けた留学生の受入状況を下の表に示す。

国費留学生の受入状況

(平成 27 年4月 1 日付け)

国籍		国 費 留 学 生											小 計	合 計
区 分	UAE	ナイジェリア	中国	韓国	コソボ*	マレーシア	エジプト	ポーランド	インドネシア	ウガンダ	サモア独立国			
学 部	1年次												0	0
	2年次												0	0
	3年次												0	0
	4年次												0	0
	留年生												0	0
	大 学 院	1年次	1											1
	2年次												0	0
	留年生												0	0
	1年次												0	0
	2年次			1				1					2	2
	3年次												0	0
	留年生												0	0
研究生 (学部)													0	0
研究生 (大学院)													0	0
博士特別研究生													0	0
科目等履修生 (学部)													0	0
科目等履修生 (大学院)													0	0
特別聴講学生 (学部)													0	0
特別聴講学生 (大学院)													0	0
小 計		1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	3
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(上欄：男性，下欄：女性)

私費留学生の受入状況

(平成27年4月1日付け)

国籍		私費留学生														小計	合計			
区分	中国	インドネシア	ミャンマー	マレーシア	ベトナム	スリランカ	インド	バングラデシュ	台湾	ニュージーランド	韓国	エジプト	モロッコ	ネパール	フィリピン					
学部	1年次	5			2	3											10	13		
		1			2													3		
	2年次	6			1													7	9	
		0			1	1													2	
	3年次	10			2	2													14	20
		2			1	3													6	
部	4年次	4			2	7						1						14	17	
		1			2													3		
	留年生	2		1	3							2						8	8	
																		0		
大	1年次	7																7	12	
		3				2												5		
	2年次	7				1				1								9	15	
		4			1								1					6		
学	留年生	1																1	1	
																		0		
院	1年次	3			1													4	5	
		1																1		
	2年次	3							1									4	6	
								1					1					2		
	3年次	(1)	2		2												(1)	4	(1) 4	
院	留年生												1					1	2	
		1																1		
研究生 (学部)	5				1													6	6	
研究生 (大学院)																		0	0	
博士特別研究生																		0	0	
科目等履修生 (学部)																		0	0	
科目等履修生 (大学院)																		0	0	
特別聴講学生 (学部)																		0	0	
特別聴講学生 (大学院)																		0	0	
小計	55	0	1	13	14	0	0	1	1	0	3	1	0	0	0		89	118		
	13	0	0	7	6	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0		29			

(上欄：男性，下欄：女性，()内は休学者数の内訳)

奨学金受給者の一覧を下の表に示す。

区分		国費	マレーシア政府派遣	学習奨励費	茨城大学国際交流育英奨学金	ロータリー米山記念奨学会	筑波銀行記念奨学金	日揮・実吉奨学会	ドコモ留学生奨学金	久保田豊基金	マブチ国際育英財団奨学金	ウシオ財団大学院奨学金	博士後期課程奨学生	合計
学部	1年次		2	2	1						1			6
			2											2
	2年次		1											1
			1											1
	3年次		2	1										3
			1					1						2
	4年次		4		1	3	1							9
			2											2
大学院	前期課程	1年次	1						1					1
		2年次				2	1							3
	後期課程	1年次			1								3	4
		2年次	2									1	2	3
		3年次								1				1
														0
	研究生													0
	(学部)													0
研究生	1												1	
(大学院)													0	
特別聴講学生													0	
(大学院)													0	
特別聴講学生													0	
(大学院)													0	
小計		4	9	4	4	4	1	0	0	0	1	0	3	30
		0	6	0	0	2	0	2	1	1	0	1	2	15
合計		4	15	4	4	6	1	2	1	1	1	1	5	45

(上欄：男性，下欄：女性)

チューターの実績

平成27年度は以下の24名の留学生に対してチューターが付けられた。

(学部生8名，博士前期課程学生3名，博士後期課程学生3名，研究生8名，特別聴講生2名)

3. 国際交流会館の概要と実績

国際交流会館の概要と実績を表に示す。

国際交流会館の概要

棟	区 分		部 屋 数
単 身 棟	留 学 生 用		11 部屋
	チューター用		1 部屋
	研 究 者 用		3 部屋
家 族 棟	夫 婦 室	留 学 生 用	2 部屋
	〃	研 究 者 用	1 部屋
	家 族 室	留 学 生 用	1 部屋
	〃	研 究 者 用	1 部屋
合 計			20 部屋

〒316-0036 日立市鮎川町6-10-3 (単身棟)

〒316-0036 日立市鮎川町6-10-4 (家族棟)

国際交流会館の27年度の実績(留学生のみ)

		入居希望応募者数	許可者数 (留学生)	居住者総数	部屋別
学 部 生	2 年 次	4	0	0	単 身 室
	3 年 次 以 上	4	4	4	
大 学 院 生	前 期 課 程	8	5	5	
	後 期 課 程	3	0	0	
学術交流協定大学留学生		2	2	2	
研 究 生 等 留 学 生		4	2	2	
学 部 生		2	2	4	夫 婦 室
大 学 院 生		0	0	0	
研 究 生 等		0	0	0	
学 部 生		0	0	0	家 族 室
大 学 院 生		2	1	4	
研 究 生 等		0	0	0	
合 計		29	16	21	

4. 大学間および学部間学術交流協定

大学間および学部間学術交流協定の状況を下表に示す。

大学名, 国名, 協定締結日

大 学	国 名	協 定 締 結 日	備 考
アラバマ大学バーミングハム校	アメリカ合衆国	1984 年11月12日	大学間
復旦大学	中華人民共和国	1988 年 3月27 日	大学間
忠北大学校	大韓民国	1991 年 5月 8日	大学間
デ・ラ・サール大学	フィリピン	1997 年 6月 2 日	大学間
浙江農業大学	中華人民共和国	1997 年11月10 日	大学間
イースタン・ワシントン大学	アメリカ合衆国	1999 年 2月16 日	大学間
ポーランド日本情報工科大学	ポーランド	2000 年 5月 1 日	学部間
武漢科技大学	中華人民共和国	2006 年 1月 1 日	学部間

あとかき

工学部年報2016をお届けします。お忙しい中で快く原稿をご提供下さった
総務係・学務第一係・学務第二係・専門職員（学務）・IR室・IT基盤センターな
らびに各領域の方々に感謝いたします。

工学部広報委員 年報担当 佐藤直幸・庄村康人